

**藤沢市**  
**高齢者の保健・福祉に関する調査**  
**報告書**

令和 2 年 3 月

藤沢市



# 目 次

第1章 調査の概要	1
1. 調査実施の目的	3
2. 調査の対象者及び調査方法等	3
3. 回収結果	3
4. 調査項目	3
5. 調査結果を見る上での注意事項	4
第2章 調査結果の詳細	5
1. 基本属性	7
(1) 回答者の属性	7
2. 住まいの状況について	14
(1) 住居状況	14
(2) 住まいについて困っていること	17
(3) 要介護認定を受けた時の生活についての希望	21
(4) 住み慣れたご自宅で暮らし続けるために必要なこと	25
3. 健康状態について	27
(1) 主体的健康観	27
(2) かかりつけ医等の有無	31
(3) 服用薬の種類	33
(4) 食事を食べる時の状況	36
4. 外出の状況について	39
(1) 外出頻度	39
(2) 外出時の移動手段	42
(3) 外出しない理由	45
(4) 外出しない日に過ごす相手	48
5. 買い物の状況について	50
(1) 買い物で不便に感じること	50
(2) 買い物で不便を感じる理由	54
(3) 買い物で必要とする（希望する）支援やサービス	57
6. 同居の家族以外のお付き合いの状況について	60
(1) 同居の家族以外で付き合いや連絡を取り合う人の有無	60
(2) 近隣や地域の方と付き合う機会	63
(3) 付き合いがない理由	66
7. 生きがい・楽しみについて	68
(1) 充実感や生きがいを感じる事	68
(2) 生きがいづくり・社会参加に必要な支援	72
(3) 老人クラブ（ゆめクラブ）の加入状況	76
(4) 老人クラブ（ゆめクラブ）の活動機会	79

(5) 老人クラブに参加する条件	82
8. 就労の状況について	84
(1) 現在の就労状況	84
(2) 仕事をしている（または探している）理由	86
(3) 今後の働き方	89
(4) 今後の就労形態の希望	92
(5) 就労するうえで重視すること	95
9. 地域で参加している活動について	97
(1) 地域で参加している活動の有無	97
(2) 地域で参加している活動	100
(3) 地域の活動に参加した理由	103
(4) 今後、地域で参加したい活動	106
(5) 地域の活動に参加する上で支障となることや問題点	109
(6) 手助けできること	112
(7) 「いきいきパートナー事業」の認知	115
(8) 「いきいきパートナー事業」に参加していない理由	118
10. 普段の生活の中での不安や心配ごとについて	121
(1) 現在のお住まいで生活を続けていく上で、あれば助かる地域の手助け	121
(2) 家事援助の具体的な内容	124
(3) 移動支援の具体的な内容	127
(4) 運転免許証の自主返納について	129
(5) 自主返納を考えた理由	133
(6) 自主返納をためらう理由	135
11. 相談先について	137
(1) 健康や福祉、介護のことなどで困った時の相談先	137
(2) 地域包括支援センターの認知度	140
(3) 地域包括支援センターを知ったきっかけ	143
(4) 地域包括支援センターの利用満足度	146
12. 認知症について	149
(1) 認知症になった場合の暮らし方	149
(2) ご自身またはご家族が認知症になった場合、不安に感じること	152
(3) 市が重点を置くべき認知症施策	155
13. 人生最期の時（終活）について	158
(1) ご自身の人生最期の時（終活）について家族との共有状況	158
14. 権利擁護について	160
(1) 判断能力が不安になったときに利用したい支援やサービス	160
(2) 成年後見人の希望	163
(3) 「ふじさわ あんしんセンター」の認知度	166
15. 65歳からの健康づくり事業(介護予防事業)等について	169
(1) 介護予防実施の場の参加経験	169

(2) 参加したことのある介護予防に関する講座や講演会、事業	172
(3) 介護予防に関して、力を入れてほしいこと	175
(4) 普段の介護予防の取り組み状況	178
(5) 介護予防の具体的な取り組み	181
(6) 介護予防に取り組むことになった主なきっかけ	183
16. 介護予防・日常生活支援総合事業の検討	185
(1) 交流できる通いの場として通いたいもの	185
(2) 自宅から通いの場へ通うことができるか	188
(3) 通いの場への移動時間・移動手段の希望	191
(4) ご自身で通いの場へ通えない理由	196
(5) 通いの場に通うための支援	199
17. 高齢者いきいき交流助成券について	201
(1) 高齢者いきいき交流助成券の利用状況	201
(2) 高齢者いきいき交流助成券のサービス（施設）利用状況	204
(3) 高齢者いきいき交流助成券利用による健康維持や介護予防効果の実感	206
(4) 高齢者いきいき交流助成券を利用していない理由	209
(5) 高齢者いきいき交流助成券対象施設利用希望	211
18. 高齢者に対する施策（サービスや事業など）について	213
(1) 高齢者に対する施策（サービスや事業など）に関する情報の入手方法	213
(2) 今後優先すべき施策（サービスや事業など）	216
(3) 高齢者に対するサービスの利用者負担について	219
19. 介護保険制度について	222
(1) 介護保険料について	222
(2) 保険料とサービスに対する考え	225
20. 災害時の避難支援について	228
(1) 災害時の避難支援について	228
(2) 災害時の避難支援の必要性	233
(3) 避難支援してもらいたい相手	236
21. 長生きについて	239
(1) 長生きについての考え	239
22. 今後の高齢者保健福祉施策に対するご意見	242

第3章 調査票	251
---------	-----



# 第 1 章 調査の概要



## 1. 調査実施の目的

本市の高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画である「いきいき長寿プランふじさわ2020～藤沢市高齢者保健福祉計画・第7期藤沢市介護保険事業計画～」について、見直しを行い、新たな計画を策定するにあたり、本市の高齢者の生活実態や意識・意向、課題等を把握し、施策の計画的な推進を図るための基礎資料を得ることを目的に実施した。

## 2. 調査の対象者及び調査方法等

<b>調査地域</b>	藤沢市全域
<b>調査対象</b>	65歳以上で、介護保険の要介護・要支援の認定を受けていない方
<b>対象者数</b>	4,000人
<b>抽出法</b>	住民基本台帳に基づく無作為抽出
<b>調査方法</b>	郵送によるアンケート調査（お礼兼督促ハガキ1回）
<b>調査期間</b>	令和元年11月20日（水）～12月13日（金）

## 3. 回収結果

<b>対象者数</b>	4,000
<b>有効回収数</b>	2,844
<b>有効回収率</b>	71.1%

## 4. 調査項目

<ul style="list-style-type: none"> <li>○回答者の属性（性・年齢・居住地域 など）</li> <li>○お住まいの状況について</li> <li>○健康状態について</li> <li>○外出の状況について</li> <li>○買い物の状況について</li> <li>○同居の家族以外のお付き合いの状況について</li> <li>○生きがい・楽しみについて</li> <li>○就労の状況について</li> <li>○地域で参加している活動について</li> <li>○普段の生活の中での不安や心配ごとについて</li> <li>○相談先について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○認知症について</li> <li>○人生最期の時（終活）について</li> <li>○権利擁護について</li> <li>○65歳からの健康づくり事業（介護予防事業）等について</li> <li>○介護予防・日常生活支援総合事業について</li> <li>○高齢者いきいき交流助成券について</li> <li>○高齢者に対する施策（サービスや事業など）について</li> <li>○介護保険制度について</li> <li>○災害時の避難支援について</li> </ul> <p style="text-align: right;">等</p>
--	---

## 5. 調査結果を見る上での注意事項

- ・表、グラフ中の「n」は、各設問に対する「回答者数（調査数）」を示している。
- ・百分率（%）の計算は、「n」を分母とし、小数第2位を四捨五入して表示している。したがって、単数回答（1つだけ選ぶ問）においても、四捨五入の影響で、%を足し合わせて100%にならない場合がある。
- ・複数回答（2つ以上選んでよい問）においては、%の合計が100%を超える場合がある。
- ・本文、表、グラフ中は、表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合がある。
- ・平成28年度（前回）調査では無回答を除外して集計したため、今回調査と比較する際には注意する必要がある。

## 第2章 調査結果の詳細

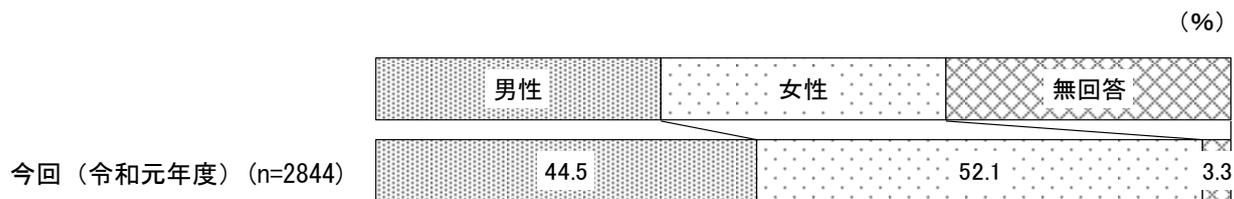


## 1. 基本属性

### (1) 回答者の属性

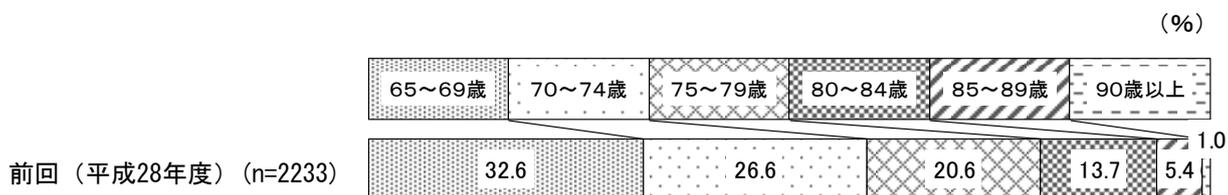
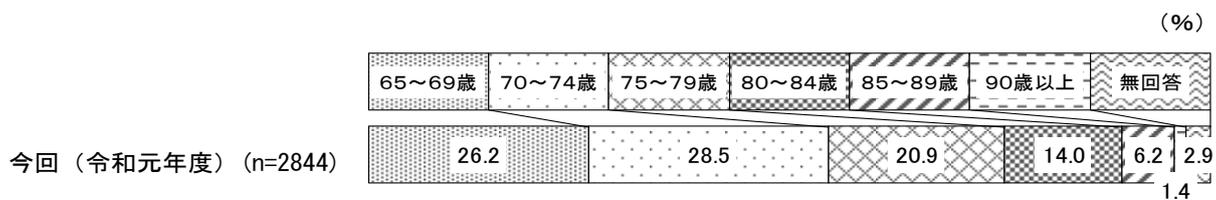
#### ①対象者(本人)の性別(問1)

性別構成は、女性52.1%、男性44.5%となっています。



#### ②対象者(本人)の年齢(問2)

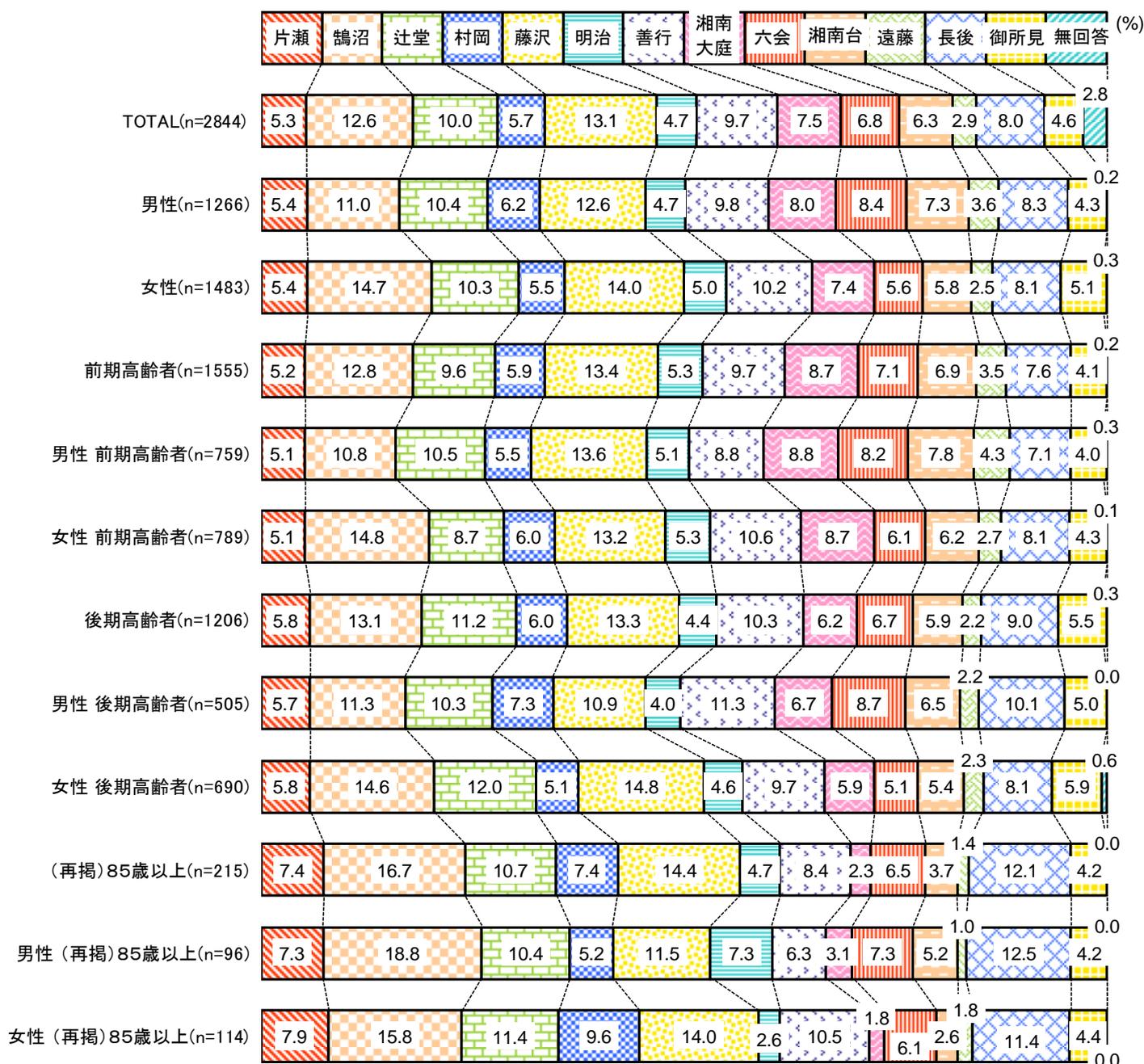
年齢構成は、前期高齢者(65~74歳)は54.7%、後期高齢者(75歳以上)は42.5%となっています。また85歳以上は7.6%となっています。



③対象者（本人）の居住地（問3）

居住地については、「藤沢」地域が13.1%で最も多く、次いで「鶴沼」地域が12.6%、「辻堂」地域が10.0%の順となっています。

【基本属性別（%）】



【前回比較】



【基本属性別 (人数・%)】

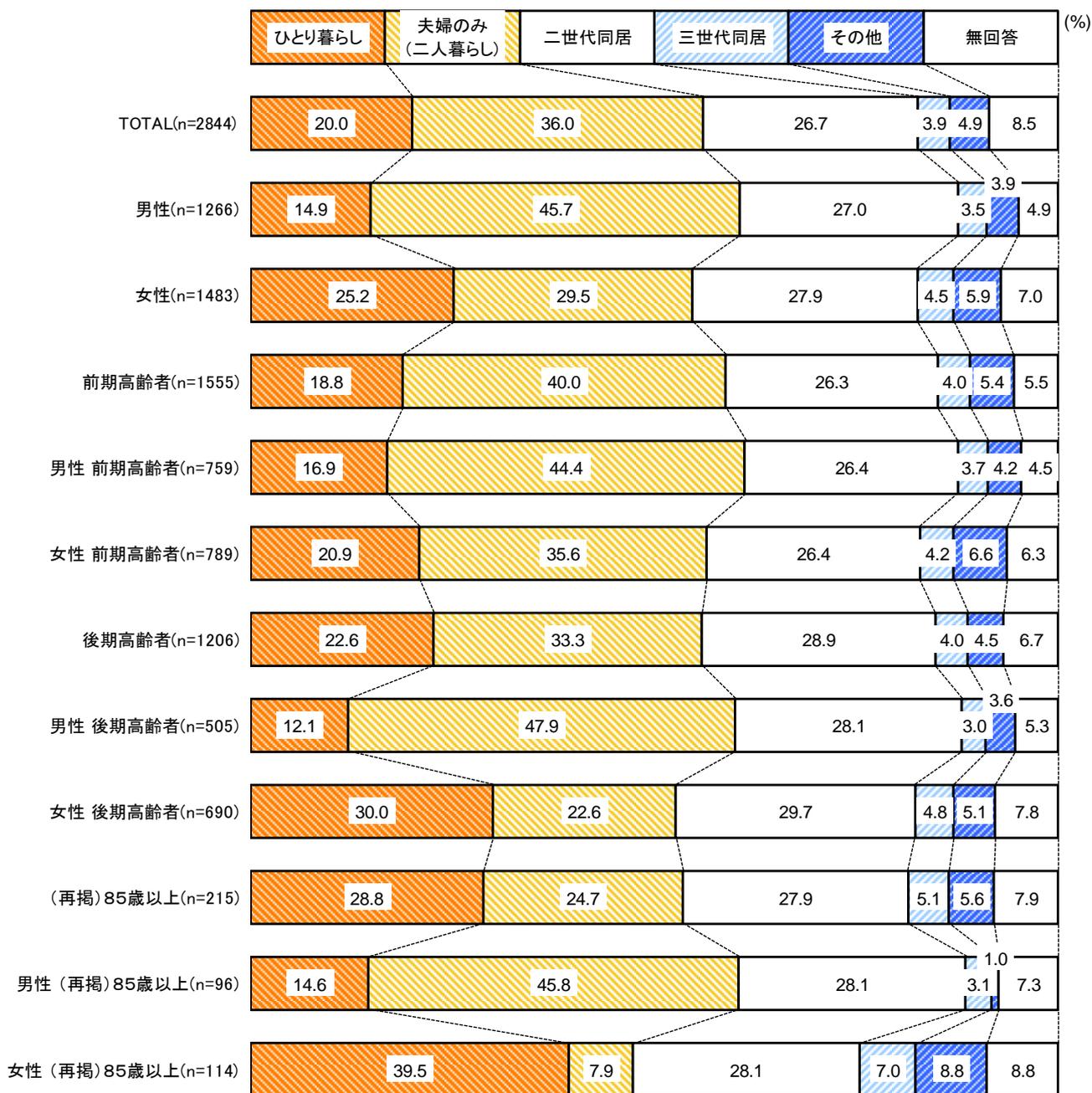
	n=	片瀬	鶴沼	辻堂	村岡	藤沢	明治	善行	湘南大庭	六会	湘南台	遠藤	長後	御所見	無回答
		人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数
TOTAL	2844	151	358	285	163	372	135	276	212	192	179	82	227	131	81
	100.0	5.3	12.6	10.0	5.7	13.1	4.7	9.7	7.5	6.8	6.3	2.9	8.0	4.6	2.8
男性	1266	68	139	132	79	159	59	124	101	106	92	45	105	55	2
	100.0	5.4	11.0	10.4	6.2	12.6	4.7	9.8	8.0	8.4	7.3	3.6	8.3	4.3	0.2
女性	1483	80	218	153	82	208	74	151	110	83	86	37	120	76	5
	100.0	5.4	14.7	10.3	5.5	14.0	5.0	10.2	7.4	5.6	5.8	2.5	8.1	5.1	0.3
前期高齢者	1555	81	199	149	91	208	82	151	136	111	108	54	118	64	3
	100.0	5.2	12.8	9.6	5.9	13.4	5.3	9.7	8.7	7.1	6.9	3.5	7.6	4.1	0.2
男性 前期高齢者	759	39	82	80	42	103	39	67	67	62	59	33	54	30	2
	100.0	5.1	10.8	10.5	5.5	13.6	5.1	8.8	8.8	8.2	7.8	4.3	7.1	4.0	0.3
女性 前期高齢者	789	40	117	69	47	104	42	84	69	48	49	21	64	34	1
	100.0	5.1	14.8	8.7	6.0	13.2	5.3	10.6	8.7	6.1	6.2	2.7	8.1	4.3	0.1
後期高齢者	1206	70	158	135	72	161	53	124	75	81	71	27	109	66	4
	100.0	5.8	13.1	11.2	6.0	13.3	4.4	10.3	6.2	6.7	5.9	2.2	9.0	5.5	0.3
男性 後期高齢者	505	29	57	52	37	55	20	57	34	44	33	11	51	25	0
	100.0	5.7	11.3	10.3	7.3	10.9	4.0	11.3	6.7	8.7	6.5	2.2	10.1	5.0	0.0
女性 後期高齢者	690	40	101	83	35	102	32	67	41	35	37	16	56	41	4
	100.0	5.8	14.6	12.0	5.1	14.8	4.6	9.7	5.9	5.1	5.4	2.3	8.1	5.9	0.6
(再掲)85歳以上	215	16	36	23	16	31	10	18	5	14	8	3	26	9	0
	100.0	7.4	16.7	10.7	7.4	14.4	4.7	8.4	2.3	6.5	3.7	1.4	12.1	4.2	0.0
男性 (再掲)85歳以上	96	7	18	10	5	11	7	6	3	7	5	1	12	4	0
	100.0	7.3	18.8	10.4	5.2	11.5	7.3	6.3	3.1	7.3	5.2	1.0	12.5	4.2	0.0
女性 (再掲)85歳以上	114	9	18	13	11	16	3	12	2	7	3	2	13	5	0
	100.0	7.9	15.8	11.4	9.6	14.0	2.6	10.5	1.8	6.1	2.6	1.8	11.4	4.4	0.0

④対象者（本人）の家族構成（問4）

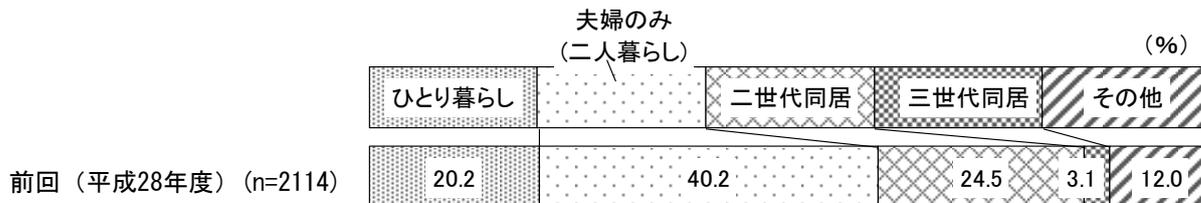
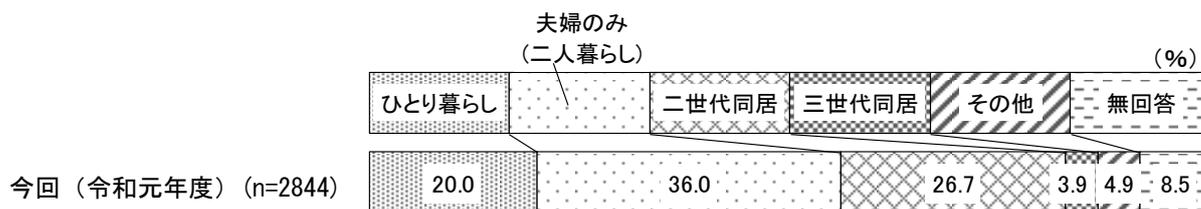
家族構成については、「夫婦のみ(二人暮らし)」が36.0%で最も多く、次いで「二世帯同居」が26.7%、「ひとり暮らし」が20.0%の順となっています。

性別で見ると、男性では「夫婦のみ(二人暮らし)」、女性では「ひとり暮らし」が全体の割合に対して多くなっています。年齢別にみると、「85歳以上」では「ひとり暮らし」が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別 (%)】



【前回比較】



【基本属性別（人数・%）】

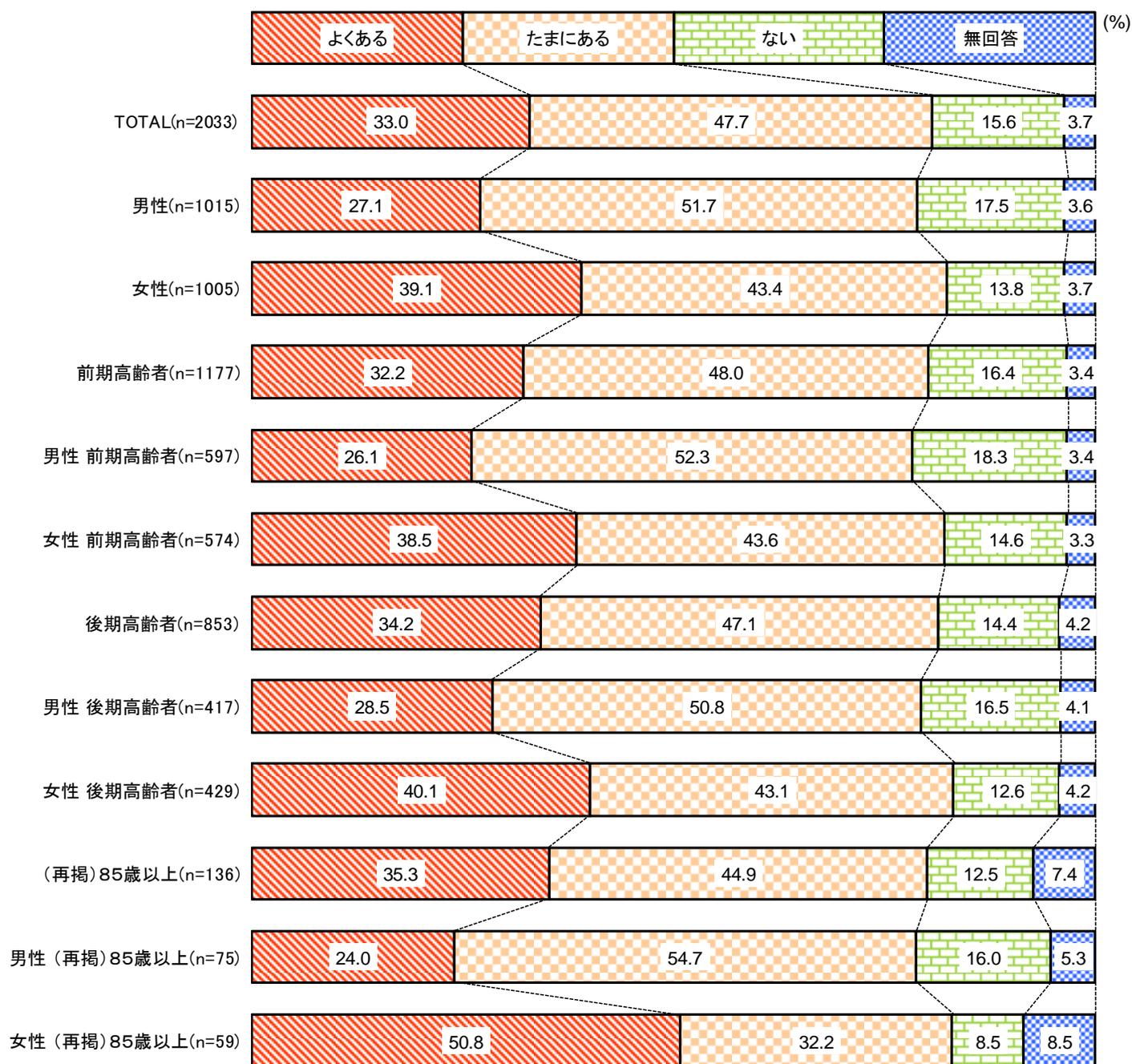
	n=	ひとり暮らし	夫婦のみ (二人暮らし)	二世帯同居	三世帯同居	その他	無回答	
TOTAL	2844	570	1025	759	111	138	241	
		100.0	20.0	36.0	26.7	3.9	4.9	8.5
男性	1266	189	579	342	44	50	62	
		100.0	14.9	45.7	27.0	3.5	3.9	4.9
女性	1483	374	438	414	66	87	104	
		100.0	25.2	29.5	27.9	4.5	5.9	7.0
前期高齢者	1555	293	622	409	62	84	85	
		100.0	18.8	40.0	26.3	4.0	5.4	5.5
男性 前期高齢者	759	128	337	200	28	32	34	
		100.0	16.9	44.4	26.4	3.7	4.2	4.5
女性 前期高齢者	789	165	281	208	33	52	50	
		100.0	20.9	35.6	26.4	4.2	6.6	6.3
後期高齢者	1206	272	402	349	48	54	81	
		100.0	22.6	33.3	28.9	4.0	4.5	6.7
男性 後期高齢者	505	61	242	142	15	18	27	
		100.0	12.1	47.9	28.1	3.0	3.6	5.3
女性 後期高齢者	690	207	156	205	33	35	54	
		100.0	30.0	22.6	29.7	4.8	5.1	7.8
(再掲)85歳以上	215	62	53	60	11	12	17	
		100.0	28.8	24.7	27.9	5.1	5.6	7.9
男性 (再掲)85歳以上	96	14	44	27	3	1	7	
		100.0	14.6	45.8	28.1	3.1	1.0	7.3
女性 (再掲)85歳以上	114	45	9	32	8	10	10	
		100.0	39.5	7.9	28.1	7.0	8.8	8.8

⑤日中の独居状況（問4-1：問4で「ひとり暮らし」以外の方）

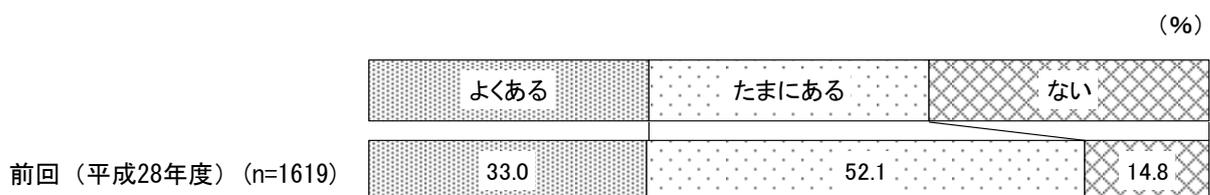
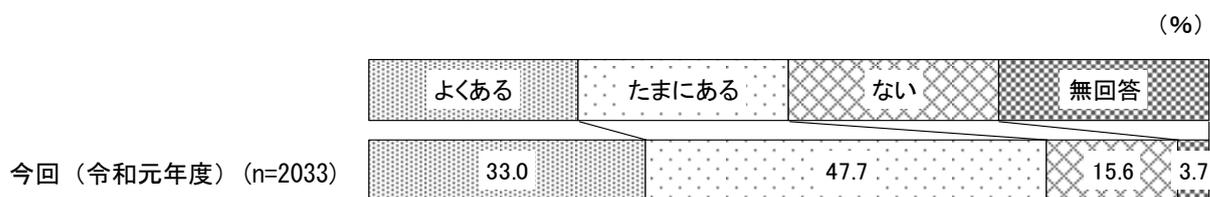
ひとり暮らし以外の方で、日中、一人になる状況については、「たまにある」（47.7%）、「よくある」（33.0%）を合わせて、80.7%が『（日中、一人になることが）ある』となっています。

性別にみると、男性では「たまにある」、女性では「よくある」が全体の割合に対して高くなっています。

【基本属性別（%）】



【前回比較】



【基本属性別 (人数・%)】

	n=	よくある	たまにある	ない	無回答	上段:人数
						下段:%
TOTAL	2033	671	969	317	76	
	100.0	33.0	47.7	15.6	3.7	
男性	1015	275	525	178	37	
	100.0	27.1	51.7	17.5	3.6	
女性	1005	393	436	139	37	
	100.0	39.1	43.4	13.8	3.7	
前期高齢者	1177	379	565	193	40	
	100.0	32.2	48.0	16.4	3.4	
男性 前期高齢者	597	156	312	109	20	
	100.0	26.1	52.3	18.3	3.4	
女性 前期高齢者	574	221	250	84	19	
	100.0	38.5	43.6	14.6	3.3	
後期高齢者	853	292	402	123	36	
	100.0	34.2	47.1	14.4	4.2	
男性 後期高齢者	417	119	212	69	17	
	100.0	28.5	50.8	16.5	4.1	
女性 後期高齢者	429	172	185	54	18	
	100.0	40.1	43.1	12.6	4.2	
(再掲)85歳以上	136	48	61	17	10	
	100.0	35.3	44.9	12.5	7.4	
男性 (再掲)85歳以上	75	18	41	12	4	
	100.0	24.0	54.7	16.0	5.3	
女性 (再掲)85歳以上	59	30	19	5	5	
	100.0	50.8	32.2	8.5	8.5	

## 2. 住まいの状況について

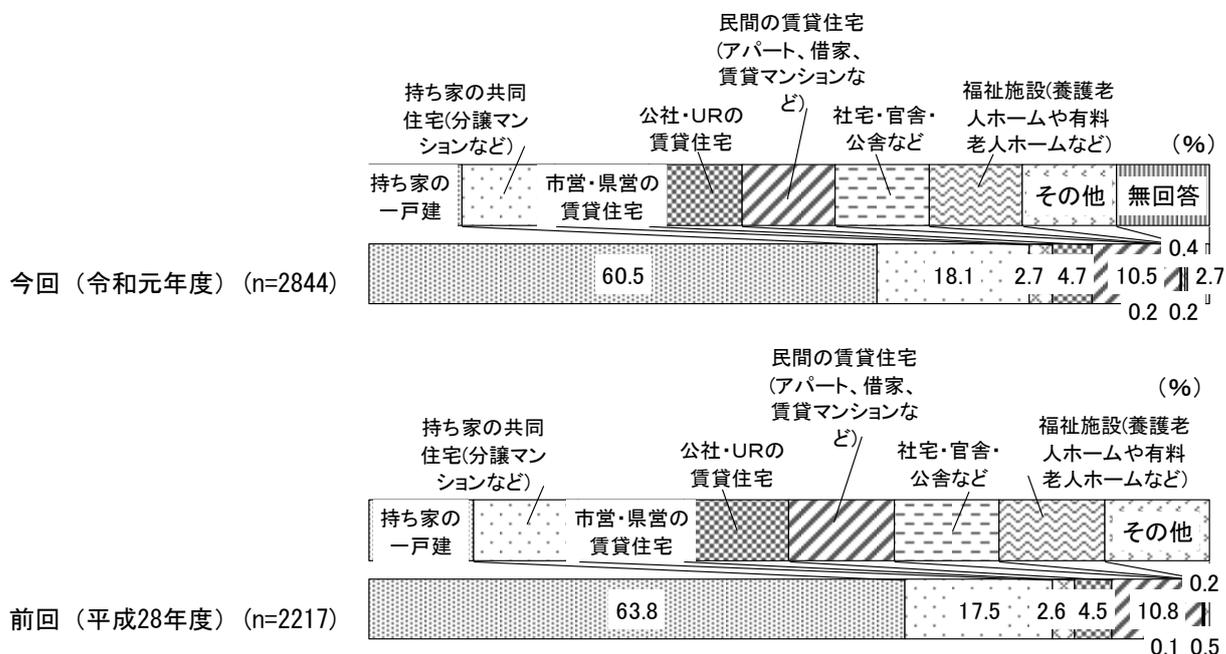
### (1) 住居状況

問5 どのような住宅にお住まいですか。(1つに〇)

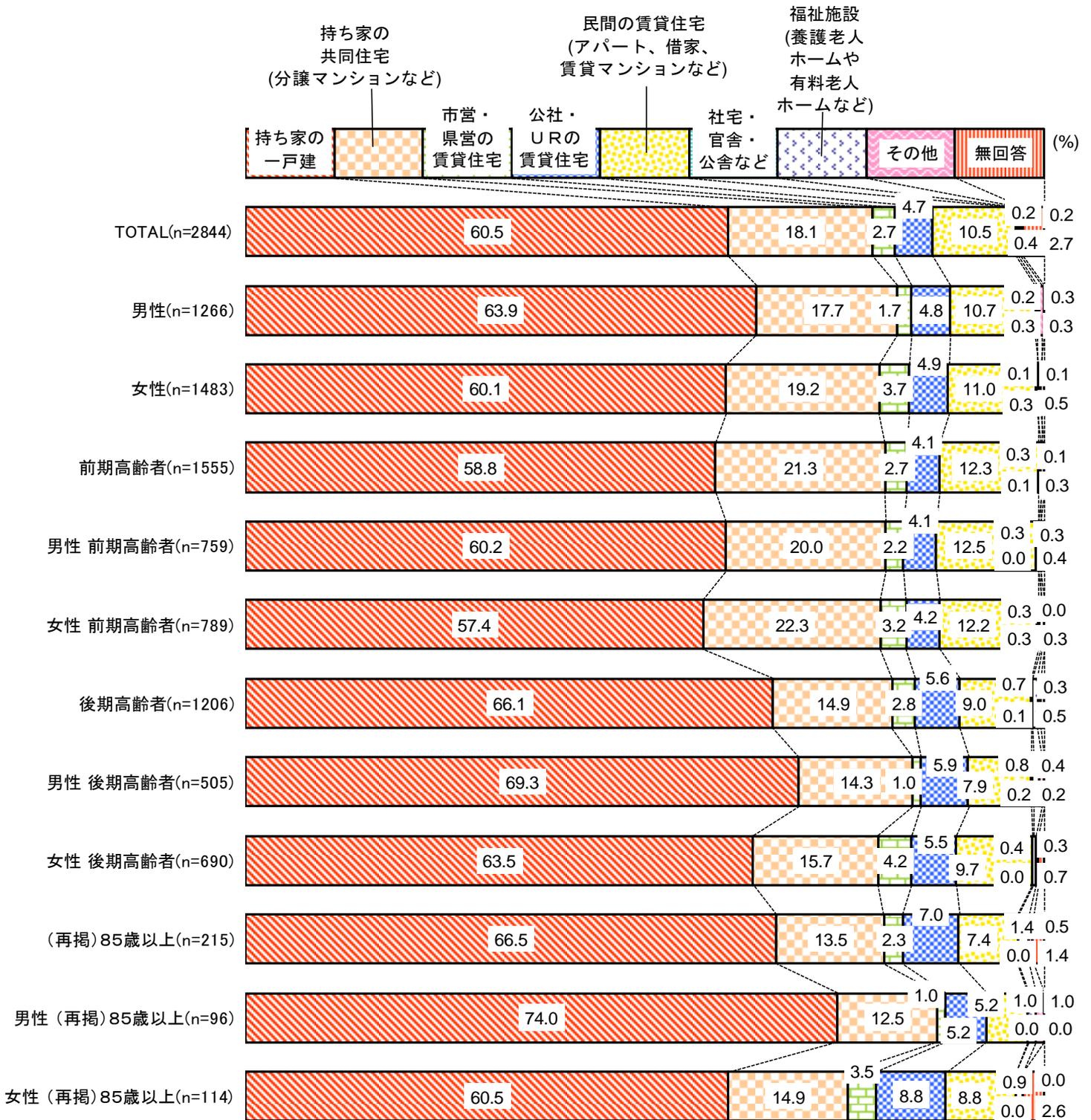
住居形態については、「持ち家の一戸建」が60.5%で最も多く、次いで「持ち家の共同住宅(分譲マンションなど)」(18.1%)、「民間の賃貸住宅(アパート、借家、賃貸マンションなど)」(10.5%)の順となっています。

性・年齢別にみると、男性、女性ともに前期高齢者より後期高齢者で「持ち家の一戸建て」の割合が多くなっています。

#### 【前回比較】



【基本属性別 (%)】



【基本属性別（人数・％）】

	n=	持ち家の一戸建	持ち家の共同住宅（分譲マンションなど）	市営・県営の賃貸住宅	公社・URの賃貸住宅	借家の賃貸住宅（アパート、マンションなど）	民間の賃貸住宅（アパート、マンションなど）	社宅・官舎・公舎など	福祉施設（養護老人ホームや有料老人ホームなど）	その他	無回答
TOTAL	2844 100.0	1721 60.5	515 18.1	77 2.7	133 4.7	300 10.5	5 0.2	11 0.4	6 0.2	76 2.7	
男性	1266 100.0	809 63.9	224 17.7	22 1.7	61 4.8	135 10.7	3 0.2	4 0.3	4 0.3	4 0.3	
女性	1483 100.0	892 60.1	285 19.2	55 3.7	72 4.9	163 11.0	2 0.1	5 0.3	2 0.1	7 0.5	
前期高齢者	1555 100.0	914 58.8	331 21.3	42 2.7	64 4.1	191 12.3	4 0.3	2 0.1	2 0.1	5 0.3	
男性 前期高齢者	759 100.0	457 60.2	152 20.0	17 2.2	31 4.1	95 12.5	2 0.3	0 0.0	2 0.3	3 0.4	
女性 前期高齢者	789 100.0	453 57.4	176 22.3	25 3.2	33 4.2	96 12.2	2 0.3	2 0.3	0 0.0	2 0.3	
後期高齢者	1206 100.0	797 66.1	180 14.9	34 2.8	68 5.6	108 9.0	1 0.1	8 0.7	4 0.3	6 0.5	
男性 後期高齢者	505 100.0	350 69.3	72 14.3	5 1.0	30 5.9	40 7.9	1 0.2	4 0.8	2 0.4	1 0.2	
女性 後期高齢者	690 100.0	438 63.5	108 15.7	29 4.2	38 5.5	67 9.7	0 0.0	3 0.4	2 0.3	5 0.7	
(再掲)85歳以上	215 100.0	143 66.5	29 13.5	5 2.3	15 7.0	16 7.4	0 0.0	3 1.4	1 0.5	3 1.4	
男性 (再掲)85歳以上	96 100.0	71 74.0	12 12.5	1 1.0	5 5.2	5 5.2	0 0.0	1 1.0	1 1.0	0 0.0	
女性 (再掲)85歳以上	114 100.0	69 60.5	17 14.9	4 3.5	10 8.8	10 8.8	0 0.0	1 0.9	0 0.0	3 2.6	

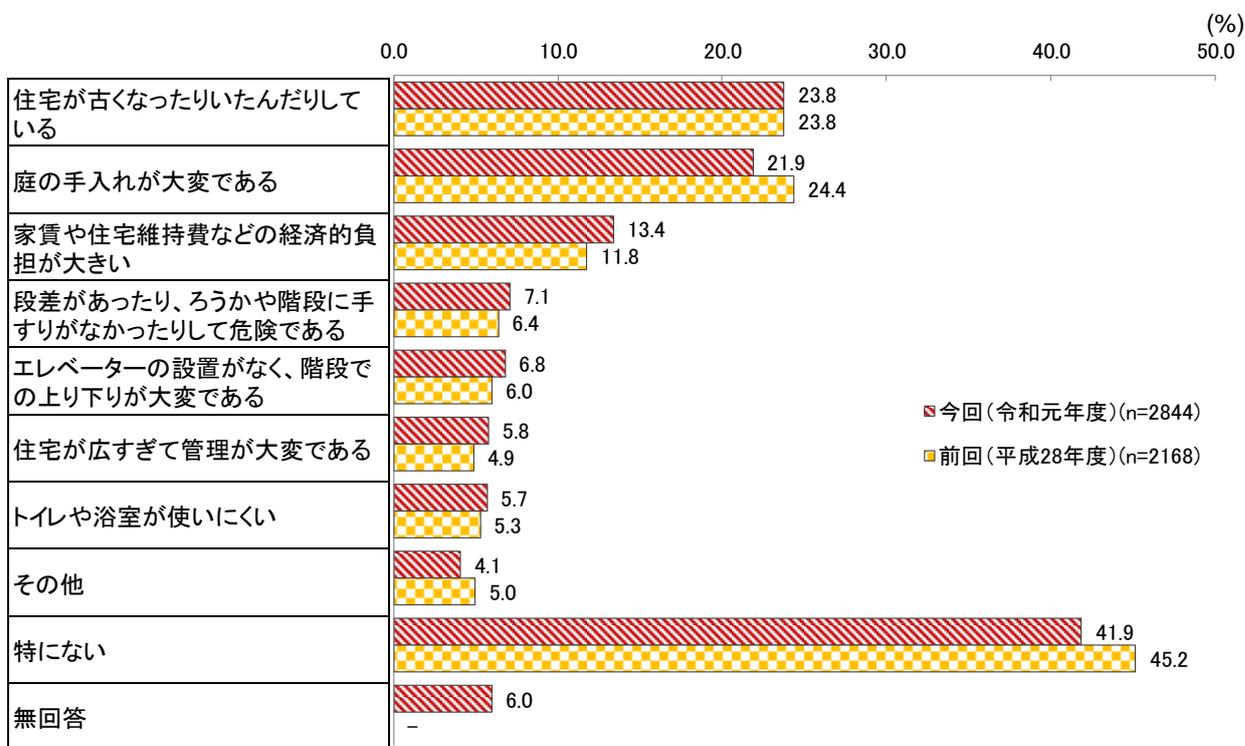
上段:人数  
下段:%

(2) 住まいについて困っていること

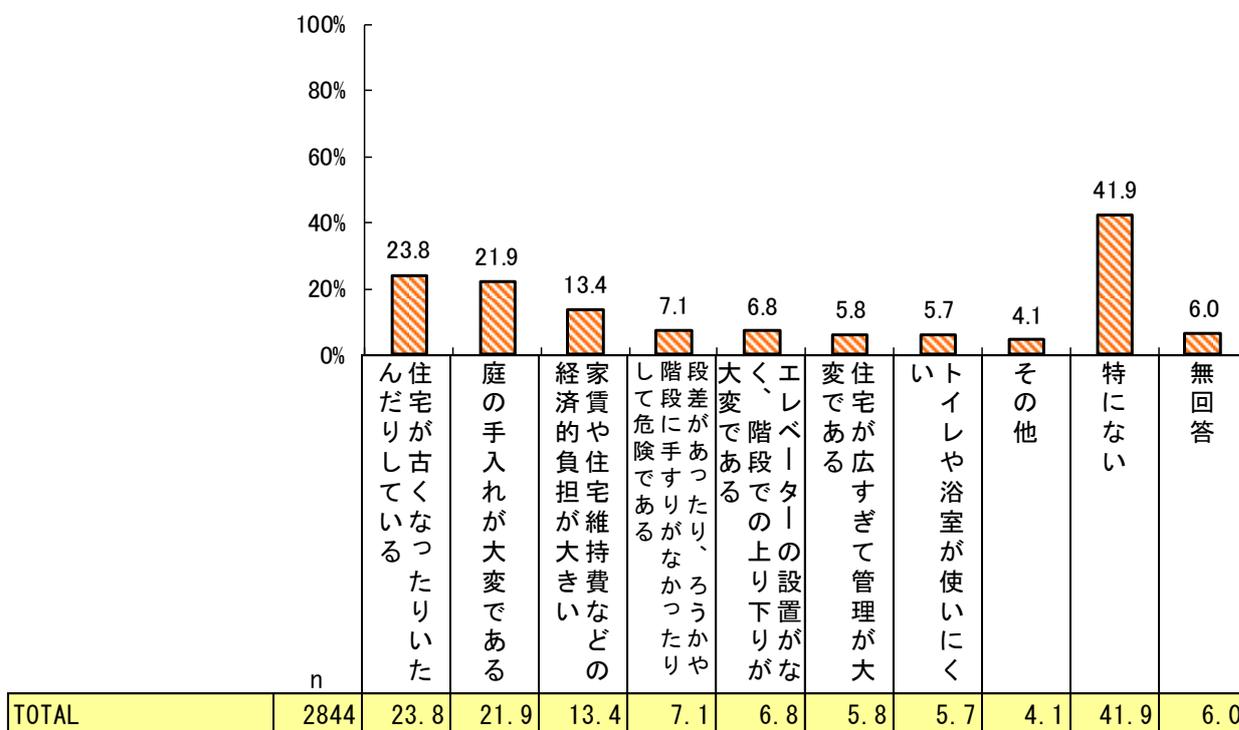
問6 現在のお住まいについて、困っていることはありますか。(特にあてはまるもの5つまでに○)

現在のお住まいについて、困っていることについては、「特にない」と「無回答」を除いた52.1%が「(困っていることが) ある」と回答し、「住宅が古くなったりいたんだりしている」(23.8%)、「庭の手入れが大変である」(21.9%) がともに2割台となっています。次いで「家賃や住宅維持費などの経済的負担が大きい」が13.4%となっています。

【前回比較】



【単純集計 (%)】



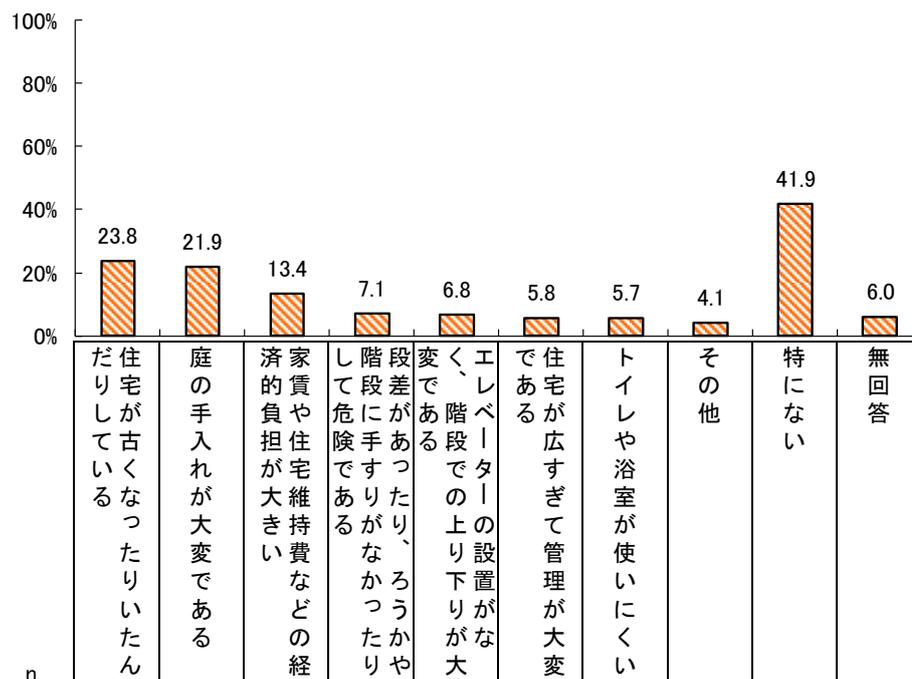
年齢別にみると、後期高齢者では「庭の手入れが大変である」、「段差があったり、ろうかや階段に手すりがなかったりして危険である」の割合が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別（人数・％）】

	n=	住宅が古くなったりいたんだりして	庭の手入れが大変である	家賃や住宅維持費などの経済的負担が大きい	段差があったり、ろうかや階段に手すりがなかったりして危険である	エレベーターの設置がなく、階段の上り下りが大変である	住宅が広すぎて管理が大変である	トイレや浴室が使いにくい	その他	特にない	無回答	上段:人数 下段:%
TOTAL	2844	678	624	380	202	194	164	161	117	1192	171	
	100.0	23.8	21.9	13.4	7.1	6.8	5.8	5.7	4.1	41.9	6.0	
男性	1266	327	269	164	91	95	75	67	47	546	38	
	100.0	25.8	21.2	13.0	7.2	7.5	5.9	5.3	3.7	43.1	3.0	
女性	1483	342	348	214	109	97	85	93	69	636	67	
	100.0	23.1	23.5	14.4	7.3	6.5	5.7	6.3	4.7	42.9	4.5	
前期高齢者	1555	371	297	233	92	110	85	89	71	710	40	
	100.0	23.9	19.1	15.0	5.9	7.1	5.5	5.7	4.6	45.7	2.6	
男性 前期高齢者	759	204	141	109	43	59	40	42	28	342	16	
	100.0	26.9	18.6	14.4	5.7	7.8	5.3	5.5	3.7	45.1	2.1	
女性 前期高齢者	789	165	155	124	49	51	44	47	43	364	24	
	100.0	20.9	19.6	15.7	6.2	6.5	5.6	6.0	5.4	46.1	3.0	
後期高齢者	1206	304	325	144	107	81	78	71	44	476	65	
	100.0	25.2	26.9	11.9	8.9	6.7	6.5	5.9	3.6	39.5	5.4	
男性 後期高齢者	505	122	128	55	47	36	35	25	18	204	22	
	100.0	24.2	25.3	10.9	9.3	7.1	6.9	5.0	3.6	40.4	4.4	
女性 後期高齢者	690	177	192	89	60	44	40	46	26	271	43	
	100.0	25.7	27.8	12.9	8.7	6.4	5.8	6.7	3.8	39.3	6.2	
(再掲)85歳以上	215	43	55	15	16	12	13	10	2	97	15	
	100.0	20.0	25.6	7.0	7.4	5.6	6.0	4.7	0.9	45.1	7.0	
男性 (再掲)85歳以上	96	21	29	7	8	4	6	3	1	41	5	
	100.0	21.9	30.2	7.3	8.3	4.2	6.3	3.1	1.0	42.7	5.2	
女性 (再掲)85歳以上	114	20	25	8	8	7	5	7	1	55	10	
	100.0	17.5	21.9	7.0	7.0	6.1	4.4	6.1	0.9	48.2	8.8	

住居形態別にみると、持ち家の一戸建てでは「住宅が古くなったりいたんだりしている」、「庭の手入れが大変である」が多くなっています。「持ち家の共同住宅」では「エレベーターの設置がなく、階段での上り下りが大変である」が多くなっています。「公社・URの賃貸住宅」、「民間の賃貸住宅」では「家賃や住宅維持費などの経済的負担が大きい」が多くなっています。

【住居形態別】



	n	だり住宅が古くなったりいたん	庭の手入れが大変である	済家賃や住宅維持費などの経	して階段で危険である	段差がある	く、エレベーターの設置がない	で住宅が広すぎて管理が大変	トイレや浴室が使いにくい	その他	特にない	無回答
TOTAL	2844	23.8	21.9	13.4	7.1	6.8	5.8	5.7	4.1	41.9	6.0	
持ち家の一戸建	1721	29.9	33.5	7.5	8.7	2.8	9.0	3.8	3.9	40.8	3.4	
持ち家の共同住宅(分譲マンションなど)	515	10.3	3.7	9.1	4.1	13.2	1.6	2.5	5.0	61.2	4.1	
市営・県営の賃貸住宅	77	29.9	9.1	14.3	7.8	22.1	1.3	18.2	5.2	39.0	5.2	
公社・URの賃貸住宅	133	24.8	0.0	48.9	3.8	25.6	0.0	18.8	5.3	23.3	0.8	
民間の賃貸住宅(アパート、借家、賃貸マンションなど)	300	17.7	6.0	41.7	6.7	8.3	0.0	13.3	4.3	33.3	4.0	
社宅・官舎・公舎など	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	60.0	20.0	
福祉施設(養護老人ホームや有料老人ホームなど)	11	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	63.6	18.2	
その他	6	16.7	33.3	0.0	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	

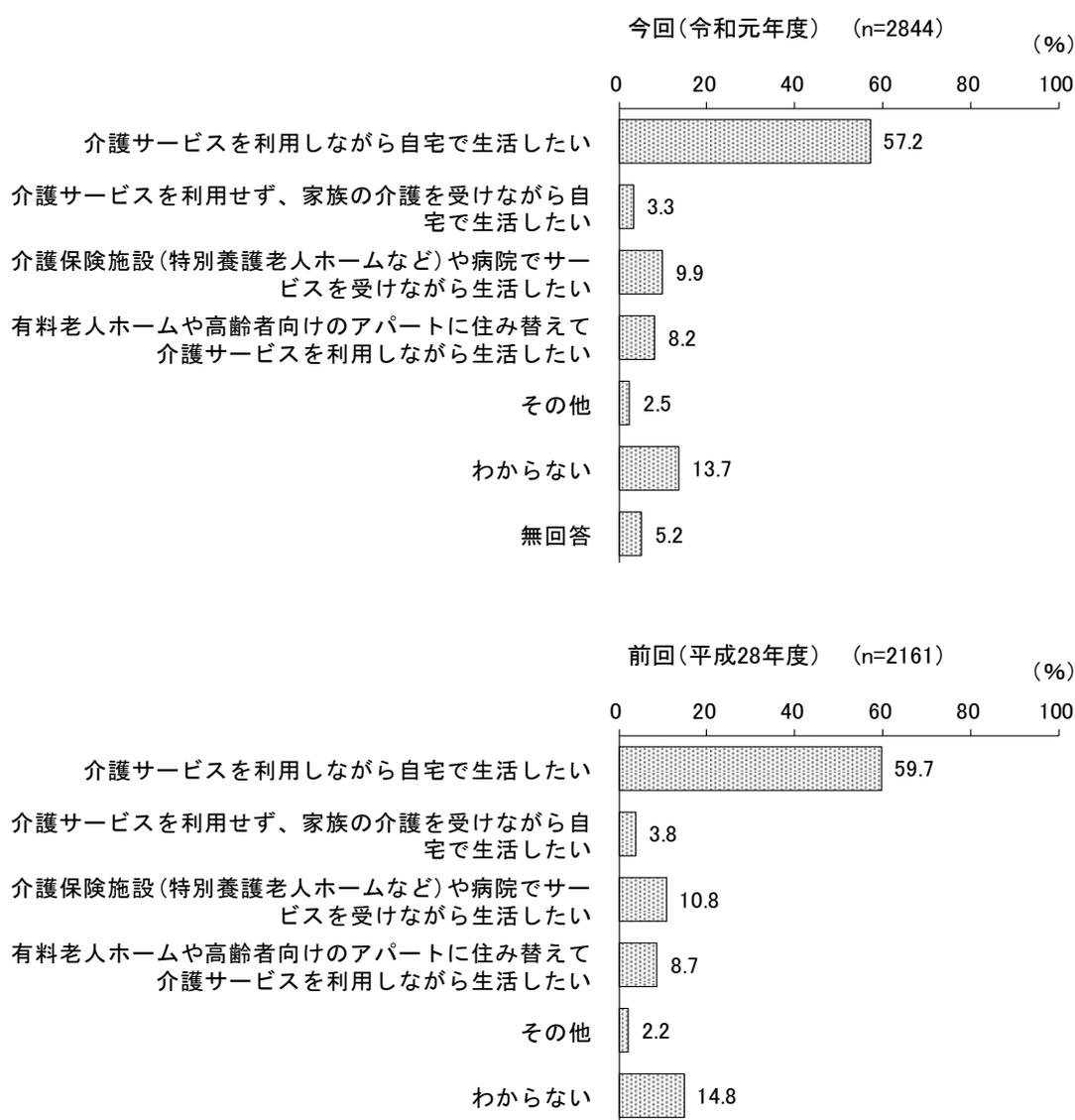
## (3) 要介護認定を受けた時の生活についての希望

問7 介護保険制度の要介護認定を受けた場合の生活について、どのような希望をお持ちですか。(1つに○)

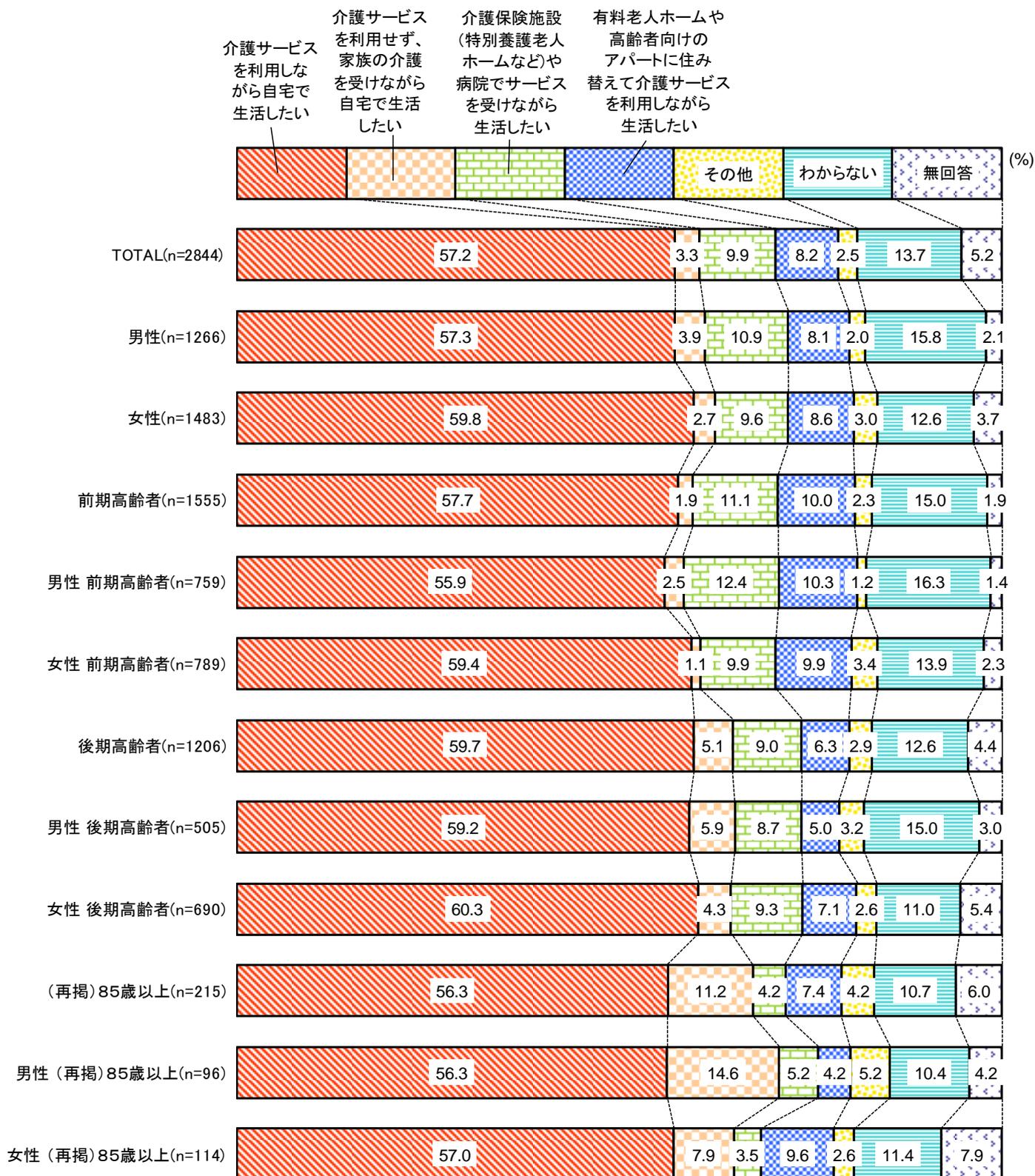
要介護認定を受けた場合の生活については、「介護サービスを利用しながら自宅で生活したい」が57.2%と半数を超えています。次いで「介護保険施設(特別養護老人ホームなど)や病院でサービスを受けながら生活したい」が9.9%、「有料老人ホームや高齢者向けのアパートに住み替えて介護サービスを利用しながら生活したい」が8.2%の順となっています。

年齢別にみると、85歳以上では「介護サービスを利用せず、家族の介護を受けながら自宅で生活したい」が全体の割合に対して多くなっています。

## 【前回比較】



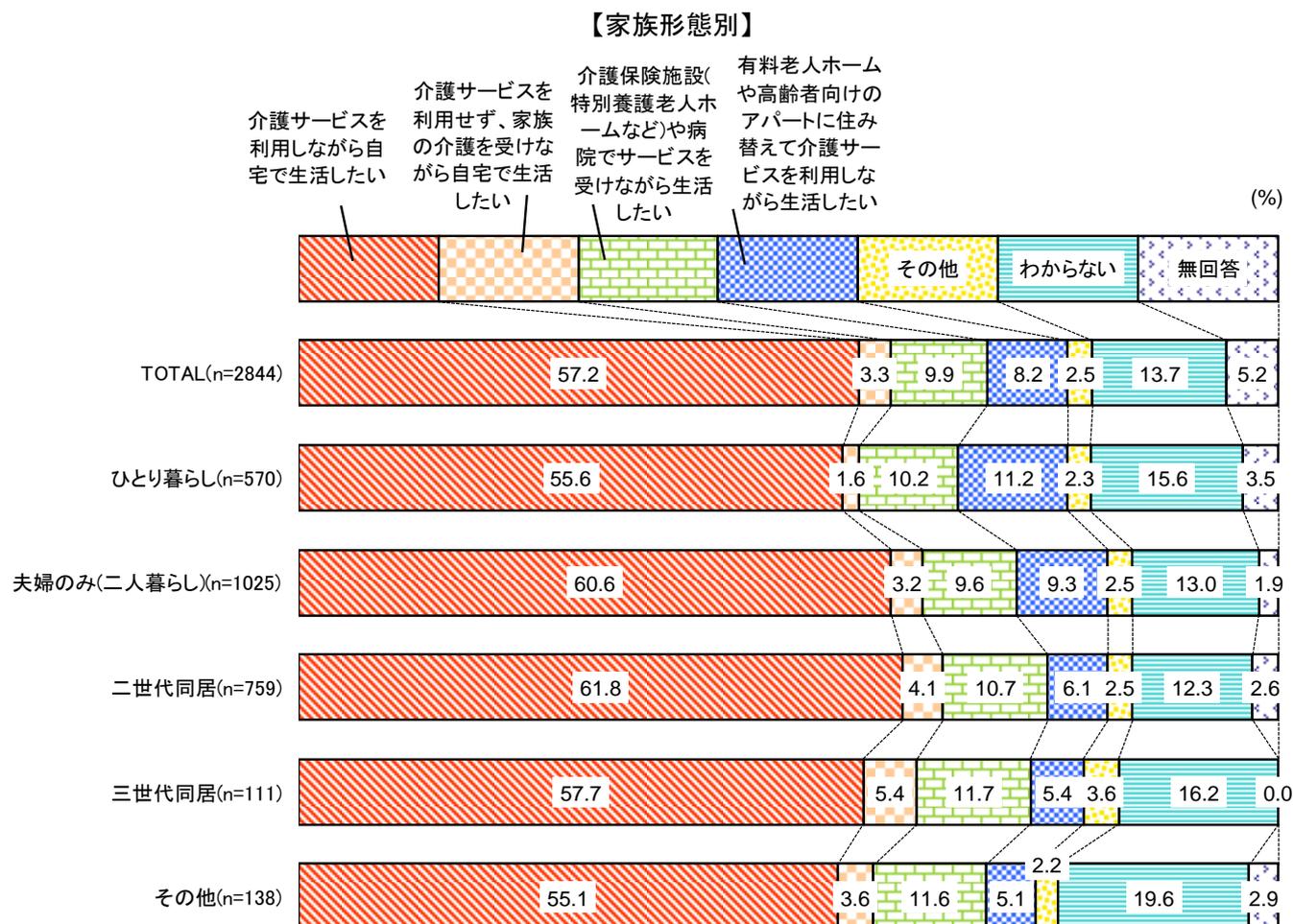
【基本属性別 (%)】



## 【基本属性別（人数・％）】

	n=	介護サービスを利用しながら自宅で生活したい	介護サービスを利用せず、家族の介護を受けながら自宅で生活したい	介護保険施設（特別養護老人ホームなど）や病院でサービスを受けながら生活したい	有料老人ホームや高齢者向けのアパートに住み替えて介護サービスを利用しながら生活したい	その他	わからない	無回答	上段：人数 下段：％
TOTAL	2844	1628	93	281	232	71	390	149	
	100.0	57.2	3.3	9.9	8.2	2.5	13.7	5.2	
男性	1266	725	49	138	103	25	200	26	
	100.0	57.3	3.9	10.9	8.1	2.0	15.8	2.1	
女性	1483	887	40	142	127	45	187	55	
	100.0	59.8	2.7	9.6	8.6	3.0	12.6	3.7	
前期高齢者	1555	898	30	172	156	36	234	29	
	100.0	57.7	1.9	11.1	10.0	2.3	15.0	1.9	
男性 前期高齢者	759	424	19	94	78	9	124	11	
	100.0	55.9	2.5	12.4	10.3	1.2	16.3	1.4	
女性 前期高齢者	789	469	9	78	78	27	110	18	
	100.0	59.4	1.1	9.9	9.9	3.4	13.9	2.3	
後期高齢者	1206	720	61	109	76	35	152	53	
	100.0	59.7	5.1	9.0	6.3	2.9	12.6	4.4	
男性 後期高齢者	505	299	30	44	25	16	76	15	
	100.0	59.2	5.9	8.7	5.0	3.2	15.0	3.0	
女性 後期高齢者	690	416	30	64	49	18	76	37	
	100.0	60.3	4.3	9.3	7.1	2.6	11.0	5.4	
(再掲)85歳以上	215	121	24	9	16	9	23	13	
	100.0	56.3	11.2	4.2	7.4	4.2	10.7	6.0	
男性 (再掲)85歳以上	96	54	14	5	4	5	10	4	
	100.0	56.3	14.6	5.2	4.2	5.2	10.4	4.2	
女性 (再掲)85歳以上	114	65	9	4	11	3	13	9	
	100.0	57.0	7.9	3.5	9.6	2.6	11.4	7.9	

家族構成別にみると、ひとり暮らしでは、「有料老人ホームや高齢者向けのアパートに住み替えて介護サービスを利用しながら生活したい」が全体の割合に対して多くなっています。

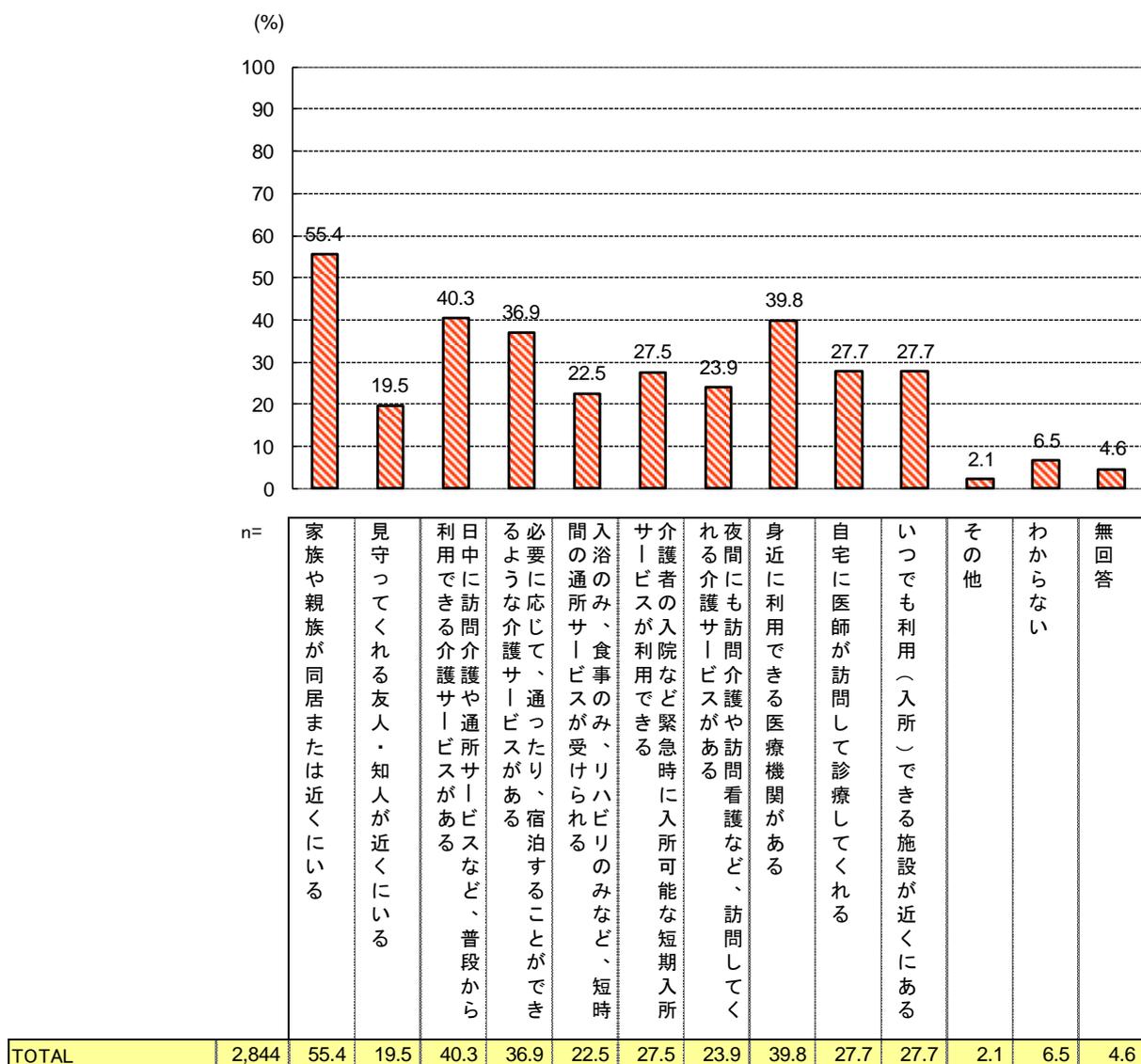


(4) 住み慣れたご自宅で暮らし続けるために必要なこと

問8 住み慣れたご自宅で暮らし続けるために、どのようなことが必要と思われますか。  
(特にあてはまるもの5つまでに○)

住み慣れたご自宅で暮らし続けるために必要なことについては、「家族や親族が同居または近くにいる」が55.4%と半数を超え最も多く、次いで「日中に訪問介護や通所サービスなど、普段から利用できる介護サービスがある」(40.3%)、「身近に利用できる医療機関がある」(39.8%)、「必要に応じて、通ったり、宿泊することができるような介護サービスがある」(36.9%)がともに4割前後となっています。

【単純集計 (%)】



年齢別にみると、前期高齢者では「日中に訪問介護や通所サービスなど、普段から利用できる介護サービスがある」、「身近に利用できる医療機関がある」、「必要に応じて、通ったり、宿泊することができるような介護サービスがある」が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別（人数・％）】

	n=	家族や親族が同居または近くにいる	日中に訪問介護や通所サービスがある	身近に利用できる医療機関がある	必要な介護サービスがある	いつでも利用（入所）できる施設が近くにある	自宅に医師が訪問して診療してくれる	介護者の入院など緊急時に入所可能な短期入所サービスが利用できる	夜間にも訪問介護や訪問看護など、訪問してくれる介護サービスがある	短時間の通所サービスが受けられる	入浴のみ、食事のみ、リハビリのみなど、	見守ってくれる友人・知人が近くにいる	その他	わからない	無回答	上段: 人数 下段: %
TOTAL	2844	1575	1147	1132	1049	789	788	782	679	641	555	59	186	132		
	100.0	55.4	40.3	39.8	36.9	27.7	27.7	27.5	23.9	22.5	19.5	2.1	6.5	4.6		
男性	1266	730	536	533	442	327	332	325	305	287	198	22	93	28		
	100.0	57.7	42.3	42.1	34.9	25.8	26.2	25.7	24.1	22.7	15.6	1.7	7.3	2.2		
女性	1483	830	599	589	598	455	449	450	366	350	353	34	92	35		
	100.0	56.0	40.4	39.7	40.3	30.7	30.3	30.3	24.7	23.6	23.8	2.3	6.2	2.4		
前期高齢者	1555	865	727	649	690	494	448	485	411	386	306	23	97	25		
	100.0	55.6	46.8	41.7	44.4	31.8	28.8	31.2	26.4	24.8	19.7	1.5	6.2	1.6		
男性 前期高齢者	759	427	354	314	302	223	195	209	197	183	110	10	60	12		
	100.0	56.3	46.6	41.4	39.8	29.4	25.7	27.5	26.0	24.1	14.5	1.3	7.9	1.6		
女性 前期高齢者	789	436	370	332	387	270	251	275	212	202	195	12	37	13		
	100.0	55.3	46.9	42.1	49.0	34.2	31.8	34.9	26.9	25.6	24.7	1.5	4.7	1.6		
後期高齢者	1206	703	414	476	355	289	335	294	262	251	245	35	87	40		
	100.0	58.3	34.3	39.5	29.4	24.0	27.8	24.4	21.7	20.8	20.3	2.9	7.2	3.3		
男性 後期高齢者	505	303	182	218	140	103	136	116	107	103	88	12	32	16		
	100.0	60.0	36.0	43.2	27.7	20.4	26.9	23.0	21.2	20.4	17.4	2.4	6.3	3.2		
女性 後期高齢者	690	394	228	254	211	185	197	174	152	147	157	22	55	21		
	100.0	57.1	33.0	36.8	30.6	26.8	28.6	25.2	22.0	21.3	22.8	3.2	8.0	3.0		
(再掲)85歳以上	215	132	52	73	53	41	67	42	40	30	33	11	12	9		
	100.0	61.4	24.2	34.0	24.7	19.1	31.2	19.5	18.6	14.0	15.3	5.1	5.6	4.2		
男性(再掲)85歳以上	96	65	27	36	23	19	34	18	18	16	12	3	3	2		
	100.0	67.7	28.1	37.5	24.0	19.8	35.4	18.8	18.8	16.7	12.5	3.1	3.1	2.1		
女性(再掲)85歳以上	114	65	25	35	29	21	33	24	21	14	21	7	9	5		
	100.0	57.0	21.9	30.7	25.4	18.4	28.9	21.1	18.4	12.3	18.4	6.1	7.9	4.4		

### 3. 健康状態について

#### (1) 主体的健康観

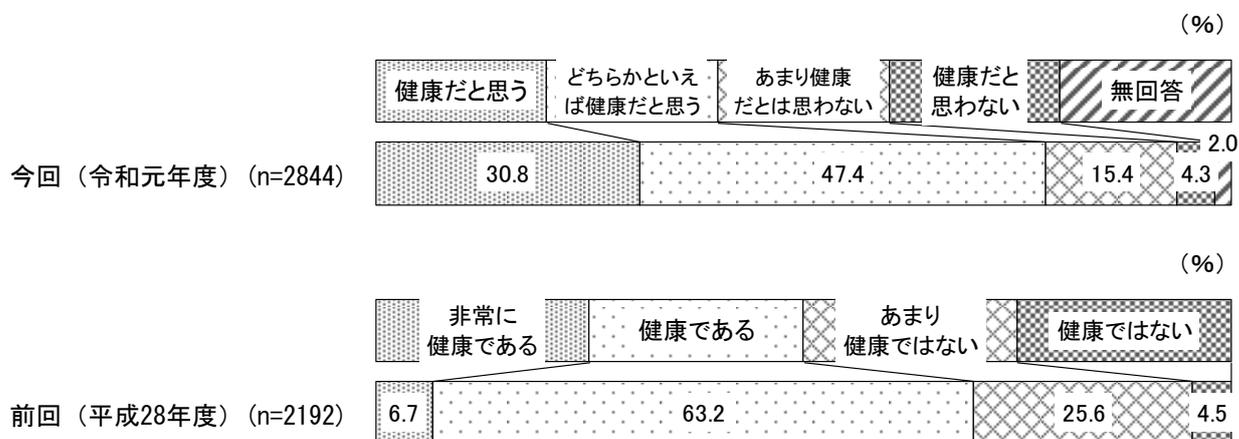
問9 ご自分の心身の健康状態をどのように感じていますか。(1つに〇)

自身の健康状態については「どちらかといえば健康だと思う」(47.4%)、「健康だと思う」(30.8%)を合わせて、『健康』とする割合は約8割、78.2%となっています。

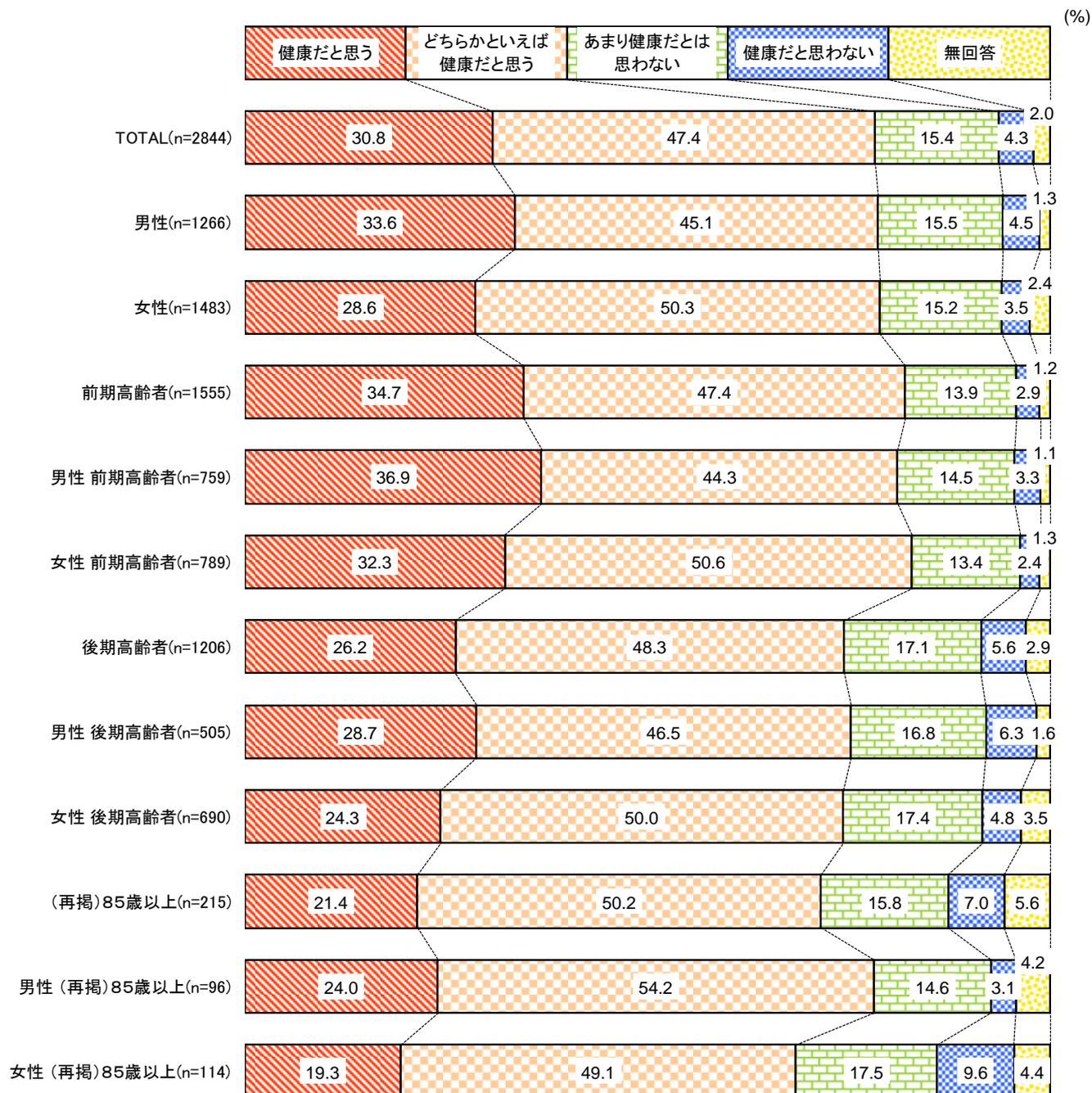
一方、「あまり健康だとは思わない」(15.4%)、「健康だと思わない」(4.3%)を合わせて『健康と思わない』とする割合は約2割、19.7%となっています。

年齢別にみると、年齢の上昇とともに「健康だと思う」割合が減少しています。

#### 【前回比較】



【基本属性別 (%)】



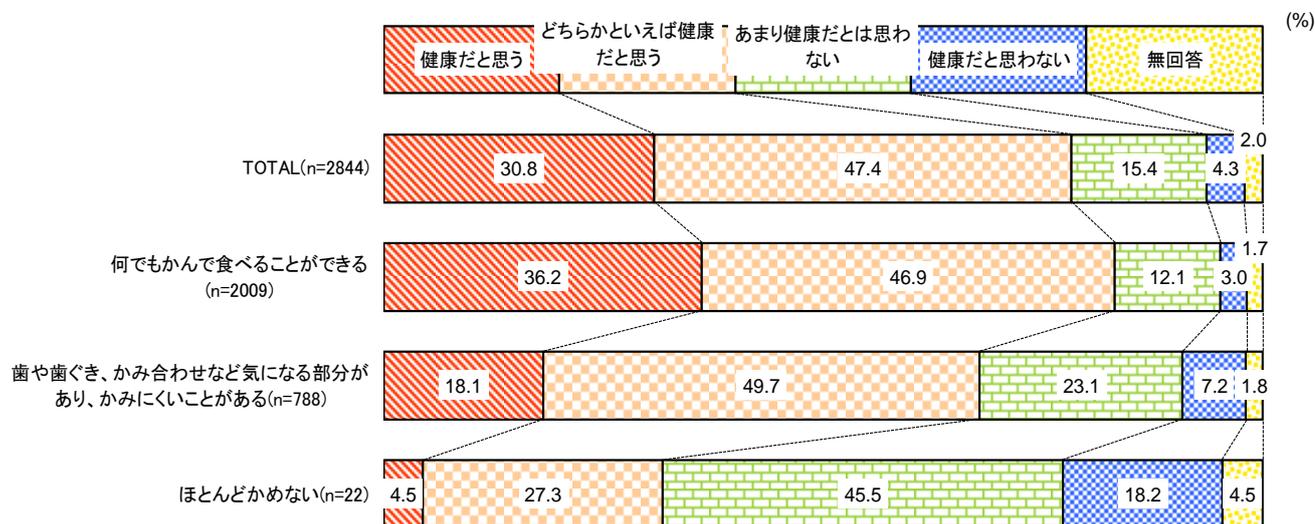
【基本属性別（人数・％）】

	n=	健康だ と思う	どちらか といえ ば健康 だと思 う	あま り健 康だ とは思 わない	健 康だ と思 わな い	無 回 答
TOTAL	2844 100.0	877 30.8	1349 47.4	439 15.4	122 4.3	57 2.0
男性	1266 100.0	426 33.6	571 45.1	196 15.5	57 4.5	16 1.3
女性	1483 100.0	424 28.6	746 50.3	226 15.2	52 3.5	35 2.4
前期高齢者	1555 100.0	539 34.7	737 47.4	216 13.9	45 2.9	18 1.2
男性 前期高齢者	759 100.0	280 36.9	336 44.3	110 14.5	25 3.3	8 1.1
女性 前期高齢者	789 100.0	255 32.3	399 50.6	106 13.4	19 2.4	10 1.3
後期高齢者	1206 100.0	316 26.2	582 48.3	206 17.1	67 5.6	35 2.9
男性 後期高齢者	505 100.0	145 28.7	235 46.5	85 16.8	32 6.3	8 1.6
女性 後期高齢者	690 100.0	168 24.3	345 50.0	120 17.4	33 4.8	24 3.5
(再掲)85歳以上	215 100.0	46 21.4	108 50.2	34 15.8	15 7.0	12 5.6
男性 (再掲)85歳以上	96 100.0	23 24.0	52 54.2	14 14.6	3 3.1	4 4.2
女性 (再掲)85歳以上	114 100.0	22 19.3	56 49.1	20 17.5	11 9.6	5 4.4

上段：人数  
下段：％

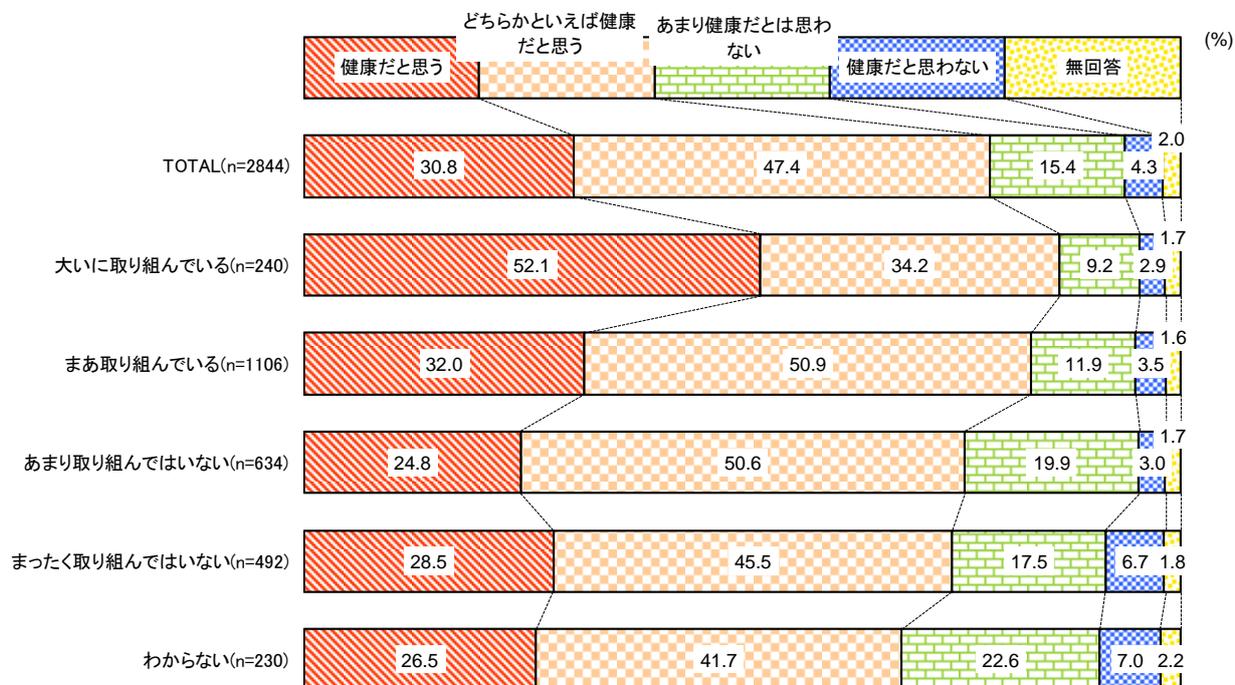
食事を食べる時の状況別にみると、「何でもかんで食べることができる」方は「健康だと思う」が全体の割合に対して多くなっています。

【食事を食べる時の状況別】



介護予防の取り組み状況別にみると、『取り組んでいる』方は「健康だと思う」が全体の割合に対して多くなっています。

【介護予防の取り組み状況別】

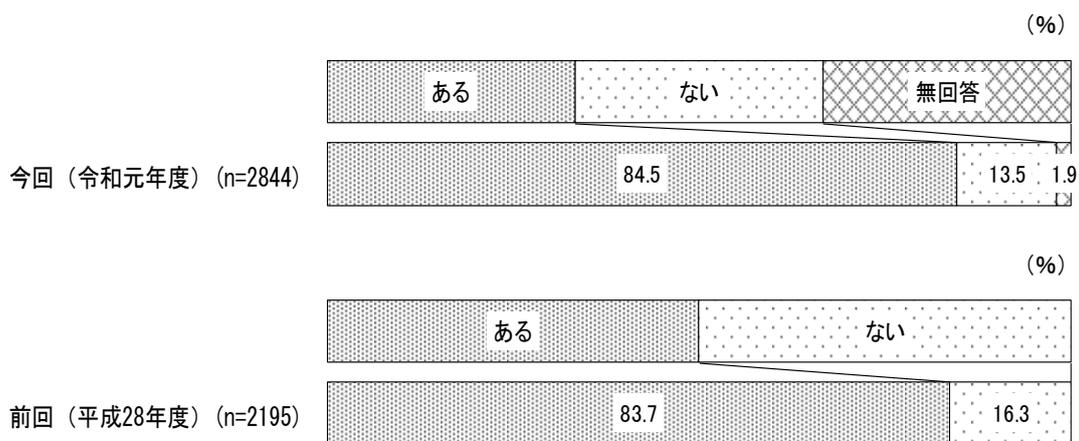


(2) かかりつけ医等の有無

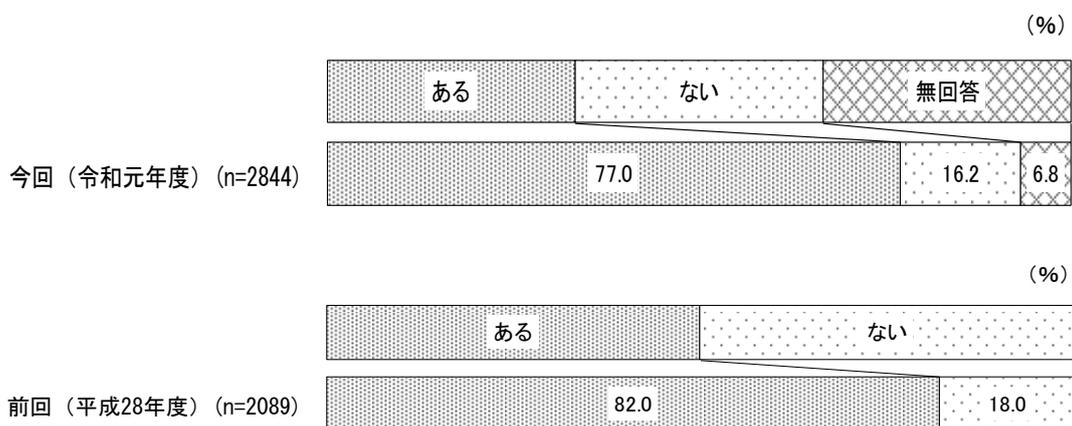
問10 治療や健康について相談する、かかりつけの医師、歯科医師、薬局がありますか。(それぞれ1つに〇)

かかりつけ医等の有無については、「ア. かかりつけ医がある」は 84.5%、「イ. かかりつけ歯科医がある」は 77.0%、「ウ. かかりつけ薬局がある」は 66.1%となっています。

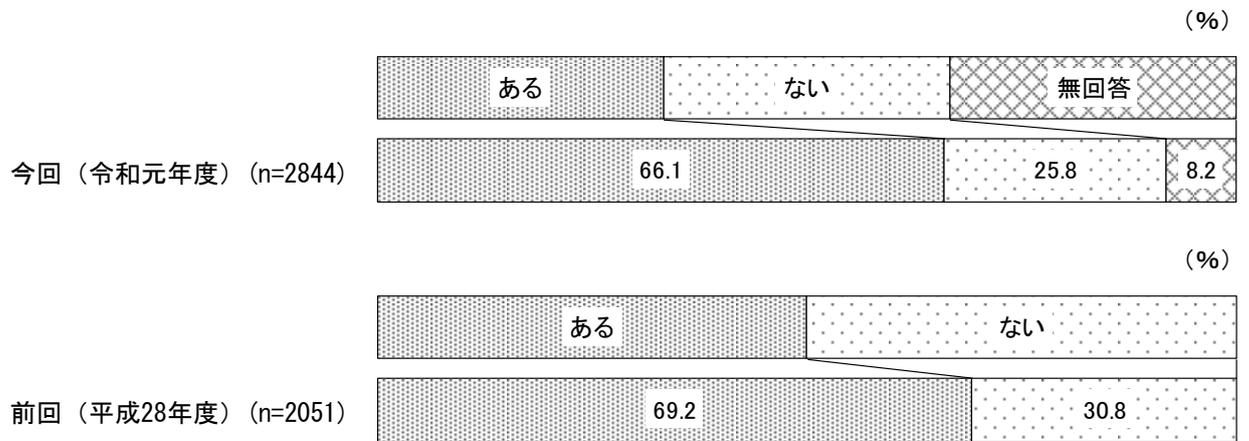
**かかりつけ医**



**かかりつけ歯科医**



かかりつけ薬局



### (3) 服用薬の種類

問11 現在何種類の薬を服用していますか。(1つに○)

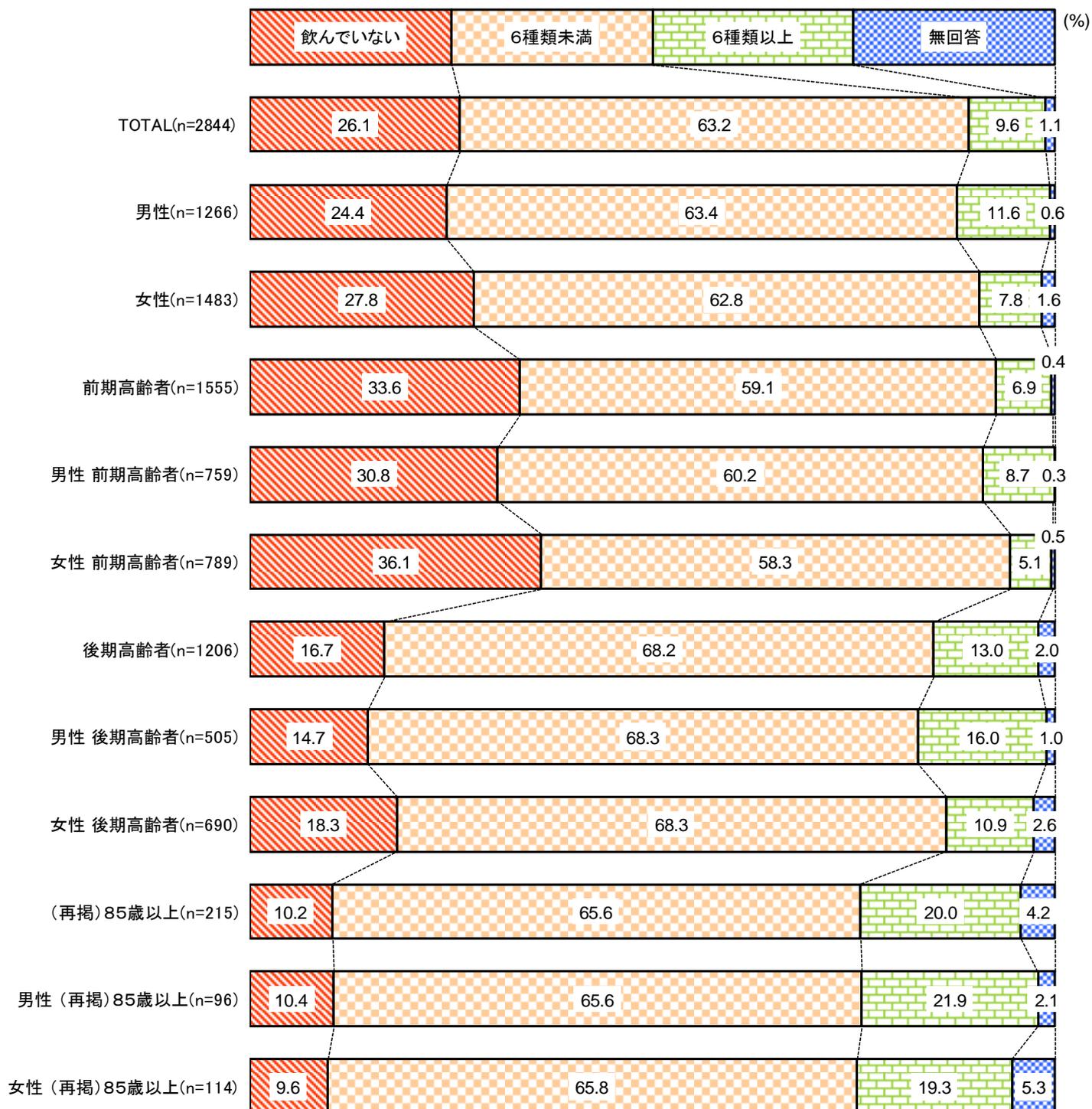
服用している薬の種類については、「6種類未満」が63.2%で最も多く、「6種類以上」は9.6%、「(薬を)飲んでいない」は26.1%となっています。

年齢別にみると、前期高齢者では「飲んでいない」、85歳以上では、「6種類以上」が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別 (%)】

問11 現在何種類の薬を服用していますか。(1つに○)

【表側】\*表側



【基本属性別（人数・％）】

	n=	飲んで いない	6 種類 未満	6 種類 以上	無 回 答	上段:人数 下段:％
TOTAL	2844 100.0	742 26.1	1796 63.2	274 9.6	32 1.1	
男性	1266 100.0	309 24.4	803 63.4	147 11.6	7 0.6	
女性	1483 100.0	412 27.8	932 62.8	116 7.8	23 1.6	
前期高齢者	1555 100.0	522 33.6	919 59.1	108 6.9	6 0.4	
男性 前期高齢者	759 100.0	234 30.8	457 60.2	66 8.7	2 0.3	
女性 前期高齢者	789 100.0	285 36.1	460 58.3	40 5.1	4 0.5	
後期高齢者	1206 100.0	202 16.7	823 68.2	157 13.0	24 2.0	
男性 後期高齢者	505 100.0	74 14.7	345 68.3	81 16.0	5 1.0	
女性 後期高齢者	690 100.0	126 18.3	471 68.3	75 10.9	18 2.6	
(再掲)85歳以上	215 100.0	22 10.2	141 65.6	43 20.0	9 4.2	
男性 (再掲)85歳以上	96 100.0	10 10.4	63 65.6	21 21.9	2 2.1	
女性 (再掲)85歳以上	114 100.0	11 9.6	75 65.8	22 19.3	6 5.3	

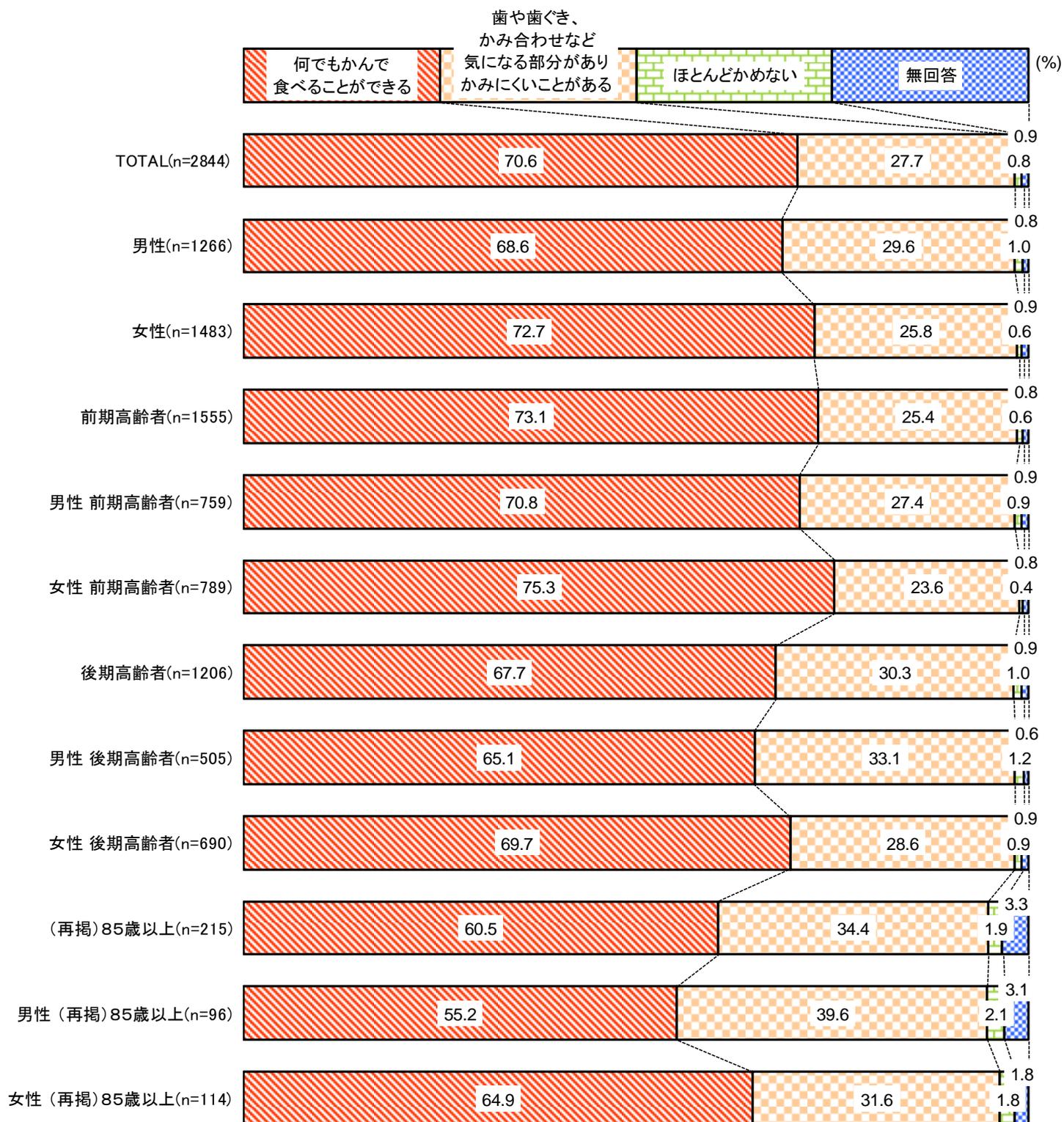
#### (4) 食事を食べる時の状況

問12 食事をかんで食べる時の状態はどれにあてはまりますか。(1つに○)

食事をかんで食べる時の状態については、「何でもかんで食べることができる」が70.6%、「歯や歯ぐき、かみ合わせなど気になる部分があり、かみにくいことがある」が27.7%となっています。

年齢別にみると、前期高齢者では「何でもかんで食べることができる」、85歳以上では「歯や歯ぐき、かみ合わせなど気になる部分があり、かみにくいことがある」が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別 (%)】



【基本属性別（人数・％）】

	n=	何でもかんで食べることができる	歯や歯ぐき、かみに合わせなどが気になる	ほとんどかめない	無回答
TOTAL	2844 100.0	2009 70.6	788 27.7	22 0.8	25 0.9
男性	1266 100.0	868 68.6	375 29.6	13 1.0	10 0.8
女性	1483 100.0	1078 72.7	383 25.8	9 0.6	13 0.9
前期高齢者	1555 100.0	1137 73.1	395 25.4	10 0.6	13 0.8
男性 前期高齢者	759 100.0	537 70.8	208 27.4	7 0.9	7 0.9
女性 前期高齢者	789 100.0	594 75.3	186 23.6	3 0.4	6 0.8
後期高齢者	1206 100.0	817 67.7	366 30.3	12 1.0	11 0.9
男性 後期高齢者	505 100.0	329 65.1	167 33.1	6 1.2	3 0.6
女性 後期高齢者	690 100.0	481 69.7	197 28.6	6 0.9	6 0.9
(再掲)85歳以上	215 100.0	130 60.5	74 34.4	4 1.9	7 3.3
男性 (再掲)85歳以上	96 100.0	53 55.2	38 39.6	2 2.1	3 3.1
女性 (再掲)85歳以上	114 100.0	74 64.9	36 31.6	2 1.8	2 1.8

上段:人数  
下段:%

## 4. 外出の状況について

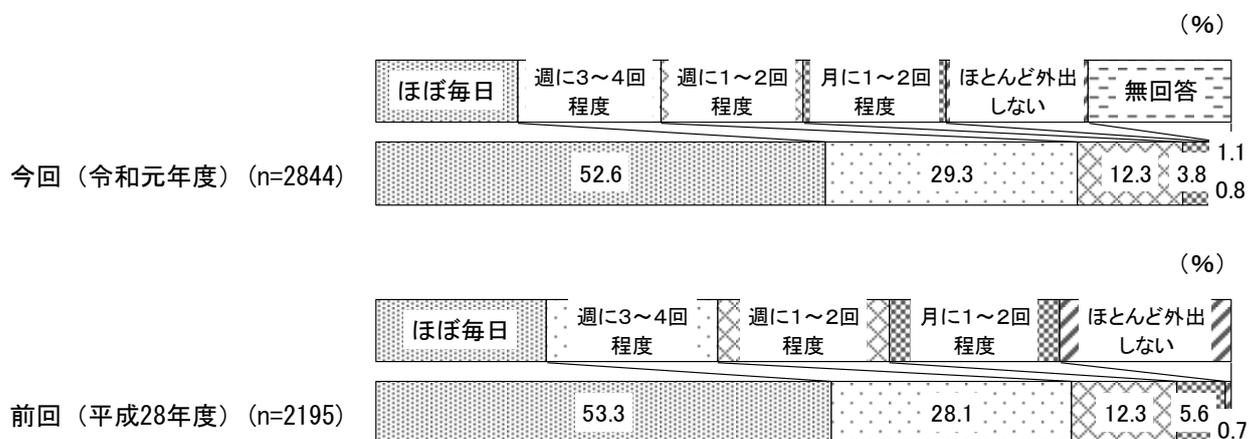
### (1) 外出頻度

問13 外出（散歩や通院も含む）はどのくらいの頻度で行っていますか。（1つに○）

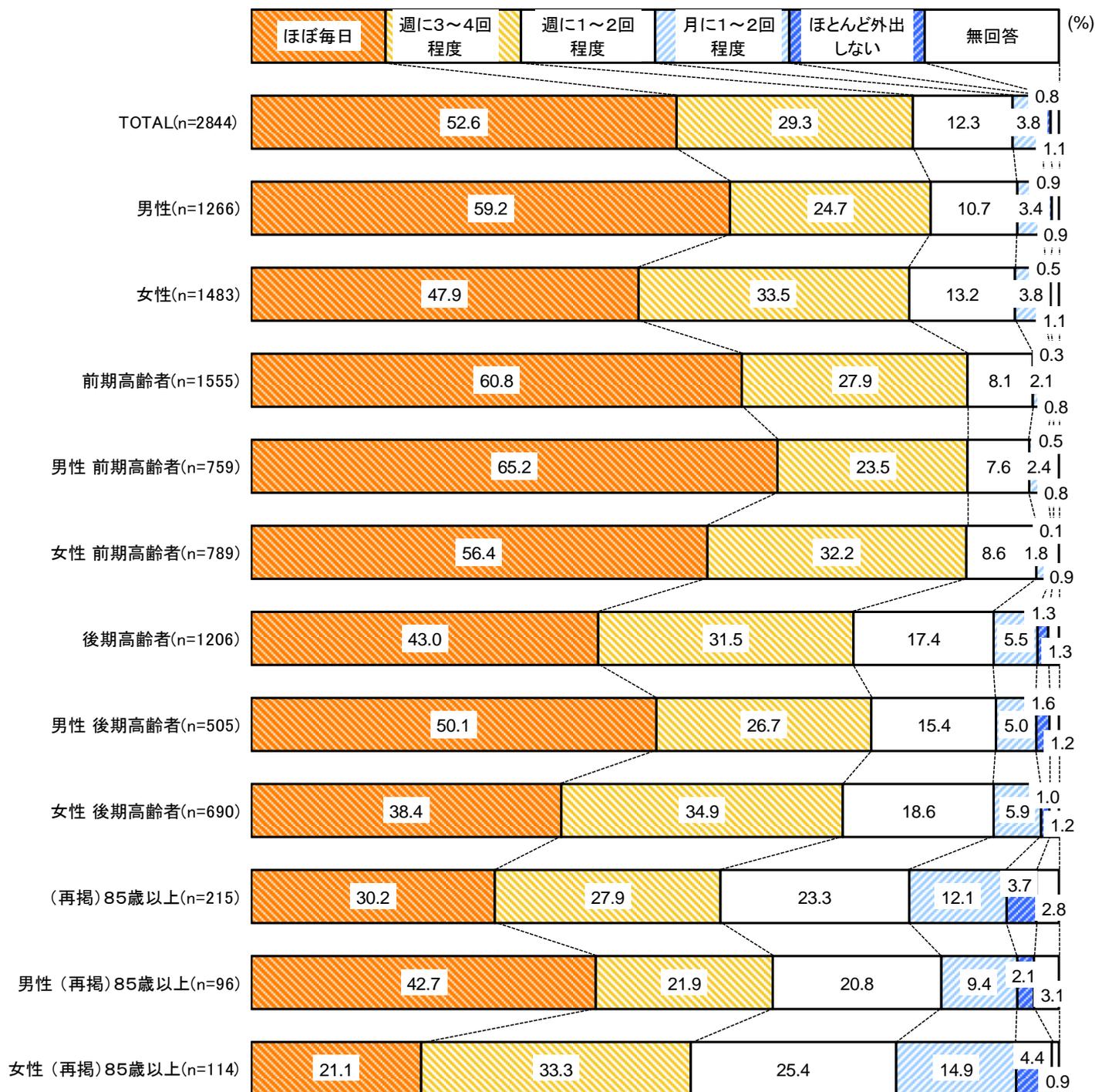
外出頻度については、「ほぼ毎日」が52.6%、「週に3～4回程度」が29.3%、「週1～2回程度」が12.3%となっています。また、「月に1～2回程度」が3.8%、「ほとんど外出しない」が0.8%となっています。

年齢別にみると、年齢の上昇とともに「ほぼ毎日」の割合は減少しています。

#### 【前回比較】



【基本属性別 (%)】



【基本属性別（人数・％）】

	n=	ほぼ毎日	週に3〜4回程度	週に1〜2回程度	月に1〜2回程度	ほとんど外出しない	無回答
TOTAL	2844 100.0	1496 52.6	834 29.3	350 12.3	108 3.8	24 0.8	32 1.1
男性	1266 100.0	750 59.2	313 24.7	136 10.7	43 3.4	12 0.9	12 0.9
女性	1483 100.0	710 47.9	497 33.5	196 13.2	56 3.8	8 0.5	16 1.1
前期高齢者	1555 100.0	945 60.8	434 27.9	126 8.1	32 2.1	5 0.3	13 0.8
男性 前期高齢者	759 100.0	495 65.2	178 23.5	58 7.6	18 2.4	4 0.5	6 0.8
女性 前期高齢者	789 100.0	445 56.4	254 32.2	68 8.6	14 1.8	1 0.1	7 0.9
後期高齢者	1206 100.0	518 43.0	380 31.5	210 17.4	66 5.5	16 1.3	16 1.3
男性 後期高齢者	505 100.0	253 50.1	135 26.7	78 15.4	25 5.0	8 1.6	6 1.2
女性 後期高齢者	690 100.0	265 38.4	241 34.9	128 18.6	41 5.9	7 1.0	8 1.2
(再掲)85歳以上	215 100.0	65 30.2	60 27.9	50 23.3	26 12.1	8 3.7	6 2.8
男性 (再掲)85歳以上	96 100.0	41 42.7	21 21.9	20 20.8	9 9.4	2 2.1	3 3.1
女性 (再掲)85歳以上	114 100.0	24 21.1	38 33.3	29 25.4	17 14.9	5 4.4	1 0.9

上段：人数  
下段：％

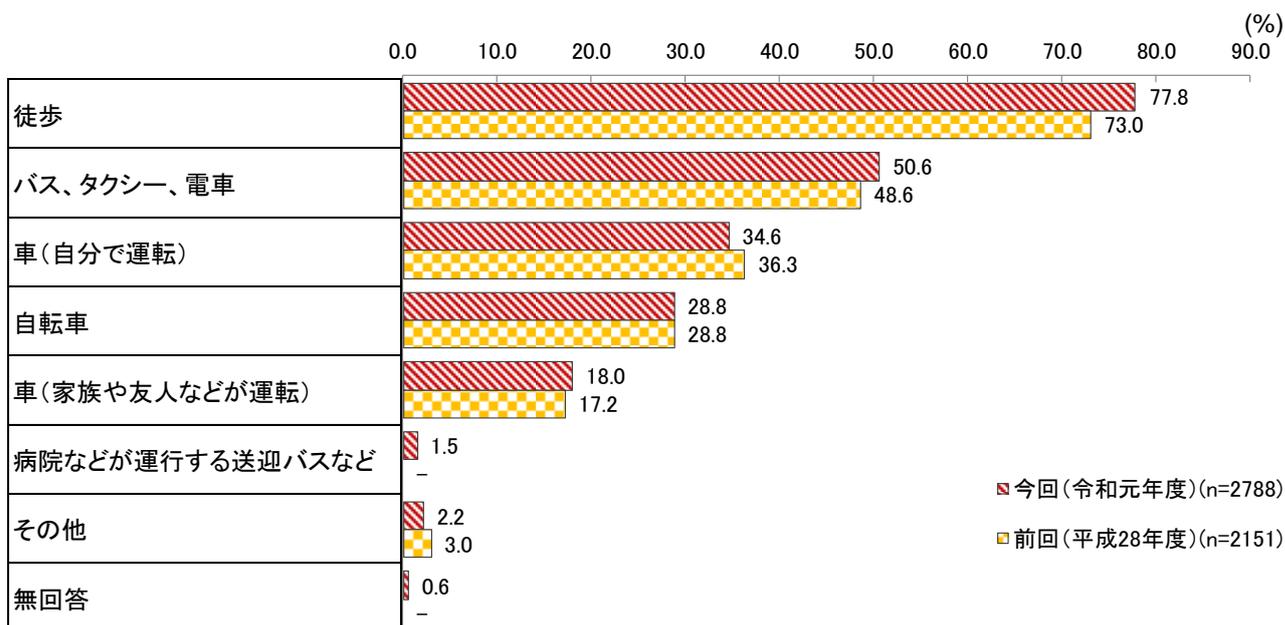
(2) 外出時の移動手段

《問13で「1」～「4」のいずれかを回答した方にかがいます。》

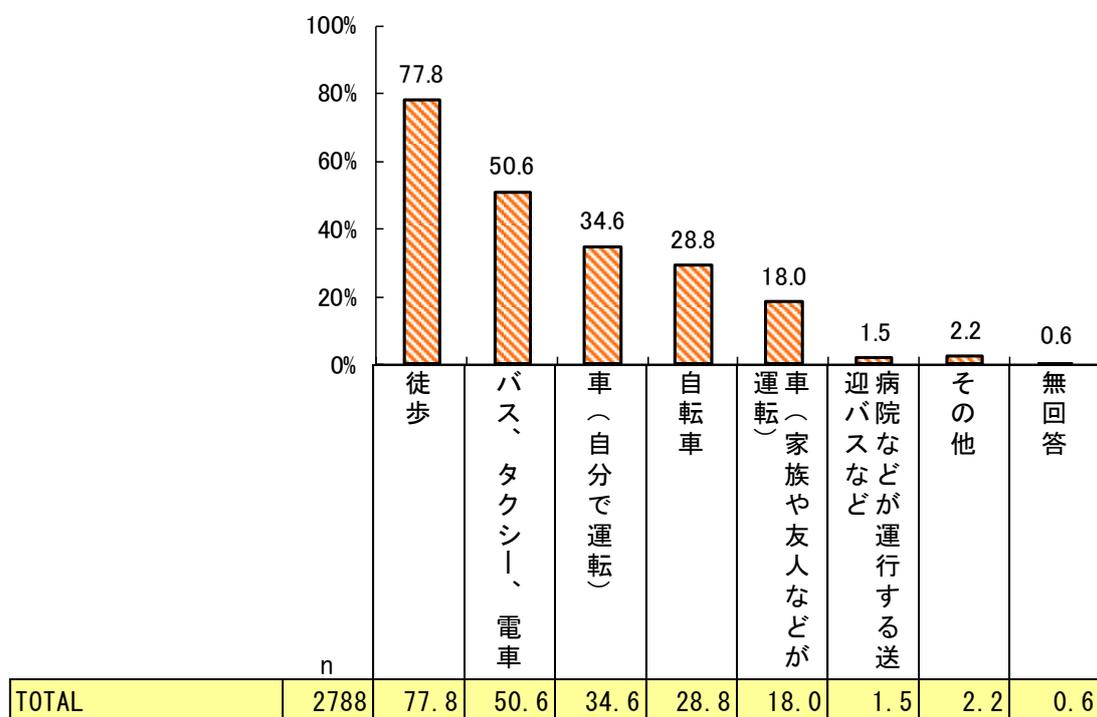
問13-1 外出の際の移動手段は何ですか。(特にあてはまるもの3つまでに○)

外出の際の移動手段については、「徒歩」が77.8%で最も多いほか、「バス、タクシー、電車」が50.6%、「車(自分で運転)」が34.6%、「自転車」が28.8%の順となっています。

【前回比較】



【単純集計 (%)】



性別にみると、男性では「車（自分で運転）」、女性では「バス、タクシー、電車」、「車（家族や友人などが運転）」が全体の割合に対して多くなっています。

年齢別にみると、前期高齢者では「車（自分で運転）」、「自転車」、85歳以上では「病院などが運行する送迎バスなど」が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別（人数・%）】

	n=	徒歩	バス、タクシー、電車	車（自分で運転）	自転車	車（家族や友人などが運転）	送迎バスなど	病院などが運行する	その他	無回答	上段：人数 下段：%
TOTAL	2788	2170	1412	965	804	503	41	61	17		
	100.0	77.8	50.6	34.6	28.8	18.0	1.5	2.2	0.6		
男性	1242	966	537	643	382	130	14	37	2		
	100.0	77.8	43.2	51.8	30.8	10.5	1.1	3.0	0.2		
女性	1459	1143	831	292	394	357	26	23	15		
	100.0	78.3	57.0	20.0	27.0	24.5	1.8	1.6	1.0		
前期高齢者	1537	1209	756	669	487	265	11	39	3		
	100.0	78.7	49.2	43.5	31.7	17.2	0.7	2.5	0.2		
男性 前期高齢者	749	583	328	441	231	72	4	23	0		
	100.0	77.8	43.8	58.9	30.8	9.6	0.5	3.1	0.0		
女性 前期高齢者	781	621	426	224	253	192	7	16	3		
	100.0	79.5	54.5	28.7	32.4	24.6	0.9	2.0	0.4		
後期高齢者	1174	905	616	272	291	225	29	21	14		
	100.0	77.1	52.5	23.2	24.8	19.2	2.5	1.8	1.2		
男性 後期高齢者	491	381	209	202	150	58	10	14	2		
	100.0	77.6	42.6	41.1	30.5	11.8	2.0	2.9	0.4		
女性 後期高齢者	675	520	402	68	141	165	19	7	12		
	100.0	77.0	59.6	10.1	20.9	24.4	2.8	1.0	1.8		
(再掲)85歳以上	201	153	111	25	40	48	9	1	2		
	100.0	76.1	55.2	12.4	19.9	23.9	4.5	0.5	1.0		
男性 (再掲)85歳以上	91	67	47	23	30	18	3	1	0		
	100.0	73.6	51.6	25.3	33.0	19.8	3.3	1.1	0.0		
女性 (再掲)85歳以上	108	85	63	1	10	29	6	0	2		
	100.0	78.7	58.3	0.9	9.3	26.9	5.6	0.0	1.9		

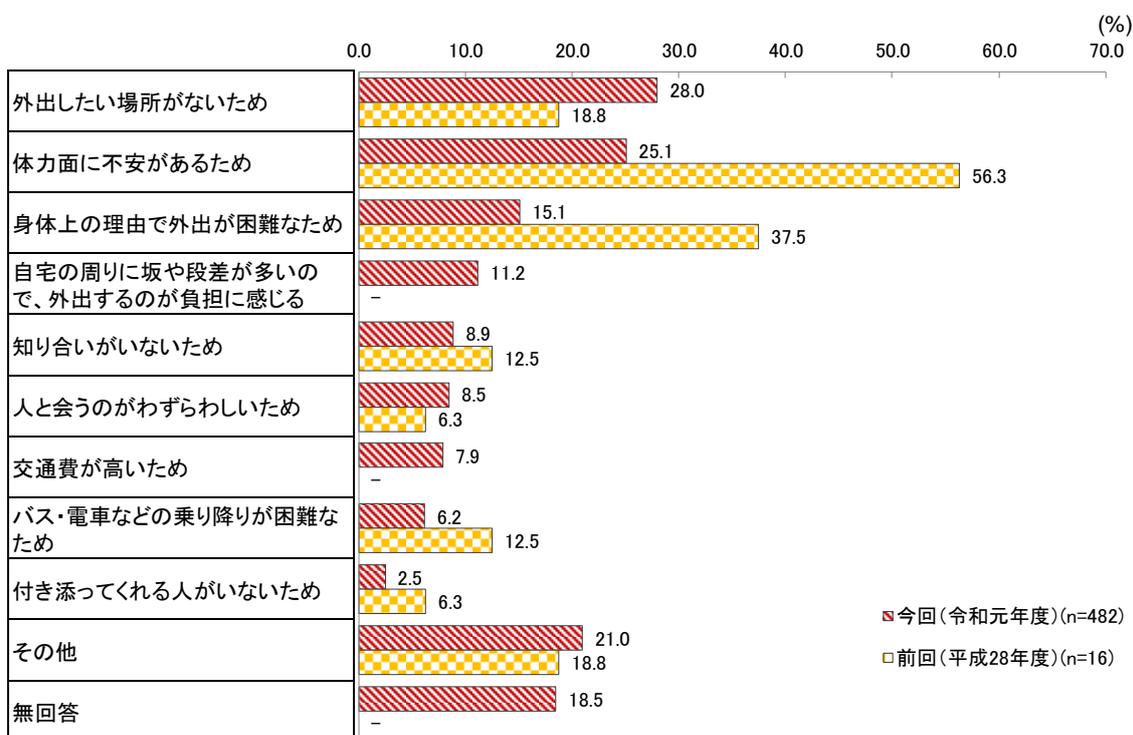
## (3) 外出しない理由

《問13で「3. 週に1～2回程度」「4. 月に1～2回程度」「5. ほとんど外出しない」と回答した方にうかがいます。》

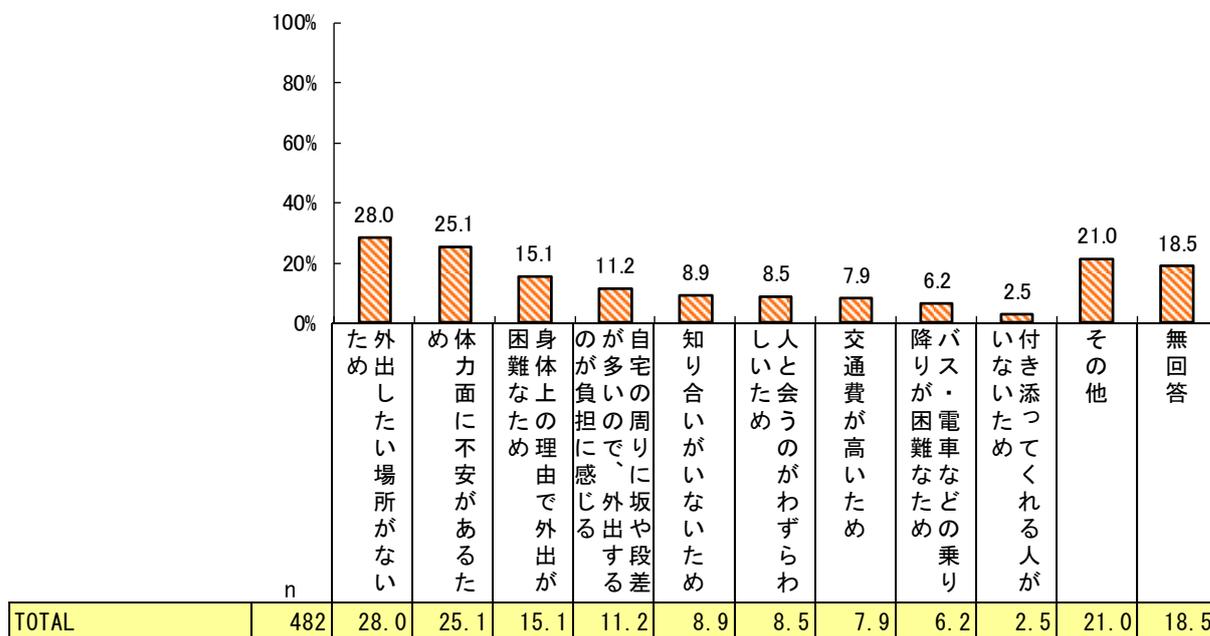
問13-2 外出しない・外出が少ない理由は何ですか。(特にあてはまるもの3つまでに○)

外出頻度の少ない方（「3. 週に1～2回程度」「4. 月に1～2回程度」「5. ほとんど外出しない」16.9%、計482人）の外出頻度の少ない理由については、「外出したい場所がないため」（28.0%）、「体力面に不安があるため」（25.1%）がともに2割台となっています。また、「身体上の理由で外出が困難なため」（15.1%）、「自宅の周りに坂や段差が多いので、外出するのが負担に感じる」（11.2%）が1割台で続いています。

## 【前回比較】



【単純集計 (%)】



性別にみると、男性では「外出したい場所がないため」、「知り合いがいないため」、女性では「体力面に不安があるため」が全体の割合に対して多くなっています。

年齢別にみると、前期高齢者では「外出したい場所がないため」、後期高齢者では「体力面に不安があるため」、「身体上の理由で外出が困難なため」、「バス・電車などの乗り降りが困難なため」が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別（人数・％）】

	n=	外出したい場所がないため	体力面に不安があるため	身体上の理由で外出が困難なため	自宅の周りに坂や段差が多いので、外出するの負担に感じる	知り合いがいないため	人と会うのがわずらわしいため	交通費が高いため	困難なため	バス・電車などの乗り降りが	付き添ってくれる人がいないため	その他	無回答	上段:人数 下段:％
TOTAL	482 100.0	135 28.0	121 25.1	73 15.1	54 11.2	43 8.9	41 8.5	38 7.9	30 6.2	12 2.5	101 21.0	89 18.5		
男性	191 100.0	64 33.5	36 18.8	25 13.1	22 11.5	23 12.0	13 6.8	20 10.5	10 5.2	3 1.6	38 19.9	34 17.8		
女性	260 100.0	64 24.6	77 29.6	40 15.4	28 10.8	16 6.2	27 10.4	15 5.8	17 6.5	9 3.5	61 23.5	49 18.8		
前期高齢者	163 100.0	58 35.6	30 18.4	11 6.7	12 7.4	15 9.2	16 9.8	15 9.2	6 3.7	1 0.6	40 24.5	27 16.6		
男性 前期高齢者	80 100.0	34 42.5	12 15.0	5 6.3	8 10.0	12 15.0	8 10.0	8 10.0	2 2.5	0 0.0	16 20.0	11 13.8		
女性 前期高齢者	83 100.0	24 28.9	18 21.7	6 7.2	4 4.8	3 3.6	8 9.6	7 8.4	4 4.8	1 1.2	24 28.9	16 19.3		
後期高齢者	292 100.0	69 23.6	85 29.1	55 18.8	40 13.7	24 8.2	24 8.2	20 6.8	23 7.9	11 3.8	59 20.2	57 19.5		
男性 後期高齢者	111 100.0	30 27.0	24 21.6	20 18.0	14 12.6	11 9.9	5 4.5	12 10.8	8 7.2	3 2.7	22 19.8	23 20.7		
女性 後期高齢者	176 100.0	39 22.2	59 33.5	34 19.3	24 13.6	13 7.4	19 10.8	8 4.5	13 7.4	8 4.5	37 21.0	33 18.8		
(再掲)85歳以上	84 100.0	16 19.0	29 34.5	20 23.8	14 16.7	4 4.8	8 9.5	2 2.4	12 14.3	5 6.0	13 15.5	18 21.4		
男性 (再掲)85歳以上	31 100.0	7 22.6	10 32.3	7 22.6	3 9.7	2 6.5	2 6.5	1 3.2	5 16.1	1 3.2	7 22.6	6 19.4		
女性 (再掲)85歳以上	51 100.0	9 17.6	18 35.3	12 23.5	11 21.6	2 3.9	6 11.8	1 2.0	5 9.8	4 7.8	6 11.8	12 23.5		

(4) 外出しない日に過ごす相手

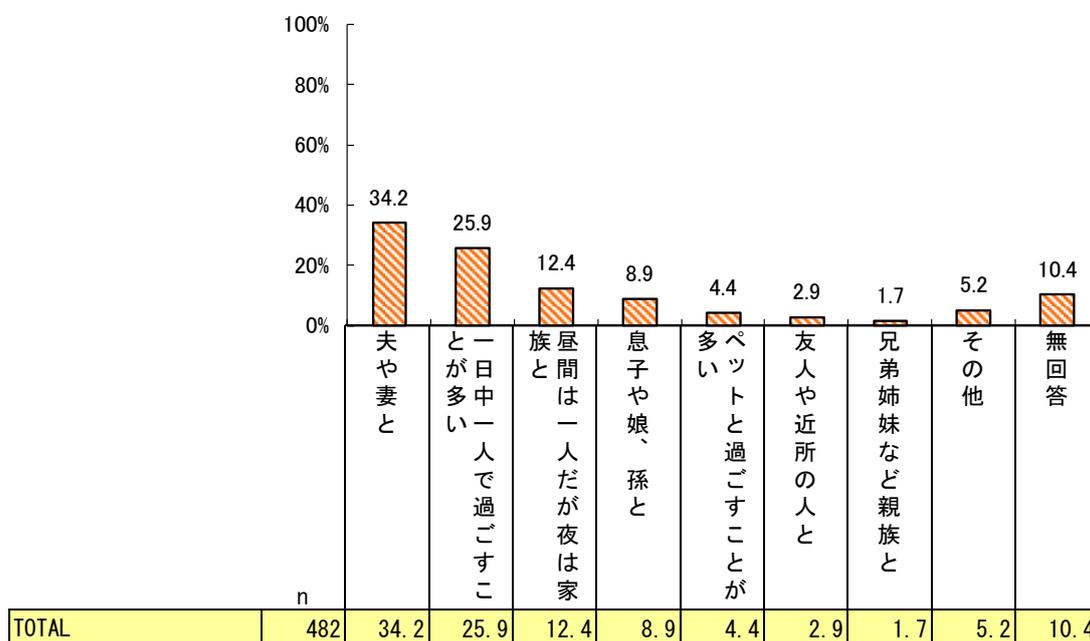
《問13で「3. 週に1~2回程度」「4. 月に1~2回程度」「5. ほとんど外出しない」と回答した方にうかがいます。》

問13-3 外出しない日はどなたと過ごすことが多いですか。(1つに○)

※単数回答の設問であったが複数の回答が多くみられたため、複数回答として集計

外出頻度の少ない方(16.9%、計482人)の外出しない日とともに過ごす相手については、「夫や妻と」が34.2%で最も多く、次いで「一日中一人で過ごすことが多い」が25.9%、「昼間は一人だが夜は家族と」が12.4%となっています。

【単純集計(%)】



性別にみると、男性では「夫や妻と」、女性では「息子や娘、孫と」が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別（人数・％）】

	n=	夫や妻と	一日中一人で過ごすことが多い	家族と昼間は一人だが夜は	息子や娘、孫と	多いペットと過ごすことが多い	友人や近所の人と	兄弟姉妹など親族と	その他	無回答	上段:人数 下段:％
TOTAL	482	165	125	60	43	21	14	8	25	50	
	100.0	34.2	25.9	12.4	8.9	4.4	2.9	1.7	5.2	10.4	
男性	191	91	44	16	4	7	2	2	9	20	
	100.0	47.6	23.0	8.4	2.1	3.7	1.0	1.0	4.7	10.5	
女性	260	65	74	41	37	14	12	5	15	21	
	100.0	25.0	28.5	15.8	14.2	5.4	4.6	1.9	5.8	8.1	
前期高齢者	163	57	44	22	12	6	4	3	7	17	
	100.0	35.0	27.0	13.5	7.4	3.7	2.5	1.8	4.3	10.4	
男性 前期高齢者	80	34	19	10	2	2	0	1	4	9	
	100.0	42.5	23.8	12.5	2.5	2.5	0.0	1.3	5.0	11.3	
女性 前期高齢者	83	23	25	12	10	4	4	2	3	8	
	100.0	27.7	30.1	14.5	12.0	4.8	4.8	2.4	3.6	9.6	
後期高齢者	292	102	74	35	29	15	10	4	17	25	
	100.0	34.9	25.3	12.0	9.9	5.1	3.4	1.4	5.8	8.6	
男性 後期高齢者	111	57	25	6	2	5	2	1	5	11	
	100.0	51.4	22.5	5.4	1.8	4.5	1.8	0.9	4.5	9.9	
女性 後期高齢者	176	42	48	29	27	10	8	3	12	13	
	100.0	23.9	27.3	16.5	15.3	5.7	4.5	1.7	6.8	7.4	
(再掲)85歳以上	84	20	30	9	8	4	3	2	4	10	
	100.0	23.8	35.7	10.7	9.5	4.8	3.6	2.4	4.8	11.9	
男性 (再掲)85歳以上	31	14	11	1	1	0	0	0	1	3	
	100.0	45.2	35.5	3.2	3.2	0.0	0.0	0.0	3.2	9.7	
女性 (再掲)85歳以上	51	5	18	8	7	4	3	2	3	7	
	100.0	9.8	35.3	15.7	13.7	7.8	5.9	3.9	5.9	13.7	

## 5. 買い物の状況について

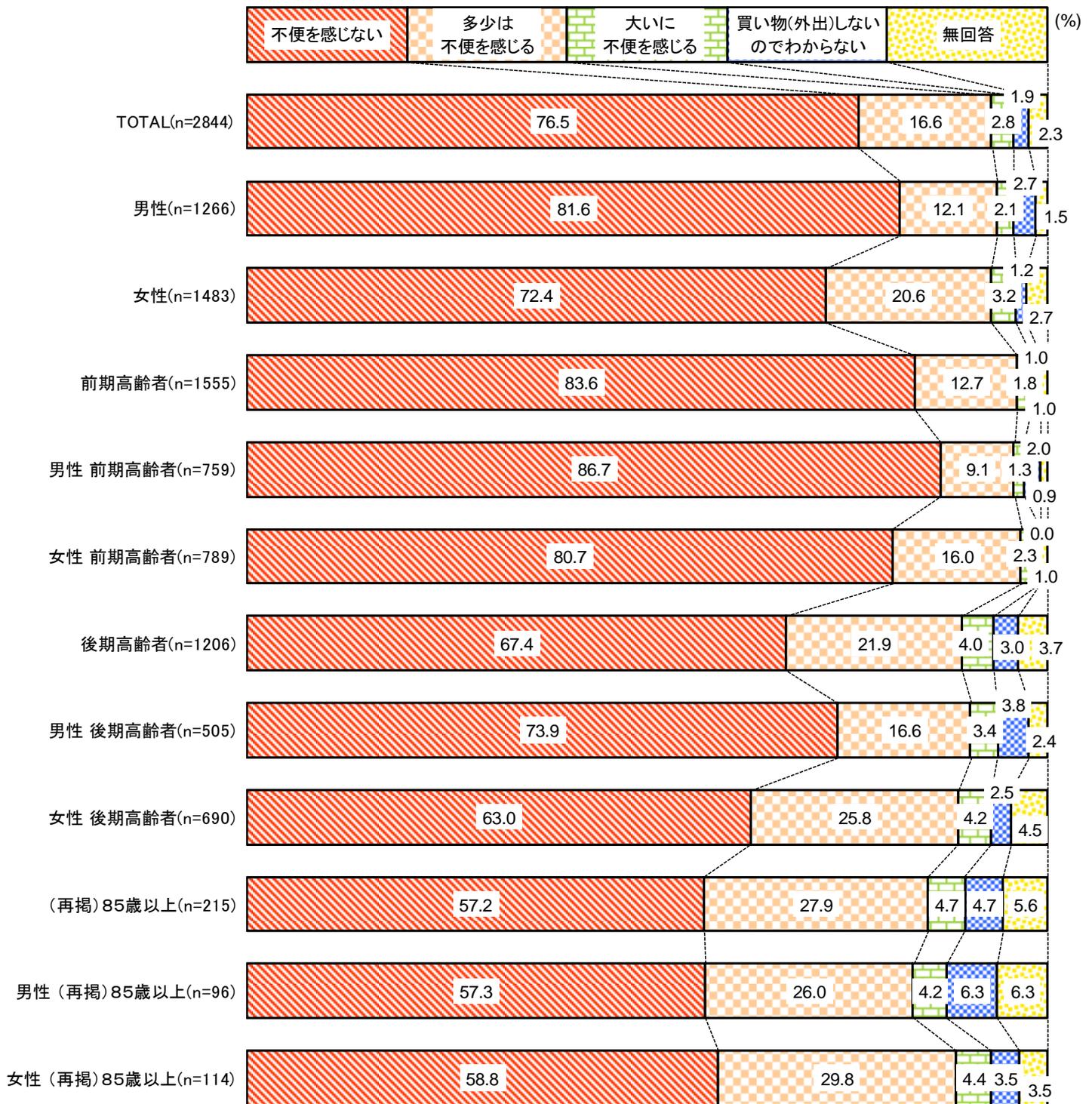
### (1) 買い物で不便に感じること

問14 あなた(ご本人)は日ごろ、食料品や日用品など、日常生活に必要な買い物で不便を感じるがありますか。(1つに○)

ふだんの買い物で不便を感じる経験については、「不便を感じない」が76.5%に対し、「多少は不便を感じる」(16.6%)、「大いに不便を感じる」(2.8%)を合わせて、『不便を感じる』とする割合は約2割(19.4%)となっています。

年齢別にみると、前期高齢者では「不便を感じない」、後期高齢者では「多少は不便を感じる」が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別 (%)】



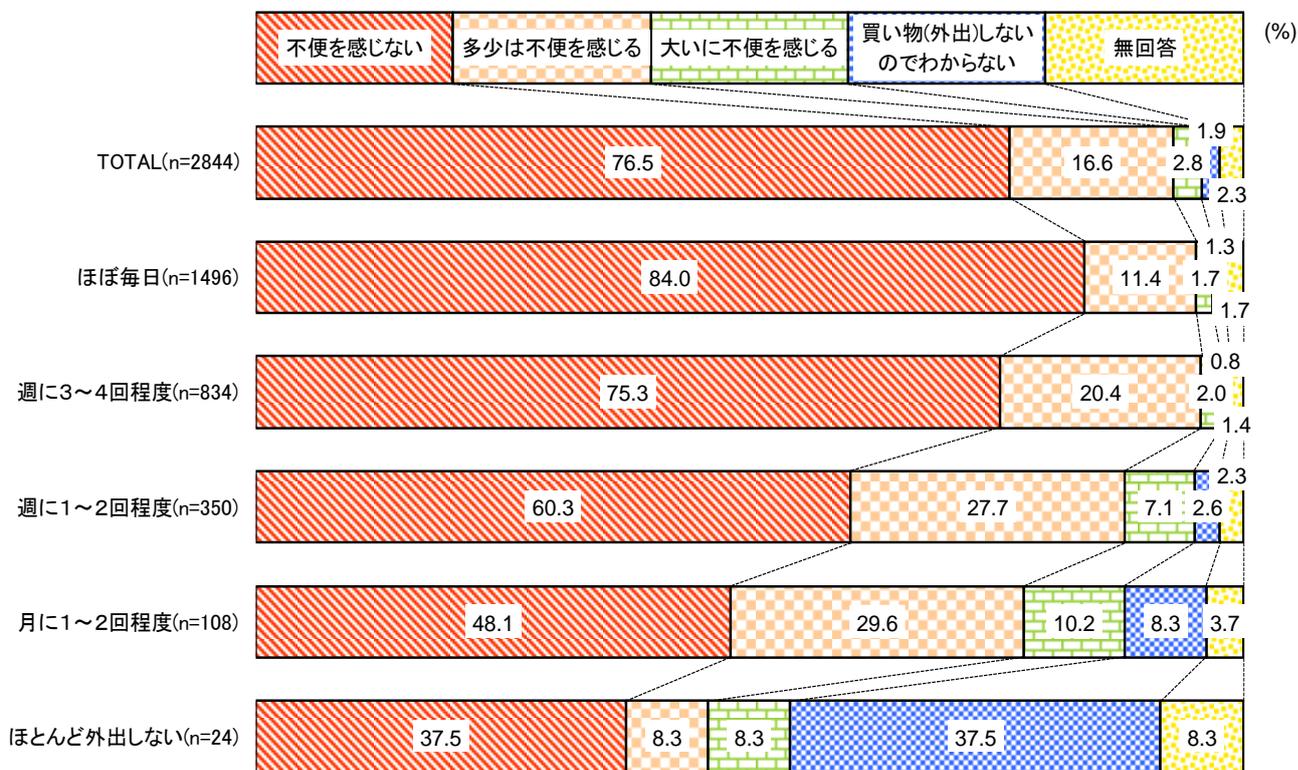
【基本属性別（人数・％）】

	n=	不便を感じない	多少は不便を感じる	大いに不便を感じる	買い物（外出）しない	無回答
TOTAL	2844 100.0	2176 76.5	471 16.6	80 2.8	53 1.9	64 2.3
男性	1266 100.0	1033 81.6	153 12.1	27 2.1	34 2.7	19 1.5
女性	1483 100.0	1073 72.4	305 20.6	47 3.2	18 1.2	40 2.7
前期高齢者	1555 100.0	1300 83.6	197 12.7	28 1.8	15 1.0	15 1.0
男性 前期高齢者	759 100.0	658 86.7	69 9.1	10 1.3	15 2.0	7 0.9
女性 前期高齢者	789 100.0	637 80.7	126 16.0	18 2.3	0 0.0	8 1.0
後期高齢者	1206 100.0	813 67.4	264 21.9	48 4.0	36 3.0	45 3.7
男性 後期高齢者	505 100.0	373 73.9	84 16.6	17 3.4	19 3.8	12 2.4
女性 後期高齢者	690 100.0	435 63.0	178 25.8	29 4.2	17 2.5	31 4.5
(再掲)85歳以上	215 100.0	123 57.2	60 27.9	10 4.7	10 4.7	12 5.6
男性 (再掲)85歳以上	96 100.0	55 57.3	25 26.0	4 4.2	6 6.3	6 6.3
女性 (再掲)85歳以上	114 100.0	67 58.8	34 29.8	5 4.4	4 3.5	4 3.5

上段:人数  
下段:％

外出頻度別にみると、「ほぼ毎日（外出している）」方は「不便を感じない」が多くなっています。外出頻度が減るにつれ、『不便を感じる』が多くなっています。

【外出頻度別】



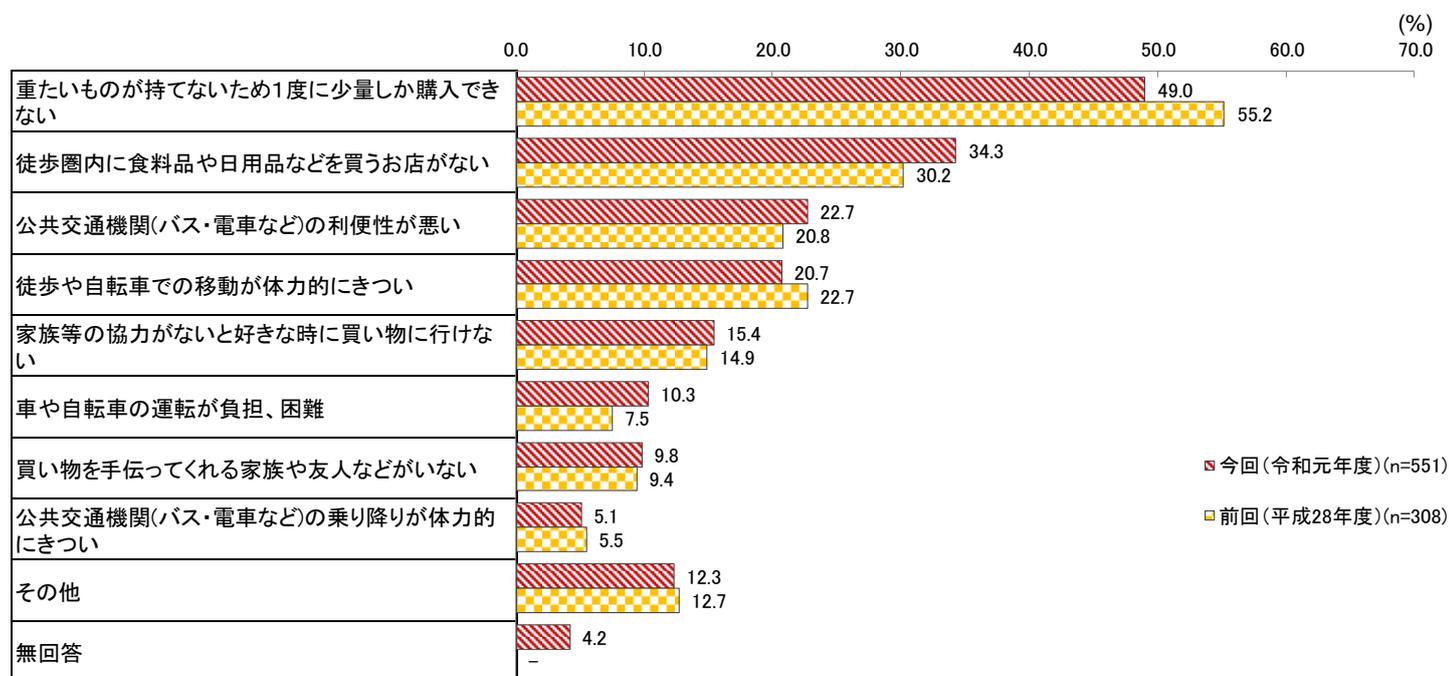
## (2) 買い物で不便を感じる理由

《買い物で不便を感じている方のみ（問14で「2. 多少は不便を感じる」または「3. 大いに不便を感じる」と回答した方）お答えください。》

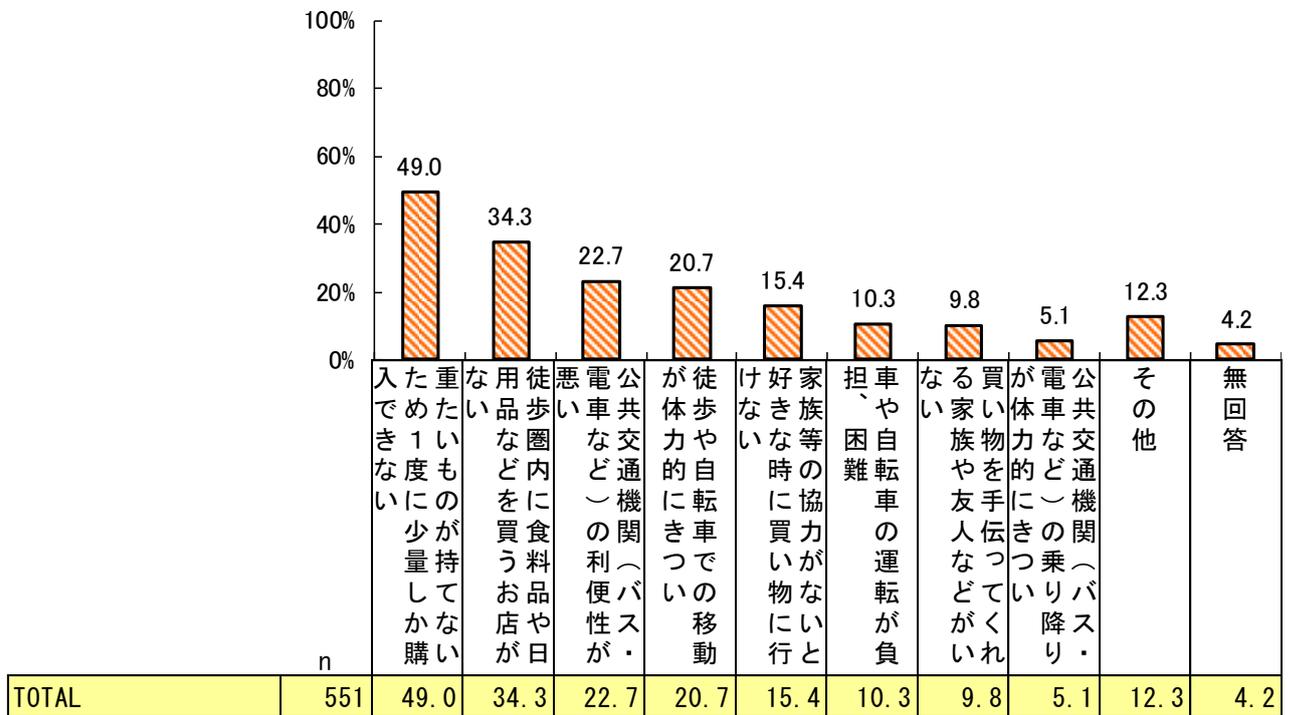
問14-1 その理由は何ですか。（特にあてはまるもの3つまでに○）

ふだん買い物で『不便を感じる』（551人、19.4%）理由については、「重たいものが持てないため1度に少量しか購入できない」が49.0%で最も多く、次いで「徒歩圏内に食料品や日用品などを買うお店がない」が34.3%、「公共交通機関（バス・電車など）の利便性が悪い」が22.7%、「徒歩や自転車での移動が体力的にきつい」が20.7%の順となっています。

## 【前回比較】



【単純集計 (%)】



性別にみると、男性では「徒歩圏内に食料品や日用品などを買うお店がない」、女性では「重たいものが持てないため1度に少量しか購入できない」が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別（人数・％）】

	n=	少量たいも購入できない	買歩圏内にお店がない	公共交通機関（バス・電車など）の利便性が悪い	きついや徒歩や自転車での移動が体力的に	買物等の協力ができないと好きな時に	車や自転車の運転が負担、困難	買物を手伝ってくれる家族や友人などがいない	乗り降り（バス・電車など）の公共交通機関が体力的にきつい	その他	無回答	上段：人数 下段：％
TOTAL	551	270	189	125	114	85	57	54	28	68	23	
	100.0	49.0	34.3	22.7	20.7	15.4	10.3	9.8	5.1	12.3	4.2	
男性	180	65	77	45	44	24	27	22	9	21	7	
	100.0	36.1	42.8	25.0	24.4	13.3	15.0	12.2	5.0	11.7	3.9	
女性	352	198	107	77	62	55	28	31	15	46	15	
	100.0	56.3	30.4	21.9	17.6	15.6	8.0	8.8	4.3	13.1	4.3	
前期高齢者	225	99	74	53	38	23	29	25	7	34	4	
	100.0	44.0	32.9	23.6	16.9	10.2	12.9	11.1	3.1	15.1	1.8	
男性 前期高齢者	79	26	37	23	14	6	11	12	4	7	1	
	100.0	32.9	46.8	29.1	17.7	7.6	13.9	15.2	5.1	8.9	1.3	
女性 前期高齢者	144	73	37	30	23	17	17	13	3	27	3	
	100.0	50.7	25.7	20.8	16.0	11.8	11.8	9.0	2.1	18.8	2.1	
後期高齢者	312	165	112	70	70	58	28	28	20	33	18	
	100.0	52.9	35.9	22.4	22.4	18.6	9.0	9.0	6.4	10.6	5.8	
男性 後期高齢者	101	39	40	22	30	18	16	10	5	14	6	
	100.0	38.6	39.6	21.8	29.7	17.8	15.8	9.9	5.0	13.9	5.9	
女性 後期高齢者	207	124	70	47	39	38	11	18	12	19	12	
	100.0	59.9	33.8	22.7	18.8	18.4	5.3	8.7	5.8	9.2	5.8	
(再掲)85歳以上	70	37	29	16	16	16	5	5	7	6	4	
	100.0	52.9	41.4	22.9	22.9	22.9	7.1	7.1	10.0	8.6	5.7	
男性 (再掲)85歳以上	29	15	11	7	12	6	3	1	2	3	1	
	100.0	51.7	37.9	24.1	41.4	20.7	10.3	3.4	6.9	10.3	3.4	
女性 (再掲)85歳以上	39	21	17	9	3	9	2	4	3	3	3	
	100.0	53.8	43.6	23.1	7.7	23.1	5.1	10.3	7.7	7.7	7.7	

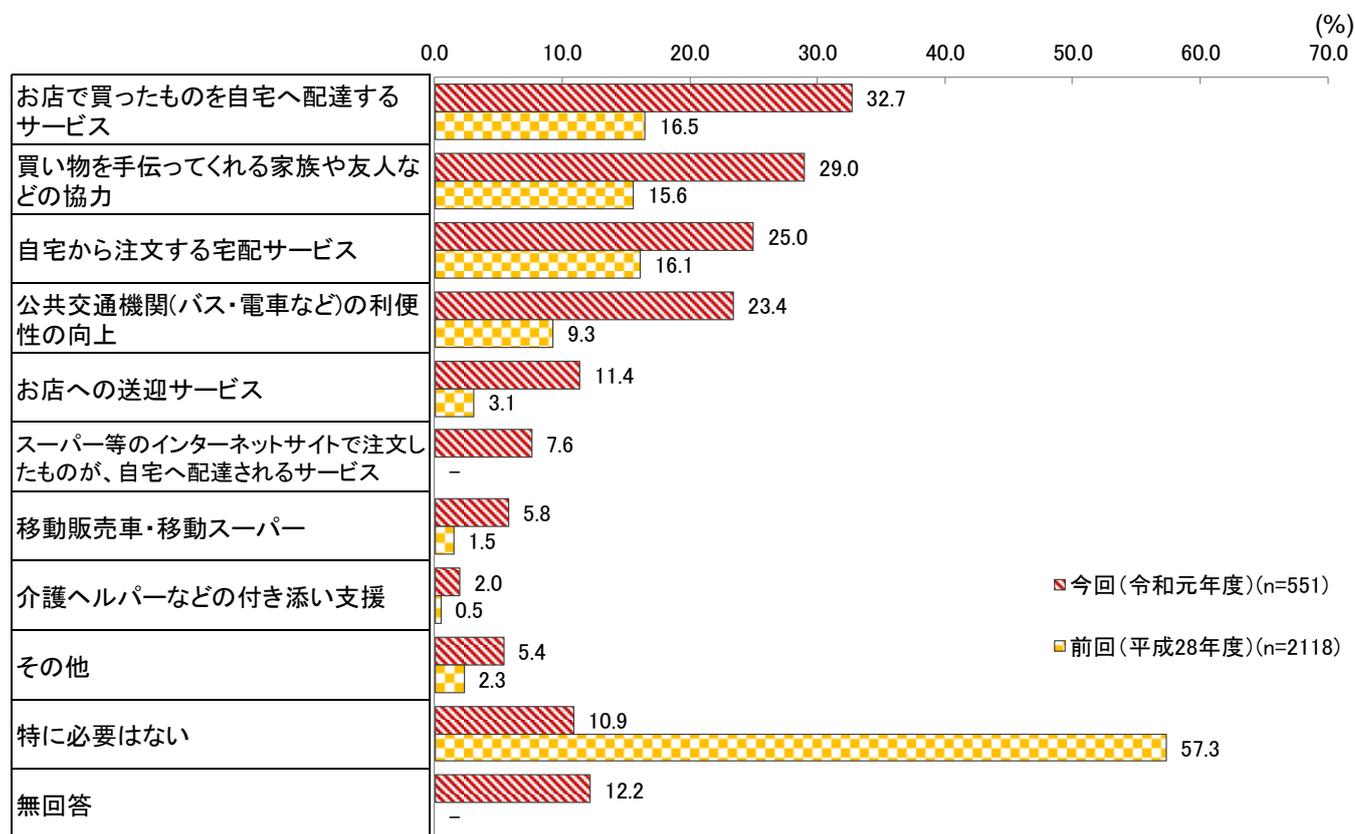
### (3) 買い物で必要とする(希望する)支援やサービス

《買い物で不便を感じている方のみ(問14で「2. 多少は不便を感じる」または「3. 大いに不便を感じる」と回答した方)お答えください。》

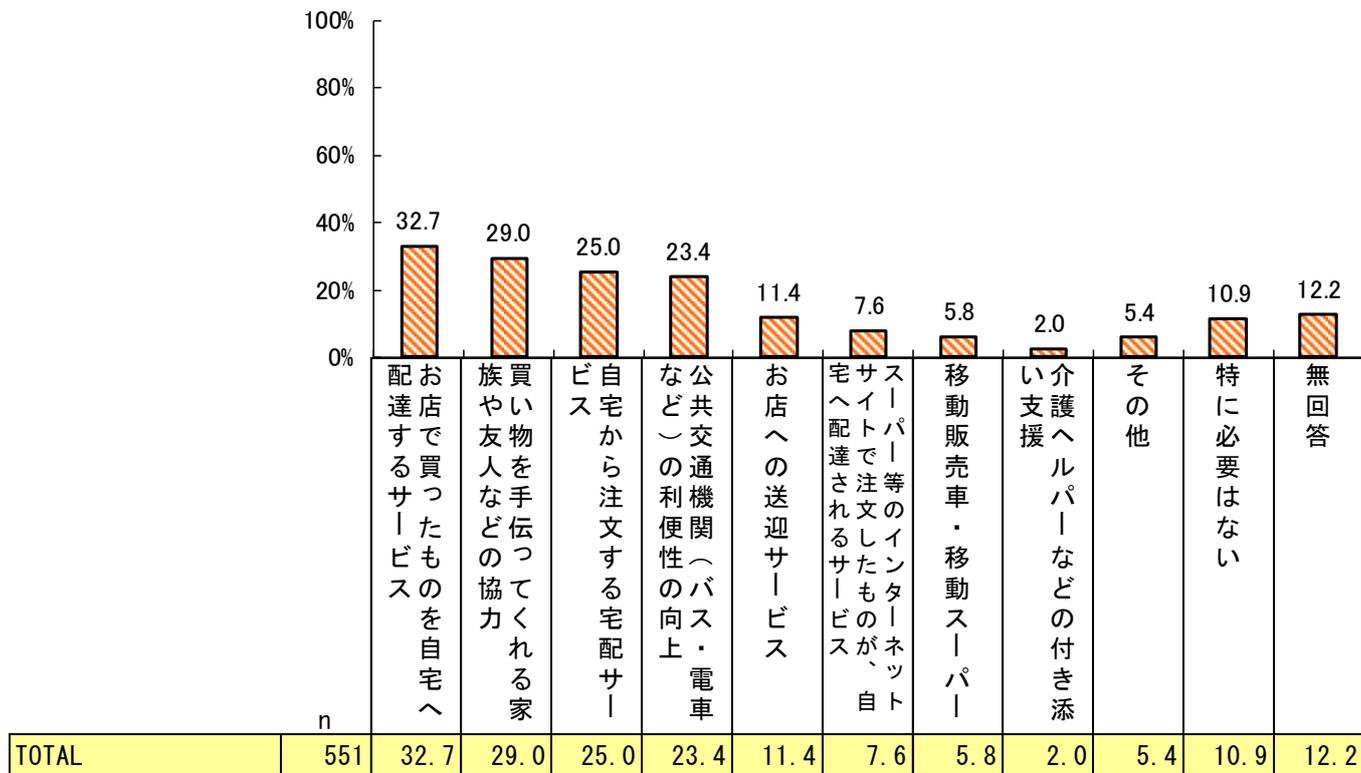
問14-2 あなた(ご本人)は、食料品や日用品など、日常生活に必要な買い物をする時、必要とする(希望する)支援やサービスはありますか。(特にあてはまるもの3つまでに○)

ふだん買い物で『不便を感じる』(551人、19.4%)方の支援、ニーズについては、「お店で買ったものを自宅へ配達するサービス」(32.7%)、「買い物を手伝ってくれる家族や友人などの協力」(29.0%)が3割前後で多く、次いで「自宅から注文する宅配サービス」(25.0%)、「公共交通機関(バス・電車など)の利便性の向上」(23.4%)が2割台で続いています。

【前回比較】



【単純集計 (%)】



性別にみると、女性では「お店で買ったものを自宅へ配達するサービス」、「買い物を手伝ってくれる家族や友人などの協力」が全体の割合に対して多くなっています。

年齢別にみると、後期高齢者で買い物を手伝ってくれる家族や友人などの協力」が全体の割合に対して多くなっています。

## 【基本属性別（人数・％）】

	配達するサービス	お店で買ったものを自宅へ	家族や友人などの協力	買い物を手伝ってくれる	自宅から注文する	公共交通機関（バス・電車）の利便性の向上	お店への送迎サービス	スマートフォン等のインターネットで注文されたものが、配達されるサービス	移動販売車・移動スーパー	介護ヘルパーなどの付き添い	その他	特に必要はない	無回答	上段:人数 下段:％
TOTAL	551 100.0	180 32.7	160 29.0	138 25.0	129 23.4	63 11.4	42 7.6	32 5.8	11 2.0	30 5.4	60 10.9	67 12.2		
男性	180 100.0	49 27.2	35 19.4	43 23.9	52 28.9	21 11.7	24 13.3	9 5.0	5 2.8	11 6.1	21 11.7	28 15.6		
女性	352 100.0	127 36.1	120 34.1	90 25.6	75 21.3	37 10.5	18 5.1	20 5.7	6 1.7	18 5.1	35 9.9	38 10.8		
前期高齢者	225 100.0	76 33.8	52 23.1	61 27.1	60 26.7	26 11.6	24 10.7	11 4.9	5 2.2	8 3.6	35 15.6	21 9.3		
男性 前期高齢者	79 100.0	23 29.1	5 6.3	21 26.6	24 30.4	14 17.7	14 17.7	2 2.5	3 3.8	4 5.1	11 13.9	12 15.2		
女性 前期高齢者	144 100.0	53 36.8	47 32.6	40 27.8	36 25.0	11 7.6	10 6.9	9 6.3	2 1.4	4 2.8	23 16.0	9 6.3		
後期高齢者	312 100.0	101 32.4	105 33.7	74 23.7	67 21.5	35 11.2	18 5.8	19 6.1	6 1.9	21 6.7	21 6.7	45 14.4		
男性 後期高齢者	101 100.0	26 25.7	30 29.7	22 21.8	28 27.7	7 6.9	10 9.9	7 6.9	2 2.0	7 6.9	10 9.9	16 15.8		
女性 後期高齢者	207 100.0	74 35.7	73 35.3	50 24.2	39 18.8	26 12.6	8 3.9	11 5.3	4 1.9	14 6.8	11 5.3	29 14.0		
(再掲)85歳以上	70 100.0	18 25.7	29 41.4	12 17.1	13 18.6	6 8.6	4 5.7	2 2.9	1 1.4	6 8.6	7 10.0	13 18.6		
男性 (再掲)85歳以上	29 100.0	7 24.1	12 41.4	3 10.3	10 34.5	1 3.4	2 6.9	1 3.4	0 0.0	3 10.3	4 13.8	3 10.3		
女性 (再掲)85歳以上	39 100.0	10 25.6	16 41.0	8 20.5	3 7.7	4 10.3	2 5.1	1 2.6	1 2.6	3 7.7	3 7.7	10 25.6		

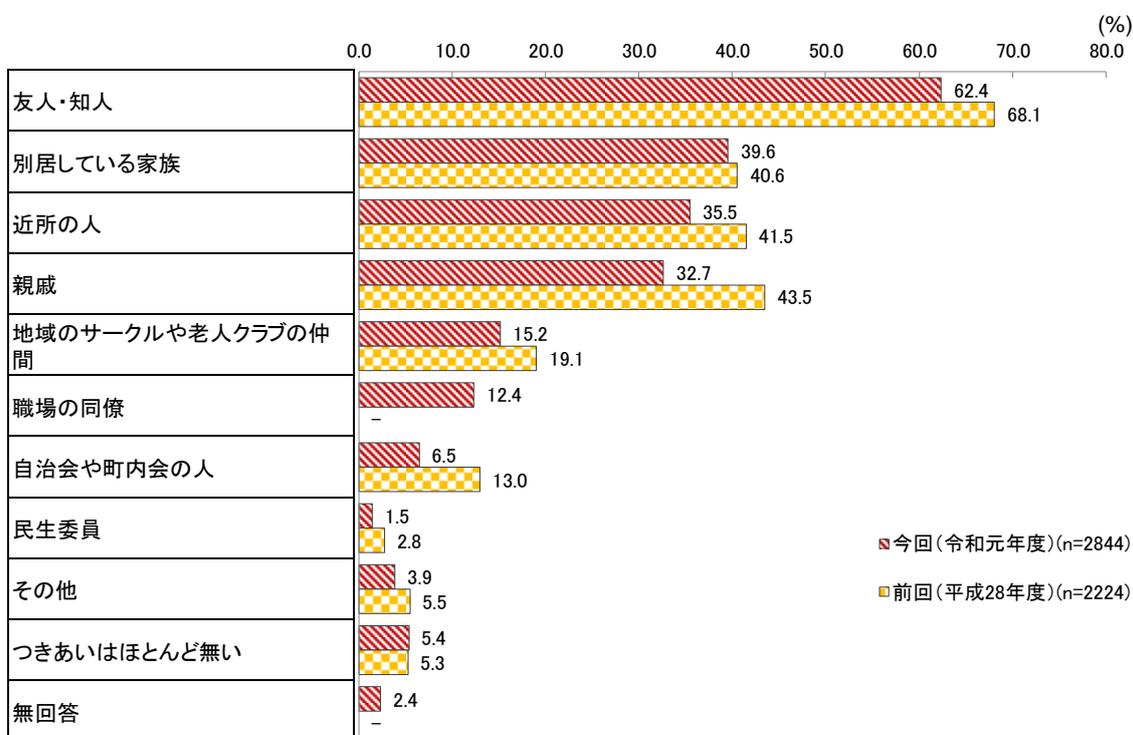
## 6. 同居の家族以外のお付き合いの状況について

### (1) 同居の家族以外で付き合いや連絡を取り合う人の有無

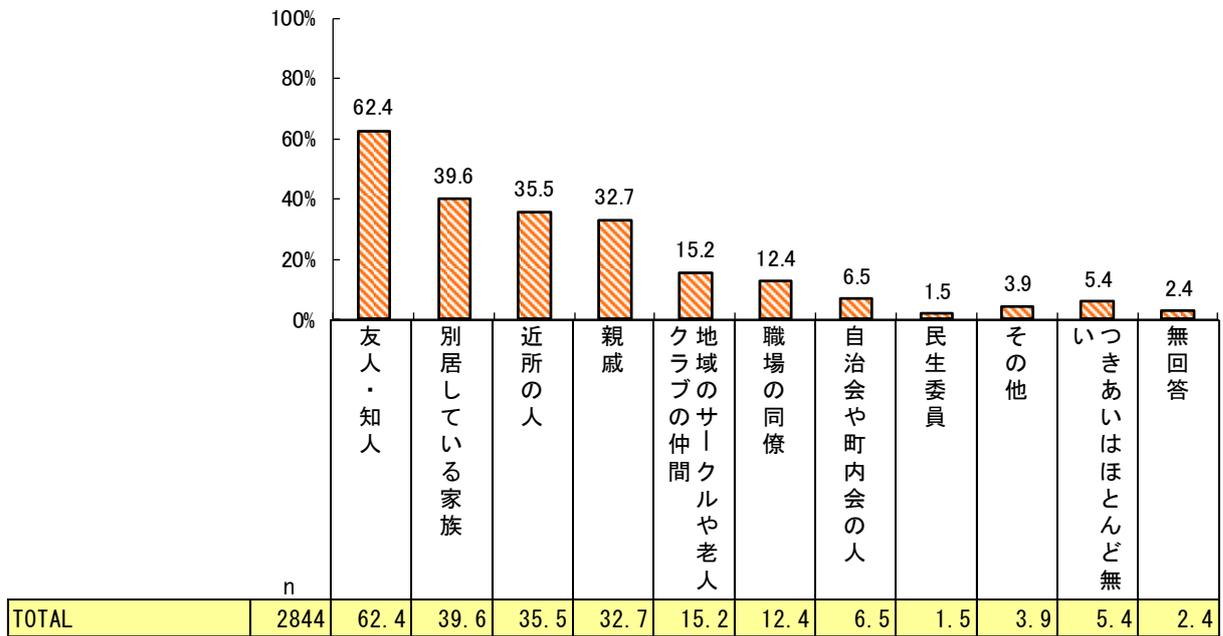
問15 普段、同居の家族以外でどのような方とお付き合いをしたり、連絡をとりあったりしていますか。(特にあてはまるもの3つまでに○)

同居家族以外との付き合いや連絡については、92.2%が『付き合いや連絡のやりとりがある』としており、そのうち「友人・知人」が62.4%で最も多く、次いで「別居している家族」が39.6%、「近所の人」が35.5%、「親戚」が32.7%の順となっています。

【前回比較】



【単純集計 (%)】



性別にみると、男性では「職場の同僚」、「自治会や町内会の人」、女性では「友人・知人」、「別居している家族」、「近所の人」、「親戚」が全体の割合に対して多くなっています。

年齢別にみると、前期高齢者では「友人・知人」、「別居している家族」、後期高齢者では「近所の人」が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別（人数・％）】

	n=	友人・知人	別居している家族	近所の人	親戚	地域のサークルや老人クラブ	職場の同僚	自治会や町内会の人	民生委員	その他	つきあいはほとんど無い	無回答	上段:人数 下段:%
TOTAL	2844	1775	1126	1010	929	432	353	184	43	111	154	67	
	100.0	62.4	39.6	35.5	32.7	15.2	12.4	6.5	1.5	3.9	5.4	2.4	
男性	1266	702	418	374	391	171	226	115	16	51	102	26	
	100.0	55.5	33.0	29.5	30.9	13.5	17.9	9.1	1.3	4.0	8.1	2.1	
女性	1483	1018	684	601	512	242	118	59	24	56	48	34	
	100.0	68.6	46.1	40.5	34.5	16.3	8.0	4.0	1.6	3.8	3.2	2.3	
前期高齢者	1555	1048	642	488	504	196	292	82	7	53	75	22	
	100.0	67.4	41.3	31.4	32.4	12.6	18.8	5.3	0.5	3.4	4.8	1.4	
男性 前期高齢者	759	453	247	178	237	76	185	59	4	27	55	10	
	100.0	59.7	32.5	23.5	31.2	10.0	24.4	7.8	0.5	3.6	7.2	1.3	
女性 前期高齢者	789	591	394	308	265	118	106	23	3	26	18	12	
	100.0	74.9	49.9	39.0	33.6	15.0	13.4	2.9	0.4	3.3	2.3	1.5	
後期高齢者	1206	677	463	489	403	219	53	92	34	55	78	39	
	100.0	56.1	38.4	40.5	33.4	18.2	4.4	7.6	2.8	4.6	6.5	3.2	
男性 後期高齢者	505	248	170	195	153	94	41	56	12	24	47	16	
	100.0	49.1	33.7	38.6	30.3	18.6	8.1	11.1	2.4	4.8	9.3	3.2	
女性 後期高齢者	690	423	289	291	247	123	12	36	21	30	30	22	
	100.0	61.3	41.9	42.2	35.8	17.8	1.7	5.2	3.0	4.3	4.3	3.2	
(再掲)85歳以上	215	94	76	91	74	30	2	16	12	6	19	11	
	100.0	43.7	35.3	42.3	34.4	14.0	0.9	7.4	5.6	2.8	8.8	5.1	
男性(再掲)85歳以上	96	40	32	45	30	16	2	10	3	2	9	7	
	100.0	41.7	33.3	46.9	31.3	16.7	2.1	10.4	3.1	2.1	9.4	7.3	
女性(再掲)85歳以上	114	53	43	46	43	14	0	6	8	3	9	3	
	100.0	46.5	37.7	40.4	37.7	12.3	0.0	5.3	7.0	2.6	7.9	2.6	

(2) 近隣や地域の方と付き合う機会

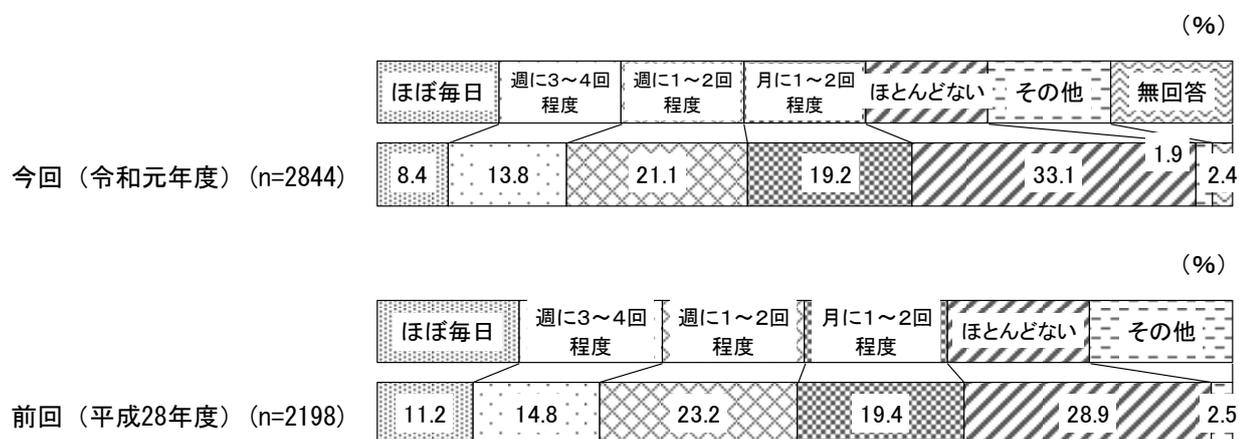
問16 普段、近隣や地域の方とお付き合いする機会はどの程度ありますか。(1つに○)

ふだん近隣や地域の方とお付き合いする機会については、「週に1～2回程度」が21.1%で最も多く、次いで「月に1～2回程度」が19.2%、「週に3～4回程度」が13.8%の順となっています。一方、「(ふだん近隣や地域の方とお付き合いすることが)ほとんどない」は33.1%と、およそ3人に1人となっています。

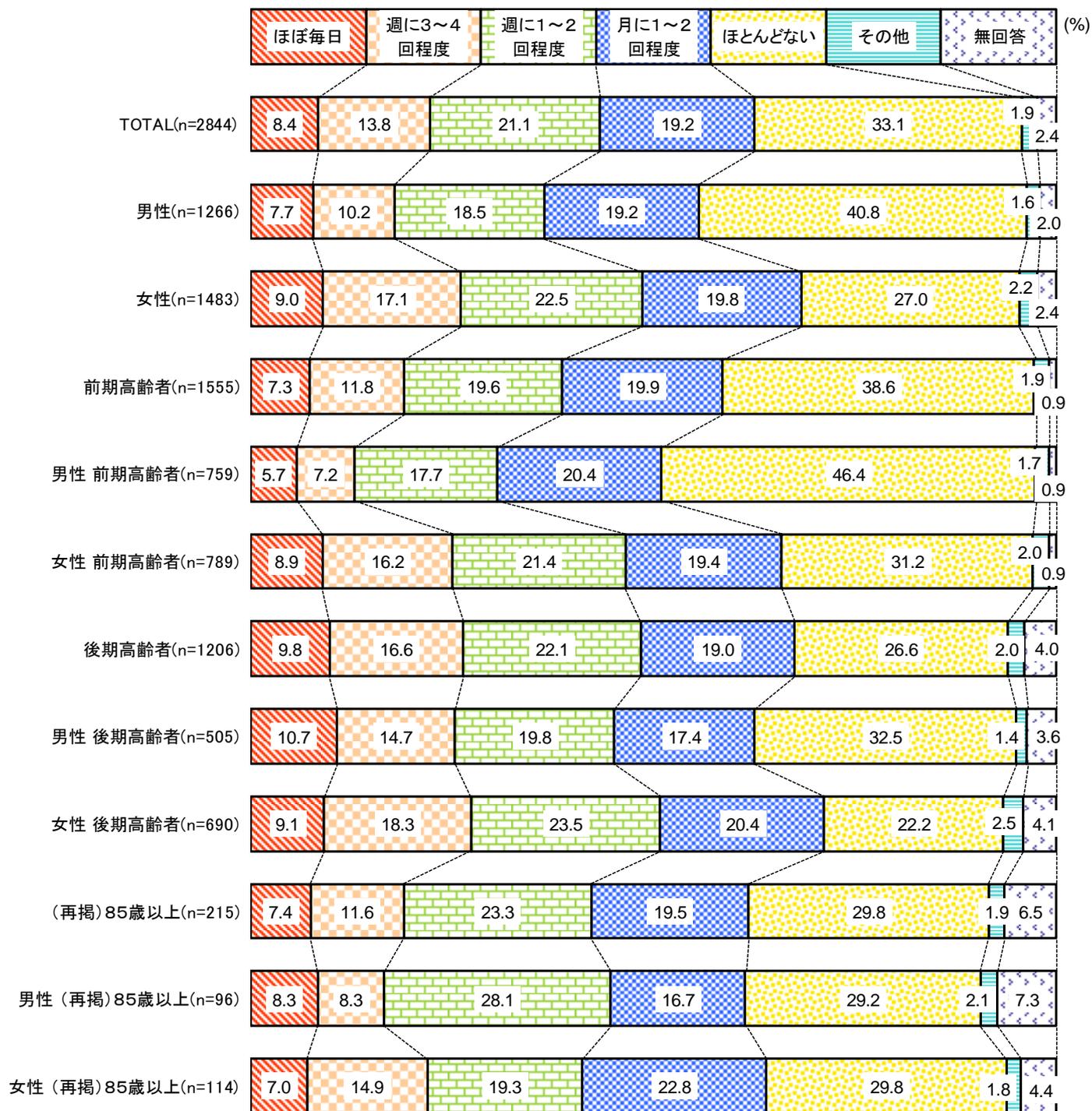
性別にみると、男性では「ほとんどない」が全体の割合に対して多くなっています。

年齢別にみると、前期高齢者では「ほとんどない」、後期高齢者では「週に3～4回程度」が全体の割合に対して多くなっています。

【前回比較】



【基本属性別 (%)】



【基本属性別（人数・％）】

	n=	ほぼ毎日	週に3〜4回程度	週に1〜2回程度	月に1〜2回程度	ほとんどない	その他	無回答	上段:人数 下段:％
TOTAL	2844	240	392	601	547	941	55	68	
	100.0	8.4	13.8	21.1	19.2	33.1	1.9	2.4	
男性	1266	98	129	234	243	517	20	25	
	100.0	7.7	10.2	18.5	19.2	40.8	1.6	2.0	
女性	1483	134	254	333	294	400	33	35	
	100.0	9.0	17.1	22.5	19.8	27.0	2.2	2.4	
前期高齢者	1555	114	183	305	309	601	29	14	
	100.0	7.3	11.8	19.6	19.9	38.6	1.9	0.9	
男性 前期高齢者	759	43	55	134	155	352	13	7	
	100.0	5.7	7.2	17.7	20.4	46.4	1.7	0.9	
女性 前期高齢者	789	70	128	169	153	246	16	7	
	100.0	8.9	16.2	21.4	19.4	31.2	2.0	0.9	
後期高齢者	1206	118	200	266	229	321	24	48	
	100.0	9.8	16.6	22.1	19.0	26.6	2.0	4.0	
男性 後期高齢者	505	54	74	100	88	164	7	18	
	100.0	10.7	14.7	19.8	17.4	32.5	1.4	3.6	
女性 後期高齢者	690	63	126	162	141	153	17	28	
	100.0	9.1	18.3	23.5	20.4	22.2	2.5	4.1	
(再掲)85歳以上	215	16	25	50	42	64	4	14	
	100.0	7.4	11.6	23.3	19.5	29.8	1.9	6.5	
男性 (再掲)85歳以上	96	8	8	27	16	28	2	7	
	100.0	8.3	8.3	28.1	16.7	29.2	2.1	7.3	
女性 (再掲)85歳以上	114	8	17	22	26	34	2	5	
	100.0	7.0	14.9	19.3	22.8	29.8	1.8	4.4	

### (3) 付き合いがない理由

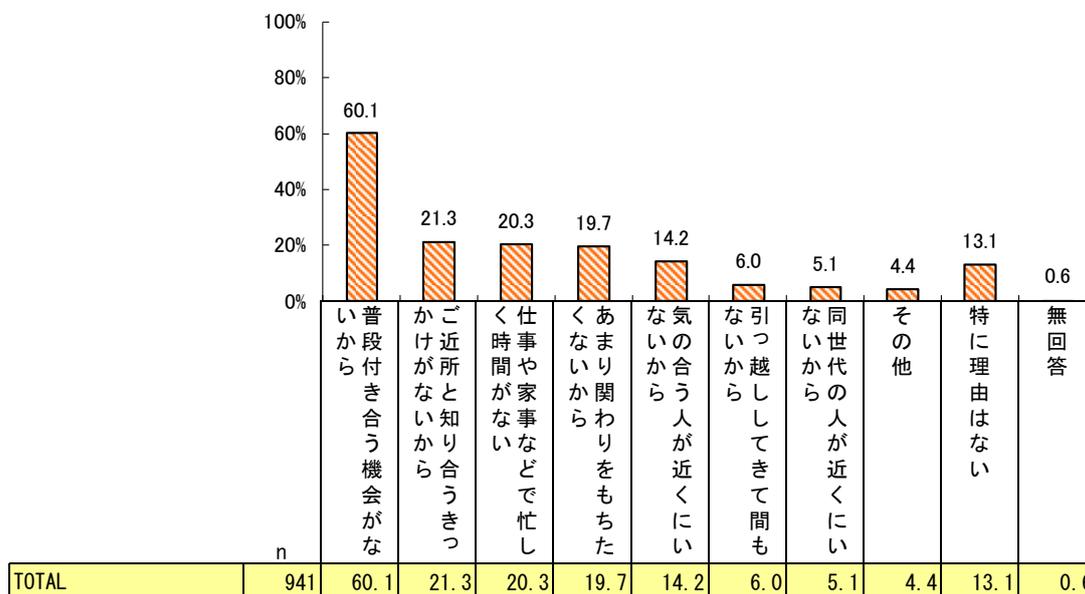
《問16で「5. ほとんどない」と回答した方のみ、お答えください。》

問16-1 お付き合いがほとんどない理由は何ですか。(特にあてはまるもの3つまでに○)

ふだん近隣や地域の方とお付き合いする機会が「5. ほとんどない」方の理由については、「普段付き合い合う機会がないから」が60.1%で最も多く、次いで「ご近所と知り合うきっかけがないから」(21.3%)、「仕事や家事などで忙しく時間がない」(20.3%)、「あまり関わりをもちたくないから」(19.7%)がいずれも2割前後となっています。

年齢別にみると、前期高齢者では「仕事や家事などで忙しく時間がないから」が全体の割合に対して多くなっています。

【単純集計 (%)】



【基本属性別（人数・％）】

	n=	ないから	普段付き合う機会が	きつかけが知らないから	ご近所と知り合うから	忙しく家事などで	仕事や家事など	もあまり関わりを	あちたり関わりを	いないから	気の合う人が近くに	間もないから	引越してきて	いないから	同世代の人が近くに	その他	特に理由はない	無回答
TOTAL	941 100.0	566 60.1	200 21.3	191 20.3	185 19.7	134 14.2	56 6.0	48 5.1	41 4.4	123 13.1	6 0.6							
男性	517 100.0	324 62.7	119 23.0	93 18.0	90 17.4	70 13.5	19 3.7	18 3.5	20 3.9	75 14.5	4 0.8							
女性	400 100.0	228 57.0	79 19.8	92 23.0	91 22.8	60 15.0	36 9.0	28 7.0	21 5.3	44 11.0	2 0.5							
前期高齢者	601 100.0	376 62.6	128 21.3	168 28.0	118 19.6	78 13.0	29 4.8	19 3.2	23 3.8	68 11.3	4 0.7							
男性 前期高齢者	352 100.0	227 64.5	87 24.7	87 24.7	59 16.8	41 11.6	13 3.7	10 2.8	12 3.4	45 12.8	3 0.9							
女性 前期高齢者	246 100.0	148 60.2	41 16.7	81 32.9	59 24.0	35 14.2	15 6.1	9 3.7	11 4.5	23 9.3	1 0.4							
後期高齢者	321 100.0	178 55.5	71 22.1	18 5.6	65 20.2	56 17.4	27 8.4	28 8.7	18 5.6	50 15.6	2 0.6							
男性 後期高齢者	164 100.0	96 58.5	32 19.5	6 3.7	31 18.9	29 17.7	6 3.7	8 4.9	8 4.9	30 18.3	1 0.6							
女性 後期高齢者	153 100.0	80 52.3	38 24.8	11 7.2	32 20.9	25 16.3	21 13.7	19 12.4	10 6.5	20 13.1	1 0.7							
(再掲)85歳以上	64 100.0	33 51.6	17 26.6	2 3.1	9 14.1	6 9.4	4 6.3	11 17.2	6 9.4	14 21.9	1 1.6							
男性 (再掲)85歳以上	28 100.0	16 57.1	8 28.6	0 0.0	4 14.3	3 10.7	1 3.6	4 14.3	1 3.6	8 28.6	0 0.0							
女性 (再掲)85歳以上	34 100.0	16 47.1	8 23.5	2 5.9	4 11.8	3 8.8	3 8.8	7 20.6	5 14.7	6 17.6	1 2.9							

上段:人数  
下段:％

## 7. 生きがい・楽しみについて

### (1) 充実感や生きがいを感じること

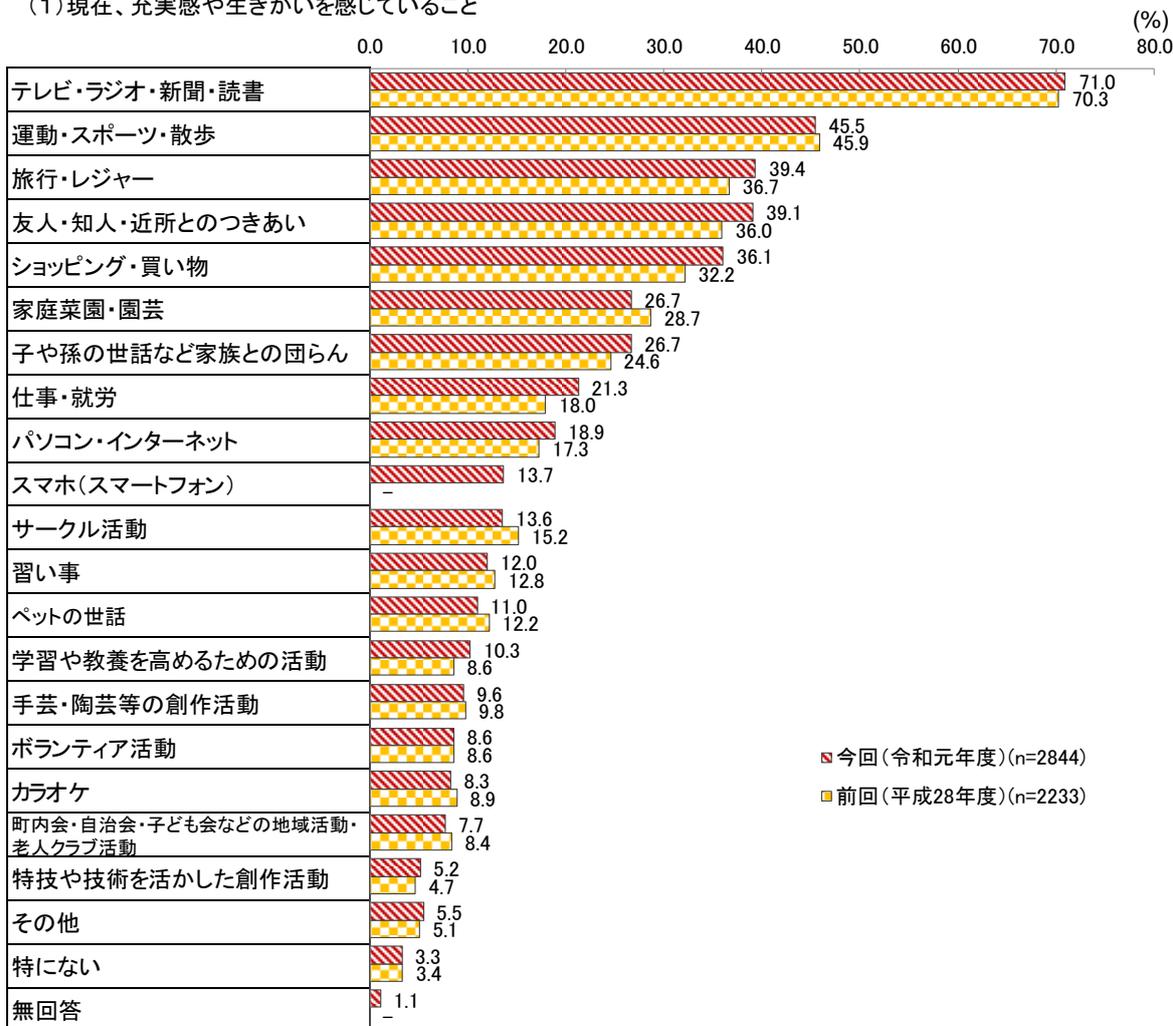
問17 (1) 現在、どのようなことに充実感や生きがいを感じていますか。また(2) 今後してみたいことはありますか。(1)(2)それぞれにお答えください。(1)、(2)それぞれ特にあてはまるもの10個までに○

#### (1) 現在充実感や生きがいを感じていること

現在、「充実感や生きがいを感じていること」では、「テレビ・ラジオ・新聞・読書」が71.0%で最も多く、次いで「運動・スポーツ・散歩」(45.5%)、「旅行・レジャー」(39.4%)、「友人・知人・近所とのつきあい」(39.1%)がいずれも4割台となっています。

#### 【前回比較】

##### (1) 現在、充実感や生きがいを感じていること



【単純集計】



性別にみると、男性では「運動・スポーツ・散歩」、「仕事・就労」、「パソコン・インターネット」、女性では「友人・知人・近所とのつきあい」、「ショッピング・買い物」が全体の割合に対して多くなっています。

年齢別にみると、前期高齢者では「旅行・レジャー」、「仕事・就労」、後期高齢者では「テレビ・ラジオ・新聞・読書」が全体の割合に対して多くなっています。

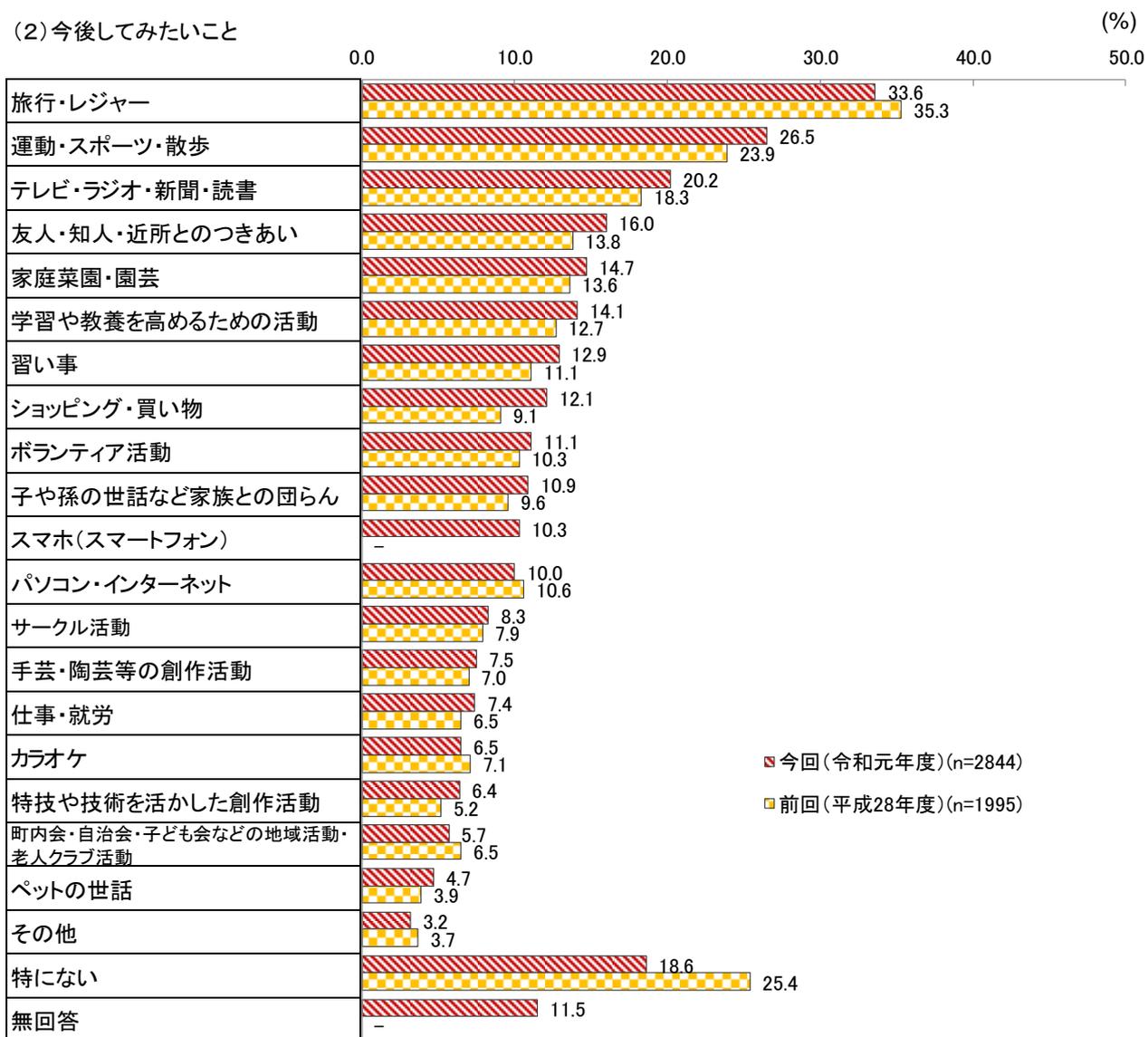
【基本属性別 (人数・%)】

	人数	割合 (%)	新聞・読書	テレビ・ラジオ・新聞・読書	運動・スポーツ・散歩	旅行・レジャー	友人・知人・近所とのつきあい	ショッピング・買い物	子や孫の世話など家族との囲らん	家庭菜園・園芸	仕事・就労	パソコン・インターネット	スマホ (スマートフォン)	サークル活動	習い事	ペットの世話	学習や教養を高めるための活動	手芸・陶芸等の創作活動	ボランティア活動	カラオケ	老人クラブ活動	町内会・自治会・子ども会などの地域活動	特技や技術を活かした創作活動	その他	特にない	無回答
TOTAL	2844	71.0	1295	1120	1111	1027	760	758	605	538	390	388	341	312	293	274	246	236	220	147	157	95	31			
男性	1266	88.2	633	516	391	337	298	300	347	391	186	129	55	123	139	23	103	116	124	67	81	53	17			
女性	1483	107.6	626	574	687	662	438	438	240	133	196	240	274	179	146	243	134	112	88	74	72	39	12			
前期高齢者	1555	103.7	718	694	617	575	494	383	481	347	260	180	180	215	161	156	127	111	95	88	84	46	6			
男性 前期高齢者	759	49.7	383	339	226	197	198	156	283	252	131	61	31	87	81	12	52	66	57	47	42	29	3			
女性 前期高齢者	789	53.7	330	351	390	377	293	222	196	94	127	121	147	126	79	144	74	45	37	41	42	17	3			
後期高齢者	1206	93.0	428	399	464	424	244	360	107	178	124	188	151	92	125	111	112	116	116	56	67	46	23			
男性 後期高齢者	505	38.3	248	177	165	140	99	143	63	138	55	67	24	36	57	11	51	50	66	20	38	24	14			
女性 後期高齢者	690	53.8	296	222	296	283	145	216	44	39	68	119	126	53	67	99	60	66	50	33	29	22	9			
(再掲)85歳以上	215	16.7	79	54	59	64	36	46	10	27	10	19	15	17	17	16	5	22	2	9	18	11	8			
男性 (再掲)85歳以上	96	7.0	41	31	25	25	16	21	8	24	6	9	3	5	9	2	1	13	12	4	13	4	7			
女性 (再掲)85歳以上	114	9.2	38	23	33	39	20	25	2	2	3	10	12	10	8	13	4	9	10	3	5	7	1			

(2) 今後してみたいこと

今後してみたいことでは、「旅行・レジャー」が33.6%で最も多く、次いで「運動・スポーツ・散歩」(26.5%)、「テレビ・ラジオ・新聞・読書」(20.2%)がいずれも2割台となっています。

【前回比較】



【単純集計】



性別にみると、女性では「習い事」、「ショッピング・買い物」が全体の割合に対して多くなっています。

年齢別にみると、前期高齢者では「旅行・レジャー」、「学習や教養を高めるための活動」、「ボランティア活動」が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別（人数・%）】

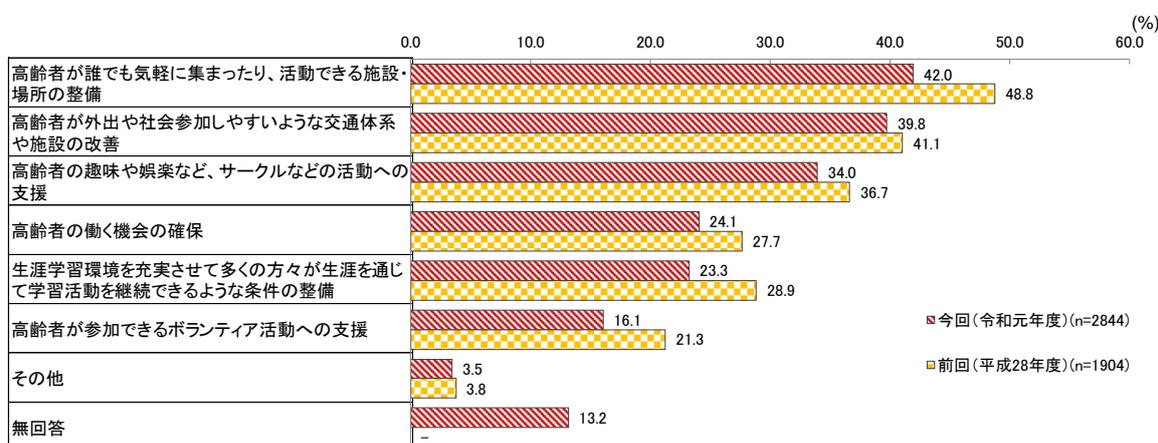
	旅行・レジャー	運動・スポーツ・散歩	テレビ・ラジオ・新聞・読書	友人・知人・近所とのつきあい	家庭菜園・園芸	学習や教養を高めるための活動	習い事	ショッピング・買い物	ボランティア活動	子や孫の世話など家族との団らん	スマホ（スマートフォン）	パソコン・インターネット	サークル活動	手芸・陶芸等の創作活動	仕事・就労	カラオケ	特技や技術を活かした創作活動	町内会・自治会・子ども会などの地域活動・老人クラブ活動	ペットの世話	その他	特になし	無回答
TOTAL	2844	957	753	574	456	419	368	343	316	309	294	285	235	213	211	185	182	163	135	91	529	326
	100.0	33.6	26.5	20.2	16.0	14.7	12.9	12.1	11.1	10.9	10.3	10.0	8.3	7.5	7.4	6.5	6.4	5.7	4.7	3.2	18.6	11.5
男性	1266	446	350	245	184	182	138	100	139	138	121	160	107	46	112	88	93	79	55	41	250	130
	100.0	35.2	27.6	19.4	14.5	14.4	10.9	7.9	11.0	10.9	9.6	12.6	8.5	3.6	8.8	7.0	7.3	6.2	4.3	3.2	19.7	10.3
女性	1483	483	379	306	260	223	203	220	228	168	163	165	119	120	158	90	85	79	76	46	262	180
	100.0	32.6	25.6	20.6	17.5	15.0	13.7	14.8	15.4	11.3	11.0	8.0	8.1	10.7	6.1	6.3	5.7	5.3	5.1	3.1	17.7	12.1
前期高齢者	1555	604	441	283	262	235	266	254	178	217	201	157	184	148	130	157	95	119	82	83	42	265
	100.0	38.8	28.4	18.2	16.8	15.1	17.1	16.3	11.4	14.0	12.9	11.8	9.5	8.4	10.1	6.1	7.7	5.3	5.3	2.7	17.0	7.2
男性 前期高齢者	759	301	216	122	106	110	133	101	53	99	85	72	105	72	29	86	44	70	40	39	18	142
	100.0	39.7	28.5	16.1	14.0	14.5	17.5	13.3	7.0	13.0	11.2	9.5	13.8	9.5	3.8	11.3	5.8	9.2	5.3	5.1	2.4	18.7
女性 前期高齢者	789	302	224	160	155	124	131	152	124	118	114	85	79	76	101	70	51	48	42	44	24	122
	100.0	38.3	28.4	20.3	19.6	15.7	16.6	19.3	15.7	15.0	14.4	10.8	10.0	9.6	12.8	8.9	6.5	6.1	5.3	5.6	3.0	15.5
後期高齢者	1206	328	289	269	183	170	127	106	151	90	101	130	94	79	74	45	86	60	75	48	44	249
	100.0	27.2	24.0	22.3	15.2	14.1	10.5	8.8	12.5	7.5	8.4	10.8	7.8	6.6	6.1	3.7	7.1	5.0	6.2	4.0	3.6	20.6
男性 後期高齢者	505	144	133	122	78	71	55	37	47	40	52	49	54	35	17	25	43	23	38	16	22	108
	100.0	28.5	26.3	24.2	15.4	14.1	10.9	7.3	9.3	7.9	10.3	9.7	10.7	6.9	3.4	5.0	8.5	4.6	7.5	3.2	4.4	21.4
女性 後期高齢者	690	181	155	146	105	98	72	68	103	50	49	80	40	44	57	20	43	37	37	32	22	138
	100.0	26.2	22.5	21.2	15.2	14.2	10.4	9.9	14.9	7.2	7.1	11.6	5.8	6.4	8.3	2.9	6.2	5.4	5.4	4.6	3.2	20.0
(再掲)85歳以上	215	42	34	47	21	23	17	13	19	8	18	17	14	8	7	7	10	5	14	6	11	46
	100.0	19.5	15.8	21.9	9.8	10.7	7.9	6.0	8.8	3.7	8.4	7.9	6.5	3.7	3.3	3.3	4.7	2.3	6.5	2.8	5.1	21.4
男性(再掲)85歳以上	96	28	20	23	13	10	11	5	7	5	11	7	11	4	1	5	6	2	10	1	7	16
	100.0	29.2	20.8	24.0	13.5	10.4	11.5	5.2	7.3	5.2	11.5	7.3	11.5	4.2	1.0	5.2	6.3	2.1	10.4	1.0	7.3	16.7
女性(再掲)85歳以上	114	14	14	24	8	13	6	8	12	3	7	10	3	4	6	2	4	3	4	5	4	27
	100.0	12.3	12.3	21.1	7.0	11.4	5.3	7.0	10.5	2.6	6.1	8.8	2.6	3.5	1.8	3.5	2.6	3.5	4.4	3.5	23.7	29.8

## (2) 生きがいがづくり・社会参加に必要な支援

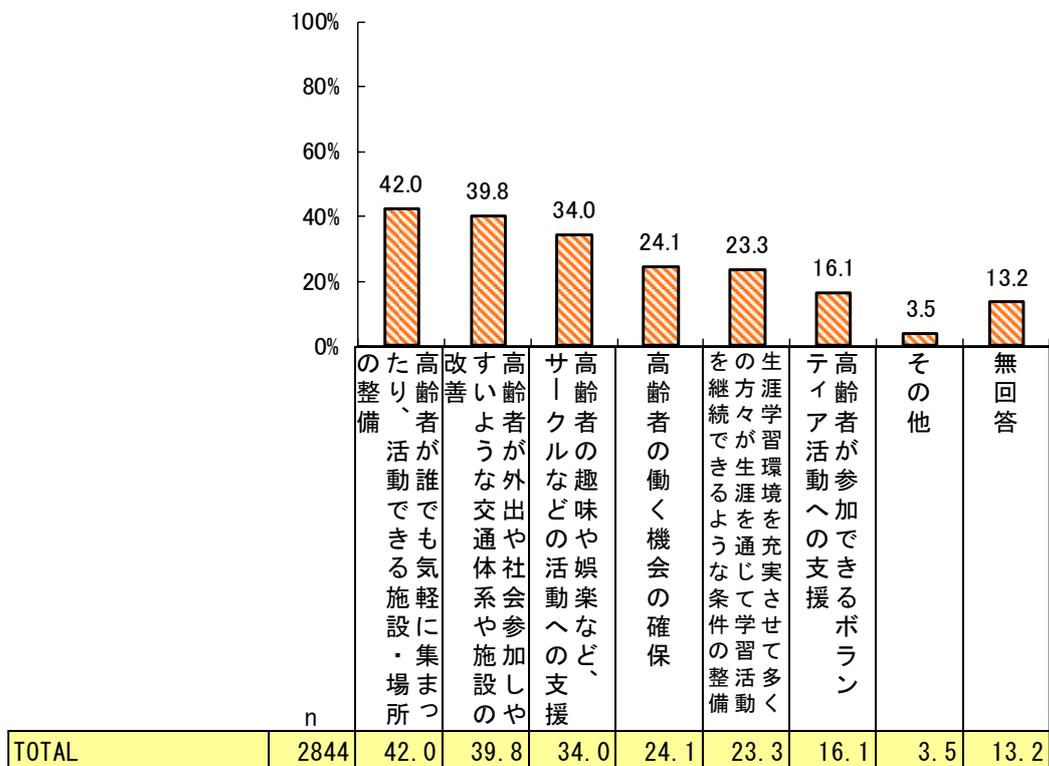
問18 市が生きがいがづくり・社会参加に対する取り組みをすすめていくうえで、どのような支援が必要と考えますか。(特にあてはまるもの3つまでに○)

市が生きがいがづくり・社会参加に対する取り組みをすすめていくうえで、支援が必要と考えることについては、「高齢者が誰でも気軽に集まったり、活動できる施設・場所の整備」が42.0%、「高齢者が外出や社会参加しやすいような交通体系や施設の改善」が39.8%といずれも4割前後と多くなっています。次いで、「高齢者の趣味や娯楽など、サークルなどの活動への支援」が34.0%、「高齢者の働く機会の確保」が24.1%の順となっています。

## 【前回比較】



【単純集計 (%)】



性別にみると、男性では「高齢者の趣味や娯楽など、サークルなどの活動への支援」、「高齢者の働く機会の確保」、女性では「高齢者が外出や社会参加しやすいような交通体系や施設の改善」が全体の割合に対して多くなっています。

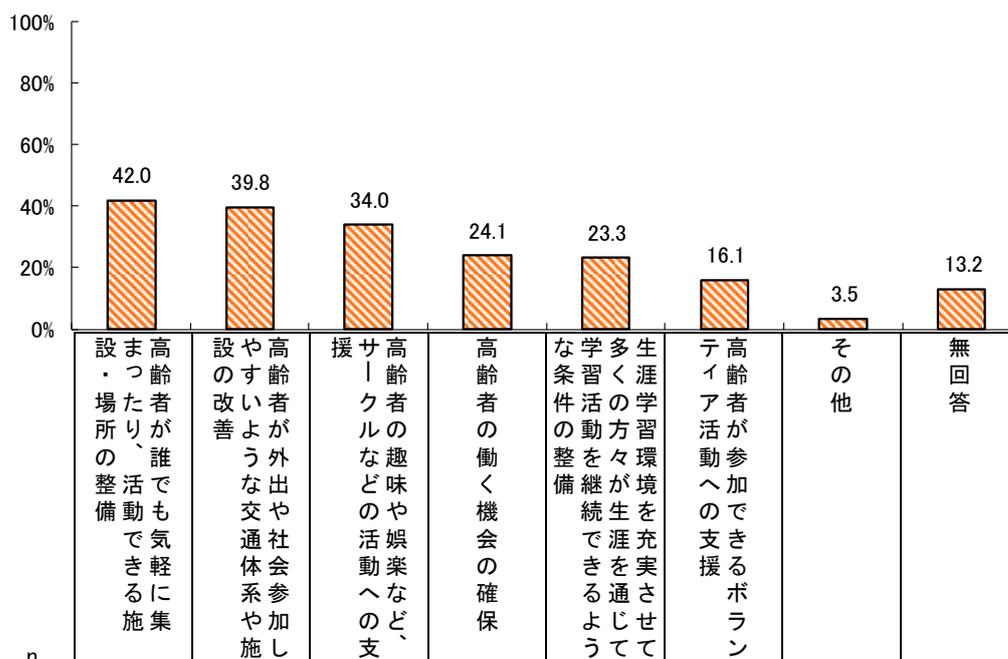
年齢別にみると、前期高齢者では「高齢者の働く機会の確保」が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別（人数・％）】

	n=	高齢者が誰でも気軽に集まったり、活動できる施設・場所の整備	高齢者が外出や社会参加しやすい交通体系や施設の改善	高齢者の趣味や娯楽など、サークルなどの活動への支援	高齢者の働く機会の確保	生涯学習環境を充実させて多くの学生が生涯を通じて学習活動を続けることができるような条件の整備	高齢者が参加できるボランティア活動への支援	その他	無回答	上段：人数 下段：％
TOTAL	2844	1195	1131	966	684	664	458	100	374	
	100.0	42.0	39.8	34.0	24.1	23.3	16.1	3.5	13.2	
男性	1266	529	482	488	372	283	198	38	127	
	100.0	41.8	38.1	38.5	29.4	22.4	15.6	3.0	10.0	
女性	1483	627	618	443	291	360	247	62	225	
	100.0	42.3	41.7	29.9	19.6	24.3	16.7	4.2	15.2	
前期高齢者	1555	653	652	534	516	409	270	47	125	
	100.0	42.0	41.9	34.3	33.2	26.3	17.4	3.0	8.0	
男性 前期高齢者	759	311	293	284	289	182	126	14	53	
	100.0	41.0	38.6	37.4	38.1	24.0	16.6	1.8	7.0	
女性 前期高齢者	789	337	357	249	226	226	144	33	72	
	100.0	42.7	45.2	31.6	28.6	28.6	18.3	4.2	9.1	
後期高齢者	1206	512	453	402	147	235	175	51	230	
	100.0	42.5	37.6	33.3	12.2	19.5	14.5	4.2	19.1	
男性 後期高齢者	505	217	189	203	82	100	72	24	74	
	100.0	43.0	37.4	40.2	16.2	19.8	14.3	4.8	14.7	
女性 後期高齢者	690	290	260	194	65	134	103	27	152	
	100.0	42.0	37.7	28.1	9.4	19.4	14.9	3.9	22.0	
(再掲)85歳以上	215	71	73	61	13	28	18	13	68	
	100.0	33.0	34.0	28.4	6.0	13.0	8.4	6.0	31.6	
男性 (再掲)85歳以上	96	40	33	36	9	14	7	5	22	
	100.0	41.7	34.4	37.5	9.4	14.6	7.3	5.2	22.9	
女性 (再掲)85歳以上	114	30	39	24	4	14	11	8	43	
	100.0	26.3	34.2	21.1	3.5	12.3	9.6	7.0	37.7	

地域別にみると、ほとんどの地域で「高齢者がだれでも気軽に集まったり、活動できる施設・場所の整備」は4割台となっています。

【地域別】



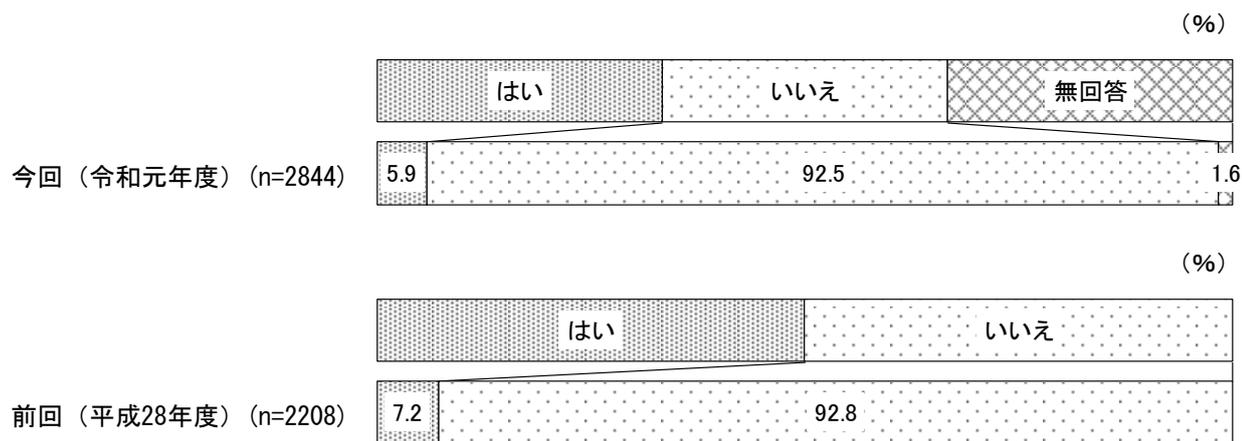
	n	設まつたり、活動できる施設・場所の整備	やすい外出や交通体系や施設改善	サークルなどの趣味や娯楽などの支援	高齢者の働く機会の確保	学習活動を継続できるような条件の整備	生涯学習環境を充実させて多くの方々が生涯を通じて学ぶ活動を続けることができるような支援	その他	無回答
TOTAL	2844	42.0	39.8	34.0	24.1	23.3	16.1	3.5	13.2
片瀬	151	35.8	39.1	21.2	28.5	24.5	12.6	4.6	17.2
鶴沼	358	38.8	38.5	35.2	22.3	30.7	18.2	6.1	12.0
辻堂	285	41.1	43.9	33.7	23.2	29.5	17.9	2.5	11.2
村岡	163	45.4	35.6	28.8	13.5	22.7	16.0	4.9	12.9
藤沢	372	41.9	34.4	36.0	24.2	23.7	16.1	2.4	13.7
明治	135	43.0	37.8	38.5	28.1	22.2	14.8	4.4	12.6
善行	276	44.6	42.4	33.7	27.5	22.8	17.8	3.3	12.7
湘南大庭	212	41.0	39.6	34.9	25.0	18.9	18.9	3.3	13.2
六会	192	46.4	38.0	32.3	24.5	18.2	15.6	5.2	13.0
湘南台	179	40.8	39.7	38.5	24.6	25.1	14.0	3.4	10.1
遠藤	82	45.1	47.6	34.1	26.8	25.6	19.5	2.4	7.3
長後	227	40.1	45.4	34.8	21.6	14.5	13.7	2.2	14.1
御所見	131	49.6	45.0	33.6	26.0	14.5	10.7	0.8	16.0

(3) 老人クラブ（ゆめクラブ）の加入状況

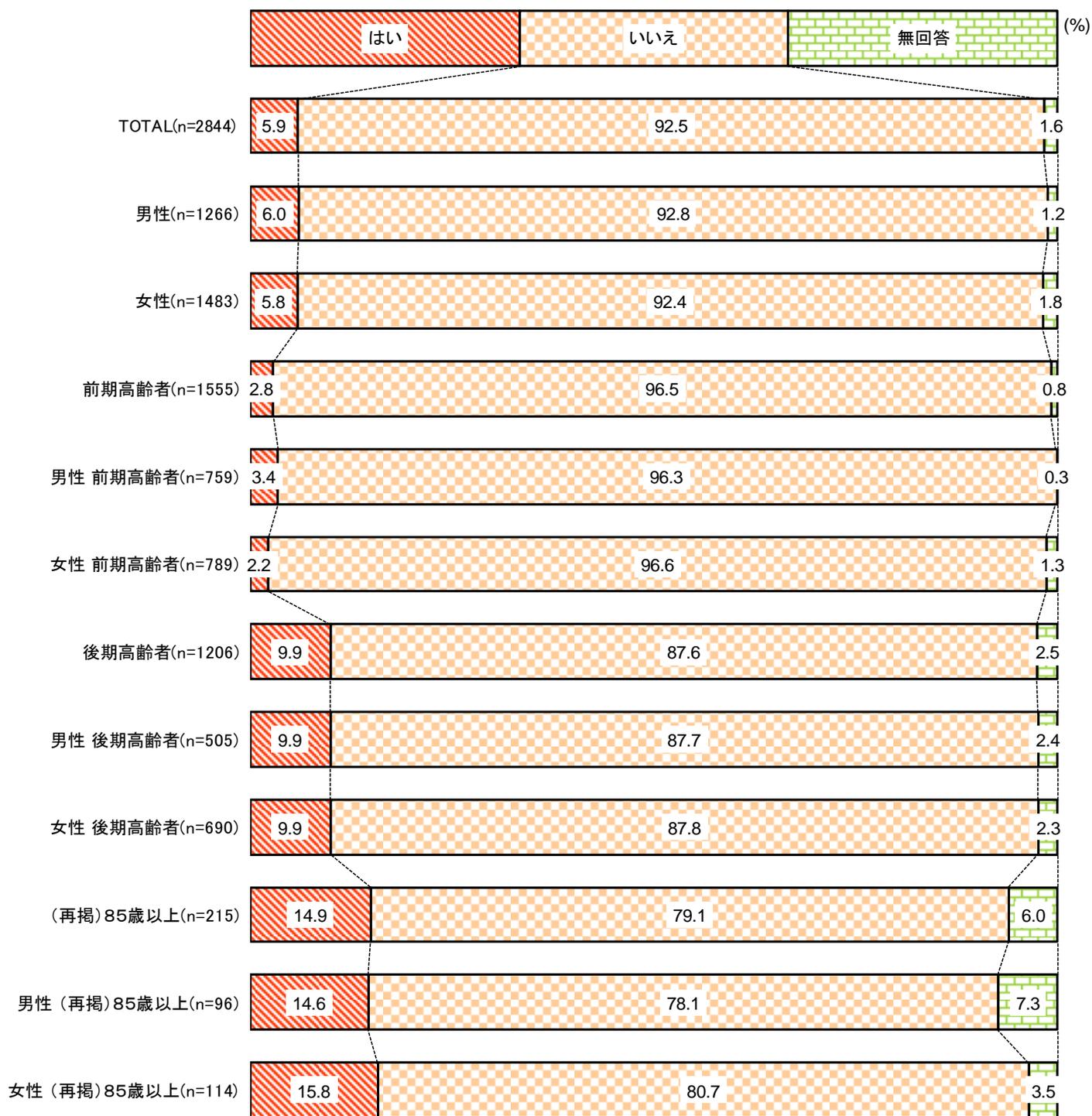
問19 老人クラブ（ゆめクラブ）に加入していますか。（1つに○）

老人クラブ（ゆめクラブ）の加入状況については、「はい（加入している）」が5.9%、「いいえ（加入していない）」が92.5%となっています。

【前回比較】



【基本属性別 (%)】



年齢別にみると、前期高齢者では「いいえ（加入していない）」、後期高齢者では「はい（加入している）」が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別（人数・％）】

	n=	はい	いいえ	無回答	上段:人数 下段:％
TOTAL	2844	168	2630	46	
	100.0	5.9	92.5	1.6	
男性	1266	76	1175	15	
	100.0	6.0	92.8	1.2	
女性	1483	86	1371	26	
	100.0	5.8	92.4	1.8	
前期高齢者	1555	43	1500	12	
	100.0	2.8	96.5	0.8	
男性 前期高齢者	759	26	731	2	
	100.0	3.4	96.3	0.3	
女性 前期高齢者	789	17	762	10	
	100.0	2.2	96.6	1.3	
後期高齢者	1206	119	1057	30	
	100.0	9.9	87.6	2.5	
男性 後期高齢者	505	50	443	12	
	100.0	9.9	87.7	2.4	
女性 後期高齢者	690	68	606	16	
	100.0	9.9	87.8	2.3	
(再掲)85歳以上	215	32	170	13	
	100.0	14.9	79.1	6.0	
男性 (再掲)85歳以上	96	14	75	7	
	100.0	14.6	78.1	7.3	
女性 (再掲)85歳以上	114	18	92	4	
	100.0	15.8	80.7	3.5	

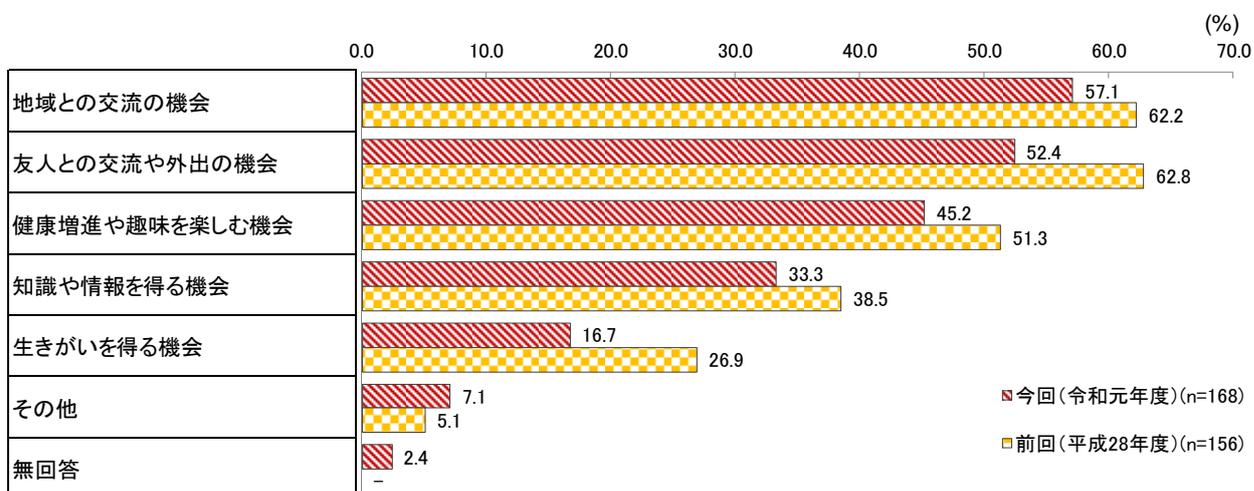
#### (4) 老人クラブ（ゆめクラブ）の活動機会

《問19で「1. はい」と回答した方にうかがいます。》

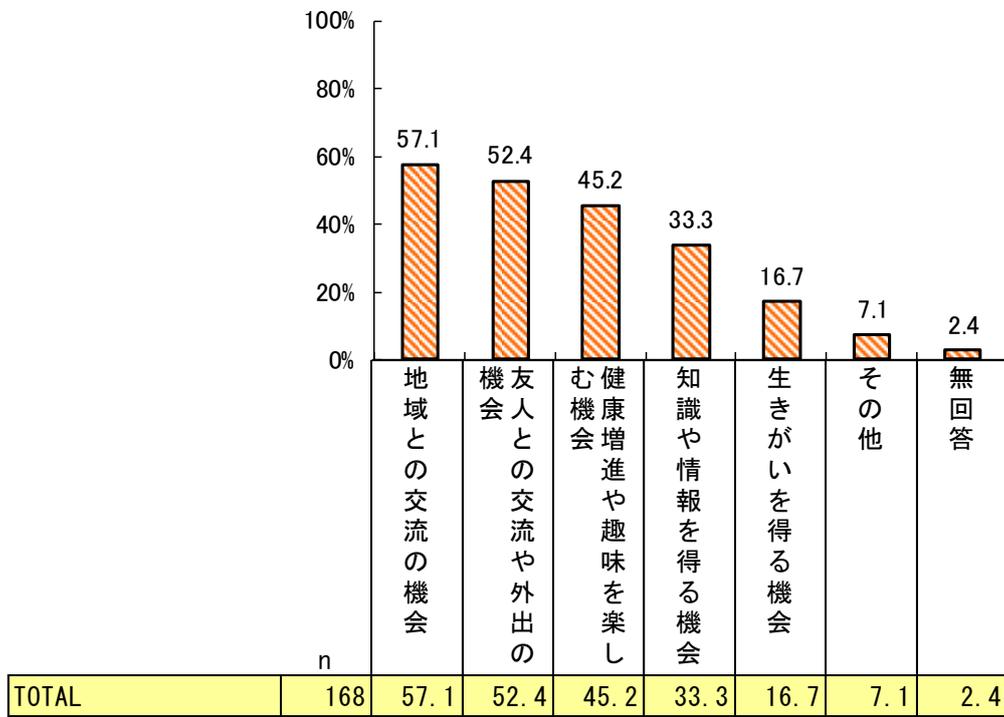
問19-1 老人クラブ（ゆめクラブ）の活動は、どのような機会となっていますか。（特にあてはまるもの3つまでに○）

老人クラブ（ゆめクラブ）の加入者（168人、5.9%）において、活動がどのような機会となっているかについては、「地域との交流の機会」が57.1%で最も多く、次いで「友人との交流や外出の機会」が52.4%、「健康増進や趣味を楽しむ機会」が45.2%の順となっています。

#### 【前回比較】



【単純集計 (%)】



性別にみると、男性では「地域との交流の機会」が全体の割合に対して多くなっています。

性・年齢別にみると、男性の後期高齢者では「地域との交流の機会」、「生きがいを得る機会」が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別（人数・％）】

	n=	地域との交流の機会	友人との交流や外出の機会	健康増進や趣味を楽しむ機会	知識や情報を得る機会	生きがいを得る機会	その他	無回答	上段：人数 下段：％
TOTAL	168 100.0	96 57.1	88 52.4	76 45.2	56 33.3	28 16.7	12 7.1	4 2.4	
男性	76 100.0	51 67.1	40 52.6	33 43.4	22 28.9	16 21.1	5 6.6	2 2.6	
女性	86 100.0	43 50.0	45 52.3	40 46.5	33 38.4	11 12.8	5 5.8	1 1.2	
前期高齢者	43 100.0	25 58.1	21 48.8	21 48.8	13 30.2	3 7.0	2 4.7	1 2.3	
男性 前期高齢者	26 100.0	14 53.8	12 46.2	13 50.0	6 23.1	2 7.7	2 7.7	1 3.8	
女性 前期高齢者	17 100.0	11 64.7	9 52.9	8 47.1	7 41.2	1 5.9	0 0.0	0 0.0	
後期高齢者	119 100.0	69 58.0	65 54.6	52 43.7	43 36.1	23 19.3	8 6.7	2 1.7	
男性 後期高齢者	50 100.0	37 74.0	28 56.0	20 40.0	16 32.0	14 28.0	3 6.0	1 2.0	
女性 後期高齢者	68 100.0	32 47.1	36 52.9	32 47.1	26 38.2	9 13.2	5 7.4	1 1.5	
(再掲)85歳以上	32 100.0	18 56.3	17 53.1	11 34.4	9 28.1	9 28.1	2 6.3	1 3.1	
男性 (再掲)85歳以上	14 100.0	9 64.3	8 57.1	3 21.4	6 42.9	5 35.7	1 7.1	0 0.0	
女性 (再掲)85歳以上	18 100.0	9 50.0	9 50.0	8 44.4	3 16.7	4 22.2	1 5.6	1 5.6	

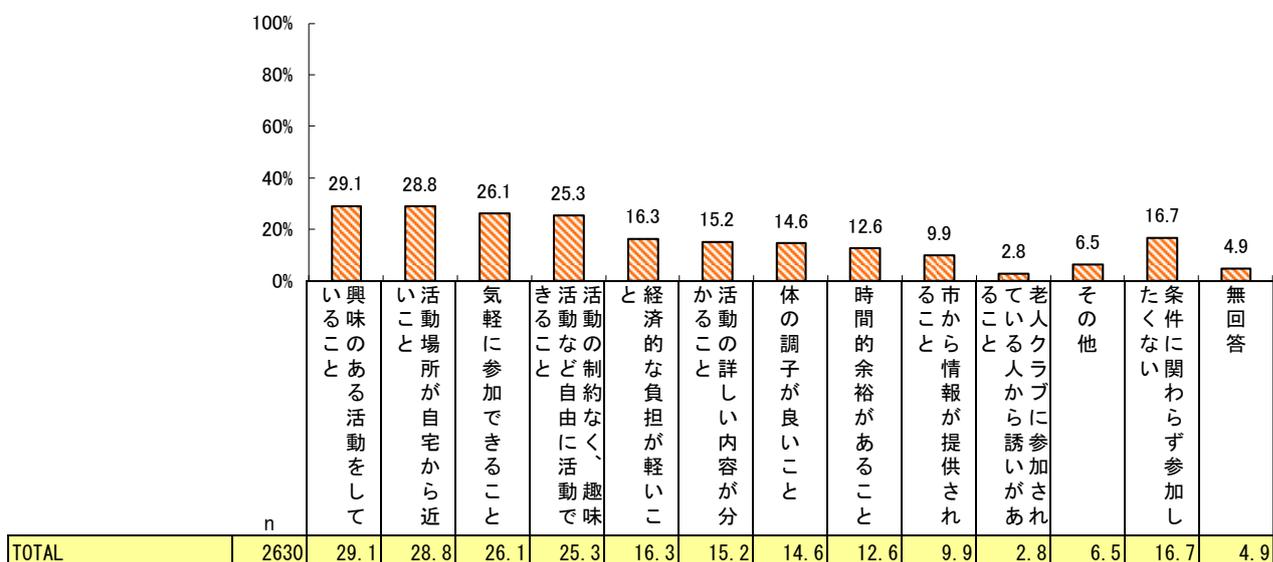
## (5) 老人クラブに参加する条件

問19-2 《問19で「2. いいえ」と回答した方にうかがいます。》どのような条件が揃えば、老人クラブに参加したいと思いますか。(〇は3つまで)

現在老人クラブに参加していない方(2,630人、92.5%)について、参加するための条件をみると、「興味のある活動をしていること」が29.1%で最も多く、次いで「活動場所が自宅から近いこと」が28.8%、「気軽に参加できること」が26.1%、「活動の制約なく、趣味活動など自由に活動できること」が25.3%の順となっています。一方、「条件に関わらず参加したくない」は16.7%となっています。

性別にみると、女性では「活動場所が自宅から近いこと」、年齢別にみると、前期高齢者では「興味のある活動をしていること」、「活動の制約なく、趣味活動など自由に活動できること」が全体の割合に対して多くなっています。

【単純集計 (%)】



【基本属性別（人数・％）】

	n=	興味のある活動をしていること	活動場所が自宅から近いこと	気軽に参加できること	活動の制約なく、趣味活動など自由に活動できること	経済的な負担が軽いこと	活動の詳しい内容が分かること	体の調子が良いこと	時間的余裕があること	市から情報が提供されること	老人クラブに参加されている人から誘いがあること	その他	条件に関わらず参加したくない	無回答	上段:人数 下段:％
TOTAL	2630	766	758	687	665	428	401	383	332	260	73	171	438	130	
	100.0	29.1	28.8	26.1	25.3	16.3	15.2	14.6	12.6	9.9	2.8	6.5	16.7	4.9	
男性	1175	365	293	313	306	185	175	148	145	110	32	81	199	53	
	100.0	31.1	24.9	26.6	26.0	15.7	14.9	12.6	12.3	9.4	2.7	6.9	16.9	4.5	
女性	1371	382	445	352	334	222	215	220	179	139	37	86	228	73	
	100.0	27.9	32.5	25.7	24.4	16.2	15.7	16.0	13.1	10.1	2.7	6.3	16.6	5.3	
前期高齢者	1500	477	411	396	411	257	254	159	230	143	36	100	252	51	
	100.0	31.8	27.4	26.4	27.4	17.1	16.9	10.6	15.3	9.5	2.4	6.7	16.8	3.4	
男性 前期高齢者	731	235	164	198	199	120	119	65	103	70	18	48	130	28	
	100.0	32.1	22.4	27.1	27.2	16.4	16.3	8.9	14.1	9.6	2.5	6.6	17.8	3.8	
女性 前期高齢者	762	242	246	197	211	136	135	94	127	73	18	51	119	22	
	100.0	31.8	32.3	25.9	27.7	17.8	17.7	12.3	16.7	9.6	2.4	6.7	15.6	2.9	
後期高齢者	1057	271	331	270	233	150	136	211	95	108	34	67	178	76	
	100.0	25.6	31.3	25.5	22.0	14.2	12.9	20.0	9.0	10.2	3.2	6.3	16.8	7.2	
男性 後期高齢者	443	130	129	115	107	65	56	83	42	40	14	32	69	25	
	100.0	29.3	29.1	26.0	24.2	14.7	12.6	18.7	9.5	9.0	3.2	7.2	15.6	5.6	
女性 後期高齢者	606	140	198	155	123	85	79	125	52	66	19	35	108	51	
	100.0	23.1	32.7	25.6	20.3	14.0	13.0	20.6	8.6	10.9	3.1	5.8	17.8	8.4	
(再掲)85歳以上	170	39	50	38	24	15	17	43	5	13	4	9	44	14	
	100.0	22.9	29.4	22.4	14.1	8.8	10.0	25.3	2.9	7.6	2.4	5.3	25.9	8.2	
男性 (再掲)85歳以上	75	20	24	21	13	10	10	15	3	8	2	1	19	4	
	100.0	26.7	32.0	28.0	17.3	13.3	13.3	20.0	4.0	10.7	2.7	1.3	25.3	5.3	
女性 (再掲)85歳以上	92	19	25	17	10	5	6	26	2	4	2	8	25	10	
	100.0	20.7	27.2	18.5	10.9	5.4	6.5	28.3	2.2	4.3	2.2	8.7	27.2	10.9	

## 8. 就労の状況について

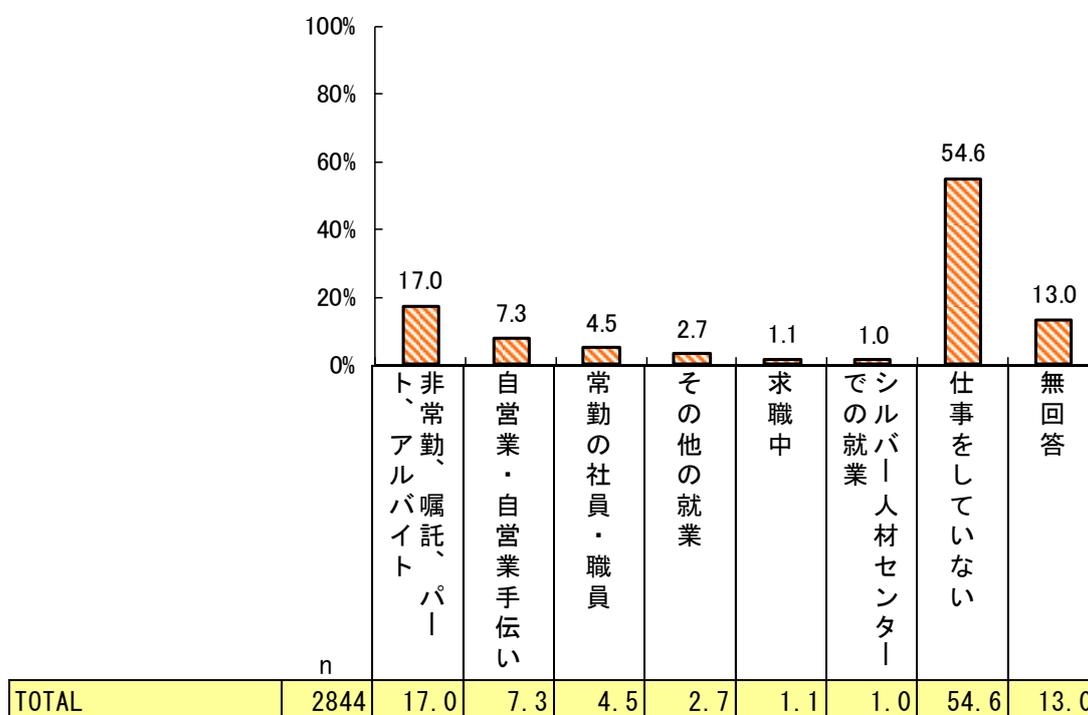
### (1) 現在の就労状況

問 20 就労状況をうかがいます。(特にあてはまるもの3つまでに○)

現在の就労状況については、32.4%が『仕事をしている』となっています。そのうち「非常勤、嘱託、パート、アルバイト」が17.0%で最も多く、「自営業・自営業手伝い」が7.3%、「常勤の社員・職員」が4.5%の順となっています。

性別にみると男性で、年齢別にみると前期高齢者で就労している割合が多くなっています。

【単純集計 (%)】



【基本属性別（人数・％）】

	n=	パート、 非常勤、 アルバイト	自営業・ 自営業手 伝い	常勤の 社員・職 員	その他 の就業	求職 中	シルバ ー人材 センター での就 業	仕事 をして いない	無回 答	上段：人数 下段：%
TOTAL	2844 100.0	484 17.0	207 7.3	127 4.5	76 2.7	30 1.1	29 1.0	1552 54.6	370 13.0	
男性	1266 100.0	246 19.4	121 9.6	103 8.1	32 2.5	18 1.4	22 1.7	682 53.9	70 5.5	
女性	1483 100.0	225 15.2	79 5.3	21 1.4	39 2.6	11 0.7	5 0.3	827 55.8	279 18.8	
前期高齢者	1555 100.0	406 26.1	132 8.5	111 7.1	39 2.5	24 1.5	12 0.8	776 49.9	77 5.0	
男性 前期高齢者	759 100.0	215 28.3	80 10.5	92 12.1	16 2.1	14 1.8	12 1.6	338 44.5	12 1.6	
女性 前期高齢者	789 100.0	189 24.0	52 6.6	19 2.4	23 2.9	9 1.1	0 0.0	435 55.1	64 8.1	
後期高齢者	1206 100.0	67 5.6	68 5.6	13 1.1	33 2.7	6 0.5	15 1.2	737 61.1	276 22.9	
男性 後期高齢者	505 100.0	31 6.1	41 8.1	11 2.2	14 2.8	4 0.8	10 2.0	344 68.1	58 11.5	
女性 後期高齢者	690 100.0	36 5.2	27 3.9	2 0.3	16 2.3	2 0.3	5 0.7	390 56.5	213 30.9	
(再掲)85歳以上	215 100.0	4 1.9	15 7.0	1 0.5	6 2.8	1 0.5	2 0.9	119 55.3	71 33.0	
男性 (再掲)85歳以上	96 100.0	4 4.2	11 11.5	0 0.0	3 3.1	0 0.0	2 2.1	60 62.5	19 19.8	
女性 (再掲)85歳以上	114 100.0	0 0.0	4 3.5	1 0.9	3 2.6	1 0.9	0 0.0	57 50.0	49 43.0	

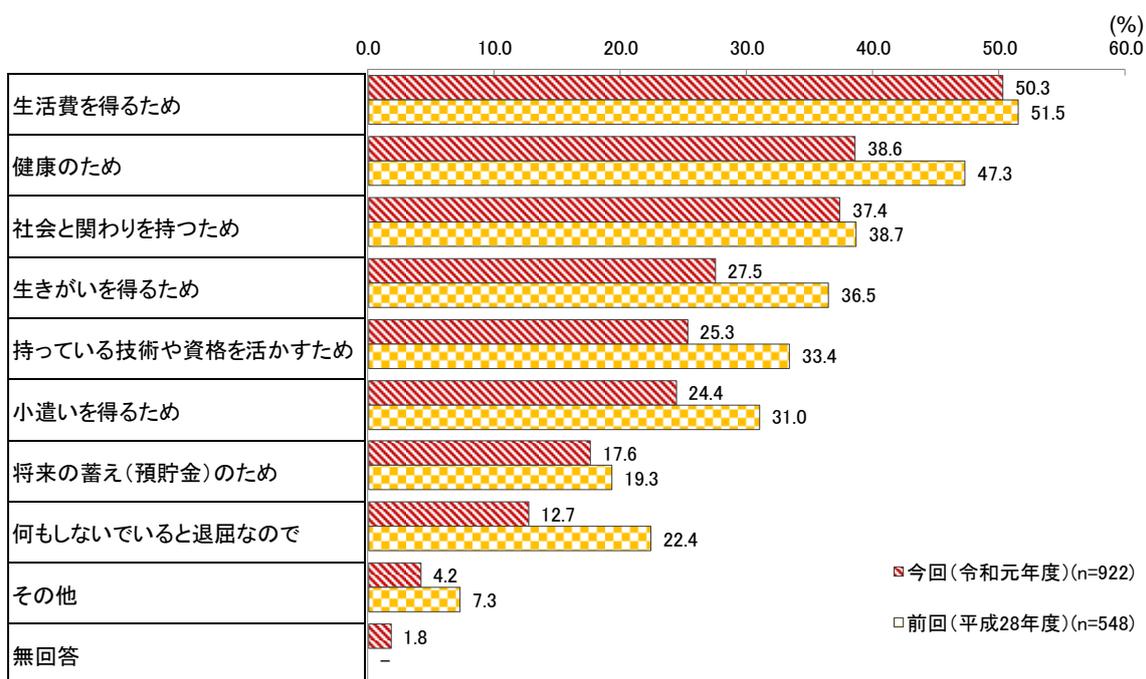
(2) 仕事をしている（または探している）理由

《問20で「1」～「6」のいずれかを回答した方にかがいます。》

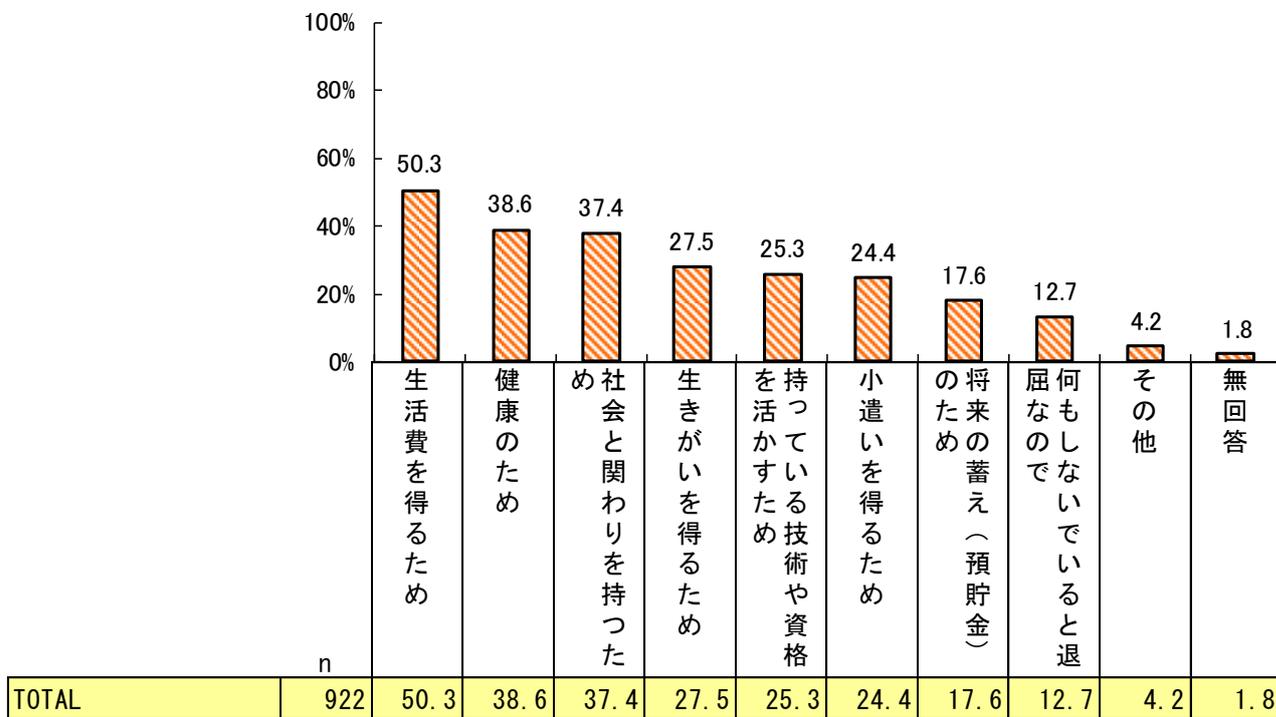
問20-1 仕事をしている（または探している）理由は何ですか。（特にあてはまるもの3つまでに○）

現在就労している方（922人、32.4%）の働いている理由については、「生活費を得るため」が50.3%で最も多く、次いで「健康のため」が38.6%、「社会と関わりを持つため」が37.4%の順となっています。

【前回比較】



【単純集計 (%)】



性別にみると、男性では「生活費を得るため」、女性では「生きがいを得るため」が全体の割合に対して多くなっています。

年齢別にみると、前期高齢者では「生活費を得るため」、「社会との関わりを持つため」、後期高齢者では「健康のため」、「生きがいを得るため」が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別（人数・％）】

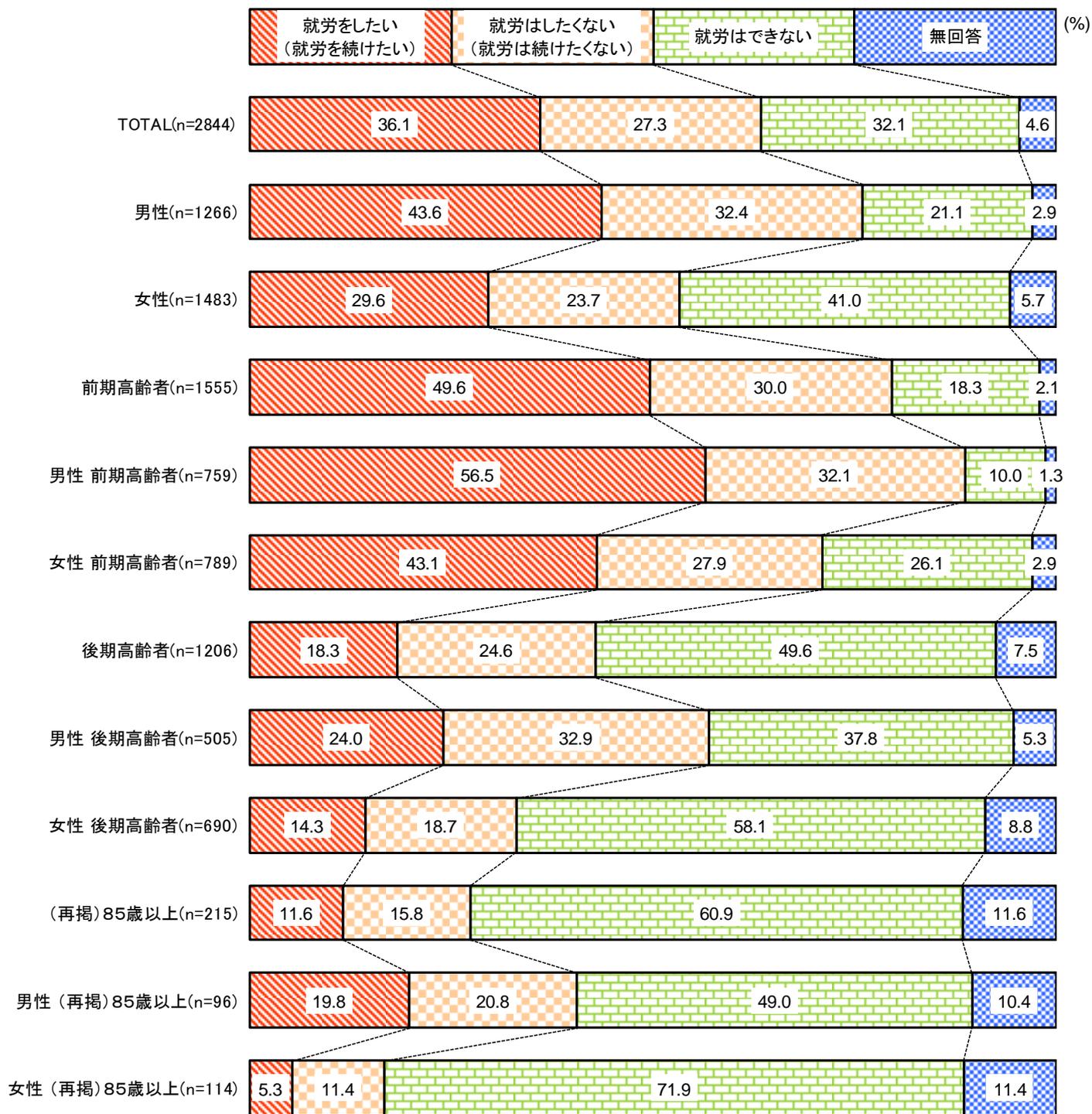
	n=	生活費を得るため	健康のため	社会と関わりを持つため	生きがいを得るため	資格を活かすため	持っている技術や小遣いを得るため	将来の蓄え（預貯金）のため	退屈しないで行っている	その他	無回答	上段:人数 下段:%
TOTAL	922	464	356	345	254	233	225	162	117	39	17	
	100.0	50.3	38.6	37.4	27.5	25.3	24.4	17.6	12.7	4.2	1.8	
男性	514	282	206	191	128	138	118	83	63	18	9	
	100.0	54.9	40.1	37.2	24.9	26.8	23.0	16.1	12.3	3.5	1.8	
女性	377	169	142	145	118	85	97	73	52	21	7	
	100.0	44.8	37.7	38.5	31.3	22.5	25.7	19.4	13.8	5.6	1.9	
前期高齢者	702	391	253	280	182	175	179	136	96	26	9	
	100.0	55.7	36.0	39.9	25.9	24.9	25.5	19.4	13.7	3.7	1.3	
男性 前期高齢者	409	255	155	158	93	109	97	73	52	13	4	
	100.0	62.3	37.9	38.6	22.7	26.7	23.7	17.8	12.7	3.2	1.0	
女性 前期高齢者	290	136	97	119	87	64	81	63	44	13	5	
	100.0	46.9	33.4	41.0	30.0	22.1	27.9	21.7	15.2	4.5	1.7	
後期高齢者	193	60	97	60	66	50	37	20	19	12	7	
	100.0	31.1	50.3	31.1	34.2	25.9	19.2	10.4	9.8	6.2	3.6	
男性 後期高齢者	103	26	51	33	34	28	20	10	11	4	5	
	100.0	25.2	49.5	32.0	33.0	27.2	19.4	9.7	10.7	3.9	4.9	
女性 後期高齢者	87	33	45	26	31	21	16	10	8	8	2	
	100.0	37.9	51.7	29.9	35.6	24.1	18.4	11.5	9.2	9.2	2.3	
(再掲)85歳以上	25	6	11	6	8	5	1	2	4	3	1	
	100.0	24.0	44.0	24.0	32.0	20.0	4.0	8.0	16.0	12.0	4.0	
男性(再掲)85歳以上	17	4	8	5	8	4	0	0	3	1	1	
	100.0	23.5	47.1	29.4	47.1	23.5	0.0	0.0	17.6	5.9	5.9	
女性(再掲)85歳以上	8	2	3	1	0	1	1	2	1	2	0	
	100.0	25.0	37.5	12.5	0.0	12.5	12.5	25.0	12.5	25.0	0.0	

### (3) 今後の働き方

問 21 今後、就労をしたい（就労を続けたい）と考えていますか。（1つに○）

今後の就労希望（継続含め）については、「就労をしたい（就労を続けたい）」が36.1%、「就労はしたくない（就労は続けたくない）」が27.3%、「就労はできない」が32.1%となっています。

【基本属性別 (%)】



性別にみると、男性では「就労をしたい（就労を続けたい）」、女性で「就労はできない」が全体の割合に対して多くなっています。

年齢別にみると、前期高齢者で「就労をしたい（就労を続けたい）」、後期高齢者で「就労はできない」が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別（人数・％）】

	n=	就労をしたい （就労を続けたい）	就労はしたくない （就労は続けたく ない）	就労はできない	無回答	上段:人数 下段:％
TOTAL	2844 100.0	1026 36.1	776 27.3	912 32.1	130 4.6	
男性	1266 100.0	552 43.6	410 32.4	267 21.1	37 2.9	
女性	1483 100.0	439 29.6	352 23.7	608 41.0	84 5.7	
前期高齢者	1555 100.0	772 49.6	466 30.0	284 18.3	33 2.1	
男性 前期高齢者	759 100.0	429 56.5	244 32.1	76 10.0	10 1.3	
女性 前期高齢者	789 100.0	340 43.1	220 27.9	206 26.1	23 2.9	
後期高齢者	1206 100.0	221 18.3	297 24.6	598 49.6	90 7.5	
男性 後期高齢者	505 100.0	121 24.0	166 32.9	191 37.8	27 5.3	
女性 後期高齢者	690 100.0	99 14.3	129 18.7	401 58.1	61 8.8	
(再掲)85歳以上	215 100.0	25 11.6	34 15.8	131 60.9	25 11.6	
男性 (再掲)85歳以上	96 100.0	19 19.8	20 20.8	47 49.0	10 10.4	
女性 (再掲)85歳以上	114 100.0	6 5.3	13 11.4	82 71.9	13 11.4	

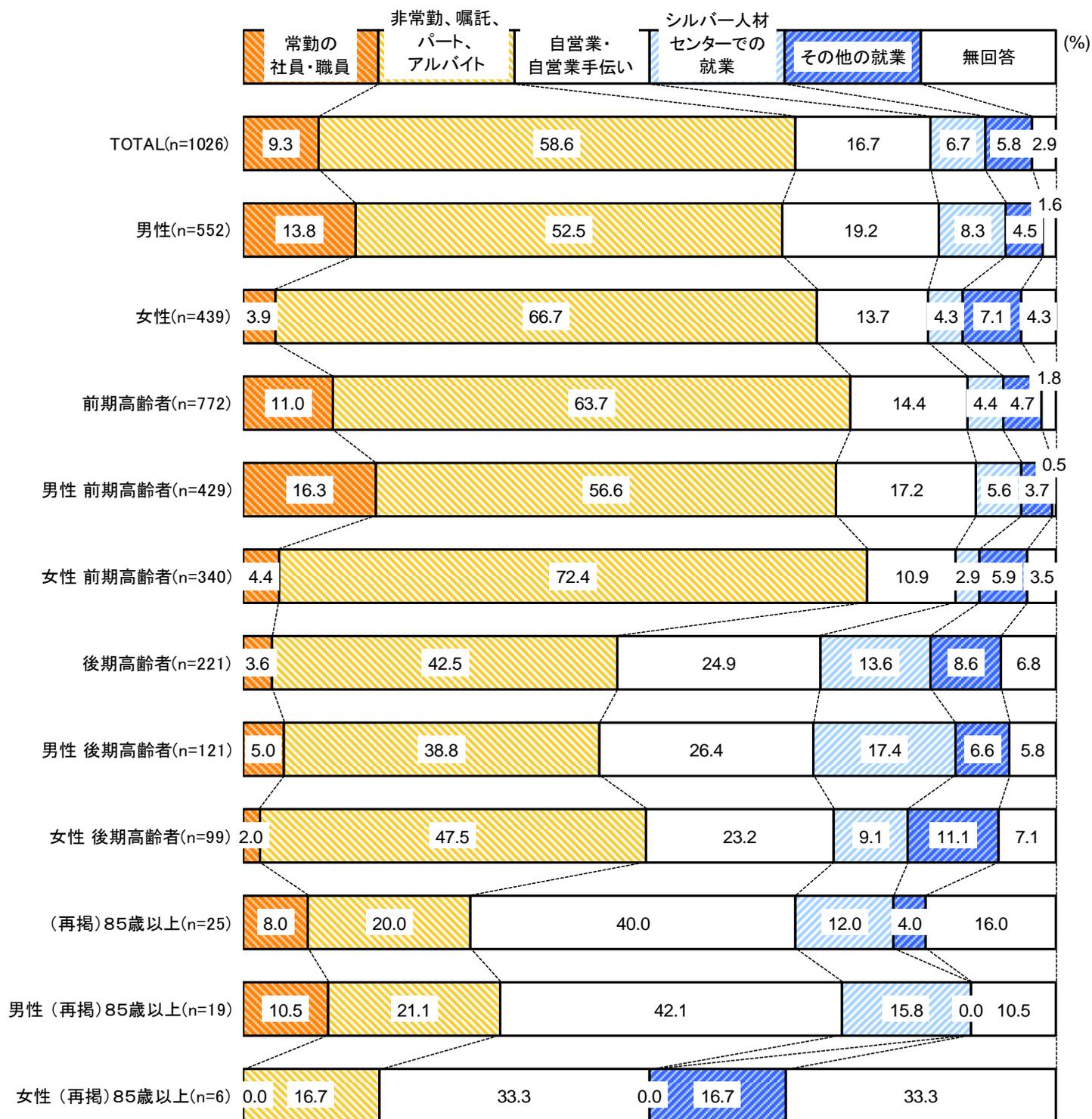
#### (4) 今後の就労形態の希望

《問21で「1. 就労をしたい(就労を続けたい)」と回答した方にうかがいます。》

問21-1 今後、どのような形態で就労をしたいと考えますか。(1つに○)

今後就労を希望する方(1,026人、36.1%)の希望する就労形態については、「非常勤、嘱託、パート、アルバイト」が58.6%で最も多く、次いで「自営業・自営業手伝い」が16.7%、「常勤の社員・職員」が9.3%の順となっています。

【基本属性別 (%)】



性別にみると、男性で「常勤の社員・職員」、女性で「非常勤、嘱託、パート、アルバイト」が全体の割合に対して多くなっています。

年齢別にみると、前期高齢者で「常勤の社員・職員」、「非常勤、嘱託、パート、アルバイト」、後期高齢者で「自営業・自営業手伝い」、「シルバー人材センターでの就業」が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別（人数・％）】

	n=	常勤の社員・職員	パート、非常勤、嘱託、アルバイト	自営業・自営業手伝い	シルバー人材センターでの就業	その他の就業	無回答
TOTAL	1026	95	601	171	69	60	30
	100.0	9.3	58.6	16.7	6.7	5.8	2.9
男性	552	76	290	106	46	25	9
	100.0	13.8	52.5	19.2	8.3	4.5	1.6
女性	439	17	293	60	19	31	19
	100.0	3.9	66.7	13.7	4.3	7.1	4.3
前期高齢者	772	85	492	111	34	36	14
	100.0	11.0	63.7	14.4	4.4	4.7	1.8
男性 前期高齢者	429	70	243	74	24	16	2
	100.0	16.3	56.6	17.2	5.6	3.7	0.5
女性 前期高齢者	340	15	246	37	10	20	12
	100.0	4.4	72.4	10.9	2.9	5.9	3.5
後期高齢者	221	8	94	55	30	19	15
	100.0	3.6	42.5	24.9	13.6	8.6	6.8
男性 後期高齢者	121	6	47	32	21	8	7
	100.0	5.0	38.8	26.4	17.4	6.6	5.8
女性 後期高齢者	99	2	47	23	9	11	7
	100.0	2.0	47.5	23.2	9.1	11.1	7.1
(再掲)85歳以上	25	2	5	10	3	1	4
	100.0	8.0	20.0	40.0	12.0	4.0	16.0
男性 (再掲)85歳以上	19	2	4	8	3	0	2
	100.0	10.5	21.1	42.1	15.8	0.0	10.5
女性 (再掲)85歳以上	6	0	1	2	0	1	2
	100.0	0.0	16.7	33.3	0.0	16.7	33.3

上段：人数  
下段：％

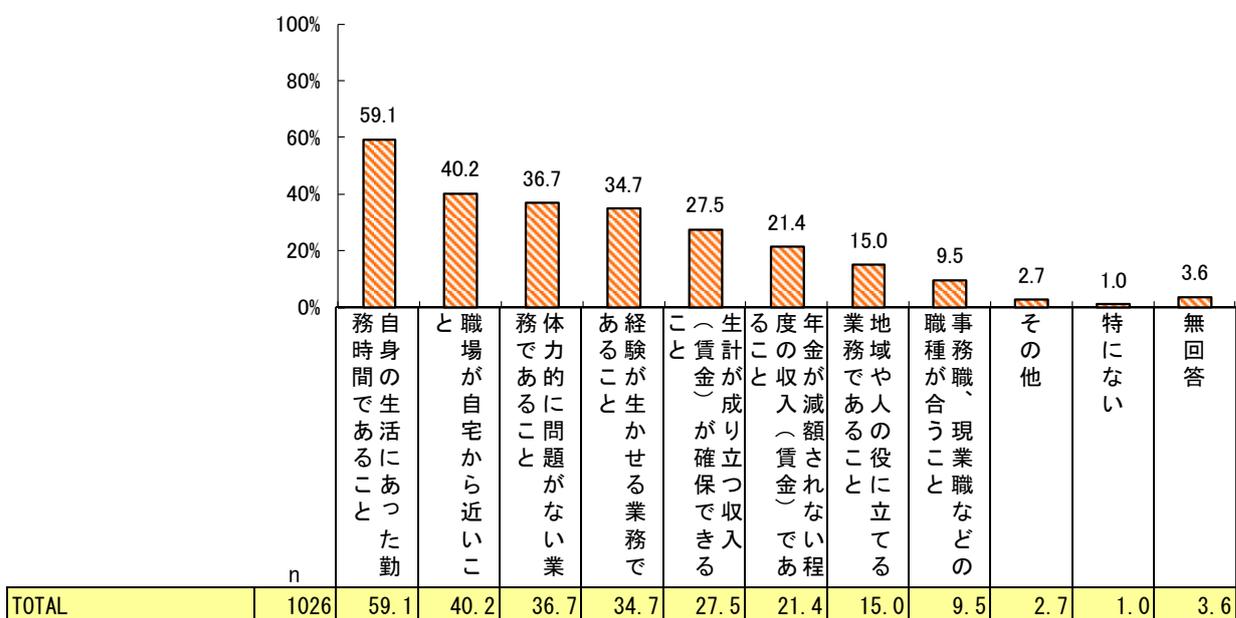
(5) 就労するうえで重視すること

《問21で「1. 就労をしたい(就労を続けたい)」と回答した方にうかがいます。》  
 問21-2 就労するうえで、重視することは何ですか。(特にあてはまるもの3つまでに○)

今後就労を希望する方(1,026人、36.1%)の就労するうえで重視することについては、「自身の生活にあった勤務時間であること」が59.1%で最も多く、次いで「職場が自宅から近いこと」が40.2%、「体力的に問題がない業務であること」が36.7%、「経験が活かせる業務であること」が34.7%と続いています。

性別にみると、男性では「経験が活かせる業務であること」、女性では「自身の生活にあった勤務時間であること」、「職場が自宅から近いこと」が全体の割合に対して多くなっています。

【単純集計(%)】



【基本属性別（人数・％）】

	n=	自身の生活にあった勤務時間	職場が自宅から近いこと	身体的に問題がない業務であること	経験が生かせる業務であること	生計が成り立つ収入（賃金）が確保できること	年金が減額されない程度の収入（賃金）であること	地域や人の役に立てる業務であること	事務職、現業職などの職種が合うこと	その他	特にない	無回答	上段：人数 下段：％
TOTAL	1026 100.0	606 59.1	412 40.2	377 36.7	356 34.7	282 27.5	220 21.4	154 15.0	97 9.5	28 2.7	10 1.0	37 3.6	
男性	552 100.0	306 55.4	193 35.0	185 33.5	220 39.9	162 29.3	121 21.9	85 15.4	63 11.4	17 3.1	5 0.9	19 3.4	
女性	439 100.0	281 64.0	207 47.2	178 40.5	126 28.7	108 24.6	90 20.5	63 14.4	30 6.8	11 2.5	5 1.1	17 3.9	
前期高齢者	772 100.0	487 63.1	332 43.0	277 35.9	276 35.8	227 29.4	177 22.9	102 13.2	82 10.6	18 2.3	5 0.6	19 2.5	
男性 前期高齢者	429 100.0	249 58.0	156 36.4	140 32.6	174 40.6	145 33.8	103 24.0	54 12.6	55 12.8	12 2.8	1 0.2	11 2.6	
女性 前期高齢者	340 100.0	236 69.4	174 51.2	137 40.3	100 29.4	82 24.1	73 21.5	47 13.8	26 7.6	6 1.8	4 1.2	8 2.4	
後期高齢者	221 100.0	102 46.2	69 31.2	85 38.5	73 33.0	43 19.5	36 16.3	46 20.8	12 5.4	9 4.1	5 2.3	17 7.7	
男性 後期高齢者	121 100.0	57 47.1	36 29.8	44 36.4	46 38.0	17 14.0	18 14.9	30 24.8	8 6.6	4 3.3	4 3.3	8 6.6	
女性 後期高齢者	99 100.0	45 45.5	33 33.3	41 41.4	26 26.3	26 26.3	17 17.2	16 16.2	4 4.0	5 5.1	1 1.0	9 9.1	
(再掲)85歳以上	25 100.0	10 40.0	7 28.0	6 24.0	7 28.0	5 20.0	4 16.0	4 16.0	0 0.0	1 4.0	4 16.0	3 12.0	
男性 (再掲)85歳以上	19 100.0	9 47.4	5 26.3	3 15.8	6 31.6	3 15.8	3 15.8	4 21.1	0 0.0	0 0.0	3 15.8	2 10.5	
女性 (再掲)85歳以上	6 100.0	1 16.7	2 33.3	3 50.0	1 16.7	2 33.3	1 16.7	0 0.0	0 0.0	1 16.7	1 16.7	1 16.7	

## 9. 地域で参加している活動について

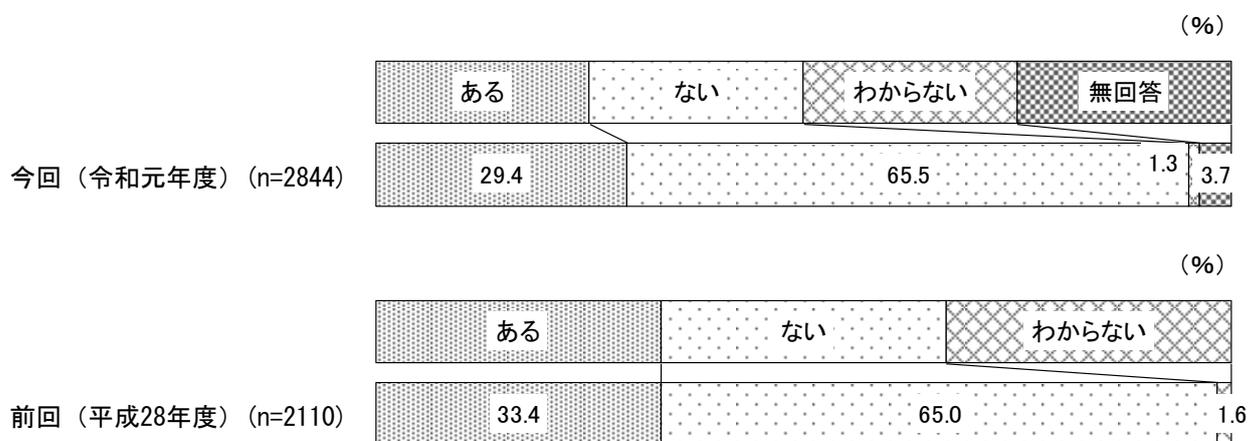
### (1) 地域で参加している活動の有無

問 22 現在、地域で参加している活動がありますか。(1つに○)

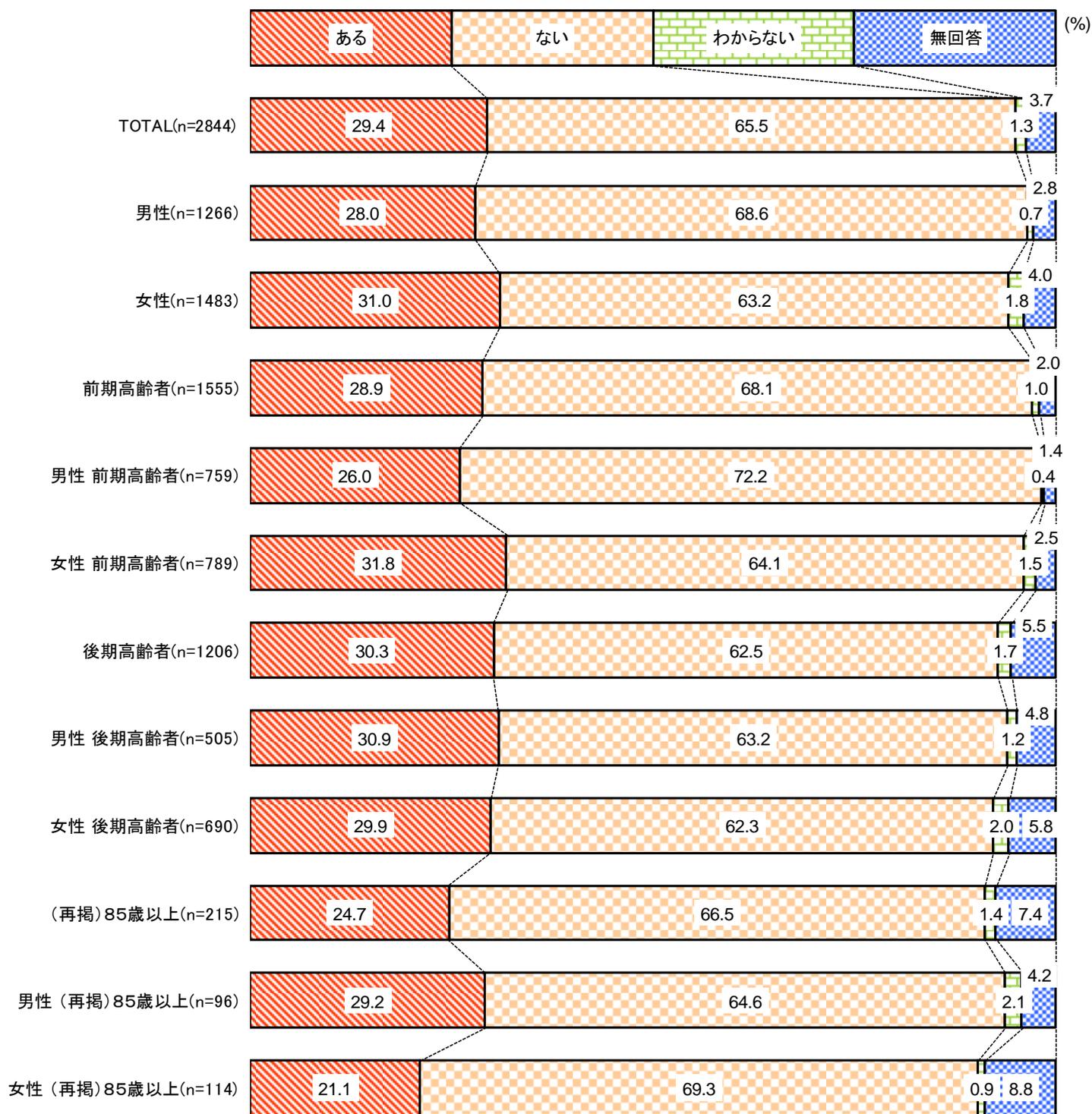
現在の地域活動への参加状況については、「(参加している活動が) ある」が29.4%、「ない」が65.5%となっています。

性別にみると、男性では「ない」、女性では「ある」が全体の割合に対して多くなっています。

#### 【前回比較】



【基本属性別 (%)】



【基本属性別（人数・％）】

	n=	ある	ない	わからない	無回答	上段:人数 下段:％
TOTAL	2844 100.0	836 29.4	1864 65.5	38 1.3	106 3.7	
男性	1266 100.0	354 28.0	868 68.6	9 0.7	35 2.8	
女性	1483 100.0	459 31.0	937 63.2	27 1.8	60 4.0	
前期高齢者	1555 100.0	450 28.9	1059 68.1	15 1.0	31 2.0	
男性 前期高齢者	759 100.0	197 26.0	548 72.2	3 0.4	11 1.4	
女性 前期高齢者	789 100.0	251 31.8	506 64.1	12 1.5	20 2.5	
後期高齢者	1206 100.0	365 30.3	754 62.5	21 1.7	66 5.5	
男性 後期高齢者	505 100.0	156 30.9	319 63.2	6 1.2	24 4.8	
女性 後期高齢者	690 100.0	206 29.9	430 62.3	14 2.0	40 5.8	
(再掲)85歳以上	215 100.0	53 24.7	143 66.5	3 1.4	16 7.4	
男性 (再掲)85歳以上	96 100.0	28 29.2	62 64.6	2 2.1	4 4.2	
女性 (再掲)85歳以上	114 100.0	24 21.1	79 69.3	1 0.9	10 8.8	

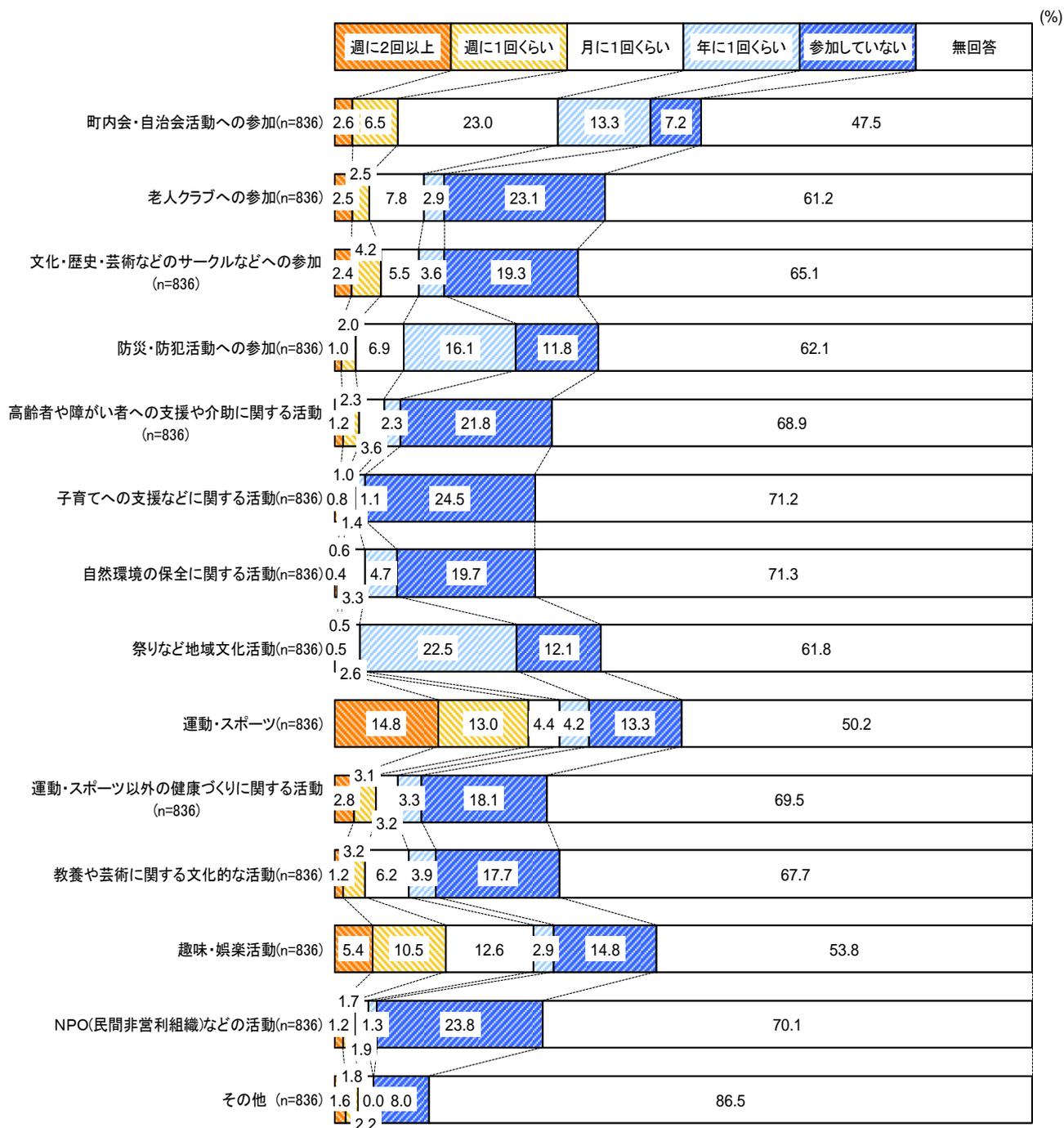
## (2) 地域で参加している活動

《地域で参加している活動がある方のみ（問22で「1. ある」と回答した方）お答えください。》

問22-1 現在、地域で参加している活動の参加状況について、ご記入ください

現在地域活動に参加している方（836人、29.4%）のうち、各活動への参加状況をみると、「町内会・自治会活動への参加」が45.3%で最も多く、次いで「運動・スポーツ」（36.5%）、「趣味・娯楽活動」（31.4%）がともに3割台、「防災・防犯活動への参加」、「祭りなど地域文化活動」がともに26.1%となっています。このうち、「運動・スポーツ」は、「週2回以上」が14.8%と他の活動に比べて多くなっています。

【単純集計 (%)】



## 【単純集計（人数・％）】

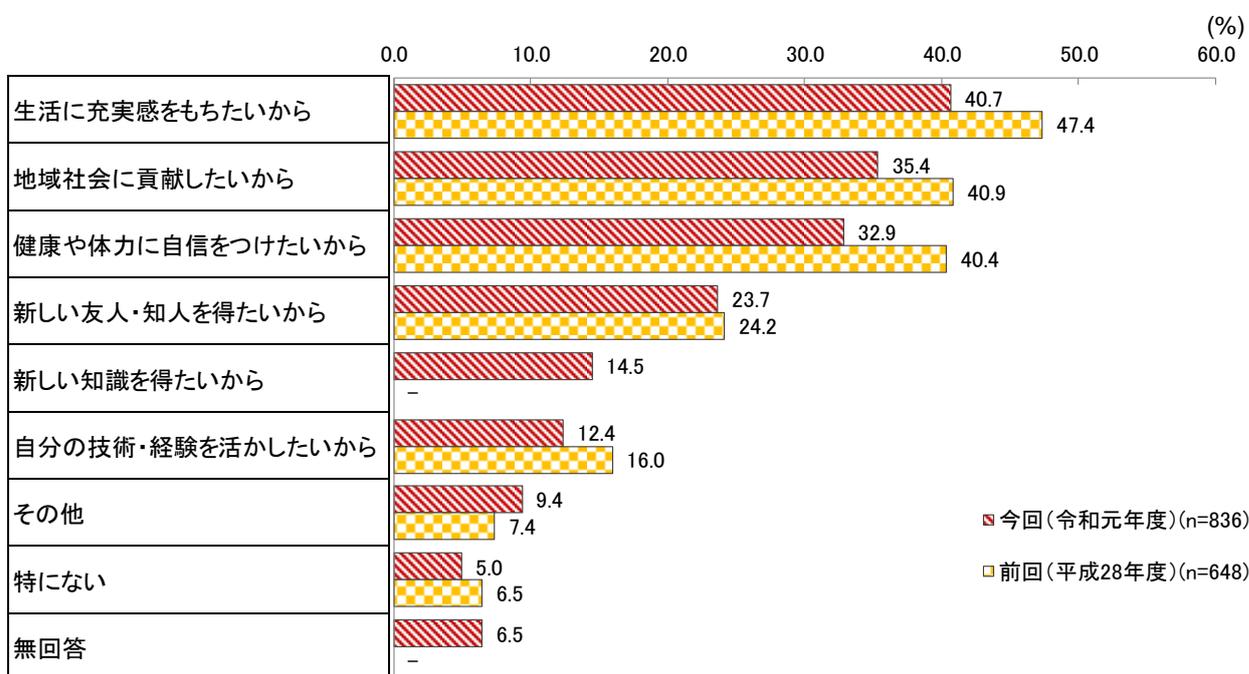
	n=	週に2回 以上	週に1回 くらい	月に1回 くらい	年に1回 くらい	参加して いない	無回答	参加してい る計
町内会・自治会活動への参加	836	22	54	192	111	60	397	45.3
	100	2.6	6.5	23.0	13.3	7.2	47.5	
老人クラブへの参加	836	21	21	65	24	193	512	15.7
	100	2.5	2.5	7.8	2.9	23.1	61.2	
文化・歴史・芸術などのサークルな どへの参加	836	20	35	46	30	161	544	15.6
	100	2.4	4.2	5.5	3.6	19.3	65.1	
防災・防犯活動への参加	836	8	17	58	135	99	519	26.1
	100	1.0	2.0	6.9	16.1	11.8	62.1	
高齢者や障がい者への支援や介 助に関する活動	836	10	19	30	19	182	576	9.3
	100	1.2	2.3	3.6	2.3	21.8	68.9	
子育てへの支援などに関する活動	836	7	8	12	9	205	595	4.3
	100	0.8	1.0	1.4	1.1	24.5	71.2	
自然環境の保全に関する活動	836	3	5	28	39	165	596	9.0
	100	0.4	0.6	3.3	4.7	19.7	71.3	
祭りなど地域文化活動	836	4	4	22	188	101	517	26.1
	100	0.5	0.5	2.6	22.5	12.1	61.8	
運動・スポーツ	836	124	109	37	35	111	420	36.5
	100	14.8	13.0	4.4	4.2	13.3	50.2	
運動・スポーツ以外の健康づくりに 関する活動	836	23	26	27	28	151	581	12.4
	100	2.8	3.1	3.2	3.3	18.1	69.5	
教養や芸術に関する文化的な活 動	836	10	27	52	33	148	566	14.6
	100	1.2	3.2	6.2	3.9	17.7	67.7	
趣味・娯楽活動	836	45	88	105	24	124	450	31.4
	100	5.4	10.5	12.6	2.9	14.8	53.8	
NPO(民間非営利組織)などの活 動	836	10	14	16	11	199	586	6.1
	100	1.2	1.7	1.9	1.3	23.8	70.1	
その他	836	13	15	18	0	67	723	5.5
	100	1.6	1.8	2.2	0.0	8.0	86.5	

### (3) 地域の活動に参加した理由

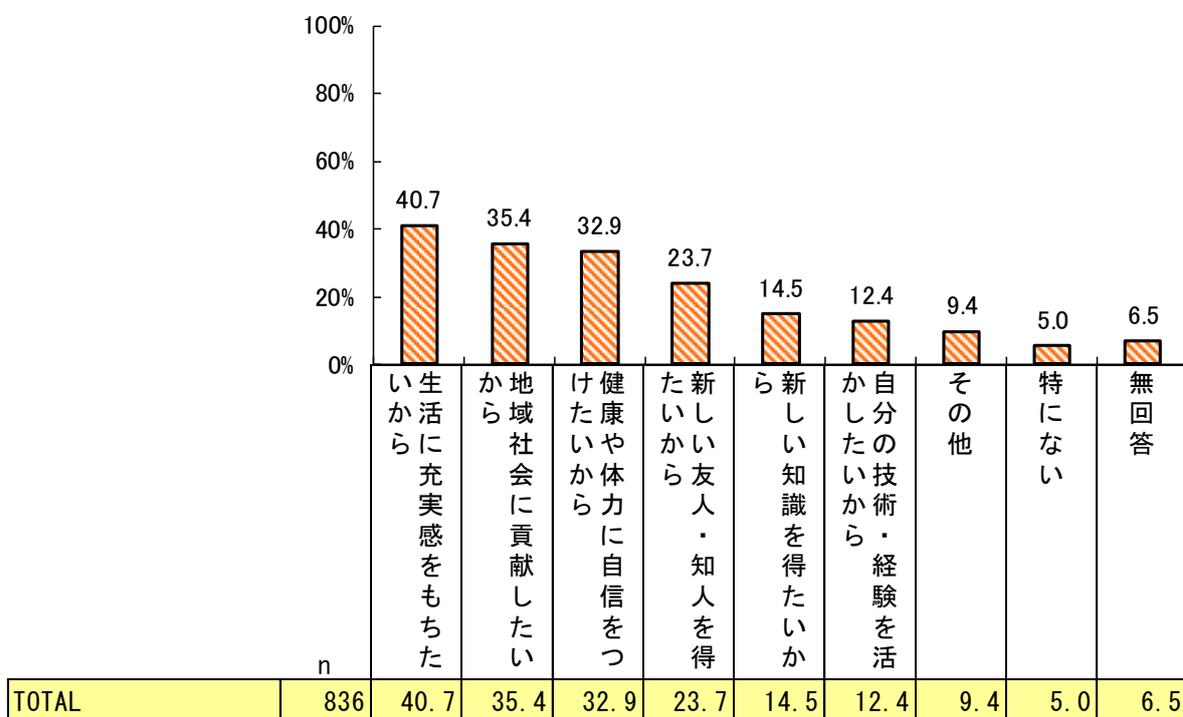
《地域で参加している活動がある方のみ（問22で「1. ある」と回答した方）お答えください。》問22-2 地域の活動に参加した理由は何ですか。（特にあてはまるもの3つまでに○）

地域活動に参加した理由については、「生活に充実感をもちたいから」が40.7%で最も多く、次いで「地域社会に貢献したいから」（35.4%）、「健康や体力に自信をつけたいから」（32.9%）がともに3割台となっています。

【前回比較】



【単純集計 (%)】



性別にみると、男性では「地域社会に貢献したいから」、女性では「健康や体力に自信をつけたいから」が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別（人数・％）】

	n=	も生活に充実感から	し地域社会に貢献	つ健康や体力に自信を	得新しい友人・知人を	得新しい知識を	活かしたい技術・経験を	その他	特にない	無回答	上段:人数
											下段:%
TOTAL	836	340	296	275	198	121	104	79	42	54	
	100.0	40.7	35.4	32.9	23.7	14.5	12.4	9.4	5.0	6.5	
男性	354	137	157	101	85	38	52	32	21	20	
	100.0	38.7	44.4	28.5	24.0	10.7	14.7	9.0	5.9	5.6	
女性	459	194	130	169	108	82	48	43	21	32	
	100.0	42.3	28.3	36.8	23.5	17.9	10.5	9.4	4.6	7.0	
前期高齢者	450	181	165	126	99	56	57	50	30	19	
	100.0	40.2	36.7	28.0	22.0	12.4	12.7	11.1	6.7	4.2	
男性 前期高齢者	197	78	89	44	43	15	27	18	17	9	
	100.0	39.6	45.2	22.3	21.8	7.6	13.7	9.1	8.6	4.6	
女性 前期高齢者	251	103	75	81	56	41	30	31	13	10	
	100.0	41.0	29.9	32.3	22.3	16.3	12.0	12.4	5.2	4.0	
後期高齢者	365	149	122	145	95	65	43	26	12	33	
	100.0	40.8	33.4	39.7	26.0	17.8	11.8	7.1	3.3	9.0	
男性 後期高齢者	156	59	67	57	42	23	25	13	4	11	
	100.0	37.8	42.9	36.5	26.9	14.7	16.0	8.3	2.6	7.1	
女性 後期高齢者	206	90	55	87	52	41	18	12	8	22	
	100.0	43.7	26.7	42.2	25.2	19.9	8.7	5.8	3.9	10.7	
(再掲)85歳以上	53	18	12	21	15	11	4	6	3	10	
	100.0	34.0	22.6	39.6	28.3	20.8	7.5	11.3	5.7	18.9	
男性 (再掲)85歳以上	28	8	7	10	10	3	3	3	3	5	
	100.0	28.6	25.0	35.7	35.7	10.7	10.7	10.7	10.7	17.9	
女性 (再掲)85歳以上	24	10	5	11	5	7	1	3	0	5	
	100.0	41.7	20.8	45.8	20.8	29.2	4.2	12.5	0.0	20.8	

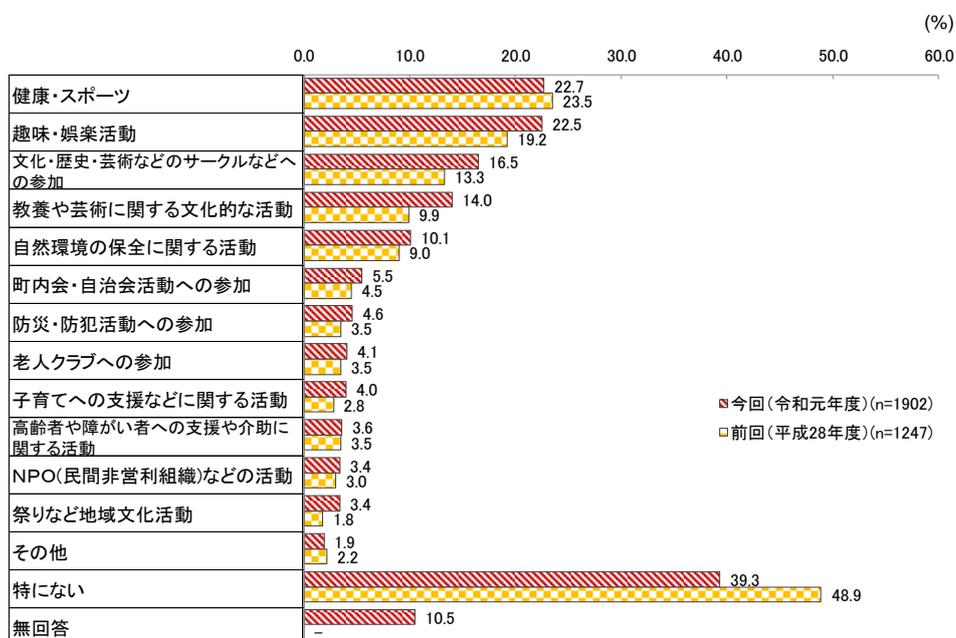
#### (4) 今後、地域で参加したい活動

《地域で参加している活動がない方のみ（問22で「2. ない」または「3. わからない」と回答した方）お答えください。》

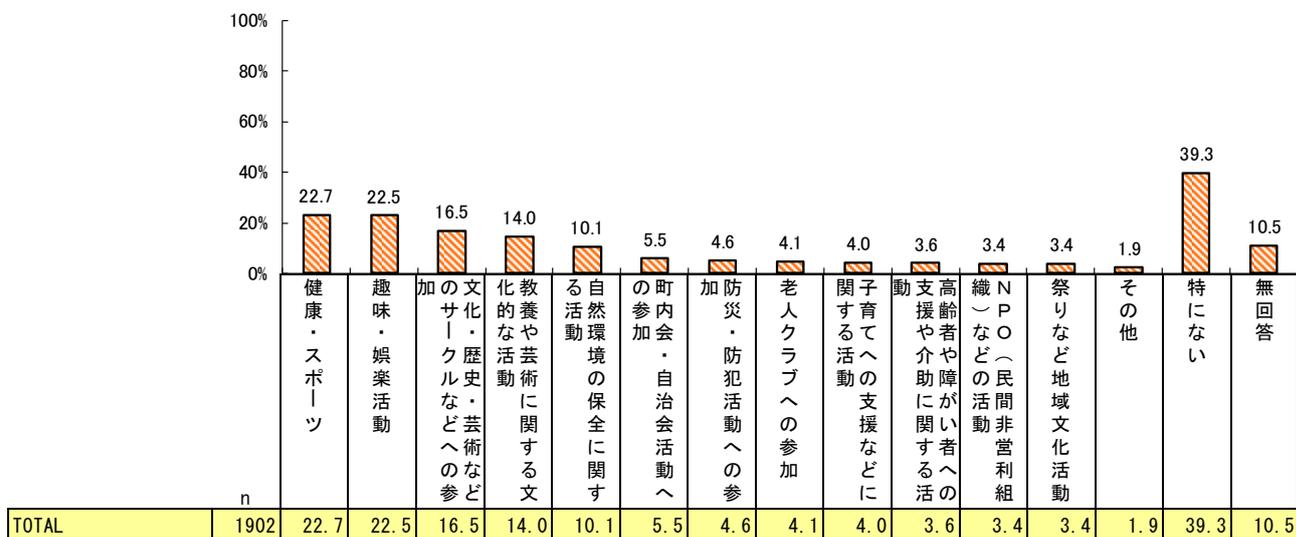
問22-3 今後、地域で参加したい活動はありますか。（特にあてはまるもの5つまでに○）

地域で参加している活動がない方（1,902人、66.8%）の今後参加したい活動については、「健康・スポーツ」が22.7%、「趣味・娯楽活動」が22.5%とともに2割台となっています。次いで「文化・歴史・芸術などのサークルなどへの参加」が16.5%、「教養や芸術に関する文化的な活動」が14.0%の順となっています。

#### 【前回比較】



【単純集計 (%)】



性別にみると、男性では「健康・スポーツ」、「趣味・娯楽活動」、「防災・防犯活動への参加」が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別（人数・％）】

	n=	健康・スポーツ	趣味・娯楽活動	文化・歴史・芸術などの参加	活動	自然環境の保全に関する活動	町内会・自治会活動への参加	防災・防犯活動への参加	老人クラブへの参加	子育てへの支援などに関する活動	高齢者や障がい者への支援や介助に関する活動	NPO（民間非営利組織）などの活動	祭りなど地域文化活動	その他	特になし	無回答
TOTAL	1902	432	428	314	267	192	104	88	78	76	69	65	64	37	748	199
	100.0	22.7	22.5	16.5	14.0	10.1	5.5	4.6	4.1	4.0	3.6	3.4	3.4	1.9	39.3	10.5
男性	877	222	235	152	118	105	61	66	43	33	28	38	47	17	353	61
	100.0	25.3	26.8	17.3	13.5	12.0	7.0	7.5	4.9	3.8	3.2	4.3	5.4	1.9	40.3	7.0
女性	964	195	179	154	144	82	40	19	31	40	40	26	16	18	377	126
	100.0	20.2	18.6	16.0	14.9	8.5	4.1	2.0	3.2	4.1	4.1	2.7	1.7	1.9	39.1	13.1
前期高齢者	1074	286	279	192	183	127	64	53	31	58	38	52	45	17	413	67
	100.0	26.6	26.0	17.9	17.0	11.8	6.0	4.9	2.9	5.4	3.5	4.8	4.2	1.6	38.5	6.2
男性 前期高齢者	551	157	162	98	91	71	41	44	19	25	17	33	35	8	221	24
	100.0	28.5	29.4	17.8	16.5	12.9	7.4	8.0	3.4	4.5	3.1	6.0	6.4	1.5	40.1	4.4
女性 前期高齢者	518	128	116	93	92	55	23	9	11	33	21	19	10	8	191	43
	100.0	24.7	22.4	18.0	17.8	10.6	4.4	1.7	2.1	6.4	4.1	3.7	1.9	1.5	36.9	8.3
後期高齢者	775	132	138	115	79	61	37	32	43	15	30	12	18	19	317	122
	100.0	17.0	17.8	14.8	10.2	7.9	4.8	4.1	5.5	1.9	3.9	1.5	2.3	2.5	40.9	15.7
男性 後期高齢者	325	64	73	54	26	34	20	22	23	8	11	5	12	9	132	37
	100.0	19.7	22.5	16.6	8.0	10.5	6.2	6.8	7.1	2.5	3.4	1.5	3.7	2.8	40.6	11.4
女性 後期高齢者	444	67	63	61	52	27	17	10	20	7	19	7	6	10	184	83
	100.0	15.1	14.2	13.7	11.7	6.1	3.8	2.3	4.5	1.6	4.3	1.6	1.4	2.3	41.4	18.7
(再掲)85歳以上	146	14	20	17	10	7	6	4	5	3	6	1	0	4	68	31
	100.0	9.6	13.7	11.6	6.8	4.8	4.1	2.7	3.4	2.1	4.1	0.7	0.0	2.7	46.6	21.2
男性(再掲)85歳以上	64	10	12	10	6	6	2	3	3	3	3	0	0	3	25	12
	100.0	15.6	18.8	15.6	9.4	9.4	3.1	4.7	4.7	4.7	4.7	0.0	0.0	4.7	39.1	18.8
女性(再掲)85歳以上	80	4	8	7	4	1	4	1	2	0	3	1	0	1	43	17
	100.0	5.0	10.0	8.8	5.0	1.3	5.0	1.3	2.5	0.0	3.8	1.3	0.0	1.3	53.8	21.3

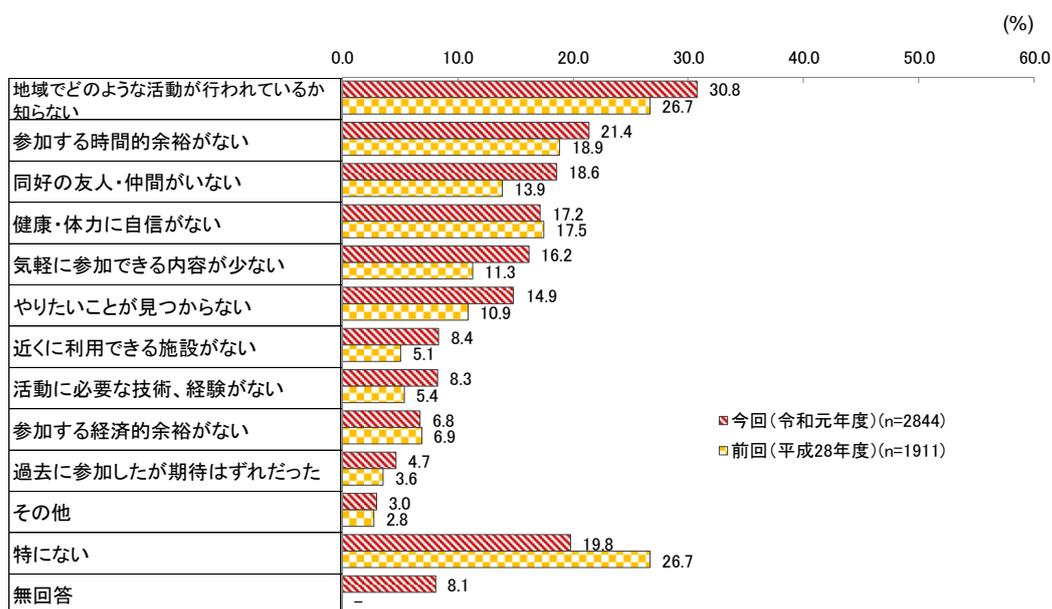
上段:人数  
下段:%

(5) 地域の活動に参加する上で支障となることや問題点

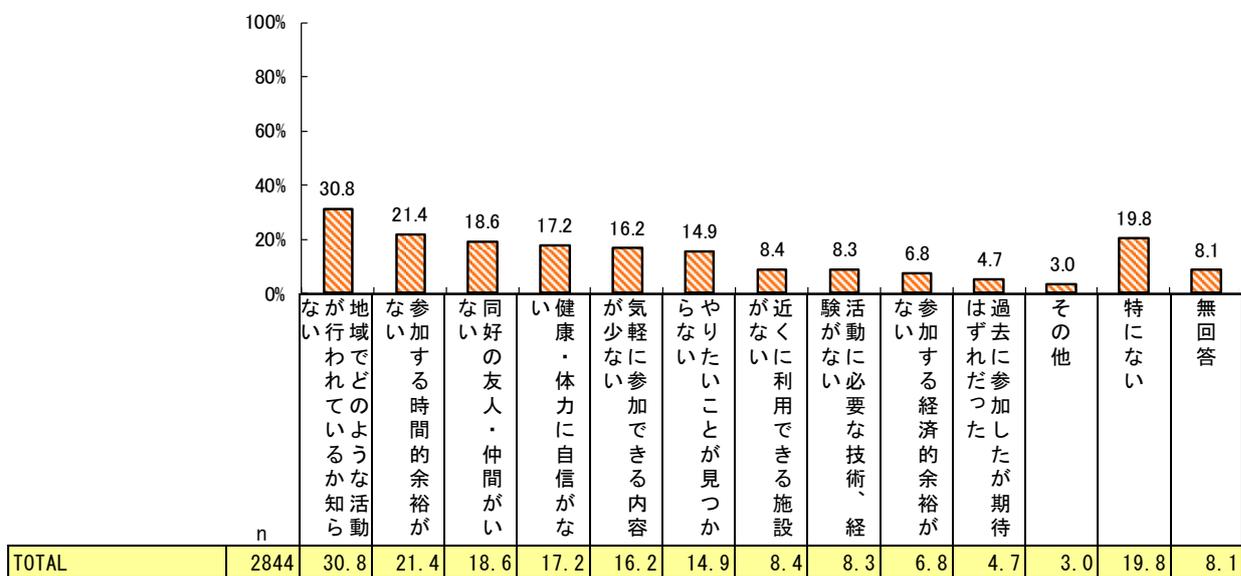
問23 地域の活動に参加する上で支障となることや問題点として感じているものはありますか。(特にあてはまるもの5つまでに○)

地域の活動に参加する上で支障となることや問題点と感ずることについては、「地域でどのような活動が行われているか知らない」が30.8%で最も多く、次いで「参加する時間的余裕がない」が21.4%、「同好の友人・仲間がいない」が18.6%の順となっています。

【前回比較】



【単純集計 (%)】



性別にみると、男性では「地域でどのような活動が行われているか知らない」、女性では「健康・体力に自信がない」が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別（人数・％）】

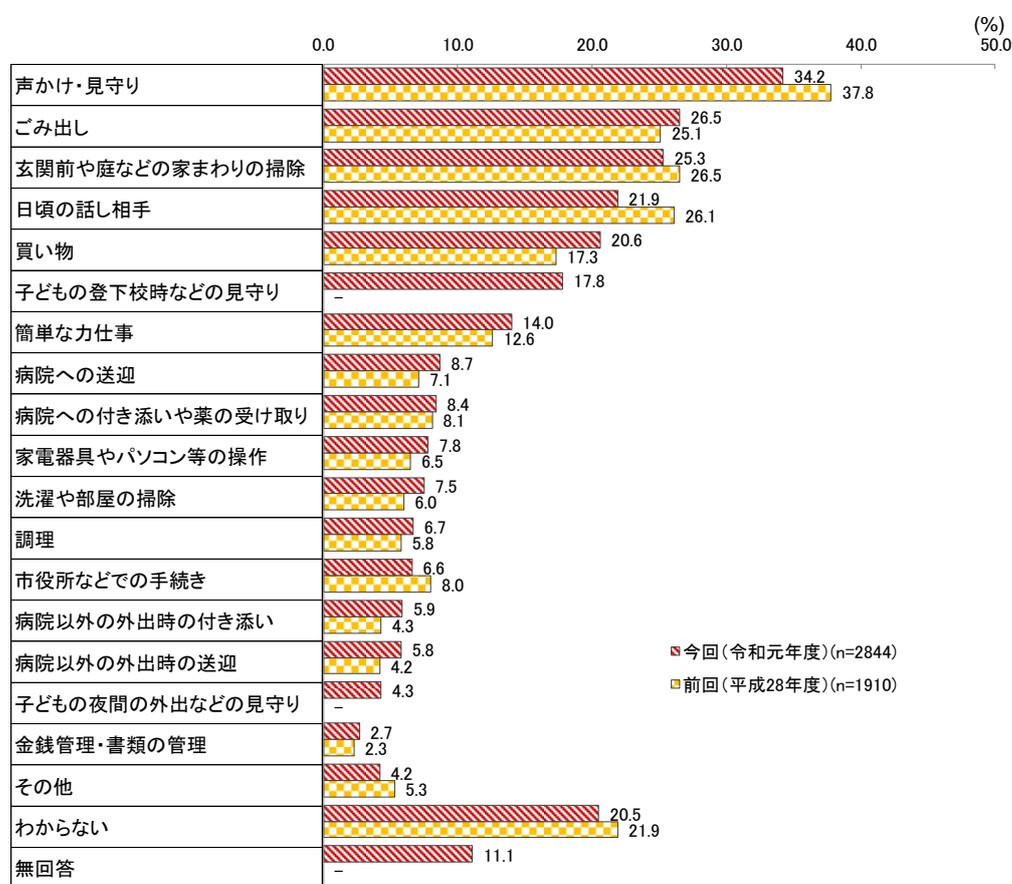
	n=	行地域 わかれて いるよう な活動が 知らない	参加 する時 間的余 裕が ない	同好 の友人 ・仲間 が いない	健康 ・体力 に 自信 が ない	少 気 に 参 加 で き る 内 容 が ない	や り たい こ と が 見 つ か ら ない	近 く に 利 用 で き る 施 設 が ない	経 験 が ない	活 動 に 必 要 な 技 術 、	参 加 す る 経 済 的 余 裕 が ない	期 待 は ず れ だ つ た が	過 去 に 参 加 し た が	そ の 他	特 に ない	無 回 答	上段:人数 下段:%
TOTAL	2844	875	609	529	489	460	424	239	237	193	135	85	563	229			
	100.0	30.8	21.4	18.6	17.2	16.2	14.9	8.4	8.3	6.8	4.7	3.0	19.8	8.1			
男性	1266	438	265	260	182	220	205	95	87	92	50	49	257	82			
	100.0	34.6	20.9	20.5	14.4	17.4	16.2	7.5	6.9	7.3	3.9	3.9	20.3	6.5			
女性	1483	413	330	255	283	227	208	136	141	92	83	34	294	130			
	100.0	27.8	22.3	17.2	19.1	15.3	14.0	9.2	9.5	6.2	5.6	2.3	19.8	8.8			
前期高齢者	1555	549	416	311	177	282	266	111	147	129	64	45	307	73			
	100.0	35.3	26.8	20.0	11.4	18.1	17.1	7.1	9.5	8.3	4.1	2.9	19.7	4.7			
男性 前期高齢者	759	304	196	169	78	142	139	47	55	66	24	29	138	29			
	100.0	40.1	25.8	22.3	10.3	18.7	18.3	6.2	7.2	8.7	3.2	3.8	18.2	3.8			
女性 前期高齢者	789	243	220	140	98	138	126	63	91	63	40	15	168	44			
	100.0	30.8	27.9	17.7	12.4	17.5	16.0	8.0	11.5	8.0	5.1	1.9	21.3	5.6			
後期高齢者	1206	307	180	206	292	168	147	122	83	56	68	38	245	140			
	100.0	25.5	14.9	17.1	24.2	13.9	12.2	10.1	6.9	4.6	5.6	3.2	20.3	11.6			
男性 後期高齢者	505	133	69	90	104	78	65	48	32	26	25	19	119	53			
	100.0	26.3	13.7	17.8	20.6	15.4	12.9	9.5	6.3	5.1	5.0	3.8	23.6	10.5			
女性 後期高齢者	690	169	110	115	184	89	82	73	50	29	43	19	125	85			
	100.0	24.5	15.9	16.7	26.7	12.9	11.9	10.6	7.2	4.2	6.2	2.8	18.1	12.3			
(再掲)85歳以上	215	31	21	35	55	23	19	20	9	6	12	9	50	31			
	100.0	14.4	9.8	16.3	25.6	10.7	8.8	9.3	4.2	2.8	5.6	4.2	23.3	14.4			
男性(再掲)85歳以上	96	13	13	18	18	13	8	9	4	4	7	3	24	14			
	100.0	13.5	13.5	18.8	18.8	13.5	8.3	9.4	4.2	4.2	7.3	3.1	25.0	14.6			
女性(再掲)85歳以上	114	17	8	17	35	9	11	11	5	2	5	6	26	15			
	100.0	14.9	7.0	14.9	30.7	7.9	9.6	9.6	4.4	1.8	4.4	5.3	22.8	13.2			

(6) 手助けできること

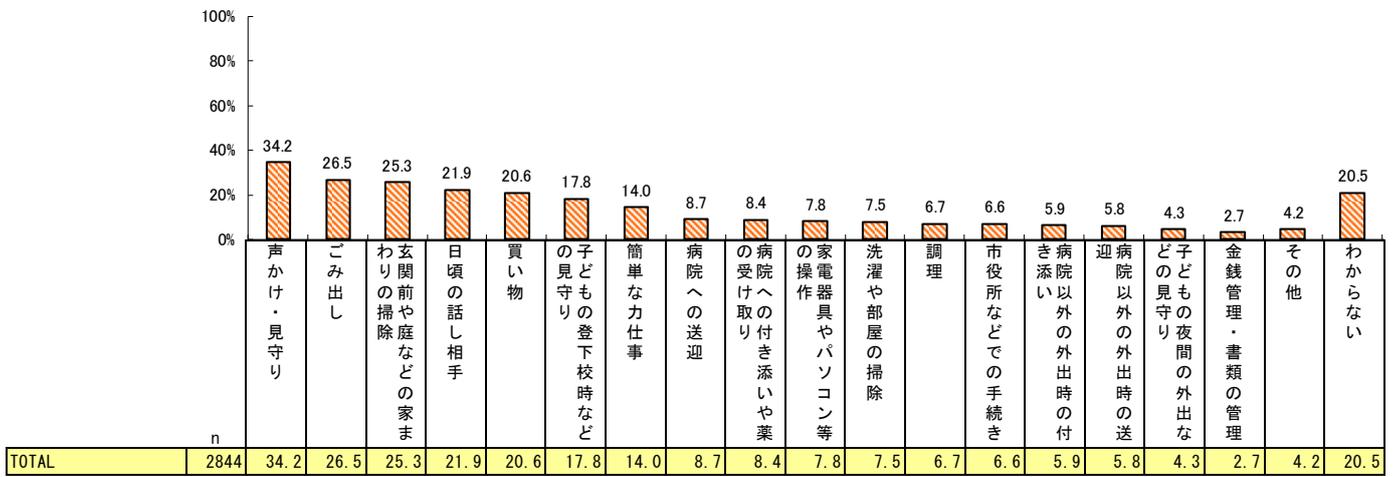
問 24 お住まいの地域で何か他の人の手助けをするとしたら、どのようなことなら可能だと思いますか。(特にあてはまるもの10個までに○)

住まいの地域でできると思う手助けについては、「声かけ・見守り」が34.2%で最も多く、次いで「ごみ出し」が26.5%、「玄関前や庭などの家まわりの掃除」が25.3%、「日頃の話し相手」が21.9%、「買い物」が20.6%の順となっています。

【前回比較】



【単純集計 (%)】



性別にみると、男性では「子どもの登下校時などの見守り」、「簡単な力仕事」、「病院への送迎」、「家電機器やパソコン等の操作」が全体の割合に対して多くなっています。女性では、「声かけ・見守り」、「ごみ出し」、「日頃の話し相手」、「買い物」、「洗濯や部屋の掃除」、「調理」が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別（人数・％）】

	n=	声かけ・見守り	ごみ出し	玄関前や庭などの家まわりの掃除	日頃の話し相手	買い物	子どもの登下校時などの見守り	簡単な力仕事	病院への送迎	病院への付き添いや薬の受け取り	家電器具やパソコン等の操作	洗濯や部屋の掃除	調理	市役所などでの手続き	病院以外の外出時の付き添い	病院以外の外出時の送迎	子どもの夜間の外出などの見守り	金銭管理・書類の管理	その他	わからない
		上段:人数	下段:%																	
TOTAL	2844	974	754	719	623	585	505	399	248	239	221	212	190	189	169	165	123	77	119	582
	100.0	34.2	26.5	25.3	21.9	20.6	17.8	14.0	8.7	8.4	7.8	7.5	6.7	6.6	5.9	5.8	4.3	2.7	4.2	20.5
男性	1266	381	303	329	193	221	294	307	173	96	194	51	36	111	74	109	82	59	47	277
	100.0	30.1	23.9	26.0	15.2	17.5	23.2	24.2	13.7	7.6	15.3	4.0	2.8	8.8	5.8	8.6	6.5	4.7	3.7	21.9
女性	1483	560	433	373	415	349	192	79	71	136	22	158	149	73	89	52	36	16	68	288
	100.0	37.8	29.2	25.2	28.0	23.5	12.9	5.3	4.8	9.2	1.5	10.7	10.0	4.9	6.0	3.5	2.4	1.1	4.6	19.4
前期高齢者	1555	587	446	422	341	379	327	276	187	168	156	131	119	128	116	121	88	50	48	318
	100.0	37.7	28.7	27.1	21.9	24.4	21.0	17.7	12.0	10.8	10.0	8.4	7.7	8.2	7.5	7.8	5.7	3.2	3.1	20.5
男性 前期高齢者	759	240	186	200	111	146	194	225	132	70	142	31	30	76	55	84	62	40	22	160
	100.0	31.6	24.5	26.4	14.6	19.2	25.6	29.6	17.4	9.2	18.7	4.1	4.0	10.0	7.2	11.1	8.2	5.3	2.9	21.1
女性 前期高齢者	789	345	259	220	229	232	131	50	54	98	14	99	87	52	60	36	24	9	26	157
	100.0	43.7	32.8	27.9	29.0	29.4	16.6	6.3	6.8	12.4	1.8	12.5	11.0	6.6	7.6	4.6	3.0	1.1	3.3	19.9
後期高齢者	1206	357	290	281	269	190	160	111	58	64	61	78	68	55	48	41	31	27	66	249
	100.0	29.6	24.0	23.3	22.3	15.8	13.3	9.2	4.8	5.3	5.1	6.5	5.6	4.6	4.0	3.4	2.6	2.2	5.5	20.6
男性 後期高齢者	505	140	116	129	81	74	99	82	41	26	52	20	6	35	19	25	19	19	24	117
	100.0	27.7	23.0	25.5	16.0	14.7	19.6	16.2	8.1	5.1	10.3	4.0	1.2	6.9	3.8	5.0	3.8	3.8	4.8	23.2
女性 後期高齢者	690	214	173	152	185	116	61	29	17	38	8	58	61	20	29	16	12	7	42	130
	100.0	31.0	25.1	22.0	26.8	16.8	8.8	4.2	2.5	5.5	1.2	8.4	8.8	2.9	4.2	2.3	1.7	1.0	6.1	18.8
(再掲)85歳以上	215	43	32	30	31	17	14	10	3	7	7	7	6	4	6	3	5	7	19	58
	100.0	20.0	14.9	14.0	14.4	7.9	6.5	4.7	1.4	3.3	3.3	3.3	2.8	1.9	2.8	1.4	2.3	3.3	8.8	27.0
男性(再掲)85歳以上	96	19	18	17	13	10	10	7	2	4	6	3	0	2	4	2	2	4	7	25
	100.0	19.8	18.8	17.7	13.5	10.4	10.4	7.3	2.1	4.2	6.3	3.1	0.0	2.1	4.2	2.1	2.1	4.2	7.3	26.0
女性(再掲)85歳以上	114	22	14	13	16	7	4	3	1	3	0	4	6	2	2	1	3	2	12	32
	100.0	19.3	12.3	11.4	14.0	6.1	3.5	2.6	0.9	2.6	0.0	3.5	5.3	1.8	1.8	0.9	2.6	1.8	10.5	28.1

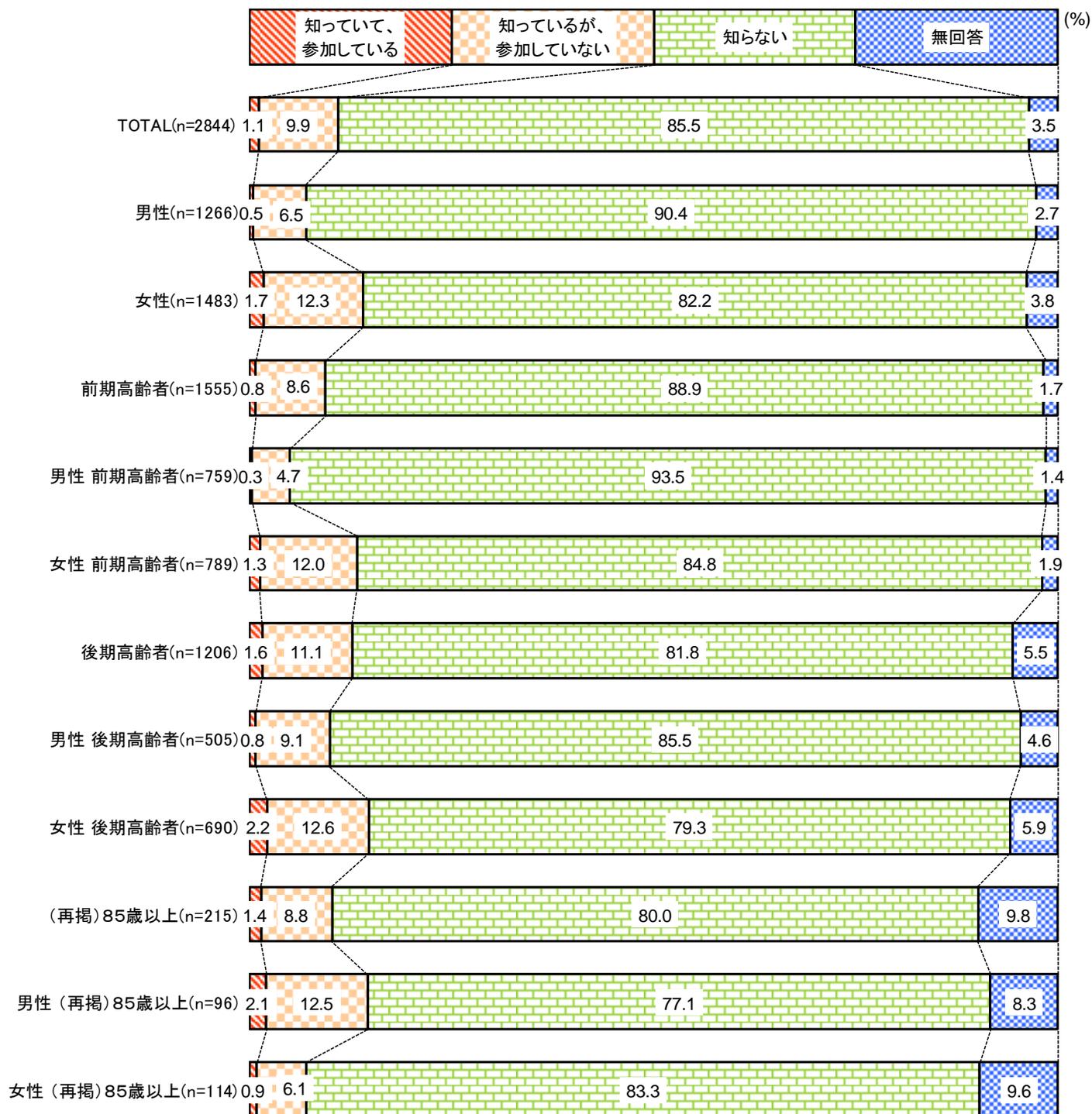
### (7) 「いきいきパートナー事業」の認知

問 25 藤沢市では、介護保険施設等でボランティア活動を行った高齢者の方に対し、活動に応じてポイントを付与し、累計ポイントを支援金（現金）へ転換（換金）できる制度「いきいきパートナー事業」を行っています。この事業を知っていますか。（1つに○）

「いきいきパートナー事業」の認知状況については、「知っていて、参加している」(1.1%)、「知っているが、参加していない」(9.9%)を合わせて、『知っている』は11.0%となっています。一方、「知らない」は85.5%となっています。

性別にみると、男性では「知らない」が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別 (%)】



【基本属性別（人数・％）】

	n=	知 っ て い て 、 参 加 し て い る	知 っ て い る が 、 参 加 し て い な い	知 ら な い	無 回 答	上段:人数 下段:％
TOTAL	2844 100.0	32 1.1	281 9.9	2431 85.5	100 3.5	
男性	1266 100.0	6 0.5	82 6.5	1144 90.4	34 2.7	
女性	1483 100.0	25 1.7	183 12.3	1219 82.2	56 3.8	
前期高齢者	1555 100.0	12 0.8	134 8.6	1382 88.9	27 1.7	
男性 前期高齢者	759 100.0	2 0.3	36 4.7	710 93.5	11 1.4	
女性 前期高齢者	789 100.0	10 1.3	95 12.0	669 84.8	15 1.9	
後期高齢者	1206 100.0	19 1.6	134 11.1	987 81.8	66 5.5	
男性 後期高齢者	505 100.0	4 0.8	46 9.1	432 85.5	23 4.6	
女性 後期高齢者	690 100.0	15 2.2	87 12.6	547 79.3	41 5.9	
(再掲)85歳以上	215 100.0	3 1.4	19 8.8	172 80.0	21 9.8	
男性 (再掲)85歳以上	96 100.0	2 2.1	12 12.5	74 77.1	8 8.3	
女性 (再掲)85歳以上	114 100.0	1 0.9	7 6.1	95 83.3	11 9.6	

### (8) 「いきいきパートナー事業」に参加していない理由

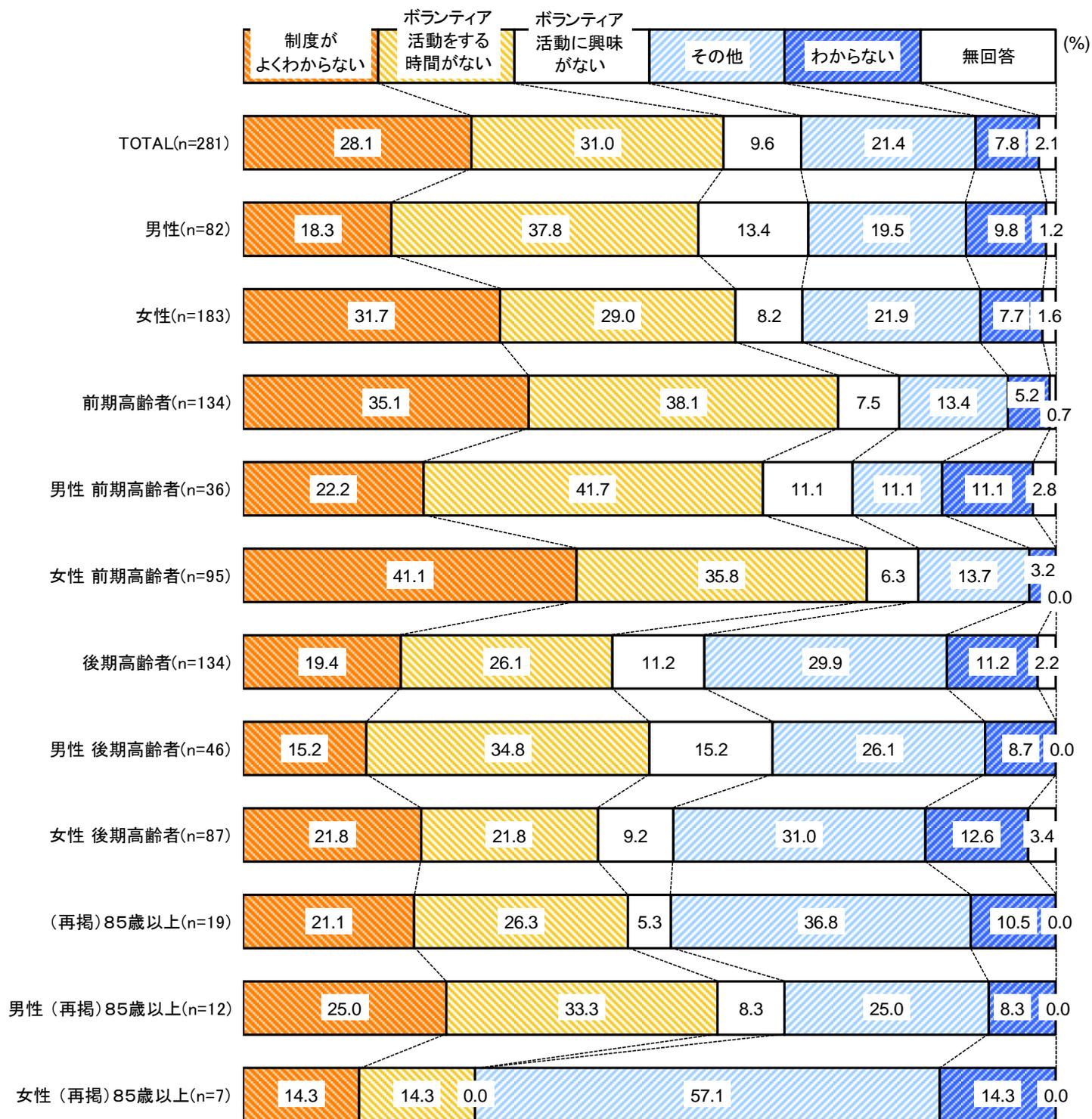
《問 25 で「2. 知っているが、参加していない」と回答した方、お答えください。》

問 25-1 参加していない理由は何ですか。(1つに○)

「いきいきパートナー事業」について、「知っているが参加していない」方(281人、9.9%)の参加していない理由については、「ボランティア活動をする時間がない」が31.0%、「制度がよくわからない」が28.1%と、いずれも3割前後となっています。

年齢別にみると、前期高齢者では「制度がよくわからない」、「ボランティア活動をする時間がない」が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別 (%)】



【基本属性別（人数・％）】

	n=	制度が よくわ からな い	ボラン ティア 活動 を す る 時 間 が な い	ボラン ティア 活 動 に 興 味 が な い	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答
TOTAL	281 100.0	79 28.1	87 31.0	27 9.6	60 21.4	22 7.8	6 2.1
男性	82 100.0	15 18.3	31 37.8	11 13.4	16 19.5	8 9.8	1 1.2
女性	183 100.0	58 31.7	53 29.0	15 8.2	40 21.9	14 7.7	3 1.6
前期高齢者	134 100.0	47 35.1	51 38.1	10 7.5	18 13.4	7 5.2	1 0.7
男性 前期高齢者	36 100.0	8 22.2	15 41.7	4 11.1	4 11.1	4 11.1	1 2.8
女性 前期高齢者	95 100.0	39 41.1	34 35.8	6 6.3	13 13.7	3 3.2	0 0.0
後期高齢者	134 100.0	26 19.4	35 26.1	15 11.2	40 29.9	15 11.2	3 2.2
男性 後期高齢者	46 100.0	7 15.2	16 34.8	7 15.2	12 26.1	4 8.7	0 0.0
女性 後期高齢者	87 100.0	19 21.8	19 21.8	8 9.2	27 31.0	11 12.6	3 3.4
(再掲)85歳以上	19 100.0	4 21.1	5 26.3	1 5.3	7 36.8	2 10.5	0 0.0
男性 (再掲)85歳以上	12 100.0	3 25.0	4 33.3	1 8.3	3 25.0	1 8.3	0 0.0
女性 (再掲)85歳以上	7 100.0	1 14.3	1 14.3	0 0.0	4 57.1	1 14.3	0 0.0

上段:人数  
下段:％

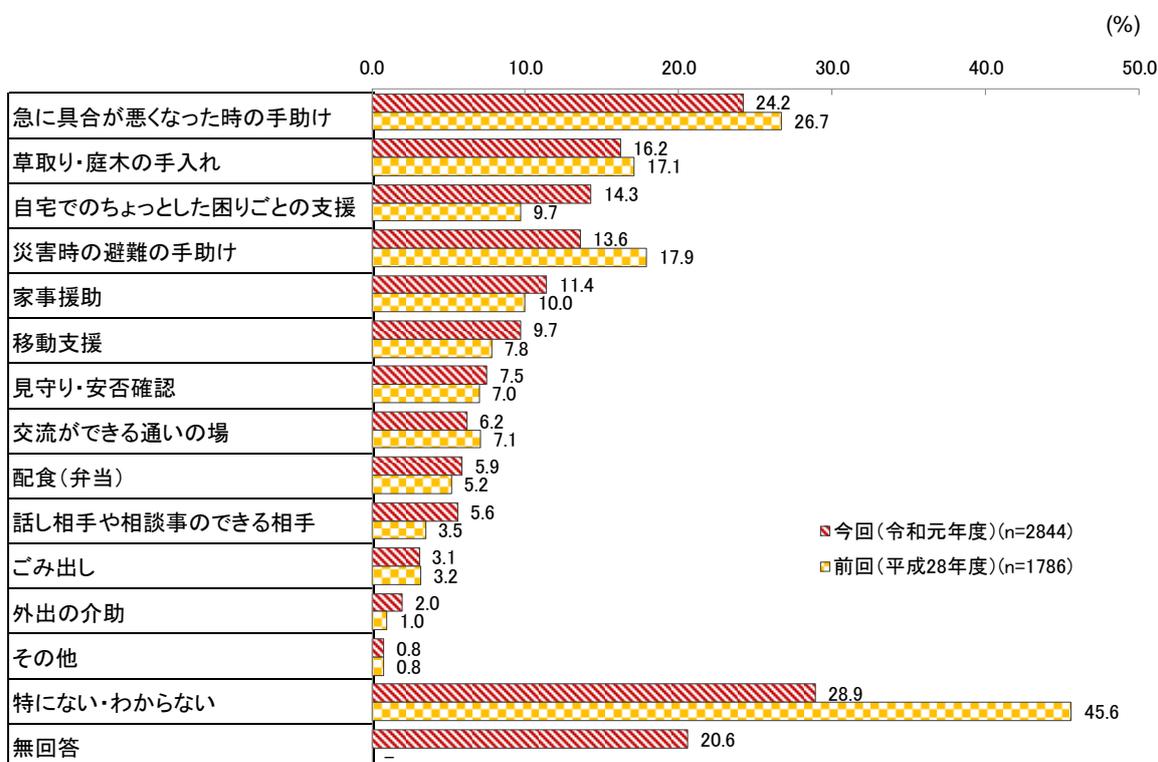
## 10. 普段の生活の中での不安や心配ごとについて

### (1) 現在のお住まいで生活を続けていく上で、あれば助かる地域の手助け

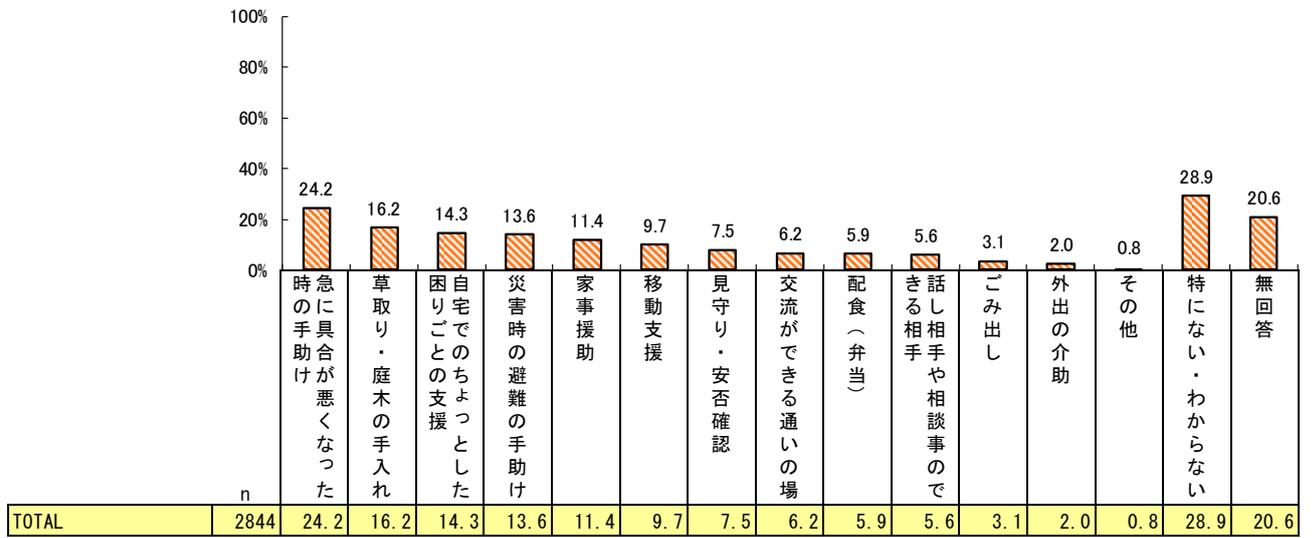
問26 現在のお住まいで生活を続けていく上で、地域にどのような手助けがあれば助かると思われますか。「1. 家事援助」または「6. 移動支援」と回答した方は、右の具体的内容にもお答えください。(特にあてはまるもの5つまでに○)

現在の住まいでの生活を継続する上で、地域にあると助かる「手助け」については、「急に具合が悪くなった時の手助け」が24.2%で最も多く、次いで「草取り・庭木の手入れ」が16.2%、「自宅でのちょっとした困りごとの支援」が14.3%、「災害時の避難の手助け」が13.6%と続いています。

#### 【前回比較】



【単純集計 (%)】



性別にみると、女性では「自宅でのちょっとした困りごとの支援」が全体の割合に対して多くなっています。

年齢別にみると、後期高齢者では「家事援助」、「移動支援」が全体の割合に対して多くなっています。

## 【基本属性別（人数・％）】

	n=	急に具合が悪くなった時の手助け	草取り・庭木の手入れ	自宅でのちょっとした困りごとの支援	災害時の避難の手助け	家事援助	移動支援	見守り・安否確認	交流ができる通いの場	配食（弁当）	話し相手や相談事のできる相手	ごみ出し	外出の介助	その他	特にない・わからない	無回答
TOTAL	2844	687	461	407	388	324	276	214	177	167	159	88	58	24	823	587
	100.0	24.2	16.2	14.3	13.6	11.4	9.7	7.5	6.2	5.9	5.6	3.1	2.0	0.8	28.9	20.6
男性	1266	293	199	153	170	126	106	104	83	77	77	36	28	11	428	219
	100.0	23.1	15.7	12.1	13.4	10.0	8.4	8.2	6.6	6.1	6.1	2.8	2.2	0.9	33.8	17.3
女性	1483	377	252	244	209	190	163	103	89	89	76	50	26	13	371	335
	100.0	25.4	17.0	16.5	14.1	12.8	11.0	6.9	6.0	6.0	5.1	3.4	1.8	0.9	25.0	22.6
前期高齢者	1555	398	232	244	218	151	131	122	117	107	92	51	29	12	535	238
	100.0	25.6	14.9	15.7	14.0	9.7	8.4	7.8	7.5	6.9	5.9	3.3	1.9	0.8	34.4	15.3
男性 前期高齢者	759	187	105	98	101	63	55	64	62	55	47	23	15	5	289	98
	100.0	24.6	13.8	12.9	13.3	8.3	7.2	8.4	8.2	7.2	6.2	3.0	2.0	0.7	38.1	12.9
女性 前期高齢者	789	210	127	144	116	88	76	58	52	52	44	28	14	7	245	138
	100.0	26.6	16.1	18.3	14.7	11.2	9.6	7.4	6.6	6.6	5.6	3.5	1.8	0.9	31.1	17.5
後期高齢者	1206	277	221	157	163	165	138	86	58	59	64	33	26	12	264	318
	100.0	23.0	18.3	13.0	13.5	13.7	11.4	7.1	4.8	4.9	5.3	2.7	2.2	1.0	21.9	26.4
男性 後期高齢者	505	106	94	55	69	63	51	40	21	22	30	13	13	6	138	120
	100.0	21.0	18.6	10.9	13.7	12.5	10.1	7.9	4.2	4.4	5.9	2.6	2.6	1.2	27.3	23.8
女性 後期高齢者	690	167	124	98	93	99	85	44	37	36	32	20	12	6	125	197
	100.0	24.2	18.0	14.2	13.5	14.3	12.3	6.4	5.4	5.2	4.6	2.9	1.7	0.9	18.1	28.6
(再掲)85歳以上	215	43	37	19	28	37	30	10	6	8	9	7	2	3	45	59
	100.0	20.0	17.2	8.8	13.0	17.2	14.0	4.7	2.8	3.7	4.2	3.3	0.9	1.4	20.9	27.4
男性 (再掲)85歳以上	96	16	21	10	12	18	15	3	3	4	4	5	1	2	21	25
	100.0	16.7	21.9	10.4	12.5	18.8	15.6	3.1	3.1	4.2	4.2	5.2	1.0	2.1	21.9	26.0
女性 (再掲)85歳以上	114	25	15	8	16	19	15	6	3	4	3	2	0	1	24	34
	100.0	21.9	13.2	7.0	14.0	16.7	13.2	5.3	2.6	3.5	2.6	1.8	0.0	0.9	21.1	29.8

上段：人数  
下段：%

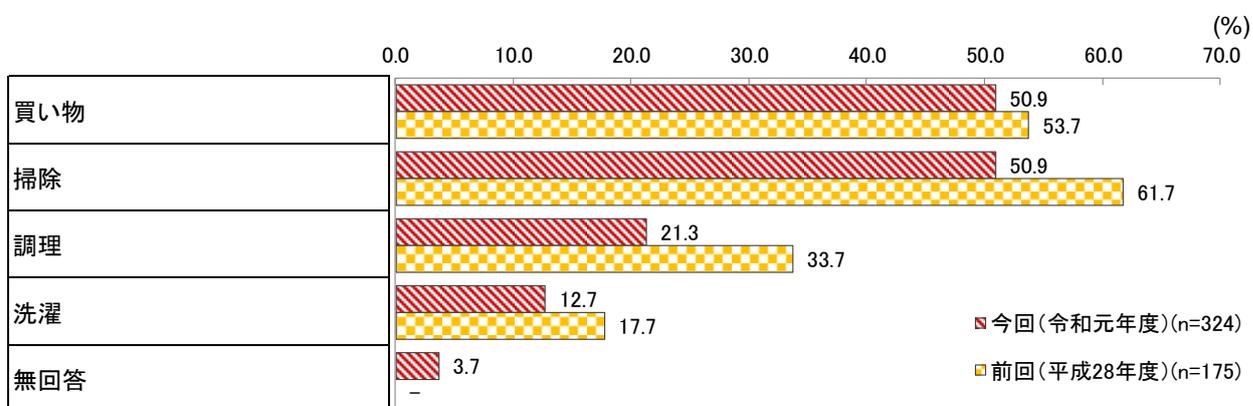
## (2) 家事援助の具体的な内容

◀ 「1. 家事援助」と回答した方のみ ▶

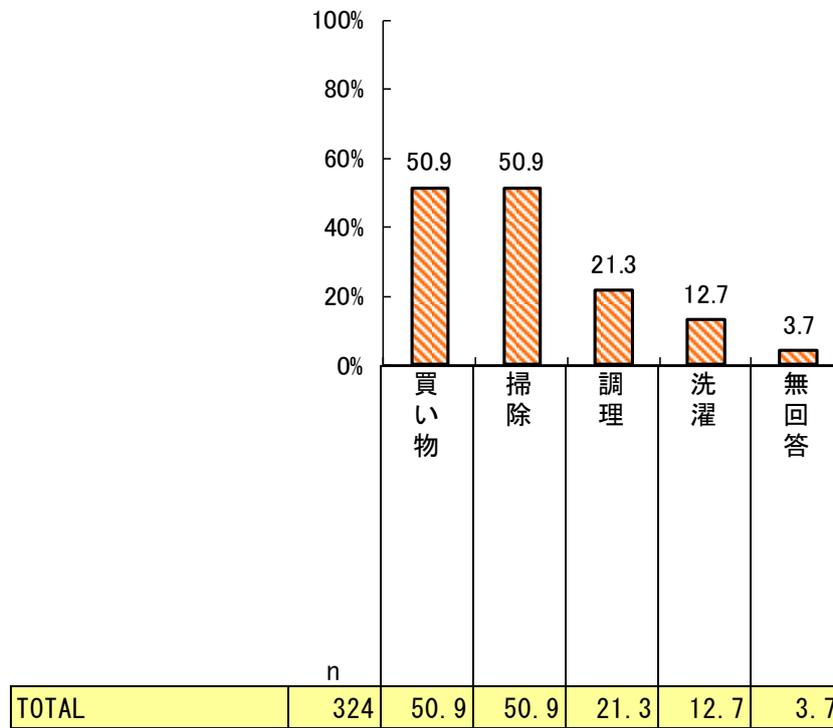
問 26-1 具体的な援助内容は

地域にあると助かる「手助け」のうち、「家事援助」と回答した（324人、11.4%）具体的な内訳は、「買い物」「掃除」とともに50.9%で最も多く、次いで「調理」が21.3%、「洗濯」が12.7%の順となっています。

【前回比較】



【単純集計 (%)】



性別にみると、男女ともに「買い物」が5割を超えています。また、男性では「調理」、  
「洗濯」、女性では「掃除」が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別（人数・％）】

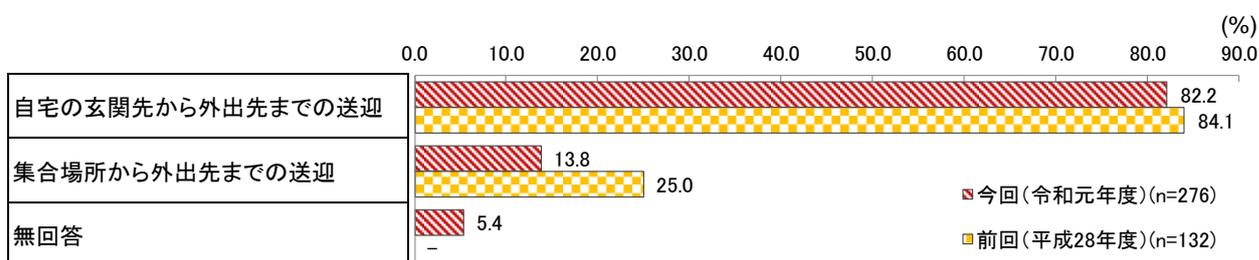
	n=	買 い 物	掃 除	調 理	洗 濯	無 回 答	上段:人数 下段:％
TOTAL	324 100.0	165 50.9	165 50.9	69 21.3	41 12.7	12 3.7	
男性	126 100.0	68 54.0	51 40.5	37 29.4	22 17.5	5 4.0	
女性	190 100.0	96 50.5	107 56.3	31 16.3	19 10.0	7 3.7	
前期高齢者	151 100.0	86 57.0	76 50.3	43 28.5	25 16.6	3 2.0	
男性 前期高齢者	63 100.0	35 55.6	23 36.5	20 31.7	12 19.0	2 3.2	
女性 前期高齢者	88 100.0	51 58.0	53 60.2	23 26.1	13 14.8	1 1.1	
後期高齢者	165 100.0	78 47.3	83 50.3	25 15.2	15 9.1	8 4.8	
男性 後期高齢者	63 100.0	33 52.4	28 44.4	17 27.0	10 15.9	3 4.8	
女性 後期高齢者	99 100.0	44 44.4	53 53.5	8 8.1	5 5.1	5 5.1	
(再掲)85歳以上	37 100.0	16 43.2	21 56.8	4 10.8	3 8.1	4 10.8	
男性 (再掲)85歳以上	18 100.0	10 55.6	8 44.4	4 22.2	3 16.7	3 16.7	
女性 (再掲)85歳以上	19 100.0	6 31.6	13 68.4	0 0.0	0 0.0	1 5.3	

### (3) 移動支援の具体的な内容

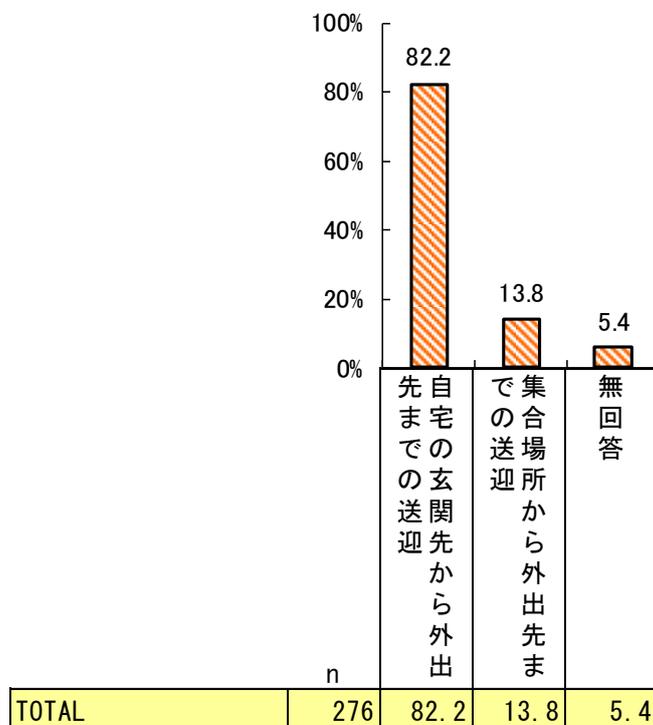
◀ 「6. 移動支援」と回答した方のみ ▶  
 問 26-2 具体的な援助内容は

地域にあると助かる「手助け」のうち「移動支援」と回答した（276人、9.7%）具体的な内訳は、「自宅の玄関先から外出先までの送迎」が82.2%、「集合場所から外出先までの送迎」が13.8%となっています。

【前回比較】



【単純集計 (%)】



## 【基本属性別（人数・％）】

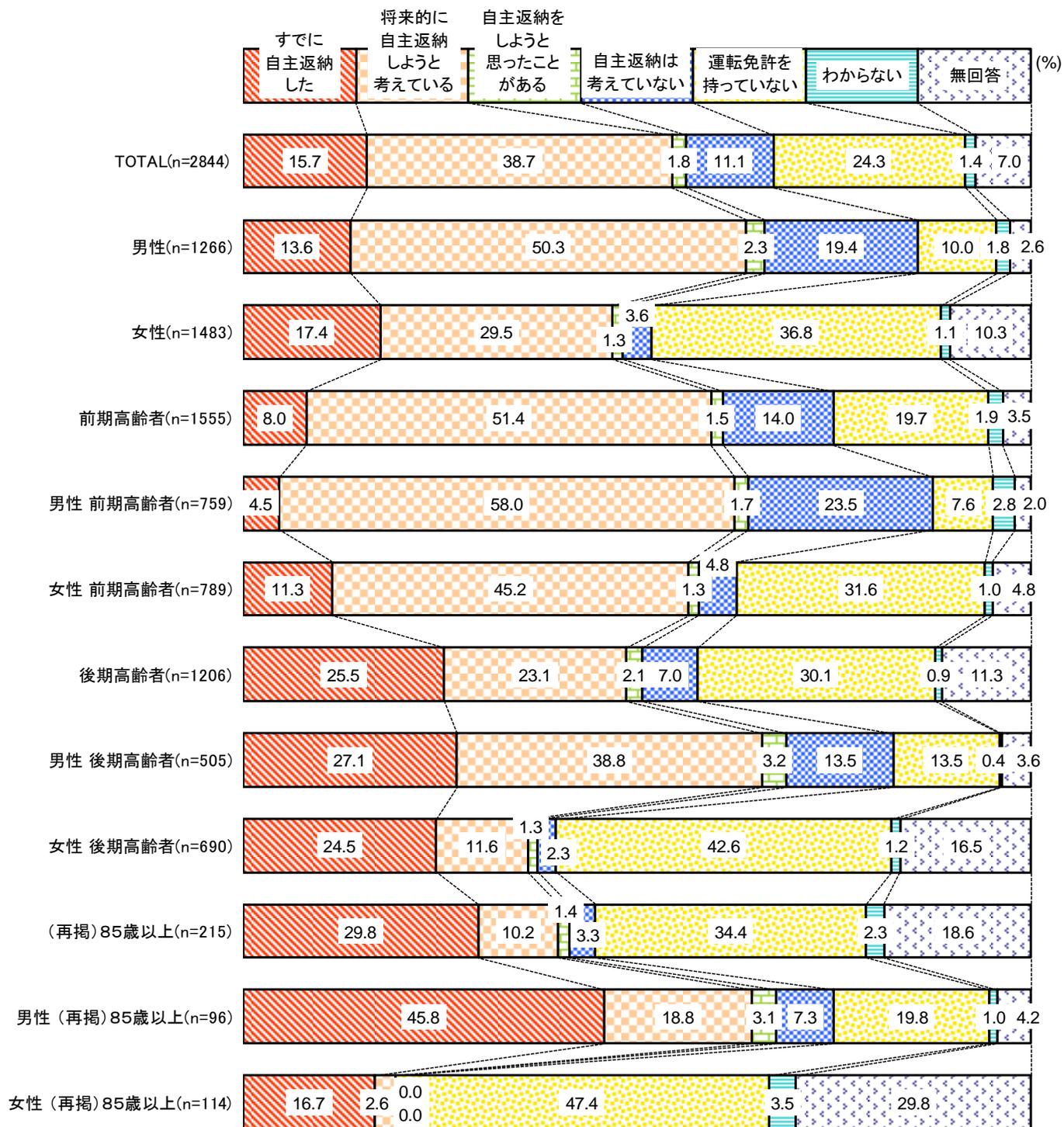
	n=	ま 自 宅 の 送 迎	ま 集 合 場 所 か ら 外 出 先	無 回 答	上段:人数 下段:％
TOTAL	276 100.0	227 82.2	38 13.8	15 5.4	
男性	106 100.0	84 79.2	18 17.0	8 7.5	
女性	163 100.0	137 84.0	19 11.7	7 4.3	
前期高齢者	131 100.0	111 84.7	17 13.0	6 4.6	
男性 前期高齢者	55 100.0	45 81.8	10 18.2	3 5.5	
女性 前期高齢者	76 100.0	66 86.8	7 9.2	3 3.9	
後期高齢者	138 100.0	110 79.7	20 14.5	9 6.5	
男性 後期高齢者	51 100.0	39 76.5	8 15.7	5 9.8	
女性 後期高齢者	85 100.0	69 81.2	12 14.1	4 4.7	
(再掲)85歳以上	30 100.0	26 86.7	3 10.0	2 6.7	
男性 (再掲)85歳以上	15 100.0	12 80.0	2 13.3	2 13.3	
女性 (再掲)85歳以上	15 100.0	14 93.3	1 6.7	0 0.0	

#### (4) 運転免許証の自主返納について

問27 運転免許証の自主返納について、どのようにお考えですか。(1つに○)

運転免許証の自主返納については、「将来的に自主返納しようと考えている」が38.7%で最も多く、次いで「すでに自主返納した」が15.7%、「自主返納をしようと思ったことがある」が1.8%となっています。一方、「自主返納は考えていない」が11.1%と1割は返納しない意向となっています。なお、「運転免許を持っていない」は24.3%となっています。

【基本属性別 (%)】



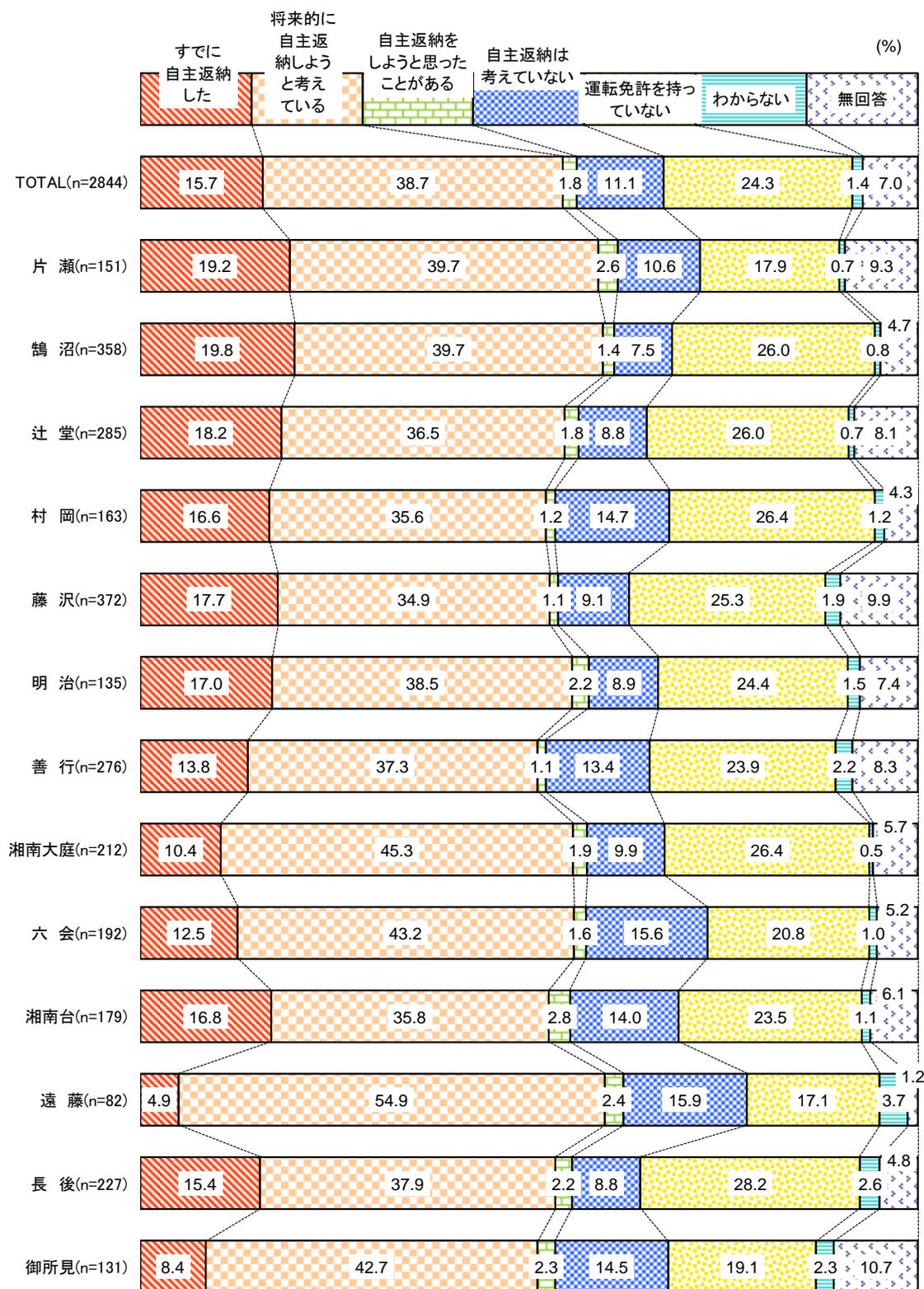
年齢別にみると、後期高齢者では「すでに自主返納した」が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別（人数・％）】

	n=	すでに自主返納した	将来的に自主返納しようと考えている	自主返納しようと思ったことがある	自主返納は考えていない	運転免許を持っていない	わからない	無回答	上段:人数 下段:％
TOTAL	2844	446	1101	51	315	690	41	200	
	100.0	15.7	38.7	1.8	11.1	24.3	1.4	7.0	
男性	1266	172	637	29	246	126	23	33	
	100.0	13.6	50.3	2.3	19.4	10.0	1.8	2.6	
女性	1483	258	437	19	54	546	16	153	
	100.0	17.4	29.5	1.3	3.6	36.8	1.1	10.3	
前期高齢者	1555	124	800	23	218	307	29	54	
	100.0	8.0	51.4	1.5	14.0	19.7	1.9	3.5	
男性 前期高齢者	759	34	440	13	178	58	21	15	
	100.0	4.5	58.0	1.7	23.5	7.6	2.8	2.0	
女性 前期高齢者	789	89	357	10	38	249	8	38	
	100.0	11.3	45.2	1.3	4.8	31.6	1.0	4.8	
後期高齢者	1206	308	278	25	85	363	11	136	
	100.0	25.5	23.1	2.1	7.0	30.1	0.9	11.3	
男性 後期高齢者	505	137	196	16	68	68	2	18	
	100.0	27.1	38.8	3.2	13.5	13.5	0.4	3.6	
女性 後期高齢者	690	169	80	9	16	294	8	114	
	100.0	24.5	11.6	1.3	2.3	42.6	1.2	16.5	
(再掲)85歳以上	215	64	22	3	7	74	5	40	
	100.0	29.8	10.2	1.4	3.3	34.4	2.3	18.6	
男性 (再掲)85歳以上	96	44	18	3	7	19	1	4	
	100.0	45.8	18.8	3.1	7.3	19.8	1.0	4.2	
女性 (再掲)85歳以上	114	19	3	0	0	54	4	34	
	100.0	16.7	2.6	0.0	0.0	47.4	3.5	29.8	

地域別にみると、湘南大庭、六会、遠藤、御所見では「将来的に自主返納しようと考えている」が4割を超えています。

【地域別】



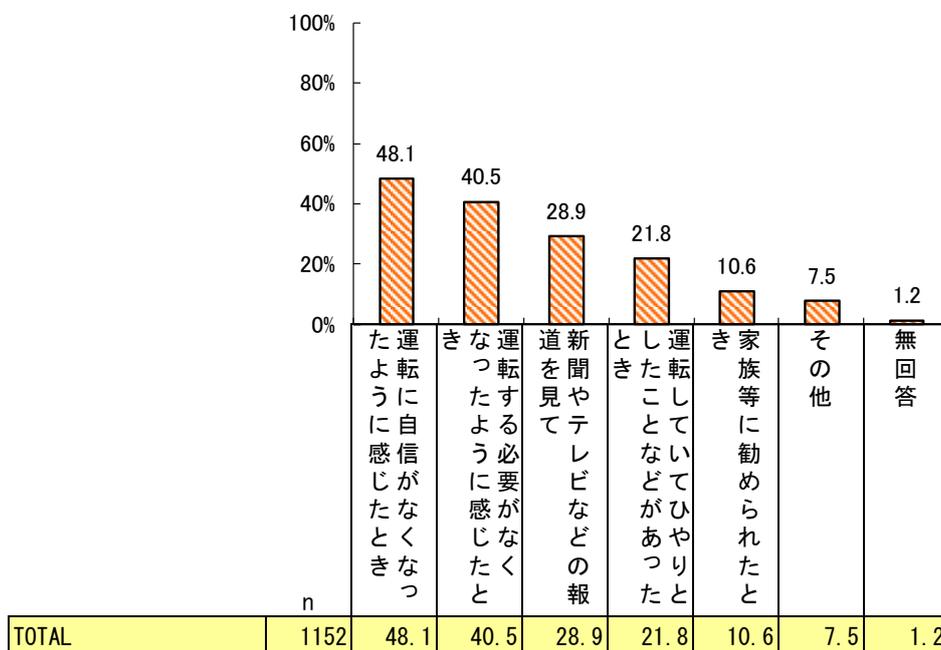
(5) 自主返納を考えた理由

《問27で「2. 将来的に自主返納しようと考えている」「3. 自主返納をしようと思ったことがある」と回答した方にうかがいます。》

問27-1 自主返納をしようと思ったのは、どのようなときですか。(あてはまるものすべてに○)

「2. 将来的に自主返納しようと考えている」、「3. 自主返納をしようと思ったことがある」と回答した方(1,152人、40.5%)が自主返納を考えた理由については、「運転に自信がなくなったように感じたとき」(48.1%)、「運転する必要がなくなったように感じたとき」(40.5%)がいずれも4割台となっています。また、「新聞やテレビなどの報道を見て」が28.9%、「運転していてひやりとしたことなどがあつたとき」が21.8%と続いています。

【単純集計 (%)】



【基本属性別（人数・％）】

	n=	よ う に 感 じ た と き	運 転 に 自 信 が な く な っ た	よ う に 感 じ た と き	運 転 す る 必 要 が な く な っ た	見 新 聞 や テ レ ビ な ど の 報 道 を	こ と な ど が あ っ た と き	運 転 し て い て ひ や り と し た	家 族 等 に 勧 め ら れ た と き	そ の 他	無 回 答	上段:人数 下段:%
TOTAL	1152	554	466	333	251	122	86	14				
	100.0	48.1	40.5	28.9	21.8	10.6	7.5	1.2				
男性	666	340	291	162	169	80	35	6				
	100.0	51.1	43.7	24.3	25.4	12.0	5.3	0.9				
女性	456	198	162	167	78	41	48	7				
	100.0	43.4	35.5	36.6	17.1	9.0	10.5	1.5				
前期高齢者	823	403	339	236	187	75	61	9				
	100.0	49.0	41.2	28.7	22.7	9.1	7.4	1.1				
男性 前期高齢者	453	241	201	108	127	43	20	3				
	100.0	53.2	44.4	23.8	28.0	9.5	4.4	0.7				
女性 前期高齢者	367	161	137	128	60	32	40	6				
	100.0	43.9	37.3	34.9	16.3	8.7	10.9	1.6				
後期高齢者	303	138	117	93	60	46	22	4				
	100.0	45.5	38.6	30.7	19.8	15.2	7.3	1.3				
男性 後期高齢者	212	99	90	54	42	37	14	3				
	100.0	46.7	42.5	25.5	19.8	17.5	6.6	1.4				
女性 後期高齢者	89	37	25	39	18	9	8	1				
	100.0	41.6	28.1	43.8	20.2	10.1	9.0	1.1				
(再掲)85歳以上	25	11	13	6	2	2	3	0				
	100.0	44.0	52.0	24.0	8.0	8.0	12.0	0.0				
男性 (再掲)85歳以上	21	9	11	4	1	2	1	0				
	100.0	42.9	52.4	19.0	4.8	9.5	4.8	0.0				
女性 (再掲)85歳以上	3	1	1	2	1	0	2	0				
	100.0	33.3	33.3	66.7	33.3	0.0	66.7	0.0				

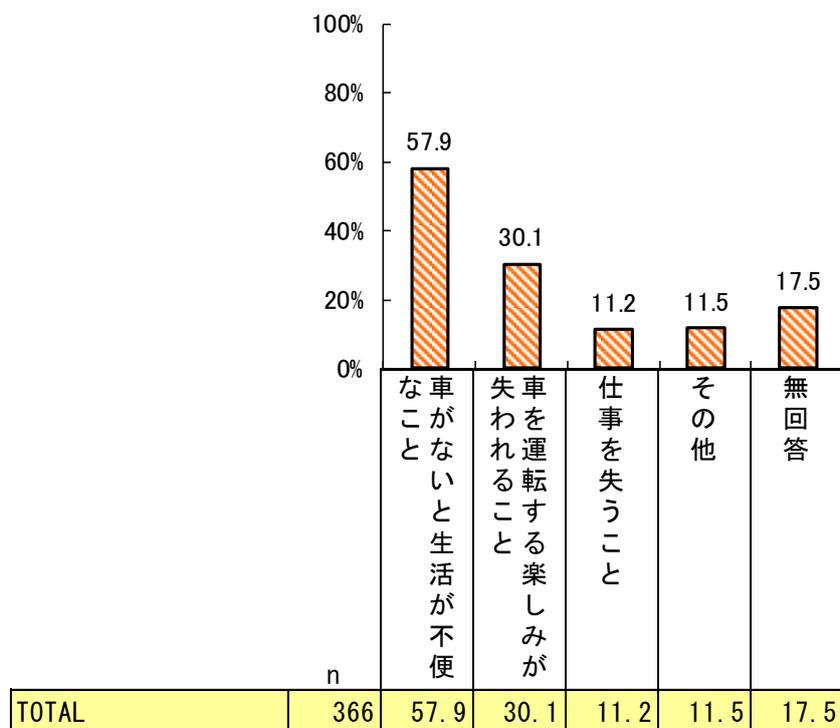
(6) 自主返納をためらう理由

《問27で「3. 自主返納をしようと思ったことがある」「4. 自主返納は考えていない」と回答した方にうかがいます。》

問27-2 自主返納をためらう理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「3. 自主返納をしようと思ったことがある」「4. 自主返納は考えていない」と回答した方(366人、12.9%)の、自主返納をためらう理由については、「車がないと生活が不便なこと」が57.9%で最も多く半数以上となっています。次いで「車を運転する楽しみが失われること」が30.1%、「仕事を失うこと」が11.2%となっています。

【単純集計 (%)】



【基本属性別（人数・％）】

	n=	不 便 が な い と 生 活 が	失 車 を 運 転 す る 楽 し み が	仕 事 を 失 う こ と	そ の 他	無 回 答
TOTAL	366 100.0	212 57.9	110 30.1	41 11.2	42 11.5	64 17.5
男性	275 100.0	157 57.1	88 32.0	33 12.0	29 10.5	52 18.9
女性	73 100.0	44 60.3	17 23.3	7 9.6	12 16.4	8 11.0
前期高齢者	241 100.0	132 54.8	77 32.0	36 14.9	27 11.2	43 17.8
男性 前期高齢者	191 100.0	104 54.5	67 35.1	29 15.2	19 9.9	36 18.8
女性 前期高齢者	48 100.0	27 56.3	10 20.8	7 14.6	8 16.7	6 12.5
後期高齢者	110 100.0	71 64.5	28 25.5	4 3.6	14 12.7	18 16.4
男性 後期高齢者	84 100.0	53 63.1	21 25.0	4 4.8	10 11.9	16 19.0
女性 後期高齢者	25 100.0	17 68.0	7 28.0	0 0.0	4 16.0	2 8.0
(再掲)85歳以上	10 100.0	6 60.0	7 70.0	1 10.0	0 0.0	1 10.0
男性 (再掲)85歳以上	10 100.0	6 60.0	7 70.0	1 10.0	0 0.0	1 10.0

上段：人数  
下段：％

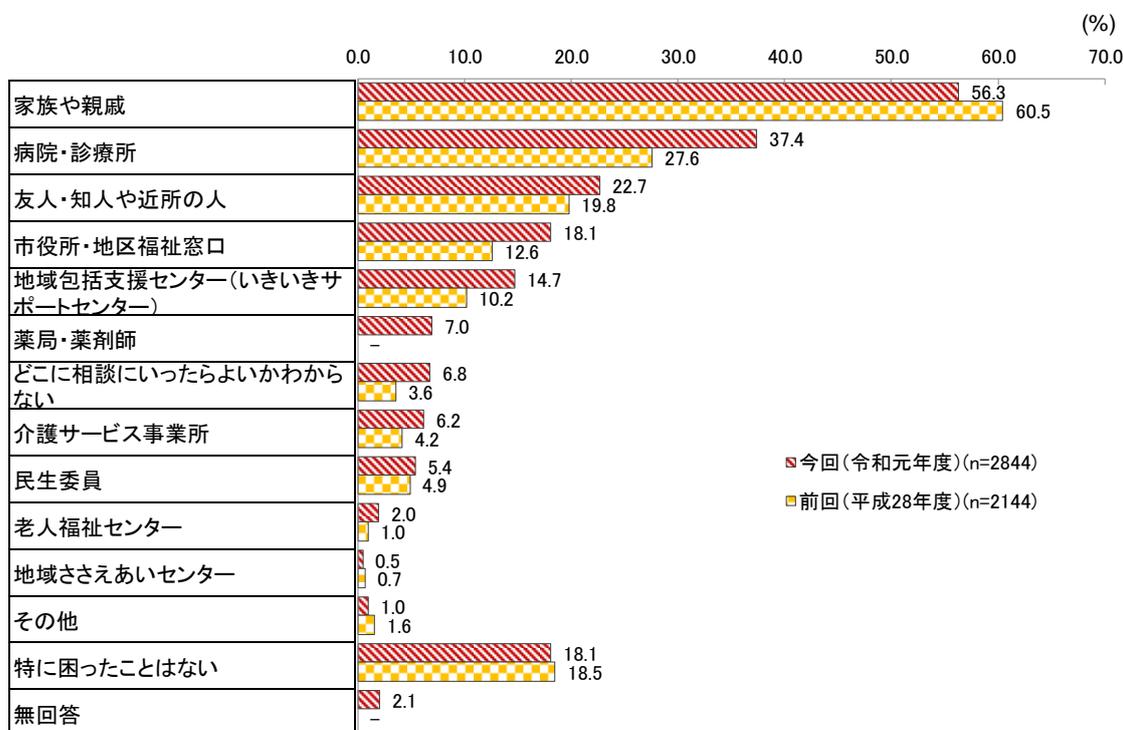
## 1.1. 相談先について

### (1) 健康や福祉、介護のことなどで困った時の相談先

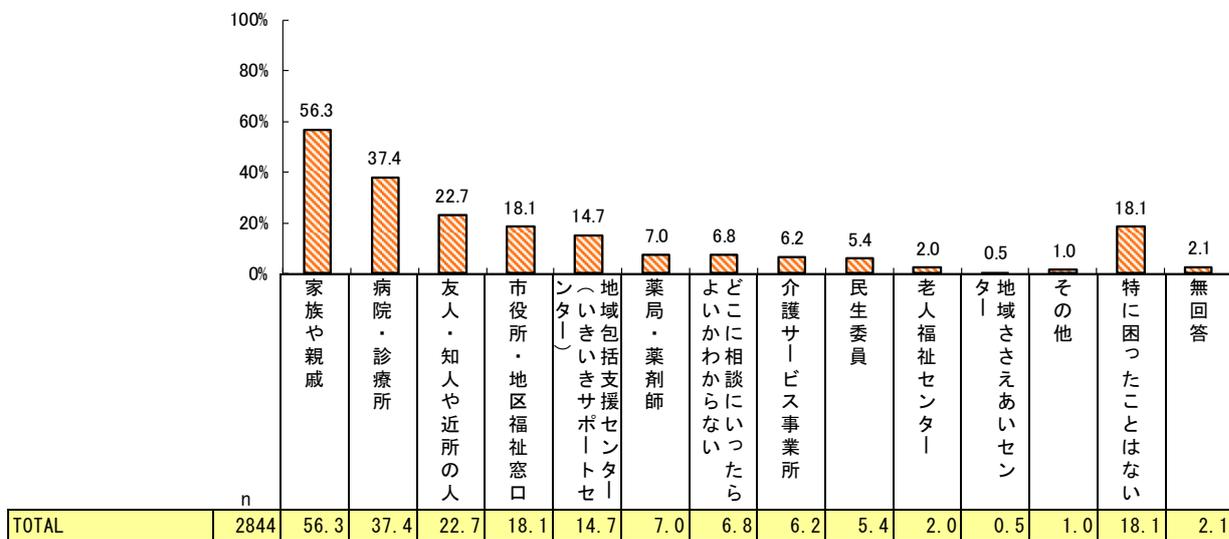
問 28 健康や福祉、介護のことなどで困った時は、どちらに相談していますか。(特にあてはまるもの5つまでに○)

健康や福祉、介護のことなどで困った時の相談先については、「家族や親戚」が56.3%で最も多く、次いで「病院・診療所」が37.4%、「友人・知人や近所の人」が22.7%となっています。また、「市役所・地区福祉窓口」が18.1%、「地域包括支援センター（いきいきサポートセンター）」が14.7%と続いています。

【前回比較】



【単純集計 (%)】



性別にみると、男性では「病院・診療所」、女性では「家族や親せき」、「友人・知人や近所の人」が全体の割合に対して多くなっています。また、女性の後期高齢者で「地域包括支援センター（いきいきサポートセンター）」が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別（人数・％）】

	n=	家族や親戚	病院・診療所	友人・知人や近所の人	市役所・地区福祉窓口	地域包括支援センター (いきいきサポートセンター)	薬局・薬剤師	どこに相談にいったらよいか わからない	介護サービス事業所	民生委員	老人福祉センター	地域ささえあいセンター	その他	特に困ったことはない	無回答
TOTAL	2844 100.0	1602 56.3	1064 37.4	645 22.7	516 18.1	418 14.7	200 7.0	192 6.8	176 6.2	154 5.4	58 2.0	14 0.5	28 1.0	514 18.1	61 2.1
男性	1266 100.0	670 52.9	507 40.0	237 18.7	238 18.8	160 12.6	92 7.3	89 7.0	79 6.2	60 4.7	37 2.9	9 0.7	14 1.1	242 19.1	26 2.1
女性	1483 100.0	886 59.7	525 35.4	390 26.3	254 17.1	240 16.2	99 6.7	98 6.6	91 6.1	85 5.7	16 1.1	5 0.3	13 0.9	259 17.5	29 2.0
前期高齢者	1555 100.0	817 52.5	572 36.8	362 23.3	283 18.2	205 13.2	94 6.0	98 6.3	100 6.4	44 2.8	22 1.4	7 0.5	9 0.6	338 21.7	23 1.5
男性 前期高齢者	759 100.0	374 49.3	293 38.6	140 18.4	138 18.2	88 11.6	51 6.7	52 6.9	42 5.5	24 3.2	17 2.2	4 0.5	5 0.7	167 22.0	11 1.4
女性 前期高齢者	789 100.0	441 55.9	277 35.1	222 28.1	142 18.0	114 14.4	43 5.4	46 5.8	56 7.1	20 2.5	5 0.6	3 0.4	4 0.5	171 21.7	11 1.4
後期高齢者	1206 100.0	745 61.8	464 38.5	266 22.1	214 17.7	200 16.6	96 8.0	89 7.4	74 6.1	104 8.6	33 2.7	7 0.6	17 1.4	162 13.4	33 2.7
男性 後期高齢者	505 100.0	294 58.2	213 42.2	97 19.2	100 19.8	72 14.3	41 8.1	37 7.3	37 7.3	36 7.1	20 4.0	5 1.0	9 1.8	75 14.9	15 3.0
女性 後期高齢者	690 100.0	443 64.2	247 35.8	166 24.1	111 16.1	125 18.1	55 8.0	52 7.5	35 5.1	65 9.4	11 1.6	2 0.3	8 1.2	87 12.6	18 2.6
(再掲)85歳以上	215 100.0	139 64.7	86 40.0	32 14.9	27 12.6	30 14.0	17 7.9	16 7.4	14 6.5	31 14.4	9 4.2	0 0.0	2 0.9	17 7.9	12 5.6
男性 (再掲)85歳以上	96 100.0	63 65.6	39 40.6	16 16.7	15 15.6	17 17.7	6 6.3	9 9.4	9 9.4	12 12.5	5 5.2	0 0.0	2 2.1	7 7.3	4 4.2
女性 (再掲)85歳以上	114 100.0	73 64.0	46 40.4	16 14.0	10 8.8	12 10.5	11 9.6	7 6.1	4 3.5	16 14.0	3 2.6	0 0.0	0 0.0	10 8.8	8 7.0

上段:人数  
下段:%

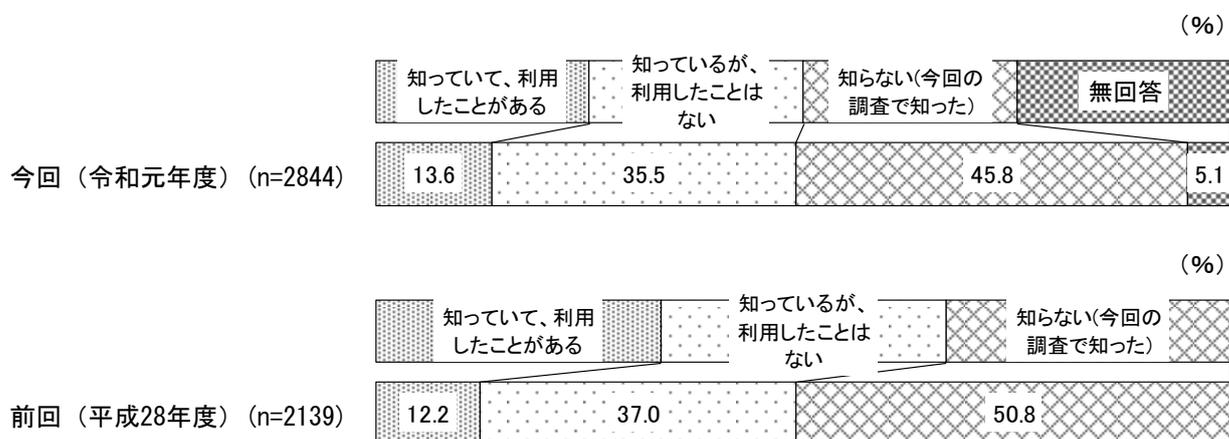
(2) 地域包括支援センターの認知度

問 29 市内 18 か所に設置している地域包括支援センター（いきいきサポートセンター）をご存じですか。（1つに〇）

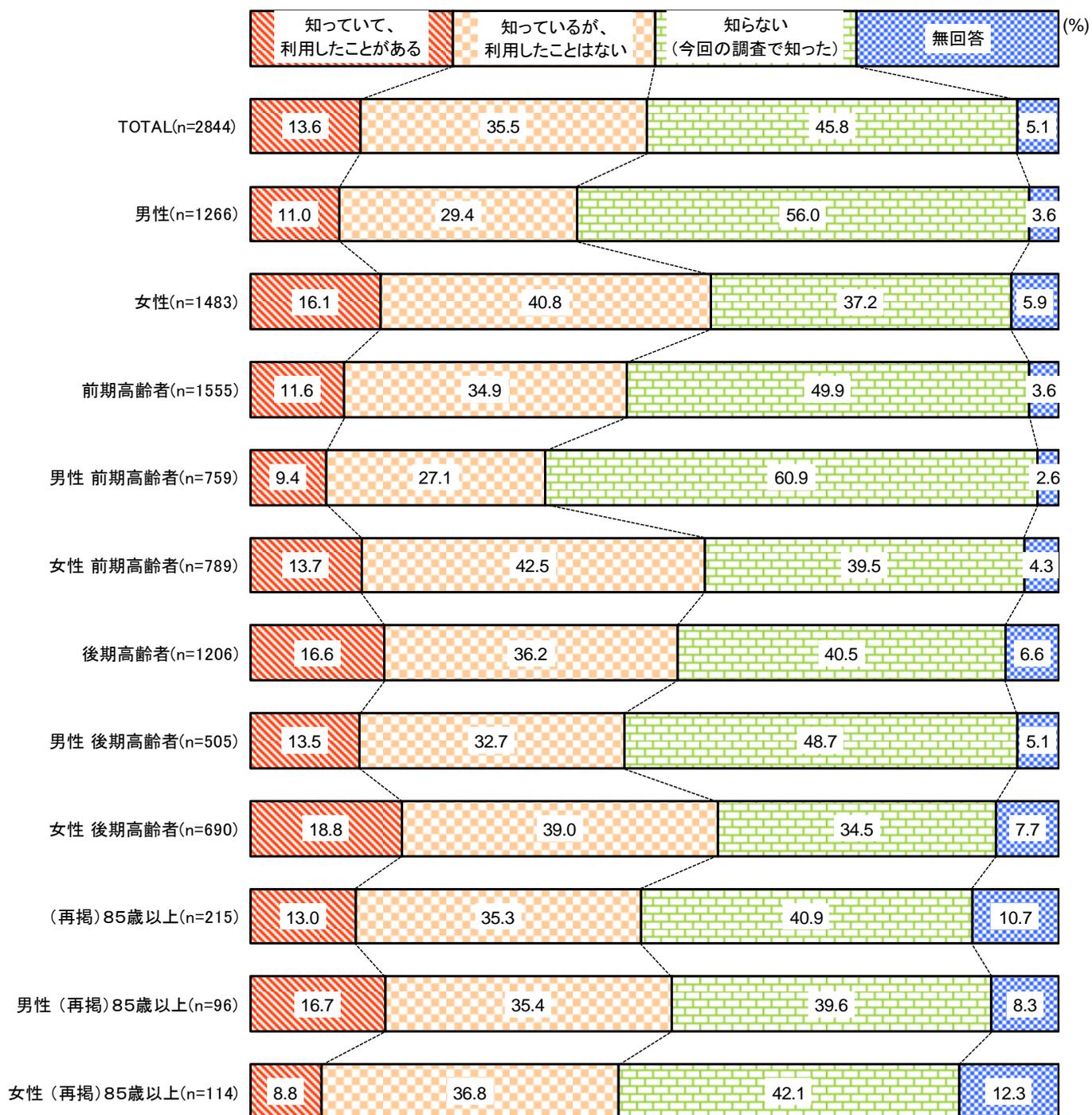
「地域包括支援センター（いきいきサポートセンター）」の認知状況については、「知っている、利用したことがある」（13.6%）、「知っているが、利用したことはない」（35.5%）を合わせて、約半数、49.1%が『知っている』となっています。一方、「知らない(今回の調査で知った)」が45.8%となっています。

性別にみると、男性で「知らない」が多くなっています。年齢別にみると、前期高齢者で「知らない」が多くなっています。

【前回比較】



【基本属性別 (%)】



【基本属性別（人数・％）】

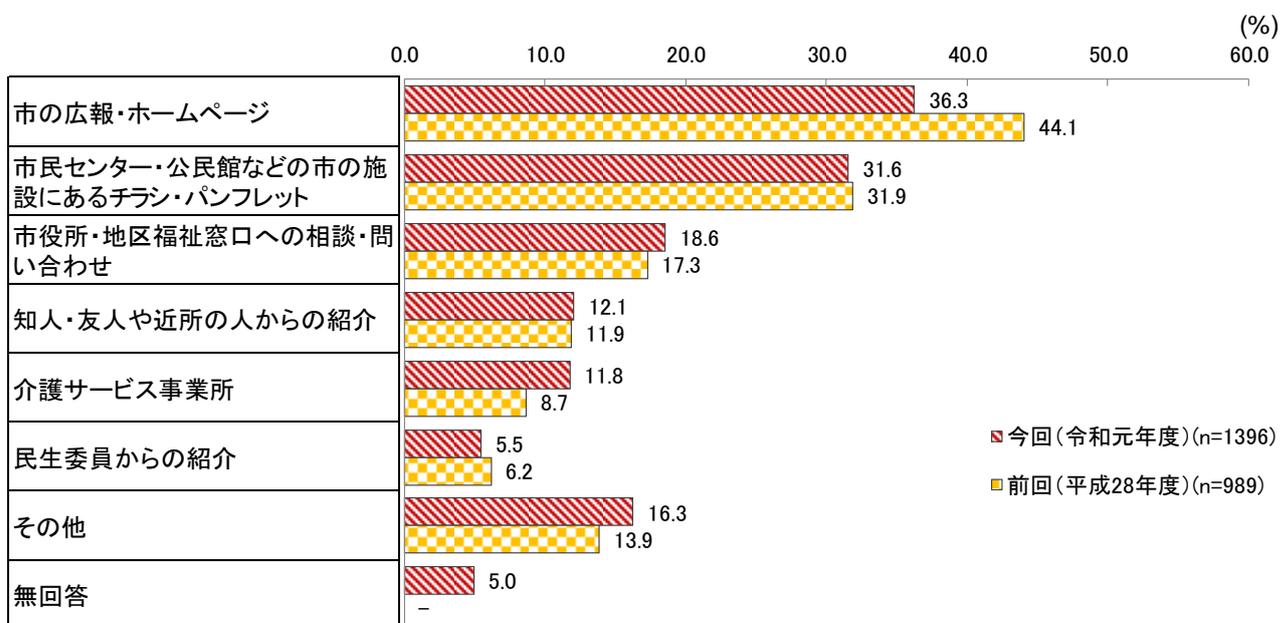
	n=	知 っ て い て 、 利 用 し た こ と が あ る	知 っ て い る が 、 利 用 し た こ と は な い	知 ら な い （ 今 回 の 調 査 で 知 っ た ）	無 回 答	上段:人数 下段:％
TOTAL	2844 100.0	387 13.6	1009 35.5	1302 45.8	146 5.1	
男性	1266 100.0	139 11.0	372 29.4	709 56.0	46 3.6	
女性	1483 100.0	239 16.1	605 40.8	551 37.2	88 5.9	
前期高齢者	1555 100.0	181 11.6	542 34.9	776 49.9	56 3.6	
男性 前期高齢者	759 100.0	71 9.4	206 27.1	462 60.9	20 2.6	
女性 前期高齢者	789 100.0	108 13.7	335 42.5	312 39.5	34 4.3	
後期高齢者	1206 100.0	200 16.6	437 36.2	489 40.5	80 6.6	
男性 後期高齢者	505 100.0	68 13.5	165 32.7	246 48.7	26 5.1	
女性 後期高齢者	690 100.0	130 18.8	269 39.0	238 34.5	53 7.7	
(再掲)85歳以上	215 100.0	28 13.0	76 35.3	88 40.9	23 10.7	
男性 (再掲)85歳以上	96 100.0	16 16.7	34 35.4	38 39.6	8 8.3	
女性 (再掲)85歳以上	114 100.0	10 8.8	42 36.8	48 42.1	14 12.3	

## (3) 地域包括支援センターを知ったきっかけ

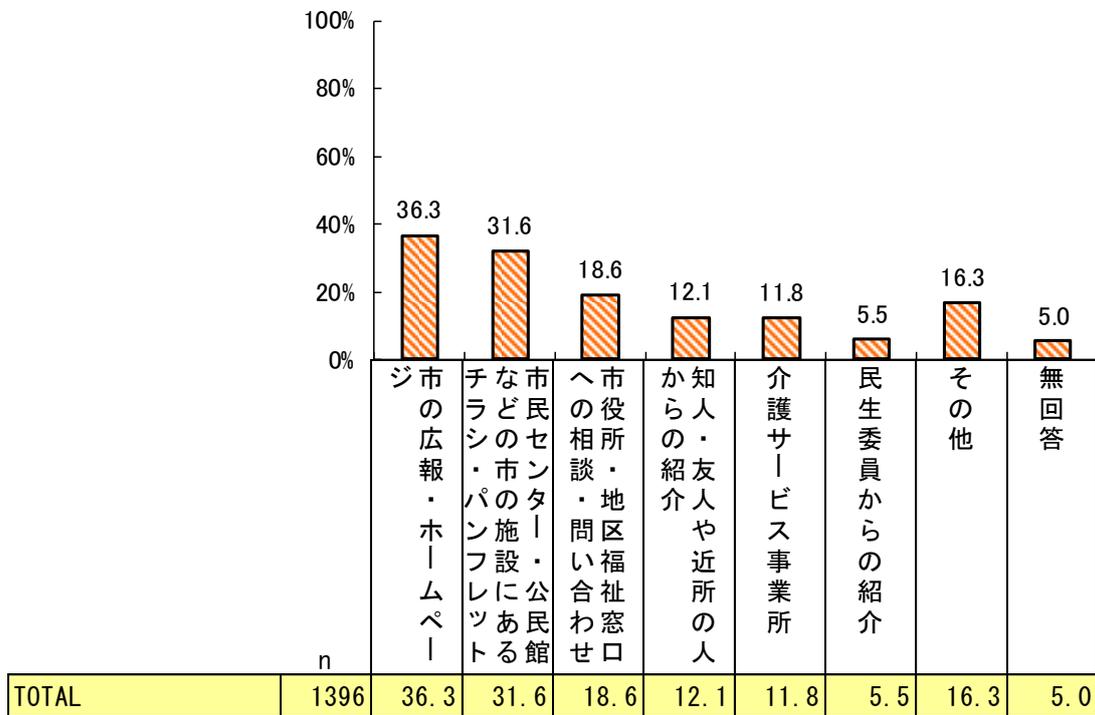
《地域包括支援センターを知っている方のみ（問29で「1. 知っていて、利用したことがある」または「2. 知っているが、利用したことはない」と回答した方）お答えください。》  
問29-1 地域包括支援センターを何で知りましたか。（特にあてはまるもの3つまでに○）

地域包括支援センターを知っている方（1,396人、49.1%）が、知ったきっかけについては、「市の広報・ホームページ」（36.3%）、「市民センター・公民館などの市の施設にあるチラシ・パンフレット」（31.6%）と、いずれも3割台となっています。次いで、「市役所・地区福祉窓口への相談・問い合わせ」が18.6%、「知人・友人や近所の人からの紹介」が12.1%、「介護サービス事業所」が11.8%となっています。

## 【前回比較】



【単純集計 (%)】



性別にみると、男性では「市の広報・ホームページ」、女性では「市役所・地区福祉窓口への相談・問い合わせ」が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別（人数・％）】

	n=	市の広報・ホームページ	施設にあるチラシ・パンフレットの	市民センター・公民館などの市の	市役所・地区福祉窓口への相談・問い合わせ	知人・友人や近所の人からの紹介	介護サービス事業所	民生委員からの紹介	その他	無回答
TOTAL	1396 100.0	507 36.3	441 31.6	260 18.6	169 12.1	165 11.8	77 5.5	227 16.3	70 5.0	
男性	511 100.0	215 42.1	166 32.5	83 16.2	55 10.8	58 11.4	33 6.5	80 15.7	22 4.3	
女性	844 100.0	274 32.5	263 31.2	173 20.5	108 12.8	103 12.2	42 5.0	141 16.7	43 5.1	
前期高齢者	723 100.0	271 37.5	208 28.8	132 18.3	84 11.6	95 13.1	28 3.9	140 19.4	18 2.5	
男性 前期高齢者	277 100.0	118 42.6	78 28.2	44 15.9	31 11.2	35 12.6	15 5.4	47 17.0	8 2.9	
女性 前期高齢者	443 100.0	152 34.3	129 29.1	88 19.9	53 12.0	58 13.1	13 2.9	92 20.8	10 2.3	
後期高齢者	637 100.0	219 34.4	223 35.0	126 19.8	79 12.4	69 10.8	48 7.5	81 12.7	48 7.5	
男性 後期高齢者	233 100.0	96 41.2	87 37.3	39 16.7	24 10.3	23 9.9	18 7.7	33 14.2	14 6.0	
女性 後期高齢者	399 100.0	121 30.3	134 33.6	85 21.3	55 13.8	45 11.3	29 7.3	48 12.0	33 8.3	
(再掲)85歳以上	104 100.0	28 26.9	25 24.0	21 20.2	14 13.5	18 17.3	8 7.7	15 14.4	10 9.6	
男性 (再掲)85歳以上	50 100.0	15 30.0	12 24.0	7 14.0	6 12.0	7 14.0	6 12.0	9 18.0	5 10.0	
女性 (再掲)85歳以上	52 100.0	13 25.0	12 23.1	13 25.0	8 15.4	11 21.2	1 1.9	6 11.5	4 7.7	

上段:人数  
下段:％

#### (4) 地域包括支援センターの利用満足度

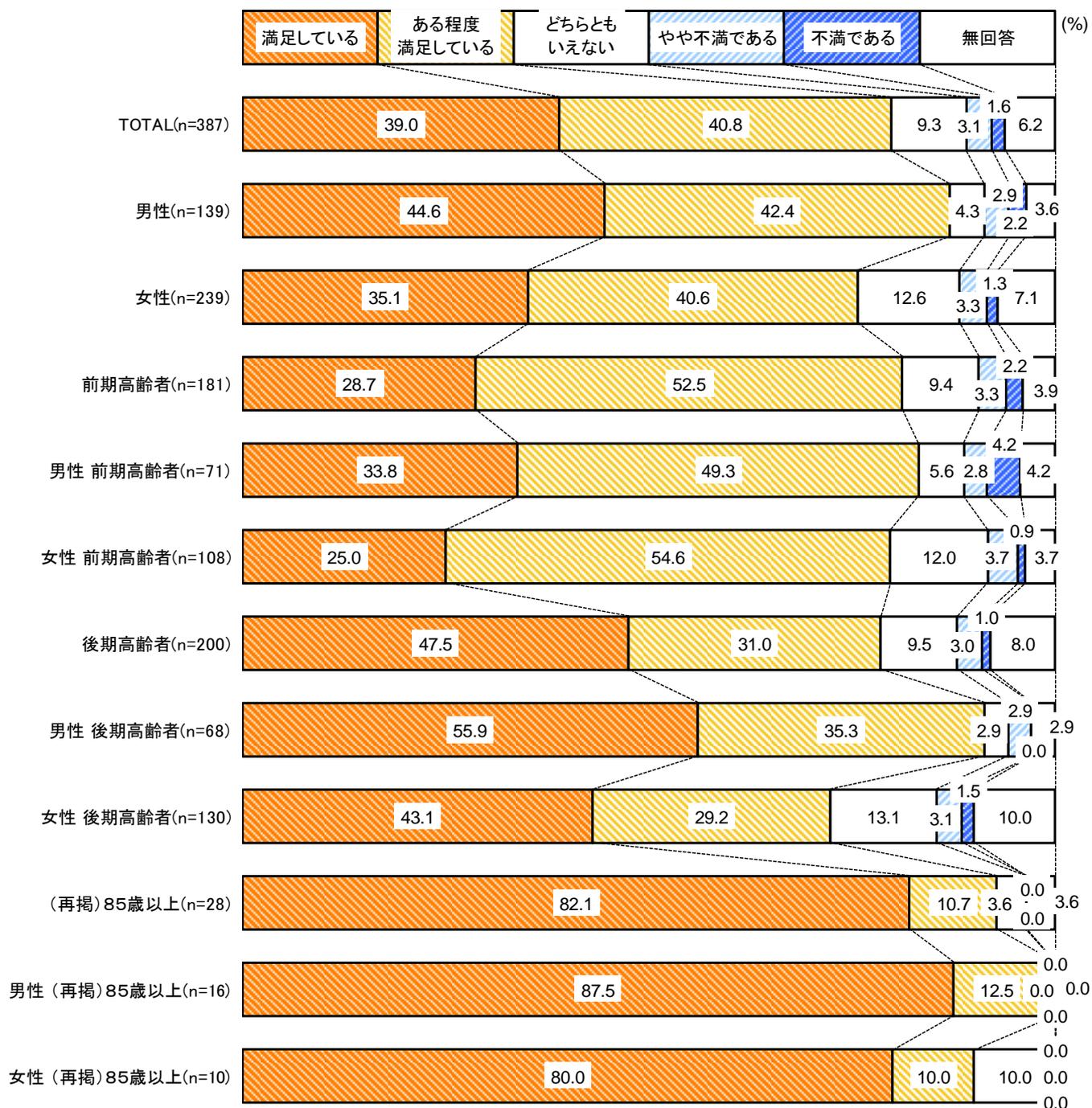
《問 29 で「1. 知っていて、利用したことがある」と回答した方のみ、お答えください。》

問 29-2 利用した結果に満足しましたか。(1つに○)

地域包括支援センターの利用満足度については、「満足している」(39.0%)、「ある程度満足している」(40.8%)を合わせて、79.8%が『満足している』となっています。

年齢別にみると、前期高齢者では「ある程度満足している」、後期高齢者では「満足している」が多くなっています。

【基本属性別 (%)】



【基本属性別（人数・％）】

	n=	満足している	ある程度満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答
TOTAL	387 100.0	151 39.0	158 40.8	36 9.3	12 3.1	6 1.6	24 6.2
男性	139 100.0	62 44.6	59 42.4	6 4.3	4 2.9	3 2.2	5 3.6
女性	239 100.0	84 35.1	97 40.6	30 12.6	8 3.3	3 1.3	17 7.1
前期高齢者	181 100.0	52 28.7	95 52.5	17 9.4	6 3.3	4 2.2	7 3.9
男性 前期高齢者	71 100.0	24 33.8	35 49.3	4 5.6	2 2.8	3 4.2	3 4.2
女性 前期高齢者	108 100.0	27 25.0	59 54.6	13 12.0	4 3.7	1 0.9	4 3.7
後期高齢者	200 100.0	95 47.5	62 31.0	19 9.5	6 3.0	2 1.0	16 8.0
男性 後期高齢者	68 100.0	38 55.9	24 35.3	2 2.9	2 2.9	0 0.0	2 2.9
女性 後期高齢者	130 100.0	56 43.1	38 29.2	17 13.1	4 3.1	2 1.5	13 10.0
(再掲)85歳以上	28 100.0	23 82.1	3 10.7	1 3.6	0 0.0	0 0.0	1 3.6
男性 (再掲)85歳以上	16 100.0	14 87.5	2 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
女性 (再掲)85歳以上	10 100.0	8 80.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

上段：人数  
下段：％

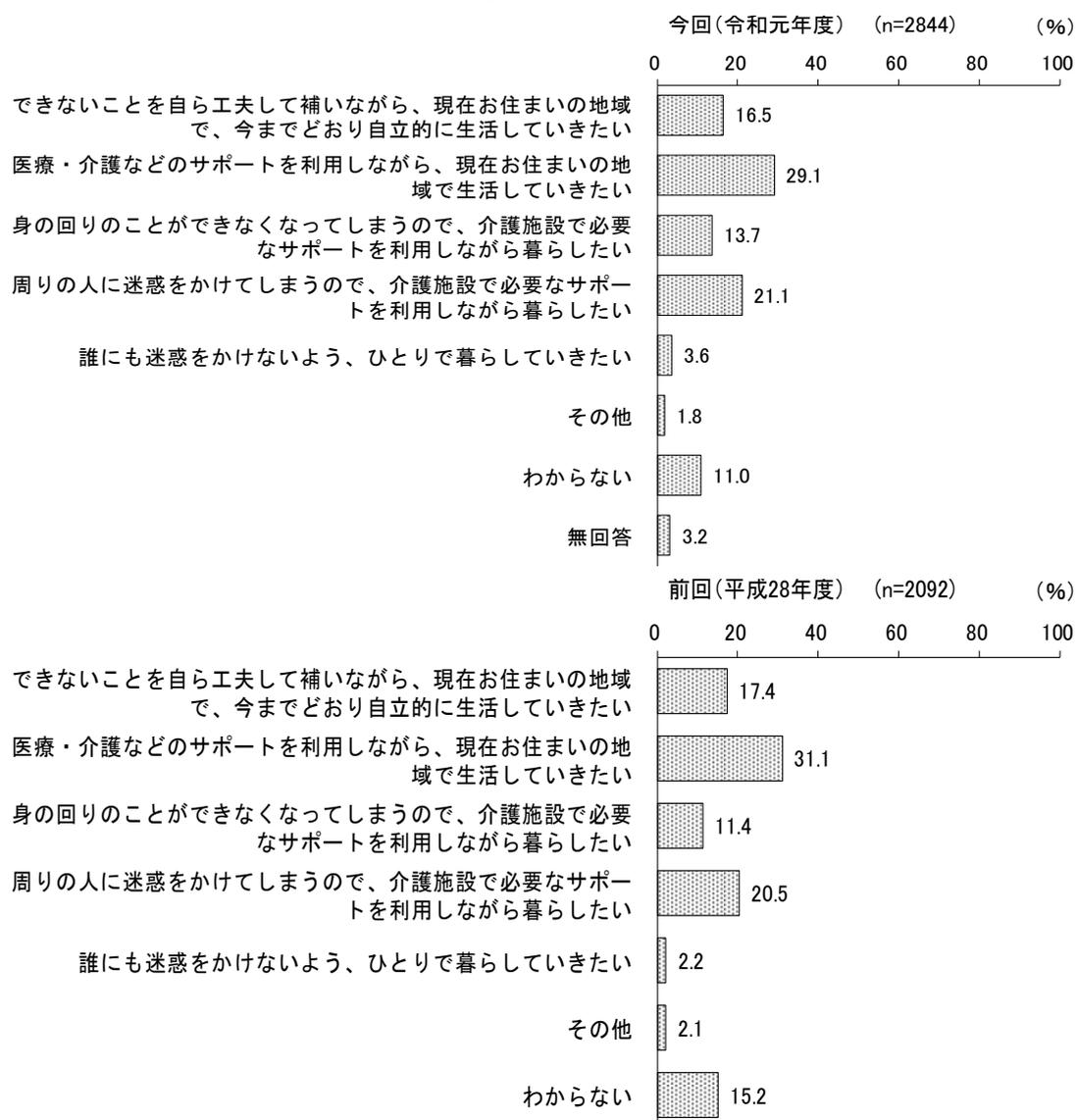
## 1.2. 認知症について

### (1) 認知症になった場合の暮らし方

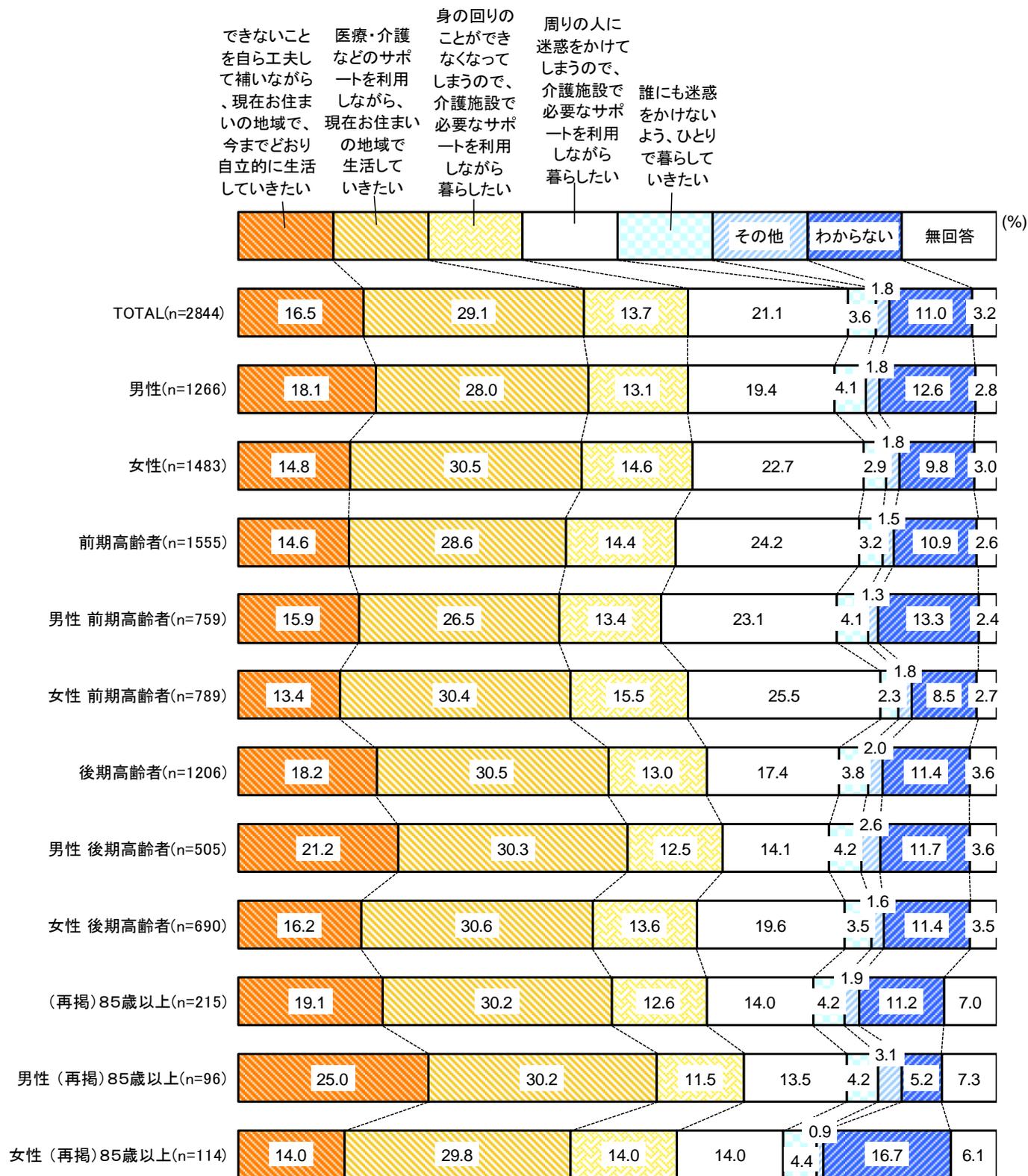
問 30 もし、認知症になったら、どのように暮らしたいと思いますか。(1つに○)

認知症になった場合の暮らし方については、「医療・介護などのサポートを利用しながら、現在お住まいの地域で生活していきたい」が29.1%で最も多く、次いで「周りの人に迷惑をかけてしまうので、介護施設で必要なサポートを利用しながら暮らしたい」が21.1%、「できないことを自ら工夫して補いながら、現在（お住まい）の地域で、今までどおり自立的に生活していきたい」が16.5%となっています。

#### 【前回比較】



【基本属性別 (%)】



【基本属性別（人数・％）】

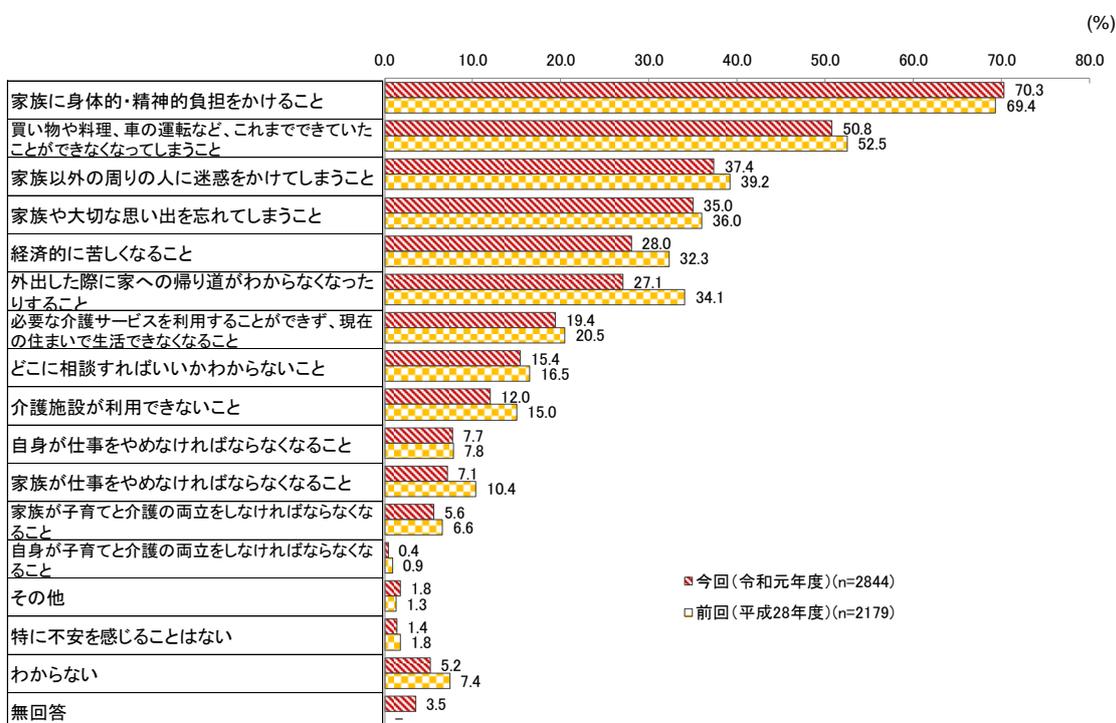
	n=	生活してお住まいの地域で、今までどおり自立的に	できないことを自ら工夫して補いながら、	現在お住まいの地域で生活していきたい	医療・介護などのサポートを利用していきながら、	利用しながら暮らしたい	身の回りのことができなくなつて	暮らしたい	介護施設で必要なサポートを利用しながら	周りの人に迷惑をかけてしまうので、	誰にも迷惑をかけないよう、ひとりで暮らしていきたい	その他	わからない	無回答	上段：人数 下段：％			
TOTAL	2844	470	829	390	599	102	52	312	90	100.0	16.5	29.1	13.7	21.1	3.6	1.8	11.0	3.2
男性	1266	229	354	166	246	52	23	160	36	100.0	18.1	28.0	13.1	19.4	4.1	1.8	12.6	2.8
女性	1483	219	452	216	336	43	26	146	45	100.0	14.8	30.5	14.6	22.7	2.9	1.8	9.8	3.0
前期高齢者	1555	227	444	224	376	50	24	169	41	100.0	14.6	28.6	14.4	24.2	3.2	1.5	10.9	2.6
男性 前期高齢者	759	121	201	102	175	31	10	101	18	100.0	15.9	26.5	13.4	23.1	4.1	1.3	13.3	2.4
女性 前期高齢者	789	106	240	122	201	18	14	67	21	100.0	13.4	30.4	15.5	25.5	2.3	1.8	8.5	2.7
後期高齢者	1206	220	368	157	210	46	24	138	43	100.0	18.2	30.5	13.0	17.4	3.8	2.0	11.4	3.6
男性 後期高齢者	505	107	153	63	71	21	13	59	18	100.0	21.2	30.3	12.5	14.1	4.2	2.6	11.7	3.6
女性 後期高齢者	690	112	211	94	135	24	11	79	24	100.0	16.2	30.6	13.6	19.6	3.5	1.6	11.4	3.5
(再掲)85歳以上	215	41	65	27	30	9	4	24	15	100.0	19.1	30.2	12.6	14.0	4.2	1.9	11.2	7.0
男性 (再掲)85歳以上	96	24	29	11	13	4	3	5	7	100.0	25.0	30.2	11.5	13.5	4.2	3.1	5.2	7.3
女性 (再掲)85歳以上	114	16	34	16	16	5	1	19	7	100.0	14.0	29.8	14.0	14.0	4.4	0.9	16.7	6.1

## (2) ご自身またはご家族が認知症になった場合、不安に感じること

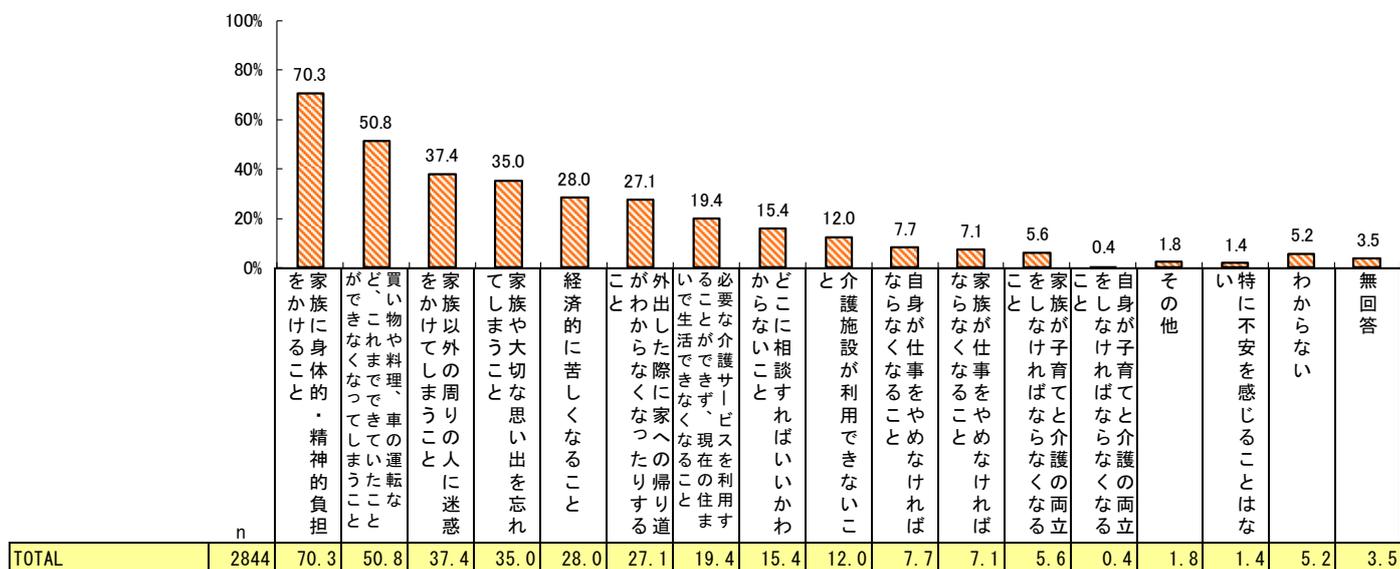
問31 もし、ご自身またはご家族が認知症になったら、どのようなことに不安を感じますか。(特にあてはまるもの5つまでに○)

もし自身や家族が認知症になった場合に不安なことについては、「家族に身体的・精神的負担をかけること」が70.3%で最も多く、次いで「買い物や料理、車の運転など、これまでできていたことができなくなってしまうこと」が50.8%、「家族以外の周りの人に迷惑をかけてしまうこと」が37.4%、「家族や大切な思い出を忘れてしまうこと」が35.0%の順となっています。

## 【前回比較】



【単純集計 (%)】



年齢別にみると、前期高齢者では「家族に身体的・精神的負担をかけること」、「買い物や料理、車の運転など、これまでできていたことができなくなってしまうこと」が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別（人数・％）】

	n=	家族に身体的・精神的負担をかけること	買い物や料理、車の運転など、これまでできていたことができなくなってしまうこと	家族以外の周りの人に迷惑をかけてしまうこと	家族や大切な思い出を忘れてしまうこと	経済的に苦しくなること	外出した際に家への帰り道がわからなくなったりすること	現在の住まいで生活できなくなること	必要な介護サービスを利用することができず、	どこに相談すればいいかわからないこと	介護施設が利用できないこと	自身が仕事をやめなければならなくなること	家族が仕事をやめなければならなくなること	家族が子育てと介護の両立をしなければならなくなること	自身が子育てと介護の両立をしなければならなくなること	その他	特に不安を感じることはない	わからない	無回答
TOTAL	2844 100.0	1999 70.3	1444 50.8	1063 37.4	994 35.0	796 28.0	770 27.1	553 19.4	439 15.4	341 12.0	218 7.7	202 7.1	159 5.6	11 0.4	50 1.8	40 1.4	147 5.2	99 3.5	
男性	1266 100.0	848 67.0	643 50.8	489 38.6	412 32.5	355 28.0	318 25.1	240 19.0	208 16.4	147 11.6	125 9.9	54 4.3	47 3.7	5 0.4	19 1.5	23 1.8	76 6.0	35 2.8	
女性	1483 100.0	1090 73.5	754 50.8	545 36.7	548 37.0	414 27.9	433 29.2	298 20.1	216 14.6	185 12.5	89 6.0	142 9.6	108 7.3	6 0.4	30 2.0	14 0.9	65 4.4	56 3.8	
前期高齢者	1555 100.0	1137 73.1	834 53.6	560 36.0	537 34.5	472 30.4	421 27.1	269 17.3	224 14.4	192 12.3	166 10.7	108 6.9	123 7.9	6 0.4	28 1.8	14 0.9	69 4.4	38 2.4	
男性 前期高齢者	759 100.0	515 67.9	395 52.0	271 35.7	255 33.6	244 32.1	186 24.5	123 16.2	115 15.2	89 11.7	99 13.0	38 5.0	35 4.6	2 0.3	13 1.7	10 1.3	44 5.8	15 2.0	
女性 前期高齢者	789 100.0	620 78.6	437 55.4	288 36.5	282 35.7	228 28.9	234 29.7	146 18.5	109 13.8	103 13.1	67 8.5	70 8.9	87 11.0	4 0.5	15 1.9	3 0.4	23 2.9	21 2.7	
後期高齢者	1206 100.0	804 66.7	568 47.1	476 39.5	424 35.2	298 24.7	330 27.4	270 22.4	203 16.8	142 11.8	48 4.0	88 7.3	33 2.7	5 0.4	20 1.7	24 2.0	73 6.1	56 4.6	
男性 後期高齢者	505 100.0	331 65.5	248 49.1	217 43.0	155 30.7	110 21.8	131 25.9	117 23.2	93 18.4	58 11.5	26 5.1	16 3.2	12 2.4	3 0.6	6 1.2	13 2.6	32 6.3	20 4.0	
女性 後期高齢者	690 100.0	468 67.8	314 45.5	255 37.0	265 38.4	185 26.8	198 28.7	151 21.9	107 15.5	81 11.7	22 3.2	72 10.4	21 3.0	2 0.3	14 2.0	11 1.6	41 5.9	35 5.1	
(再掲)85歳以上	215 100.0	116 54.0	75 34.9	70 32.6	69 32.1	31 14.4	57 26.5	39 18.1	37 17.2	21 9.8	3 1.4	11 5.1	4 1.9	0 0.0	2 0.9	5 2.3	25 11.6	18 8.4	
男性 (再掲)85歳以上	96 100.0	54 56.3	40 41.7	32 33.3	31 32.3	18 18.8	29 30.2	21 21.9	22 22.9	7 7.3	3 3.1	4 4.2	3 3.1	0 0.0	0 0.0	3 3.1	6 6.3	6 6.3	
女性 (再掲)85歳以上	114 100.0	61 53.5	33 28.9	37 32.5	37 32.5	12 10.5	28 24.6	17 14.9	14 12.3	12 10.5	0 0.0	7 6.1	1 0.9	0 0.0	2 1.8	2 1.8	19 16.7	11 9.6	

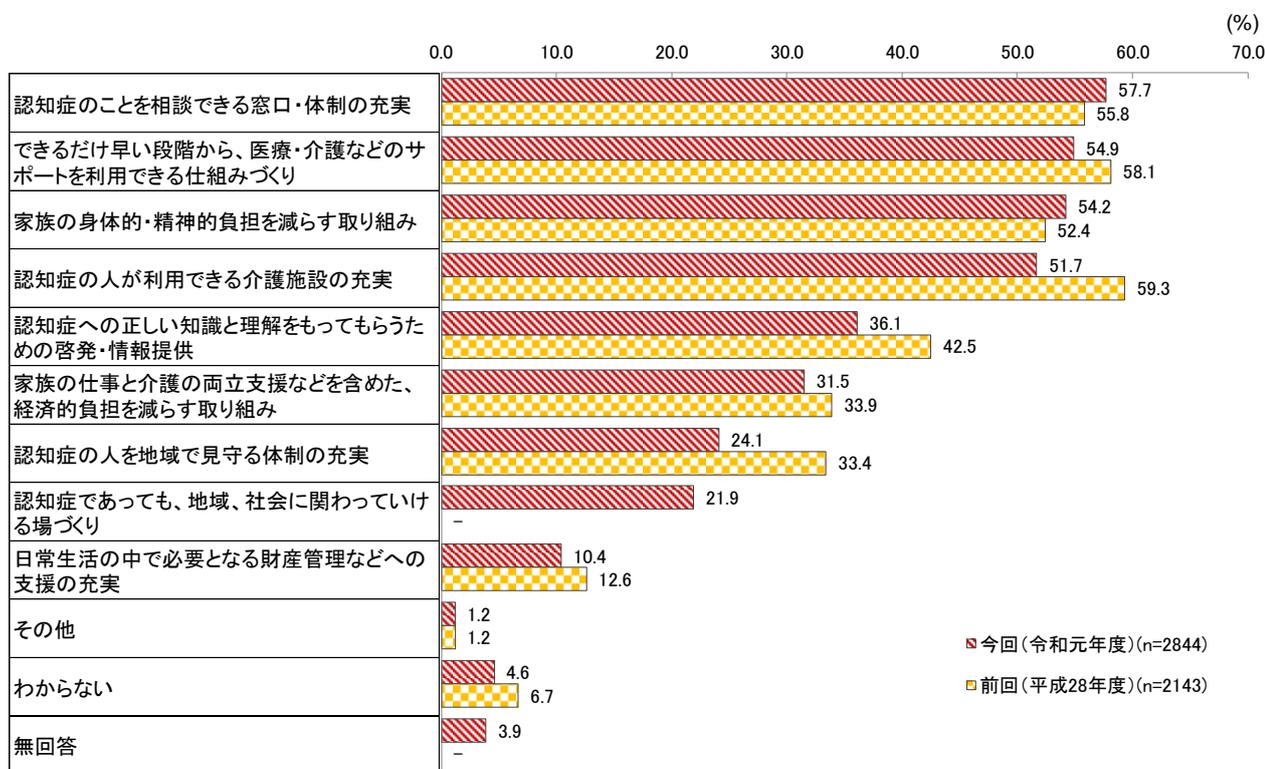
上段:人数  
下段:%

### (3) 市が重点を置くべき認知症施策

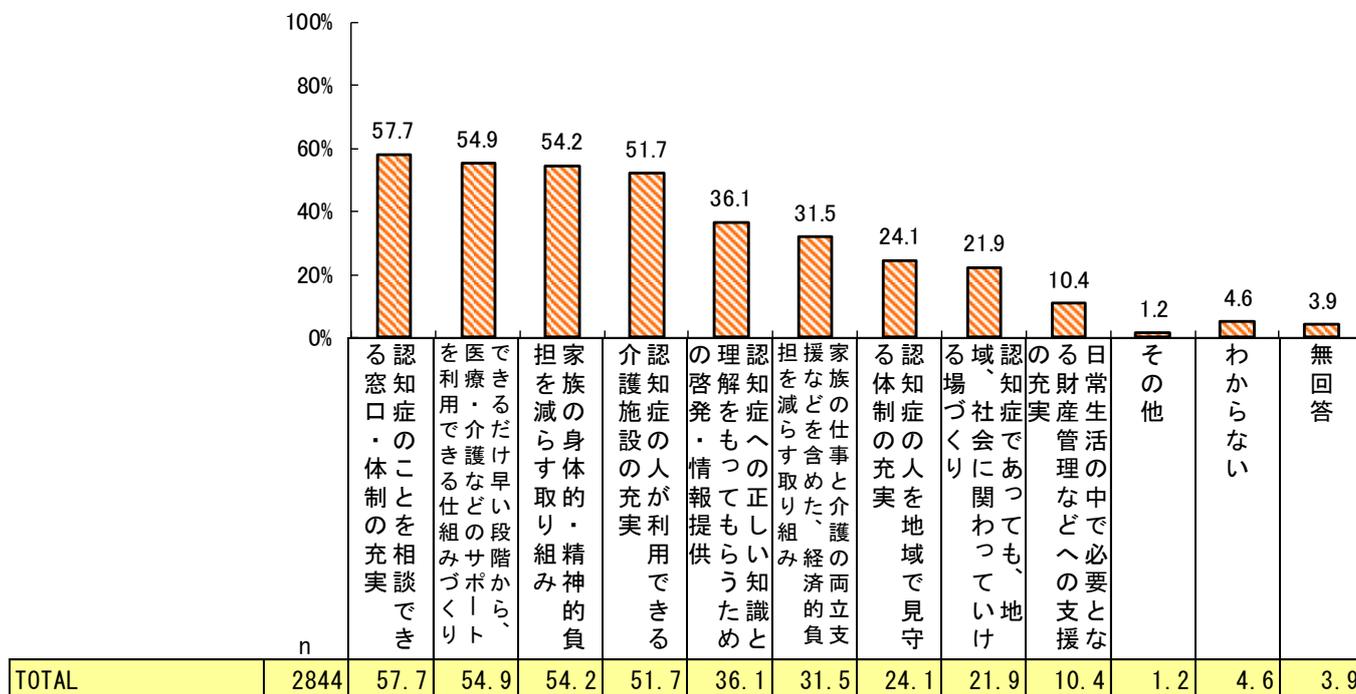
問 32 今後、増加が予想される認知症の方への取り組みとして、市はどのような施策に重点を置くべきだと思いますか。（特にあてはまるもの5つまでに○）

今後市が重点を置くべき施策については、「認知症のことを相談できる窓口・体制の充実」(57.7%)、「できるだけ早い段階から、医療・介護などのサポートを利用できる仕組みづくり」(54.9%)、「家族の身体的・精神的負担を減らす取り組み」(54.2%)、「認知症の人が利用できる介護施設の充実」(51.7%) がいずれも5割台となっています。

#### 【前回比較】



【単純集計 (%)】



性別にみると、女性では「認知症の人が利用できる介護施設の充実」、年齢別にみると、前期高齢者では「家族の身体的・精神的負担を減らす取り組み」が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別（人数・％）】

	n=	認知症のことを相談できる窓口・体制の充実	サポートを早い段階から、医療・介護などの	家族の身体的・精神的負担を減らす取り組み	認知症の人が利用できる介護施設の充実	認知症への正しい知識と理解をもってもらうための啓発・情報提供	家族の負担を減らす取り組み	家族の仕事と介護の両立支援などを含めた、経済的負担を減らす取り組み	認知症の人を地域で見守る体制の充実	認知症であつても、地域、社会に関わつていける場づくり	日常生活の中で必要となる財産管理などへの支援の充実	その他	わからない	無回答	上段:人数 下段:％
TOTAL	2844 100.0	1642 57.7	1560 54.9	1542 54.2	1470 51.7	1028 36.1	895 31.5	684 24.1	623 21.9	297 10.4	33 1.2	130 4.6	111 3.9		
男性	1266 100.0	740 58.5	696 55.0	712 56.2	586 46.3	452 35.7	373 29.5	308 24.3	238 18.8	153 12.1	14 1.1	68 5.4	40 3.2		
女性	1483 100.0	860 58.0	821 55.4	793 53.5	838 56.5	545 36.7	494 33.3	360 24.3	360 24.3	139 9.4	17 1.1	58 3.9	61 4.1		
前期高齢者	1555 100.0	903 58.1	874 56.2	922 59.3	802 51.6	548 35.2	549 35.3	348 22.4	357 23.0	167 10.7	15 1.0	57 3.7	38 2.4		
男性 前期高齢者	759 100.0	440 58.0	413 54.4	445 58.6	339 44.7	259 34.1	257 33.9	167 22.0	147 19.4	91 12.0	9 1.2	43 5.7	14 1.8		
女性 前期高齢者	789 100.0	462 58.6	458 58.0	474 60.1	459 58.2	286 36.2	292 37.0	180 22.8	208 26.4	76 9.6	6 0.8	14 1.8	23 2.9		
後期高齢者	1206 100.0	704 58.4	650 53.9	588 48.8	628 52.1	450 37.3	317 26.3	320 26.5	243 20.1	125 10.4	16 1.3	68 5.6	66 5.5		
男性 後期高齢者	505 100.0	300 59.4	282 55.8	266 52.7	245 48.5	191 37.8	115 22.8	140 27.7	90 17.8	61 12.1	5 1.0	25 5.0	26 5.1		
女性 後期高齢者	690 100.0	397 57.5	362 52.5	319 46.2	378 54.8	259 37.5	201 29.1	179 25.9	152 22.0	62 9.0	11 1.6	43 6.2	37 5.4		
(再掲)85歳以上	215 100.0	101 47.0	105 48.8	90 41.9	96 44.7	75 34.9	45 20.9	42 19.5	30 14.0	25 11.6	1 0.5	21 9.8	22 10.2		
男性 (再掲)85歳以上	96 100.0	43 44.8	53 55.2	48 50.0	43 44.8	44 45.8	21 21.9	24 25.0	20 20.8	16 16.7	1 1.0	4 4.2	8 8.3		
女性 (再掲)85歳以上	114 100.0	56 49.1	51 44.7	42 36.8	53 46.5	31 27.2	24 21.1	18 15.8	10 8.8	9 7.9	0 0.0	17 14.9	11 9.6		

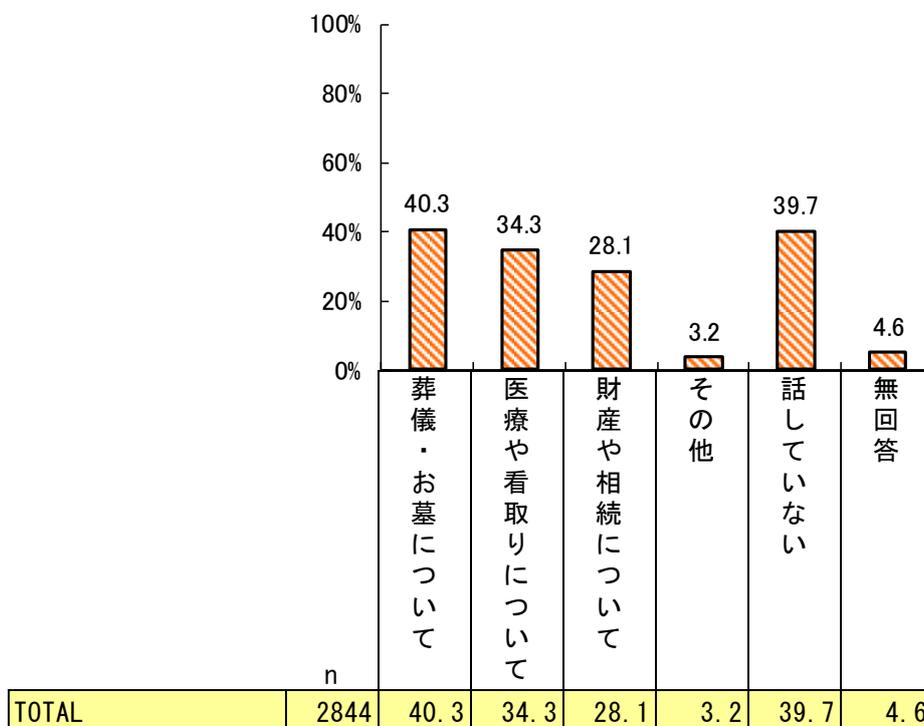
### 1.3. 人生最期の時（終活）について

#### （1）ご自身の人生最期の時（終活）について家族との共有状況

問 33 ご自分の人生最期のとき（終活）について、次のようなことをご家族と話したりしていますか。（あてはまるものすべてに○）

人生最期のとき（終活）について家族と話していることは、「葬儀・お墓について」が40.3%で最も多く、次いで「医療や看取りについて」が34.3%、「財産や相続について」が28.1%の順となっています。また、「話していない」と「無回答」を除いた「家族と話していることがある」割合は55.7%となっています。

【単純集計（%）】



【基本属性別（人数・％）】

	n=	葬儀・お墓について	医療や看取りについて	財産や相続について	その他	話していない	無回答
TOTAL	2844	1147	976	798	92	1128	130
	100.0	40.3	34.3	28.1	3.2	39.7	4.6
男性	1266	456	382	354	38	578	43
	100.0	36.0	30.2	28.0	3.0	45.7	3.4
女性	1483	656	568	417	51	515	78
	100.0	44.2	38.3	28.1	3.4	34.7	5.3
前期高齢者	1555	595	487	401	44	705	44
	100.0	38.3	31.3	25.8	2.8	45.3	2.8
男性 前期高齢者	759	264	202	188	18	389	17
	100.0	34.8	26.6	24.8	2.4	51.3	2.2
女性 前期高齢者	789	329	283	210	25	314	26
	100.0	41.7	35.9	26.6	3.2	39.8	3.3
後期高齢者	1206	523	467	375	46	392	78
	100.0	43.4	38.7	31.1	3.8	32.5	6.5
男性 後期高齢者	505	191	178	165	20	189	26
	100.0	37.8	35.2	32.7	4.0	37.4	5.1
女性 後期高齢者	690	325	283	206	26	201	51
	100.0	47.1	41.0	29.9	3.8	29.1	7.4
(再掲)85歳以上	215	88	71	73	8	64	25
	100.0	40.9	33.0	34.0	3.7	29.8	11.6
男性 (再掲)85歳以上	96	42	34	41	2	26	9
	100.0	43.8	35.4	42.7	2.1	27.1	9.4
女性 (再掲)85歳以上	114	43	35	30	6	37	15
	100.0	37.7	30.7	26.3	5.3	32.5	13.2

上段:人数  
下段:％

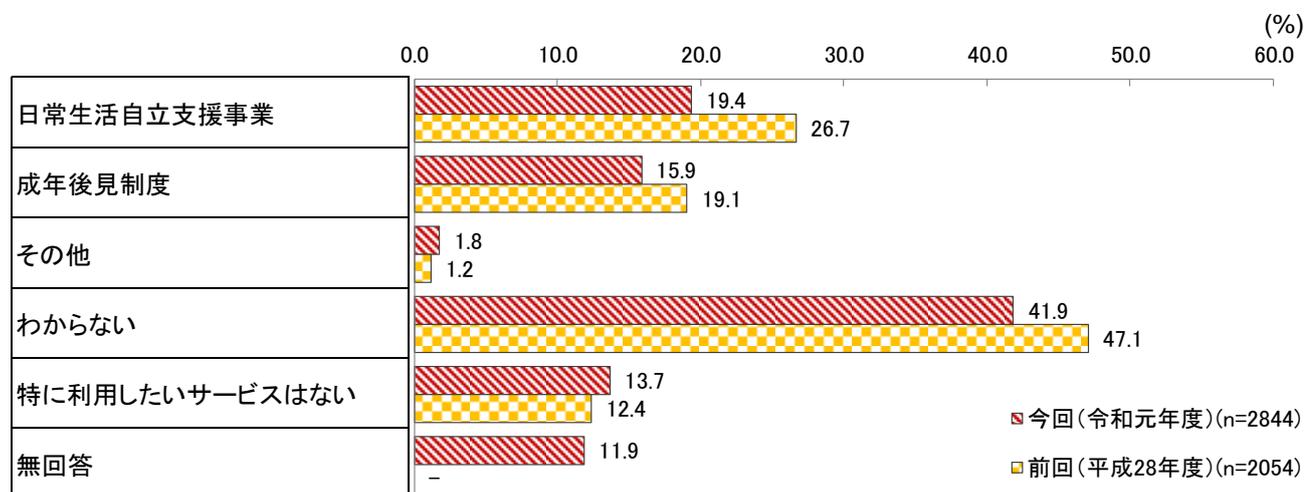
## 1.4. 権利擁護について

### (1) 判断能力が不安になったときに利用したい支援やサービス

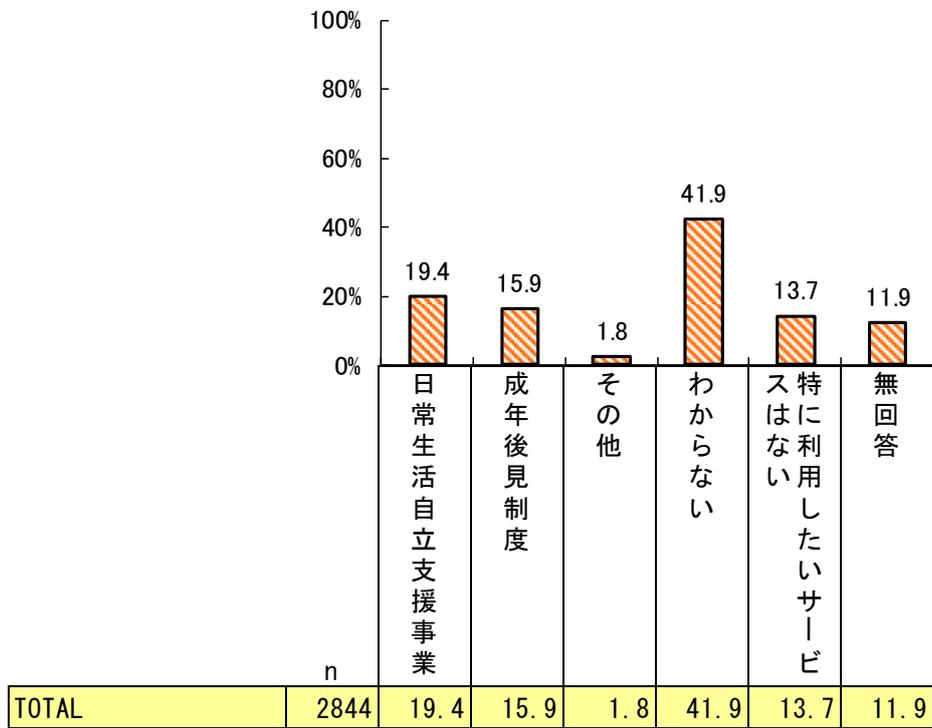
問 34 今後、認知症など、判断能力が不安になり何らかの支援が必要になった時、利用したい支援やサービスはありますか。(あてはまるものすべてに○)

今後、認知症など、判断能力が不安になり何らかの支援が必要になった時、利用したいサービスについては、「日常生活自立支援事業」が19.4%で最も多く、次いで「成年後見制度」が15.9%となっています。一方、「わからない」が41.9%となっています。

【前回比較】



【単純集計 (%)】



性・年齢別にみると、男性の後期高齢者で「成年後見制度」が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別（人数・％）】

	n=	日常生活自立支援事業	成年後見制度	その他	わからない	特に利用したいサービスはない	無回答
TOTAL	2844 100.0	553 19.4	452 15.9	52 1.8	1191 41.9	390 13.7	338 11.9
男性	1266 100.0	257 20.3	215 17.0	17 1.3	566 44.7	174 13.7	101 8.0
女性	1483 100.0	283 19.1	229 15.4	35 2.4	585 39.4	199 13.4	218 14.7
前期高齢者	1555 100.0	312 20.1	254 16.3	29 1.9	701 45.1	223 14.3	117 7.5
男性 前期高齢者	759 100.0	154 20.3	112 14.8	9 1.2	370 48.7	115 15.2	39 5.1
女性 前期高齢者	789 100.0	158 20.0	141 17.9	20 2.5	330 41.8	104 13.2	77 9.8
後期高齢者	1206 100.0	229 19.0	190 15.8	23 1.9	454 37.6	154 12.8	204 16.9
男性 後期高齢者	505 100.0	103 20.4	103 20.4	8 1.6	196 38.8	58 11.5	61 12.1
女性 後期高齢者	690 100.0	124 18.0	87 12.6	15 2.2	253 36.7	95 13.8	140 20.3
(再掲)85歳以上	215 100.0	29 13.5	28 13.0	5 2.3	80 37.2	29 13.5	52 24.2
男性 (再掲)85歳以上	96 100.0	16 16.7	16 16.7	3 3.1	32 33.3	13 13.5	21 21.9
女性 (再掲)85歳以上	114 100.0	13 11.4	12 10.5	2 1.8	47 41.2	15 13.2	28 24.6

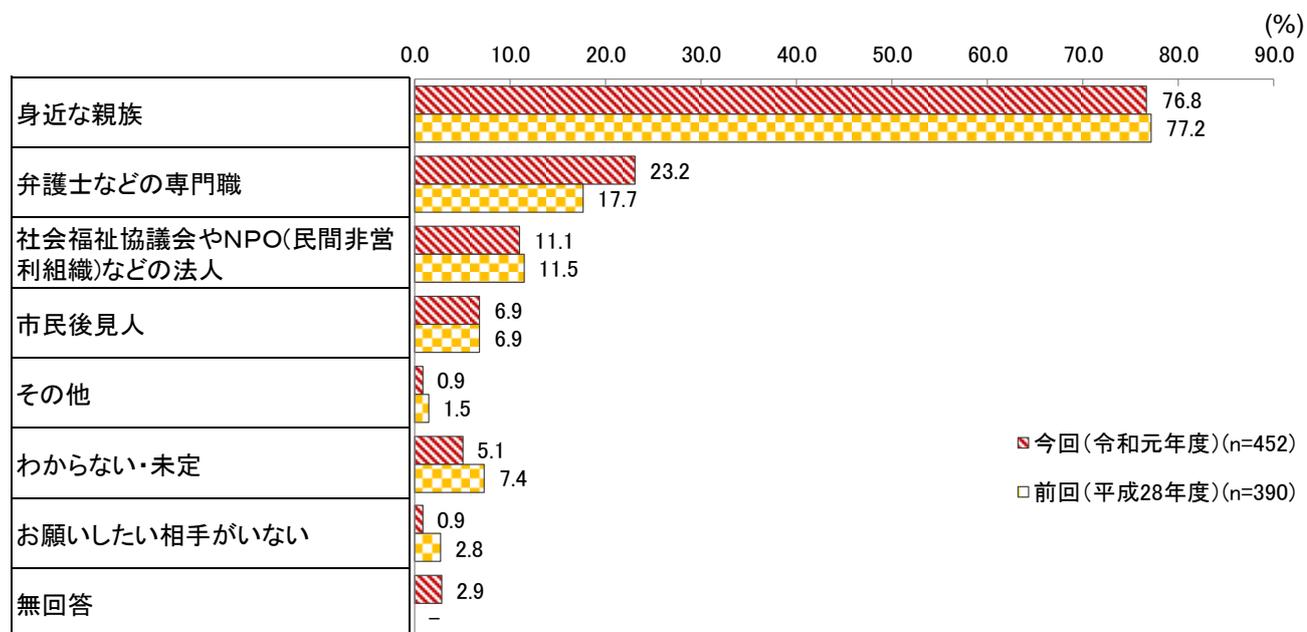
上段：人数  
下段：％

(2) 成年後見人の希望

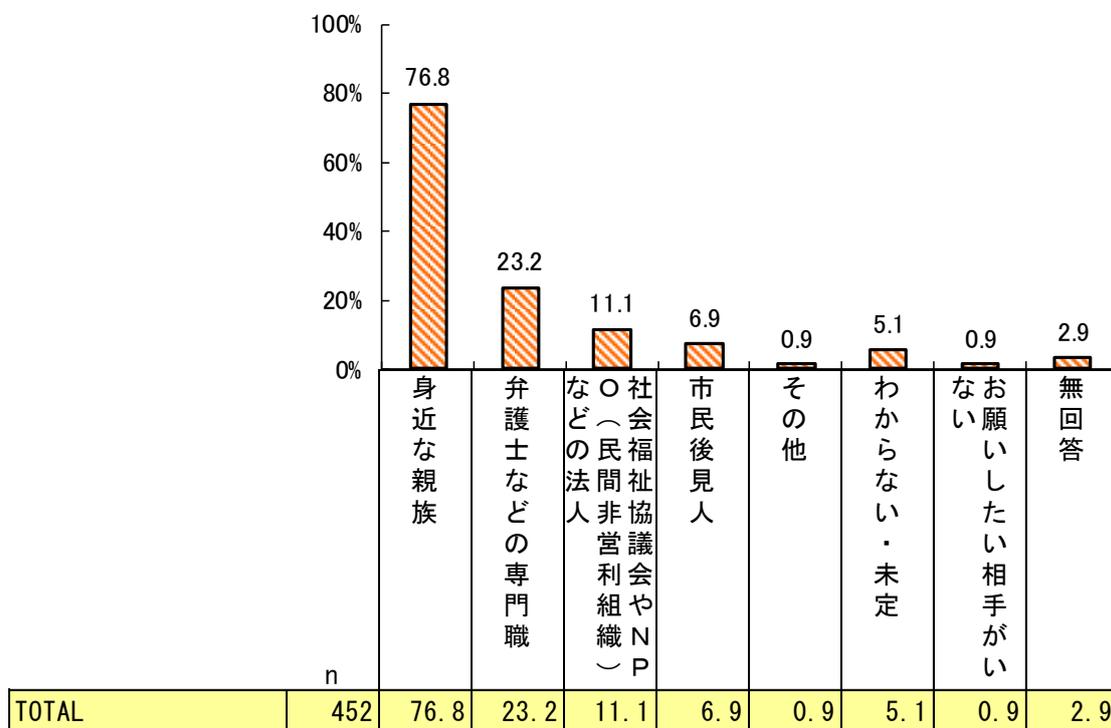
《成年後見制度を利用したい方のみ（問34で「1. 成年後見制度」と回答した方）お答えください。》  
 問34-1 成年後見制度を利用する場合、どなたに成年後見人をお願いしたいですか。（特にあてはまるもの2つまでに○）

成年後見制度の利用希望者（452人、15.9%）について、制度利用の際に成年後見人を依頼したいのは、「身近な親族」が76.8%で最も多く、次いで「弁護士などの専門職」が23.2%、「社会福祉協議会やNPO（民間非営利組織）などの法人」が11.1%、「市民後見人」が6.9%の順となっています。

【前回比較】



【単純集計 (%)】



性別にみると、男性では「弁護士などの専門職」、「社会福祉協議会やNPO（民間非営利組織などの法人）」が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別（人数・％）】

	n=	身近な親族	弁護士などの専門職	（社会福祉協議会やNPOなどの法人）	市民後見人	その他	わからない・未定	お願ひしたい相手がない	無回答	上段:人数 下段:%
TOTAL	452	347	105	50	31	4	23	4	13	
	100.0	76.8	23.2	11.1	6.9	0.9	5.1	0.9	2.9	
男性	215	166	58	30	20	0	13	1	5	
	100.0	77.2	27.0	14.0	9.3	0.0	6.0	0.5	2.3	
女性	229	175	44	19	10	4	10	3	8	
	100.0	76.4	19.2	8.3	4.4	1.7	4.4	1.3	3.5	
前期高齢者	254	192	63	23	12	3	16	3	8	
	100.0	75.6	24.8	9.1	4.7	1.2	6.3	1.2	3.1	
男性 前期高齢者	112	83	33	14	8	0	10	1	2	
	100.0	74.1	29.5	12.5	7.1	0.0	8.9	0.9	1.8	
女性 前期高齢者	141	108	30	9	4	3	6	2	6	
	100.0	76.6	21.3	6.4	2.8	2.1	4.3	1.4	4.3	
後期高齢者	190	149	39	26	18	1	7	1	5	
	100.0	78.4	20.5	13.7	9.5	0.5	3.7	0.5	2.6	
男性 後期高齢者	103	83	25	16	12	0	3	0	3	
	100.0	80.6	24.3	15.5	11.7	0.0	2.9	0.0	2.9	
女性 後期高齢者	87	66	14	10	6	1	4	1	2	
	100.0	75.9	16.1	11.5	6.9	1.1	4.6	1.1	2.3	
(再掲)85歳以上	28	20	8	7	1	0	2	1	0	
	100.0	71.4	28.6	25.0	3.6	0.0	7.1	3.6	0.0	
男性 (再掲)85歳以上	16	12	6	5	1	0	1	0	0	
	100.0	75.0	37.5	31.3	6.3	0.0	6.3	0.0	0.0	
女性 (再掲)85歳以上	12	8	2	2	0	0	1	1	0	
	100.0	66.7	16.7	16.7	0.0	0.0	8.3	8.3	0.0	

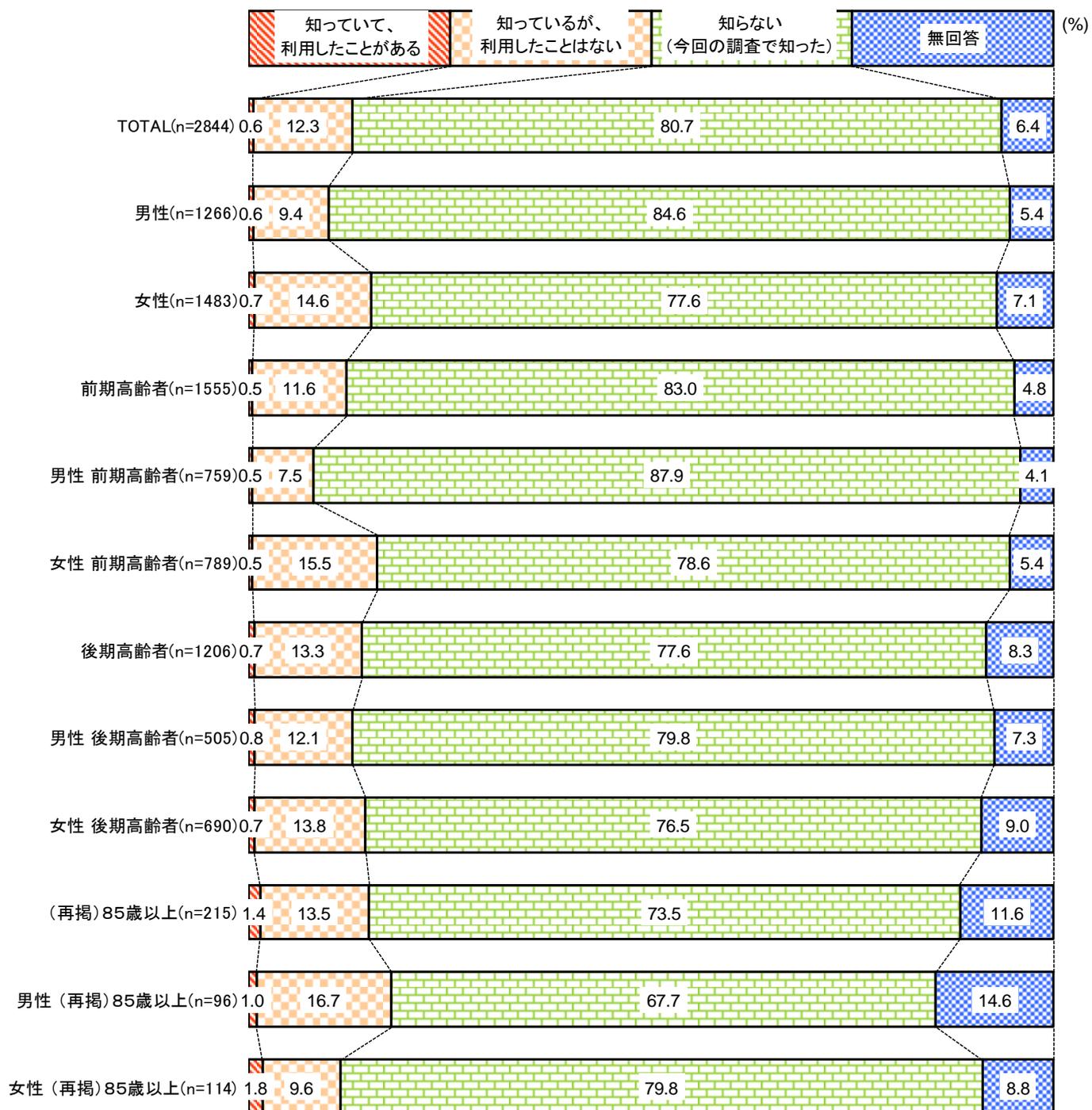
### (3) 「ふじさわ あんしんセンター」の認知度

問 35 成年後見制度や権利擁護に関する相談支援機関である「ふじさわ あんしんセンター」をご存じですか。(1つに○)

ふじさわ あんしんセンターの認知状況については、「知っている、利用したことがある」(0.6%)、「知っているが、利用したことはない」(12.3%)を合わせて、『知っている』が12.9%となっています。一方、「知らない(今回の調査で知った)」は80.7%となっています。

性別にみると、男性では「知らない」、女性では「知っているが、利用したことはない」が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別 (%)】



【基本属性別（人数・％）】

	n=	知 っ て い て 、 利 用 し た こ と が あ る	知 っ て い る が 、 利 用 し た こ と は な い	知 ら な い （ 今 回 の 調 査 で 知 っ た ）	無 回 答	上段:人数 下段:％
TOTAL	2844 100.0	18 0.6	350 12.3	2294 80.7	182 6.4	
男性	1266 100.0	8 0.6	119 9.4	1071 84.6	68 5.4	
女性	1483 100.0	10 0.7	217 14.6	1151 77.6	105 7.1	
前期高齢者	1555 100.0	8 0.5	181 11.6	1291 83.0	75 4.8	
男性 前期高齢者	759 100.0	4 0.5	57 7.5	667 87.9	31 4.1	
女性 前期高齢者	789 100.0	4 0.5	122 15.5	620 78.6	43 5.4	
後期高齢者	1206 100.0	9 0.7	161 13.3	936 77.6	100 8.3	
男性 後期高齢者	505 100.0	4 0.8	61 12.1	403 79.8	37 7.3	
女性 後期高齢者	690 100.0	5 0.7	95 13.8	528 76.5	62 9.0	
(再掲)85歳以上	215 100.0	3 1.4	29 13.5	158 73.5	25 11.6	
男性(再掲)85歳以上	96 100.0	1 1.0	16 16.7	65 67.7	14 14.6	
女性(再掲)85歳以上	114 100.0	2 1.8	11 9.6	91 79.8	10 8.8	

## 15. 65歳からの健康づくり事業(介護予防事業)等について

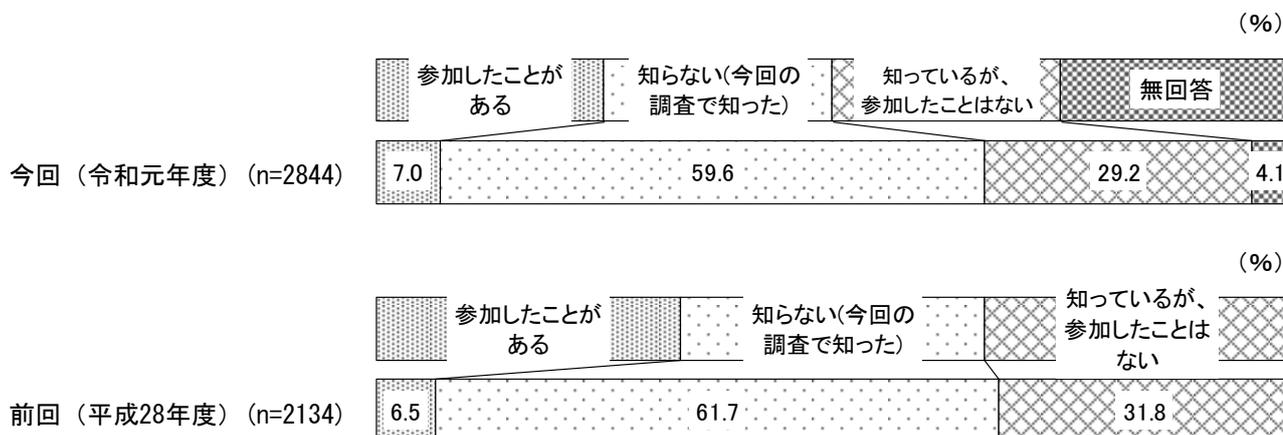
### (1) 介護予防実施の場の参加経験

問 36 市で実施している介護予防に関する講演会・講座や地域での住民主体の介護予防実施の場に参加したことがありますか。(1つに○)

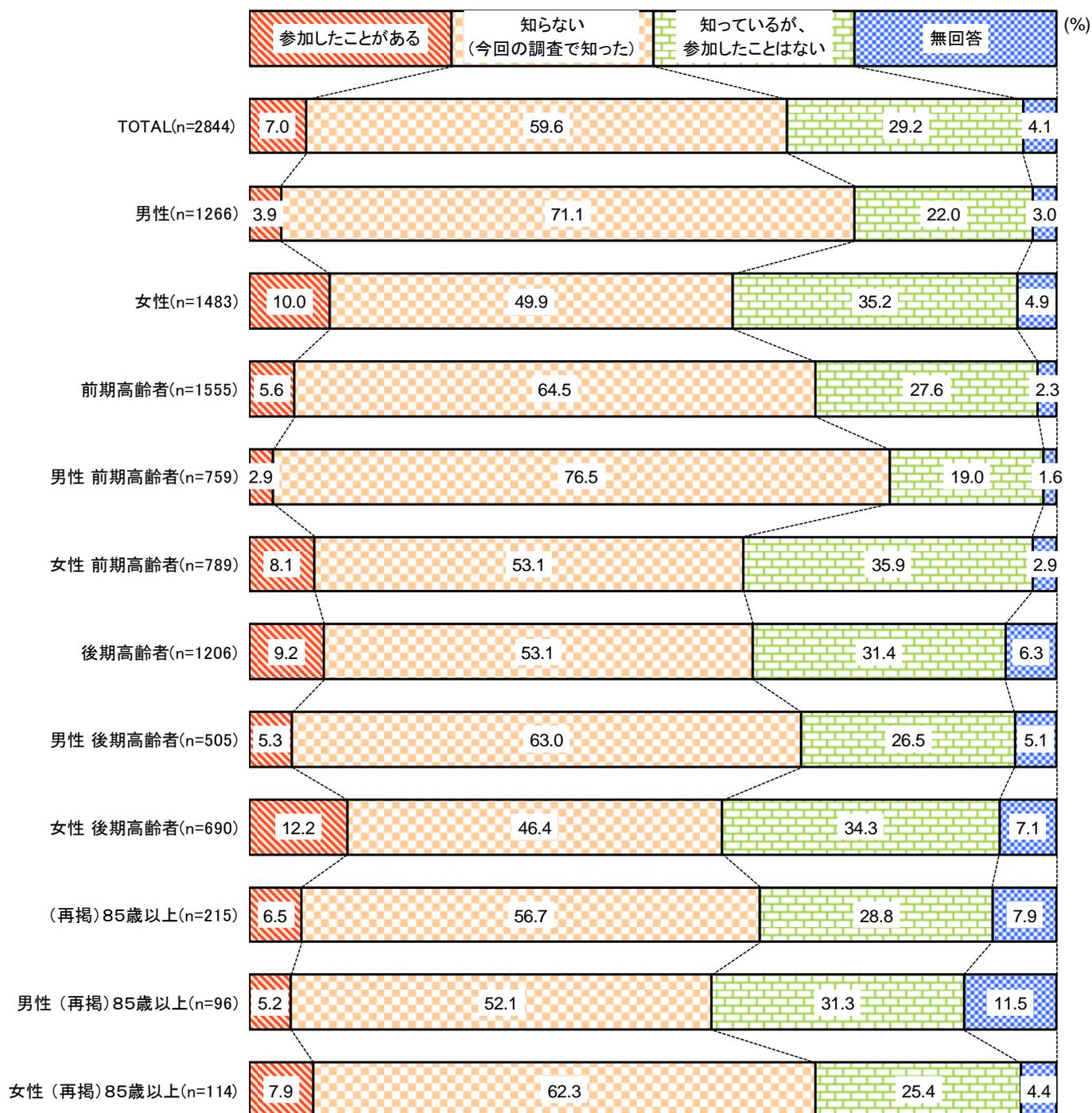
市で実施している介護予防に関する講演会・講座や地域での住民主体の介護予防実施の場への参加については、「参加したことがある」が7.0%、「知っているが、参加したことはない」が29.2%となっています。一方、「知らない(今回の調査で知った)」は59.6%となっています。

性別にみると、男性では「知らない」が多くなっています。

#### 【前回比較】



【基本属性別 (%)】



【基本属性別（人数・％）】

	n=	参加したことがある	知らない（今回の調査で知った）	知っているが、参加したことはない	無回答
TOTAL	2844 100.0	200 7.0	1695 59.6	831 29.2	118 4.1
男性	1266 100.0	49 3.9	900 71.1	279 22.0	38 3.0
女性	1483 100.0	148 10.0	740 49.9	522 35.2	73 4.9
前期高齢者	1555 100.0	87 5.6	1003 64.5	429 27.6	36 2.3
男性 前期高齢者	759 100.0	22 2.9	581 76.5	144 19.0	12 1.6
女性 前期高齢者	789 100.0	64 8.1	419 53.1	283 35.9	23 2.9
後期高齢者	1206 100.0	111 9.2	640 53.1	379 31.4	76 6.3
男性 後期高齢者	505 100.0	27 5.3	318 63.0	134 26.5	26 5.1
女性 後期高齢者	690 100.0	84 12.2	320 46.4	237 34.3	49 7.1
（再掲）85歳以上	215 100.0	14 6.5	122 56.7	62 28.8	17 7.9
男性（再掲）85歳以上	96 100.0	5 5.2	50 52.1	30 31.3	11 11.5
女性（再掲）85歳以上	114 100.0	9 7.9	71 62.3	29 25.4	5 4.4

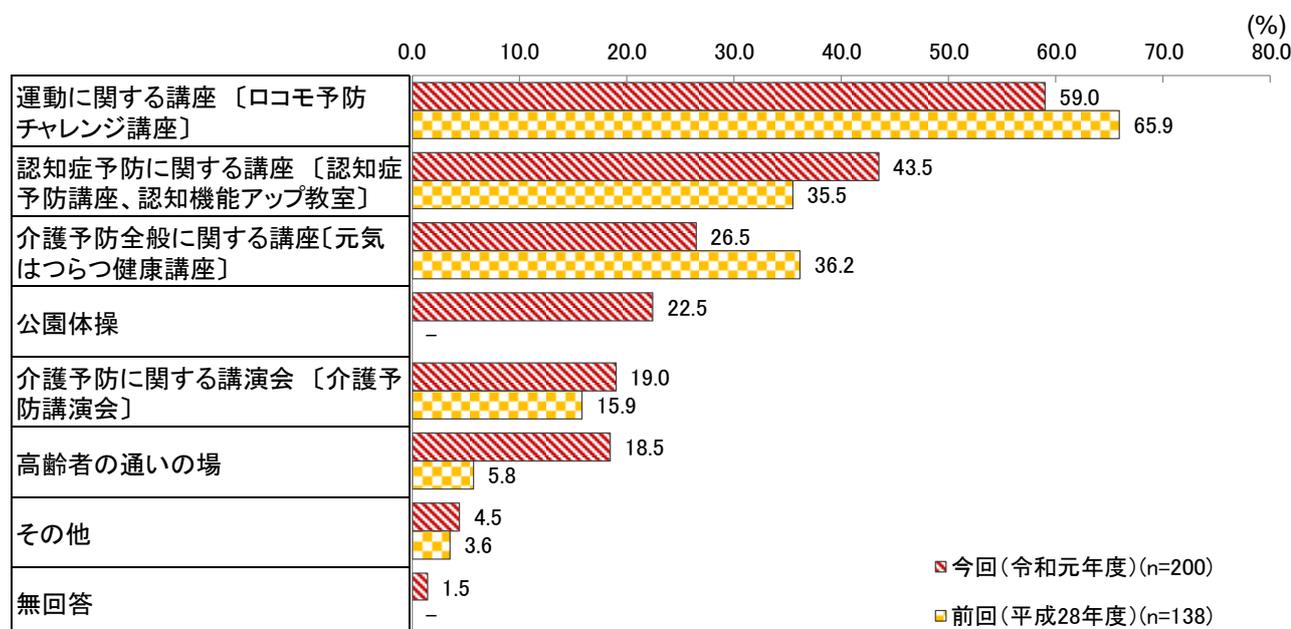
上段：人数  
下段：％

(2) 参加したことがある介護予防に関する講座や講演会、事業

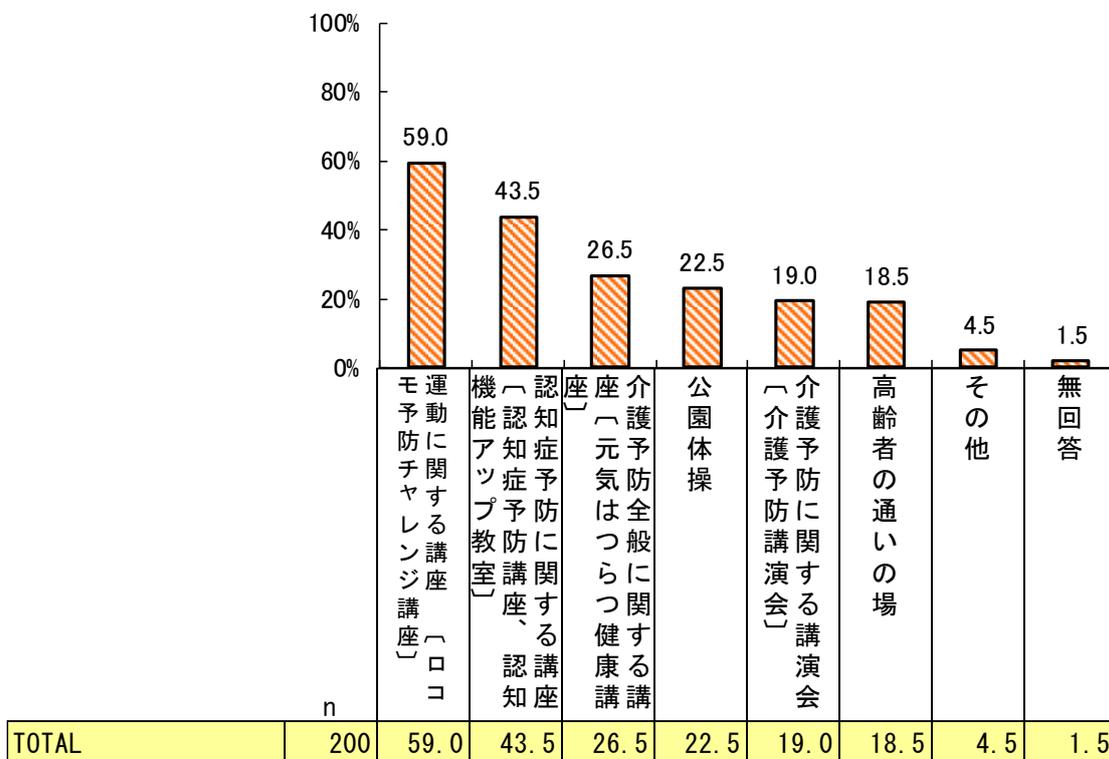
《参加したことがある方のみ（問36で「1. 参加したことがある」と回答した方）お答えください。》  
 問36-1 次のうち、参加したことがある講座や講演会、事業は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

介護予防に関する事業に参加したことがある方で、参加した講座や講演会は「運動に関する講座（ロコモ予防チャレンジ講座）」が59.0%で最も多く、次いで「認知症予防に関する講座（認知症予防講座、認知機能アップ講座）」が43.5%、「介護予防全般に関する講座（元気はつらつ健康講座）」が26.5%の順となっています。

【前回比較】



【単純集計 (%)】



【基本属性別（人数・％）】

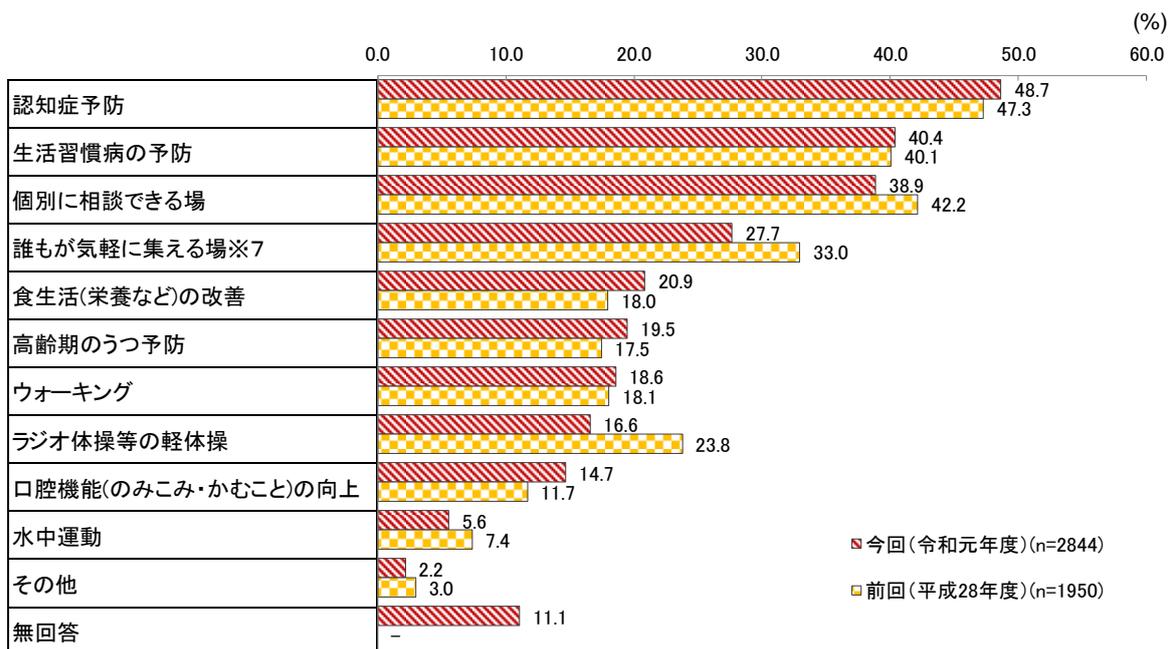
	n=	運動 （口コモ 予防する チャレン ジ講座）	認知症 予防に関 する講座 （認知症 教室）	介護予 防全般に 関する講 座 （元気は つらつ健 康講座）	公園 体操	介護予 防に関す る講演会 （介護予 防講演会）	高齢者 の通いの 場	その他	無 回答	上段:人数 下段:%
TOTAL	200 100.0	118 59.0	87 43.5	53 26.5	45 22.5	38 19.0	37 18.5	9 4.5	3 1.5	
男性	49 100.0	24 49.0	23 46.9	11 22.4	10 20.4	6 12.2	11 22.4	6 12.2	1 2.0	
女性	148 100.0	92 62.2	61 41.2	39 26.4	35 23.6	32 21.6	25 16.9	3 2.0	2 1.4	
前期高齢者	87 100.0	52 59.8	37 42.5	18 20.7	18 20.7	16 18.4	13 14.9	4 4.6	2 2.3	
男性 前期高齢者	22 100.0	12 54.5	10 45.5	3 13.6	6 27.3	0 0.0	7 31.8	2 9.1	1 4.5	
女性 前期高齢者	64 100.0	40 62.5	26 40.6	14 21.9	12 18.8	16 25.0	5 7.8	2 3.1	1 1.6	
後期高齢者	111 100.0	64 57.7	48 43.2	33 29.7	27 24.3	22 19.8	24 21.6	5 4.5	1 0.9	
男性 後期高齢者	27 100.0	12 44.4	13 48.1	8 29.6	4 14.8	6 22.2	4 14.8	4 14.8	0 0.0	
女性 後期高齢者	84 100.0	52 61.9	35 41.7	25 29.8	23 27.4	16 19.0	20 23.8	1 1.2	1 1.2	
(再掲)85歳以上	14 100.0	6 42.9	7 50.0	4 28.6	3 21.4	5 35.7	4 28.6	0 0.0	0 0.0	
男性 (再掲)85歳以上	5 100.0	2 40.0	2 40.0	2 40.0	1 20.0	4 80.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	
女性 (再掲)85歳以上	9 100.0	4 44.4	5 55.6	2 22.2	2 22.2	1 11.1	3 33.3	0 0.0	0 0.0	

(3) 介護予防に関して、力を入れてほしいこと

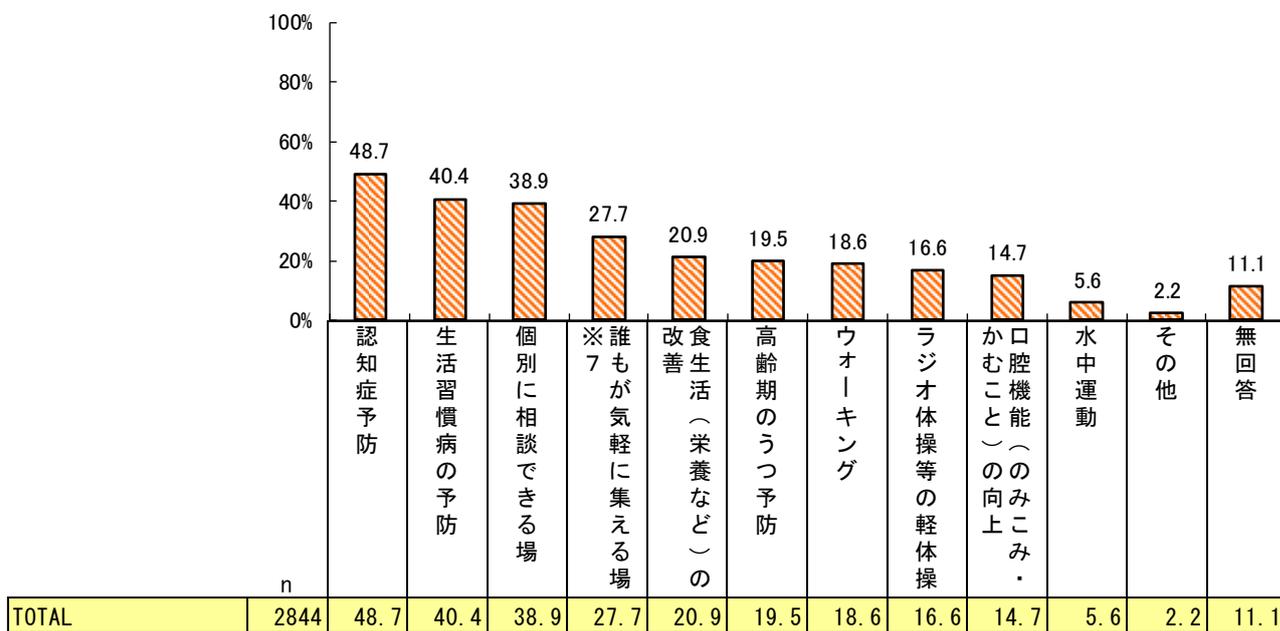
問37 介護予防に関して、今後、市に力を入れてほしいことは何ですか。(特にあてはまるもの5つまでに○)

介護予防に関して、今後市に力を入れてほしいことは、「認知症予防」が48.7%と最も多く、次いで「生活習慣病の予防」が40.4%、「個別に相談できる場」が38.9%の順となっています。

【前回比較】



【単純集計 (%)】



性別にみると、男性では「生活習慣病の予防」、女性では「誰もが気軽に集える場」が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別（人数・％）】

	n=	認知症予防	生活習慣病の予防	個別に相談できる場	※7 誰もが気軽に集える場	改善 食生活（栄養など）の	高齢期のうつ予防	ウォーキング	ラジオ体操等の軽体操	口腔機能（のむこと）の向上	水中運動	その他	無回答	上段:人数 下段:%
TOTAL	2844 100.0	1386 48.7	1149 40.4	1105 38.9	787 27.7	594 20.9	555 19.5	528 18.6	471 16.6	418 14.7	159 5.6	62 2.2	316 11.1	
男性	1266 100.0	641 50.6	555 43.8	491 38.8	312 24.6	243 19.2	240 19.0	246 19.4	189 14.9	175 13.8	66 5.2	38 3.0	123 9.7	
女性	1483 100.0	703 47.4	553 37.3	586 39.5	448 30.2	336 22.7	296 20.0	267 18.0	268 18.1	227 15.3	87 5.9	22 1.5	174 11.7	
前期高齢者	1555 100.0	764 49.1	646 41.5	633 40.7	429 27.6	329 21.2	318 20.5	317 20.4	268 17.2	227 14.6	90 5.8	30 1.9	129 8.3	
男性 前期高齢者	759 100.0	384 50.6	332 43.7	300 39.5	187 24.6	145 19.1	154 20.3	157 20.7	112 14.8	105 13.8	37 4.9	19 2.5	62 8.2	
女性 前期高齢者	789 100.0	377 47.8	313 39.7	332 42.1	239 30.3	184 23.3	163 20.7	159 20.2	155 19.6	122 15.5	53 6.7	11 1.4	66 8.4	
後期高齢者	1206 100.0	585 48.5	465 38.6	449 37.2	336 27.9	250 20.7	220 18.2	197 16.3	190 15.8	176 14.6	63 5.2	29 2.4	170 14.1	
男性 後期高齢者	505 100.0	256 50.7	223 44.2	191 37.8	124 24.6	97 19.2	86 17.0	89 17.6	76 15.0	69 13.7	29 5.7	18 3.6	61 12.1	
女性 後期高齢者	690 100.0	325 47.1	239 34.6	253 36.7	209 30.3	151 21.9	133 19.3	108 15.7	113 16.4	105 15.2	34 4.9	11 1.6	106 15.4	
(再掲)85歳以上	215 100.0	93 43.3	76 35.3	83 38.6	51 23.7	41 19.1	27 12.6	27 12.6	22 10.2	27 12.6	7 3.3	2 0.9	44 20.5	
男性 (再掲)85歳以上	96 100.0	43 44.8	40 41.7	34 35.4	26 27.1	20 20.8	9 9.4	13 13.5	13 13.5	9 9.4	2 2.1	1 1.0	23 24.0	
女性 (再掲)85歳以上	114 100.0	49 43.0	36 31.6	48 42.1	25 21.9	20 17.5	18 15.8	14 12.3	9 7.9	18 15.8	5 4.4	1 0.9	18 15.8	

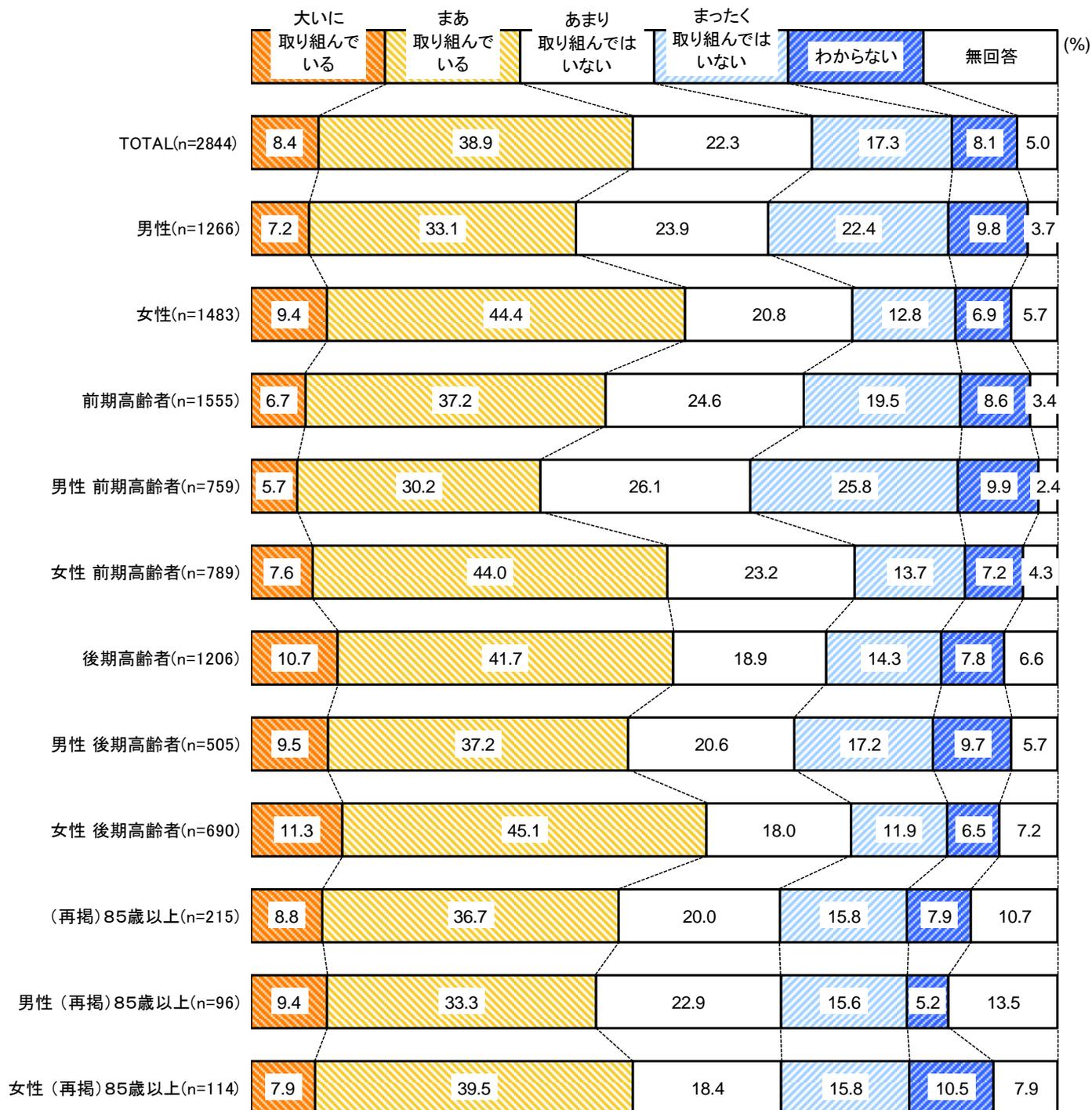
#### (4) 普段の介護予防の取り組み状況

問 38 あなたは普段、介護予防にどのくらい取り組んでいますか。(1つに○)

普段の介護予防の取り組み状況は、「大いに取り組んでいる」が8.4%、「まあ取り組んでいる」が38.9%、「あまり取り組んではいない」が22.3%、「まったく取り組んではいない」が17.3%となっています。

性別にみると、女性で『取り組んでいる』、年齢別にみると、後期高齢者で『取り組んでいる』が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別 (%)】



【基本属性別（人数・％）】

	n=	大いに 取り組んで いる	まあ 取り組んで いる	あまり 取り組んで はいない	ま ったく 取り組んで はいない	わ か ら な い	無 回 答
TOTAL	2844 100.0	240 8.4	1106 38.9	634 22.3	492 17.3	230 8.1	142 5.0
男性	1266 100.0	91 7.2	419 33.1	302 23.9	283 22.4	124 9.8	47 3.7
女性	1483 100.0	140 9.4	659 44.4	308 20.8	190 12.8	102 6.9	84 5.7
前期高齢者	1555 100.0	104 6.7	579 37.2	382 24.6	304 19.5	133 8.6	53 3.4
男性 前期高齢者	759 100.0	43 5.7	229 30.2	198 26.1	196 25.8	75 9.9	18 2.4
女性 前期高齢者	789 100.0	60 7.6	347 44.0	183 23.2	108 13.7	57 7.2	34 4.3
後期高齢者	1206 100.0	129 10.7	503 41.7	228 18.9	172 14.3	94 7.8	80 6.6
男性 後期高齢者	505 100.0	48 9.5	188 37.2	104 20.6	87 17.2	49 9.7	29 5.7
女性 後期高齢者	690 100.0	78 11.3	311 45.1	124 18.0	82 11.9	45 6.5	50 7.2
(再掲)85歳以上	215 100.0	19 8.8	79 36.7	43 20.0	34 15.8	17 7.9	23 10.7
男性 (再掲)85歳以上	96 100.0	9 9.4	32 33.3	22 22.9	15 15.6	5 5.2	13 13.5
女性 (再掲)85歳以上	114 100.0	9 7.9	45 39.5	21 18.4	18 15.8	12 10.5	9 7.9

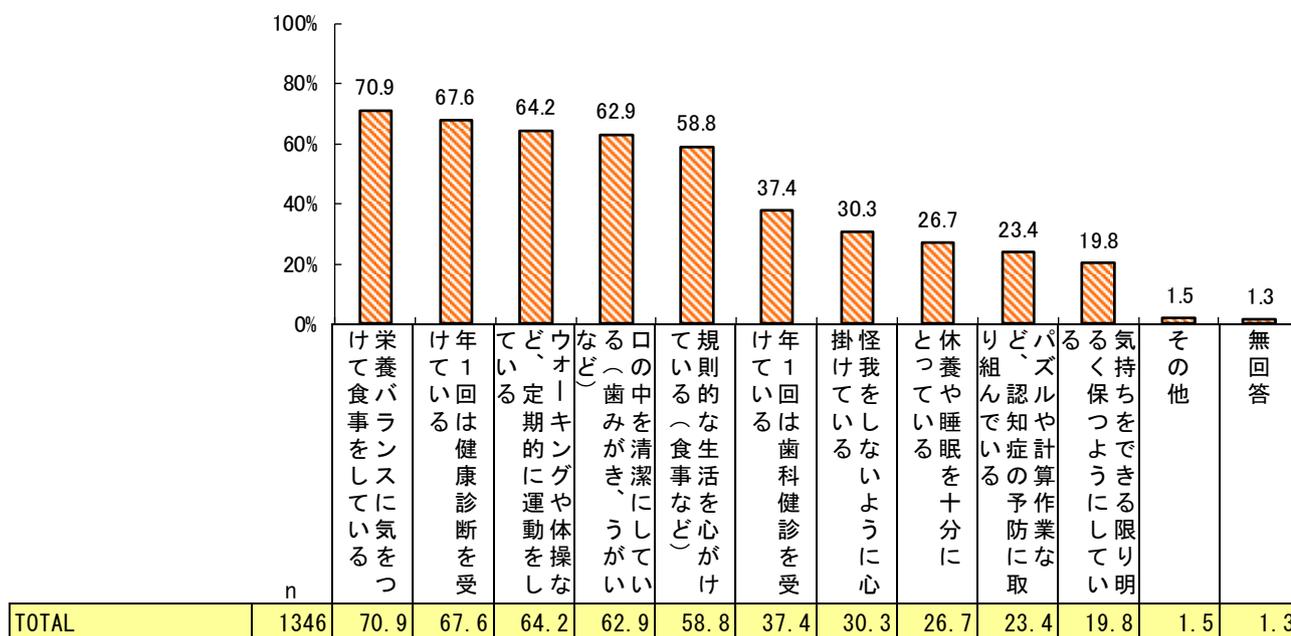
上段:人数  
下段:％

(5) 介護予防の具体的な取り組み

《問38で「1. 大いに取り組んでいる」「2. まあ取り組んでいる」と回答した方にうかがいます。》  
 問38-1 あなたは普段、介護予防としてどのようなことに取り組んでいますか。(特にあてはまるもの5つまでに○)

介護予防に取り組んでいる方で、具体的な取り組みは「栄養バランスに気をつけて食事をしている」が70.9%と最も多く、次いで「年1回は健康診断を受けている」が67.6%、「ウォーキングや体操など、定期的に運動をしている」が64.2%の順となっています。

【単純集計 (%)】



【基本属性別（人数・％）】

	n=	栄養バランスに気をつけている	年1回は健康診断を受けている	ウォーキングや体操など、定期的に運動をしている	（歯みがき、うがいなど） 口の中を清潔にしている	（食事など） 規則的な生活を心がけている	年1回は歯科健診を受けている	怪我をしないように心掛けている	休養や睡眠を十分にとっている	予防に取り組んでいる	パズルや計算作業など、認知症の	保つようになっている限り明るく	その他	無回答
TOTAL	1346	954	910	864	847	792	504	408	359	315	266	20	17	
	100.0	70.9	67.6	64.2	62.9	58.8	37.4	30.3	26.7	23.4	19.8	1.5	1.3	
男性	510	316	359	366	276	292	183	111	147	120	73	14	7	
	100.0	62.0	70.4	71.8	54.1	57.3	35.9	21.8	28.8	23.5	14.3	2.7	1.4	
女性	799	607	528	481	552	477	308	286	199	192	184	5	9	
	100.0	76.0	66.1	60.2	69.1	59.7	38.5	35.8	24.9	24.0	23.0	0.6	1.1	
前期高齢者	683	476	450	462	402	378	264	172	173	162	117	9	9	
	100.0	69.7	65.9	67.6	58.9	55.3	38.7	25.2	25.3	23.7	17.1	1.3	1.3	
男性 前期高齢者	272	169	183	207	137	143	98	41	71	59	35	7	6	
	100.0	62.1	67.3	76.1	50.4	52.6	36.0	15.1	26.1	21.7	12.9	2.6	2.2	
女性 前期高齢者	407	304	264	255	263	232	165	130	99	103	81	2	3	
	100.0	74.7	64.9	62.7	64.6	57.0	40.5	31.9	24.3	25.3	19.9	0.5	0.7	
後期高齢者	632	452	441	385	427	396	229	226	175	150	141	10	7	
	100.0	71.5	69.8	60.9	67.6	62.7	36.2	35.8	27.7	23.7	22.3	1.6	1.1	
男性 後期高齢者	236	145	174	157	137	149	84	70	76	61	37	6	1	
	100.0	61.4	73.7	66.5	58.1	63.1	35.6	29.7	32.2	25.8	15.7	2.5	0.4	
女性 後期高齢者	389	300	263	225	286	242	143	154	98	88	102	3	6	
	100.0	77.1	67.6	57.8	73.5	62.2	36.8	39.6	25.2	22.6	26.2	0.8	1.5	
(再掲)85歳以上	98	73	65	51	67	52	29	37	32	25	27	2	3	
	100.0	74.5	66.3	52.0	68.4	53.1	29.6	37.8	32.7	25.5	27.6	2.0	3.1	
男性 (再掲)85歳以上	41	30	28	25	29	24	11	12	16	15	12	1	0	
	100.0	73.2	68.3	61.0	70.7	58.5	26.8	29.3	39.0	36.6	29.3	2.4	0.0	
女性 (再掲)85歳以上	54	40	35	25	35	25	17	24	15	9	14	1	3	
	100.0	74.1	64.8	46.3	64.8	46.3	31.5	44.4	27.8	16.7	25.9	1.9	5.6	

上段：人数  
下段：%

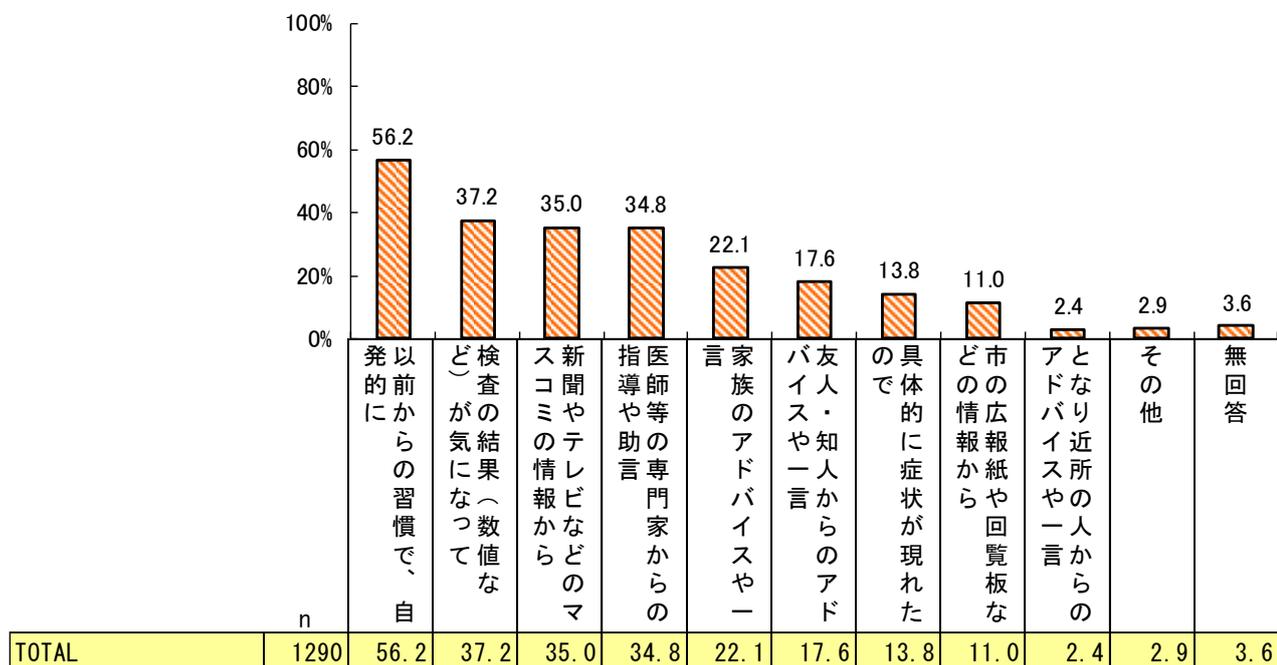
(6) 介護予防に取り組むことになった主なきっかけ

《問 38-1 で「1」～「5」のいずれかを1つ以上選択した方にうかがいます。》

問 38-1-1 取り組むこととなった主なきっかけは何ですか。(特にあてはまるもの5つまでに○)

介護予防に取り組むことになった主なきっかけは、「以前からの習慣で、自発的に」が56.2%と最も多く、次いで「検査の結果(数値など)が気になって」が37.2%、「新聞やテレビなどのマスコミの情報から」が35.0%の順となっています。

【単純集計 (%)】



【基本属性別（人数・％）】

	n=	自 発 的 に 前 か ら の 習 慣 で 、	検 査 の 結 果 に な っ て	マ ス コ ミ の 情 報 か ら の	新 聞 や レ ビ ジ な ど の	指 導 等 の 専 門 家 か ら の	一 家 族 の ア ド バ イ ス や	友 人 ・ 知 人 か ら の	現 在 の 症 状 が	具 体 的 に 症 状 が	市 の 広 報 紙 や 回 覧 板	ア ド バ イ ス や 一 言	と な り 近 所 の 人 か ら の	そ の 他	無 回 答	上段:人数 下段:%
TOTAL	1290	725	480	451	449	285	227	178	142	31	38	46				
	100.0	56.2	37.2	35.0	34.8	22.1	17.6	13.8	11.0	2.4	2.9	3.6				
男性	484	279	205	146	203	141	70	87	50	3	12	13				
	100.0	57.6	42.4	30.2	41.9	29.1	14.5	18.0	10.3	0.6	2.5	2.7				
女性	770	430	260	290	236	137	149	83	88	27	26	30				
	100.0	55.8	33.8	37.7	30.6	17.8	19.4	10.8	11.4	3.5	3.4	3.9				
前期高齢者	658	357	255	236	205	130	96	89	52	12	23	18				
	100.0	54.3	38.8	35.9	31.2	19.8	14.6	13.5	7.9	1.8	3.5	2.7				
男性 前期高齢者	256	131	111	83	97	68	30	48	22	0	7	8				
	100.0	51.2	43.4	32.4	37.9	26.6	11.7	18.8	8.6	0.0	2.7	3.1				
女性 前期高齢者	398	224	144	151	108	61	66	41	30	12	16	10				
	100.0	56.3	36.2	37.9	27.1	15.3	16.6	10.3	7.5	3.0	4.0	2.5				
後期高齢者	602	352	210	206	233	149	124	82	87	17	15	27				
	100.0	58.5	34.9	34.2	38.7	24.8	20.6	13.6	14.5	2.8	2.5	4.5				
男性 後期高齢者	226	146	93	63	105	73	40	39	28	3	5	5				
	100.0	64.6	41.2	27.9	46.5	32.3	17.7	17.3	12.4	1.3	2.2	2.2				
女性 後期高齢者	369	204	115	139	127	76	82	42	58	14	10	20				
	100.0	55.3	31.2	37.7	34.4	20.6	22.2	11.4	15.7	3.8	2.7	5.4				
(再掲)85歳以上	87	56	31	25	32	20	12	14	6	4	2	5				
	100.0	64.4	35.6	28.7	36.8	23.0	13.8	16.1	6.9	4.6	2.3	5.7				
男性 (再掲)85歳以上	41	27	13	12	16	9	5	8	2	1	2	2				
	100.0	65.9	31.7	29.3	39.0	22.0	12.2	19.5	4.9	2.4	4.9	4.9				
女性 (再掲)85歳以上	43	29	16	12	15	11	6	5	3	3	0	2				
	100.0	67.4	37.2	27.9	34.9	25.6	14.0	11.6	7.0	7.0	0.0	4.7				

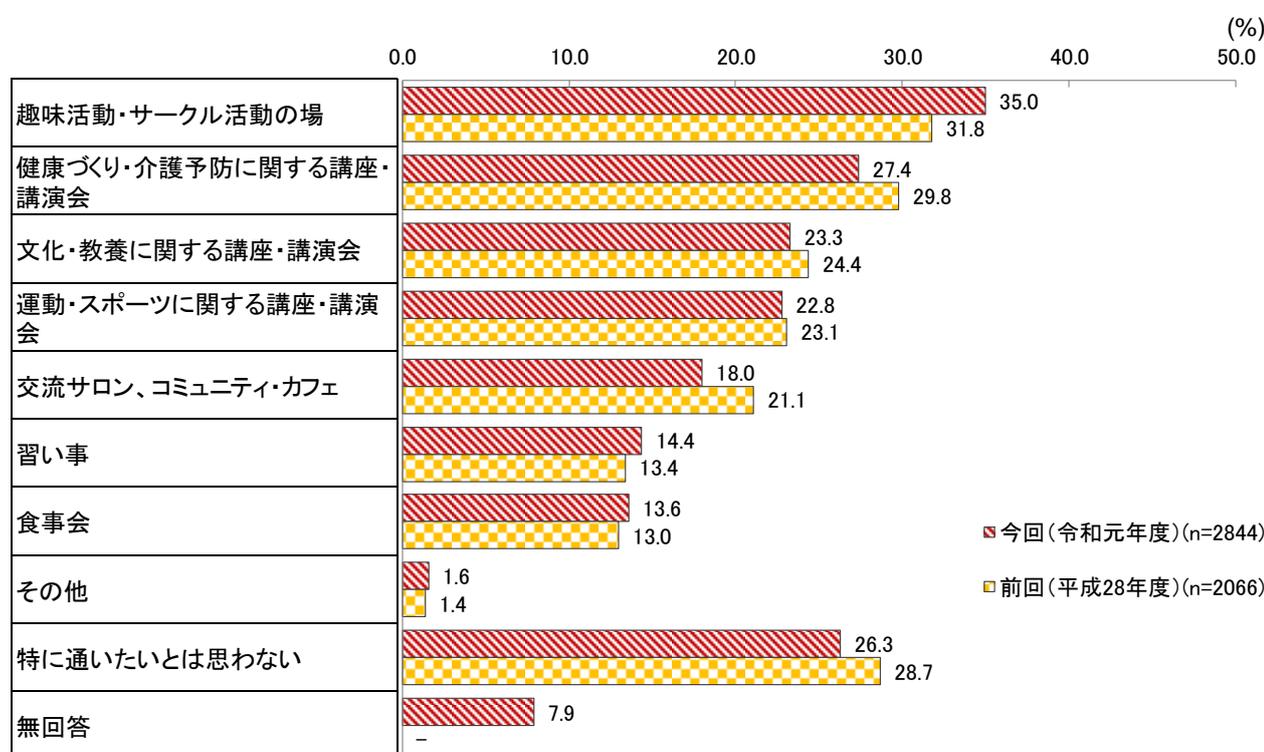
## 16. 介護予防・日常生活支援総合事業の検討

### (1) 交流できる通いの場として通いたいもの

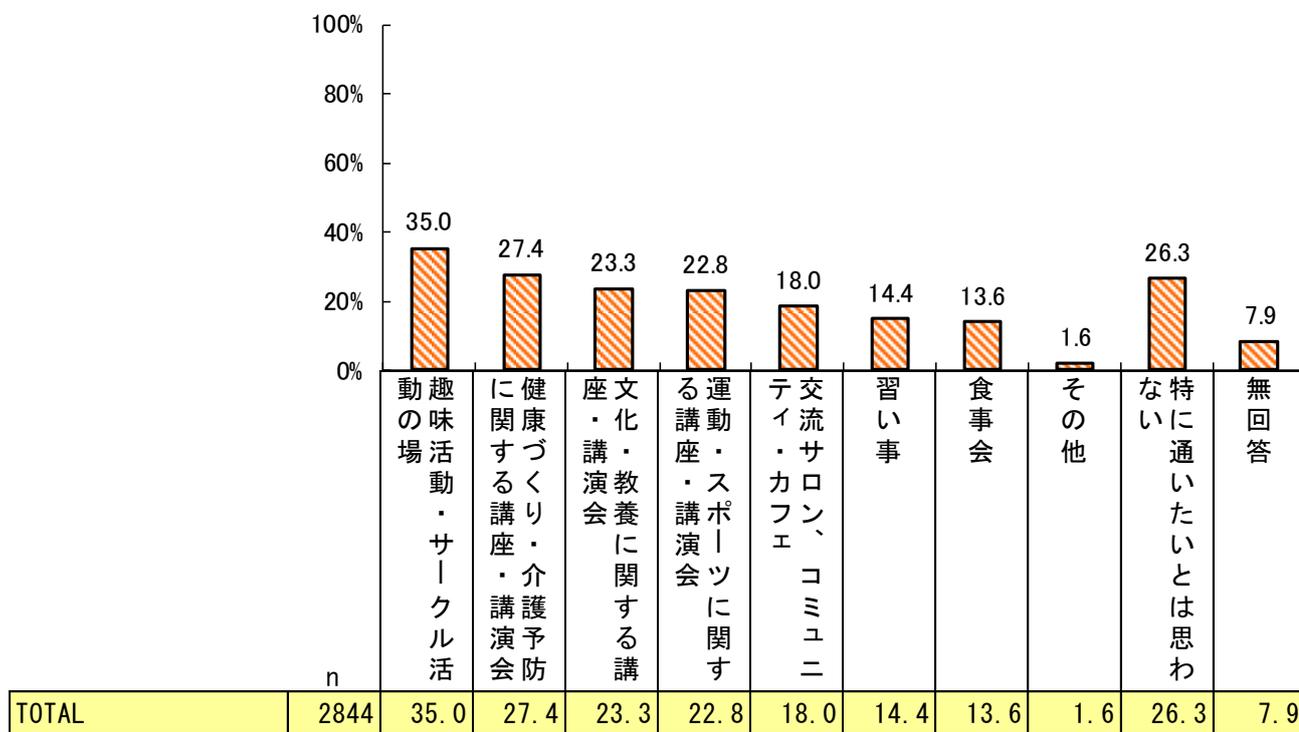
問39 交流できる通いの場として、どのようなものがあれば通いたいと思いますか。現在通っているものも含めてお答えください。(特にあてはまるもの5つまでに○)

交流できる通いの場として通いたいものは、「趣味活動・サークル活動の場」が35.0%と最も多く、次いで「健康づくり・介護予防に関する講座・講演会」が27.4%、「文化・教養に関する講座・講演会」が23.3%の順となっています。

#### 【前回比較】



【単純集計 (%)】



年齢別にみると、ほぼすべての項目で、後期高齢者より前期高齢者の方が通いたいものとして挙げた割合が高くなっています。

【基本属性別（人数・％）】

	活動の 趣味の 活動・ サークル	健康 づく り講 座・ 介 護 予 防	文 化・ 教 養 に 関 する	運 動・ ス ポ ー ツ に 関 する	交 流 サ ロ ン テ ィ ・ カ フ ェ	習 い 事	食 事 会	そ の 他	思 わ な い 通 い た い と は	無 回 答	上段:人数 下段:%	
TOTAL	2844 100.0	995 35.0	780 27.4	662 23.3	648 22.8	513 18.0	409 14.4	387 13.6	46 1.6	749 26.3	224 7.9	
男性	1266 100.0	451 35.6	314 24.8	311 24.6	305 24.1	206 16.3	115 9.1	120 9.5	21 1.7	383 30.3	85 6.7	
女性	1483 100.0	511 34.5	442 29.8	336 22.7	329 22.2	294 19.8	283 19.1	256 17.3	22 1.5	343 23.1	125 8.4	
前期高齢者	1555 100.0	580 37.3	426 27.4	402 25.9	406 26.1	293 18.8	264 17.0	173 11.1	21 1.4	414 26.6	80 5.1	
男性 前期高齢者	759 100.0	283 37.3	186 24.5	207 27.3	193 25.4	130 17.1	88 11.6	62 8.2	12 1.6	227 29.9	37 4.9	
女性 前期高齢者	789 100.0	295 37.4	238 30.2	194 24.6	212 26.9	161 20.4	176 22.3	110 13.9	9 1.1	186 23.6	40 5.1	
後期高齢者	1206 100.0	385 31.9	334 27.7	248 20.6	228 18.9	211 17.5	134 11.1	204 16.9	22 1.8	315 26.1	134 11.1	
男性 後期高齢者	505 100.0	167 33.1	127 25.1	103 20.4	110 21.8	75 14.9	27 5.3	57 11.3	9 1.8	156 30.9	48 9.5	
女性 後期高齢者	690 100.0	215 31.2	204 29.6	142 20.6	117 17.0	133 19.3	107 15.5	144 20.9	13 1.9	156 22.6	84 12.2	
(再掲)85歳以上	215 100.0	55 25.6	48 22.3	26 12.1	25 11.6	24 11.2	17 7.9	37 17.2	2 0.9	75 34.9	36 16.7	
男性 (再掲)85歳以上	96 100.0	29 30.2	23 24.0	14 14.6	17 17.7	10 10.4	7 7.3	17 17.7	1 1.0	36 37.5	15 15.6	
女性 (再掲)85歳以上	114 100.0	26 22.8	25 21.9	11 9.6	8 7.0	13 11.4	10 8.8	19 16.7	1 0.9	37 32.5	19 16.7	

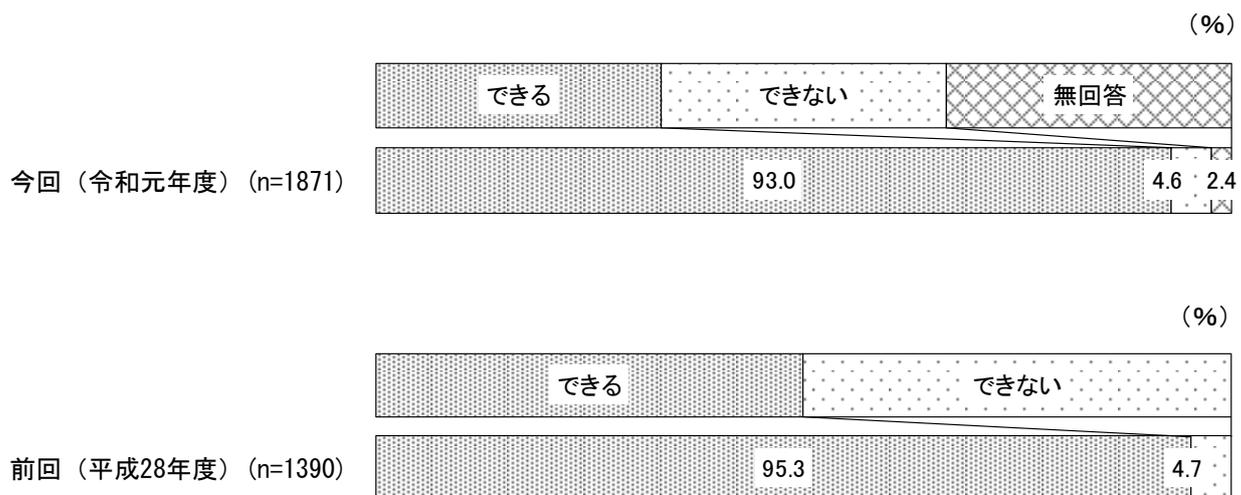
(2) 自宅から通いの場へ通うことができるか

《問 39 で「1」～「8」のいずれかを1つ以上選択した方にうかがいます。》

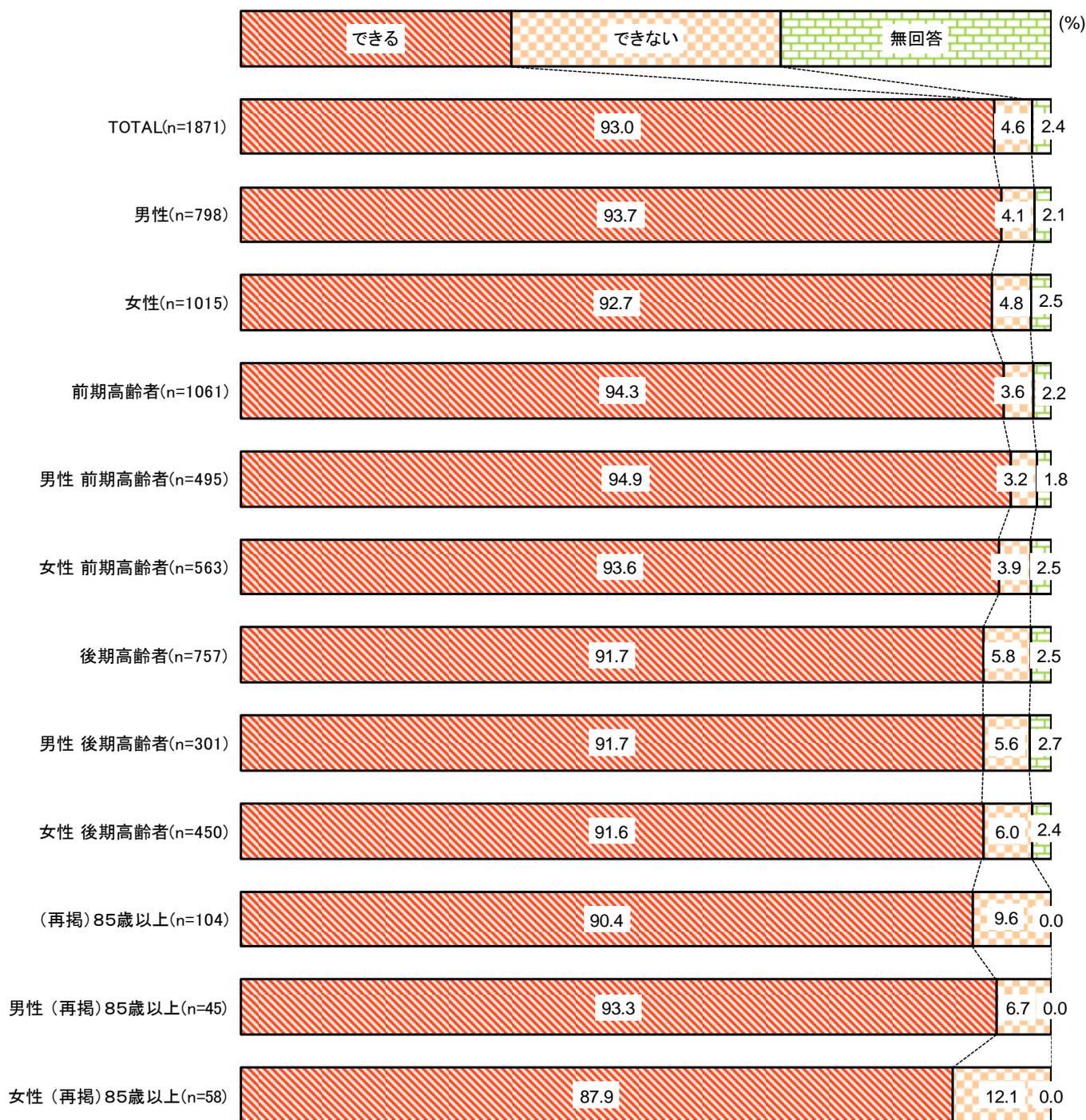
問 39-1 上記のような通いの場に、自宅からご自身で通うことはできますか。(1つに○)

通いの場へ自宅から自身で通うことが「できる」のは93.0%、「できない」のは4.6%となっています。

【前回比較】



【基本属性別 (%)】



【基本属性別（人数・％）】

	n=	で き る	で き な い	無 回 答	上段:人数 下段:%
TOTAL	1871	1740	87	44	
	100.0	93.0	4.6	2.4	
男性	798	748	33	17	
	100.0	93.7	4.1	2.1	
女性	1015	941	49	25	
	100.0	92.7	4.8	2.5	
前期高齢者	1061	1000	38	23	
	100.0	94.3	3.6	2.2	
男性 前期高齢者	495	470	16	9	
	100.0	94.9	3.2	1.8	
女性 前期高齢者	563	527	22	14	
	100.0	93.6	3.9	2.5	
後期高齢者	757	694	44	19	
	100.0	91.7	5.8	2.5	
男性 後期高齢者	301	276	17	8	
	100.0	91.7	5.6	2.7	
女性 後期高齢者	450	412	27	11	
	100.0	91.6	6.0	2.4	
(再掲)85歳以上	104	94	10	0	
	100.0	90.4	9.6	0.0	
男性 (再掲)85歳以上	45	42	3	0	
	100.0	93.3	6.7	0.0	
女性 (再掲)85歳以上	58	51	7	0	
	100.0	87.9	12.1	0.0	

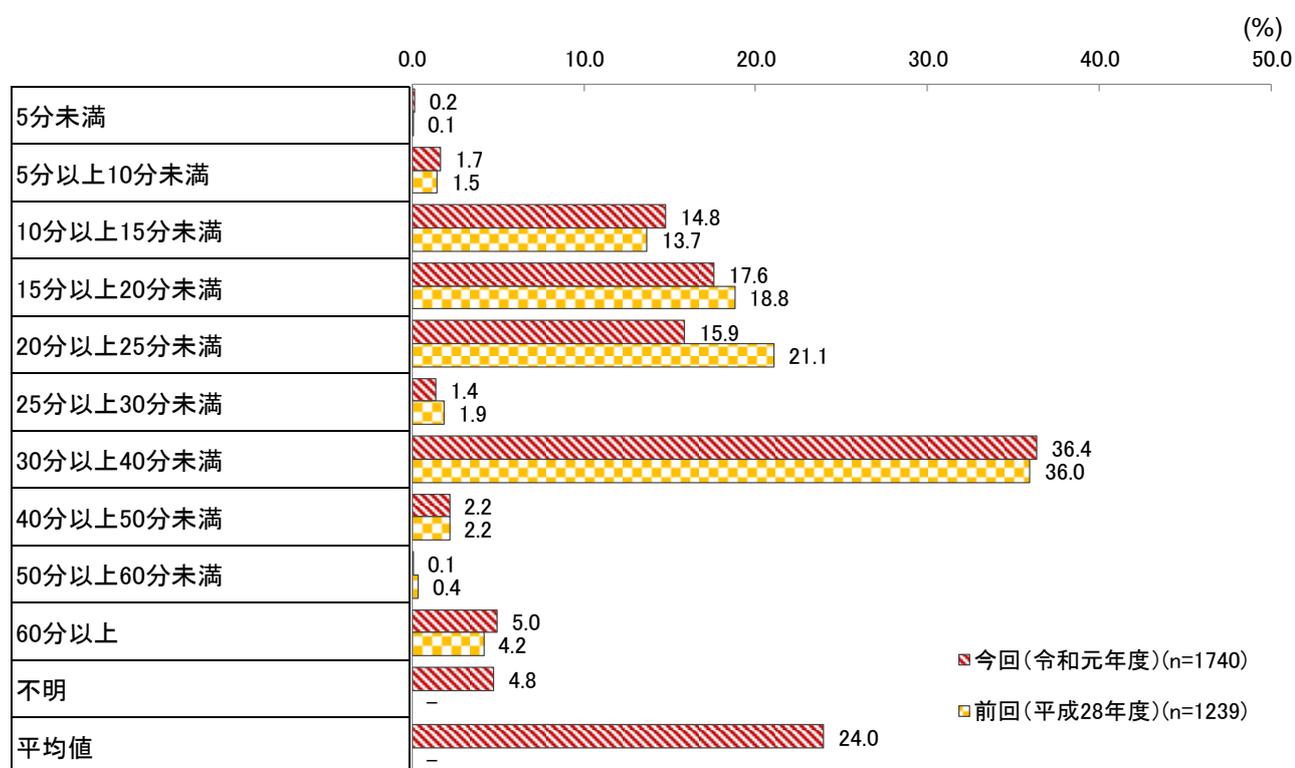
### (3) 通いの場への移動時間・移動手段の希望

問 39-1-1 《問 39-1 で「1」と回答した方》自宅から通いの場まで、どのくらいの移動時間なら通いたいと思いますか。また、その際の主な移動手段もお答えください。

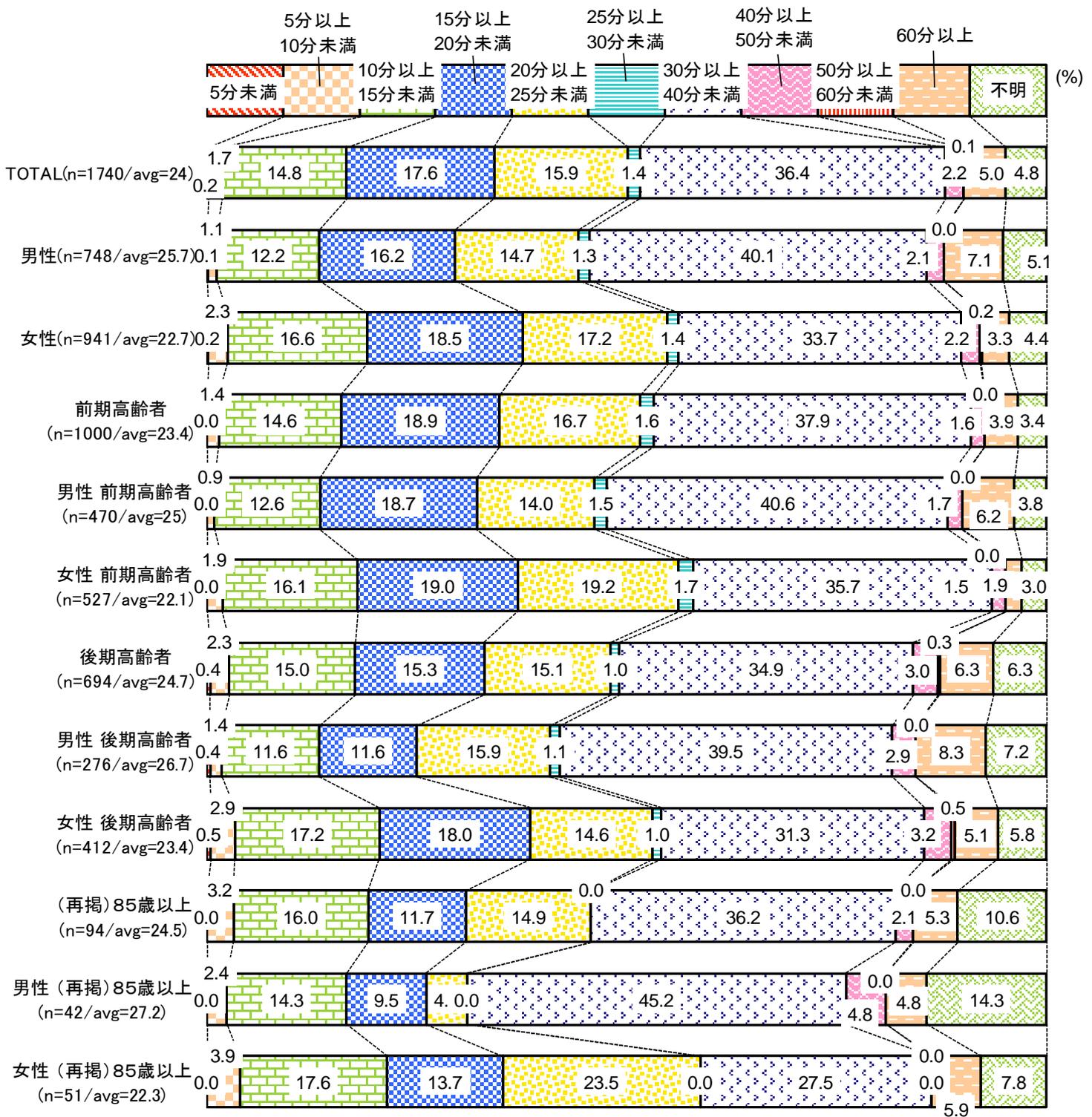
#### 移動時間

通いの場への移動時間の希望は、「30分以上40分未満」が36.4%と最も多く、次いで「15分以上20分未満」が17.6%、「20分以上25分未満」が15.9%の順となっています。

#### 【前回比較】



【基本属性別 (%)】



※移動時間の平均値は、24分である。

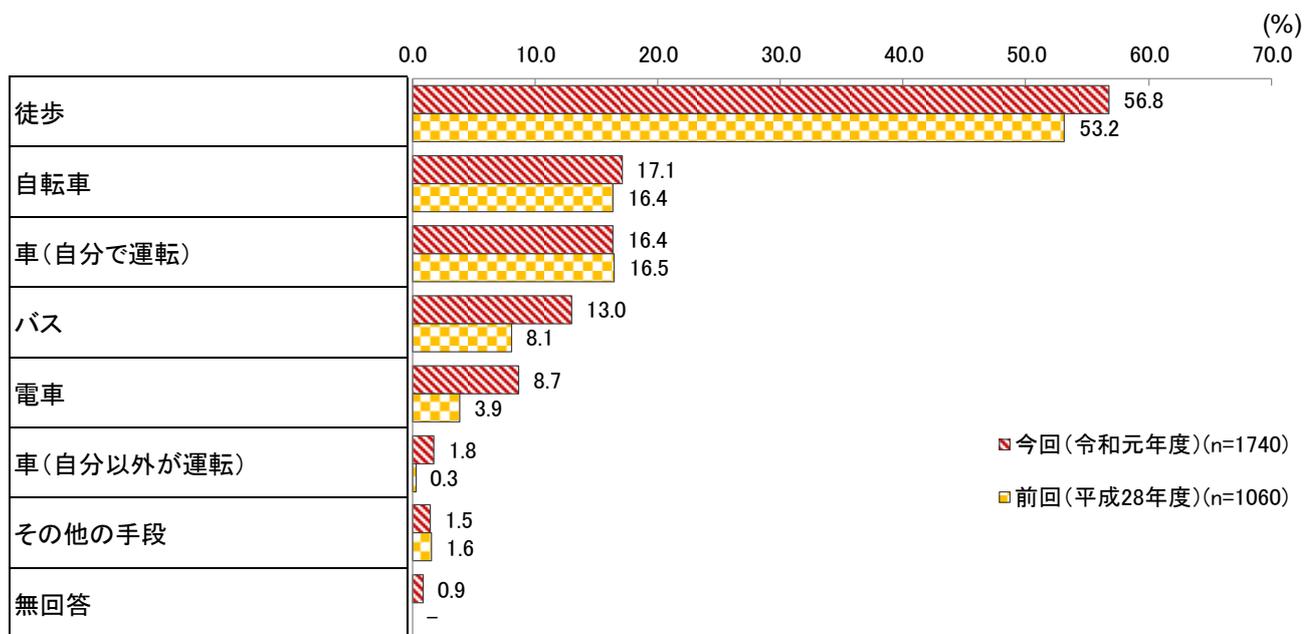
【基本属性別（人数・％）】

	n=	5 分 未 満	5 分 以 上 1 0 分 未 満	1 0 分 以 上 1 5 分 未 満	1 5 分 以 上 2 0 分 未 満	2 0 分 以 上 2 5 分 未 満	2 5 分 以 上 3 0 分 未 満	3 0 分 以 上 4 0 分 未 満	4 0 分 以 上 5 0 分 未 満	5 0 分 以 上 6 0 分 未 満	6 0 分 以 上	不 明	上段:人数 下段:％
TOTAL	1740 100.0	3 0.2	30 1.7	257 14.8	306 17.6	276 15.9	24 1.4	634 36.4	38 2.2	2 0.1	87 5.0	83 4.8	
男性	748 100.0	1 0.1	8 1.1	91 12.2	121 16.2	110 14.7	10 1.3	300 40.1	16 2.1	0 0.0	53 7.1	38 5.1	
女性	941 100.0	2 0.2	22 2.3	156 16.6	174 18.5	162 17.2	13 1.4	317 33.7	21 2.2	2 0.2	31 3.3	41 4.4	
前期高齢者	1000 100.0	0 0.0	14 1.4	146 14.6	189 18.9	167 16.7	16 1.6	379 37.9	16 1.6	0 0.0	39 3.9	34 3.4	
男性 前期高齢者	470 100.0	0 0.0	4 0.9	59 12.6	88 18.7	66 14.0	7 1.5	191 40.6	8 1.7	0 0.0	29 6.2	18 3.8	
女性 前期高齢者	527 100.0	0 0.0	10 1.9	85 16.1	100 19.0	101 19.2	9 1.7	188 35.7	8 1.5	0 0.0	10 1.9	16 3.0	
後期高齢者	694 100.0	3 0.4	16 2.3	104 15.0	106 15.3	105 15.1	7 1.0	242 34.9	21 3.0	2 0.3	44 6.3	44 6.3	
男性 後期高齢者	276 100.0	1 0.4	4 1.4	32 11.6	32 11.6	44 15.9	3 1.1	109 39.5	8 2.9	0 0.0	23 8.3	20 7.2	
女性 後期高齢者	412 100.0	2 0.5	12 2.9	71 17.2	74 18.0	60 14.6	4 1.0	129 31.3	13 3.2	2 0.5	21 5.1	24 5.8	
(再掲)85歳以上	94 100.0	0 0.0	3 3.2	15 16.0	11 11.7	14 14.9	0 0.0	34 36.2	2 2.1	0 0.0	5 5.3	10 10.6	
男性 (再掲)85歳以上	42 100.0	0 0.0	1 2.4	6 14.3	4 9.5	2 4.8	0 0.0	19 45.2	2 4.8	0 0.0	2 4.8	6 14.3	
女性 (再掲)85歳以上	51 100.0	0 0.0	2 3.9	9 17.6	7 13.7	12 23.5	0 0.0	14 27.5	0 0.0	0 0.0	3 5.9	4 7.8	

**移動手段**

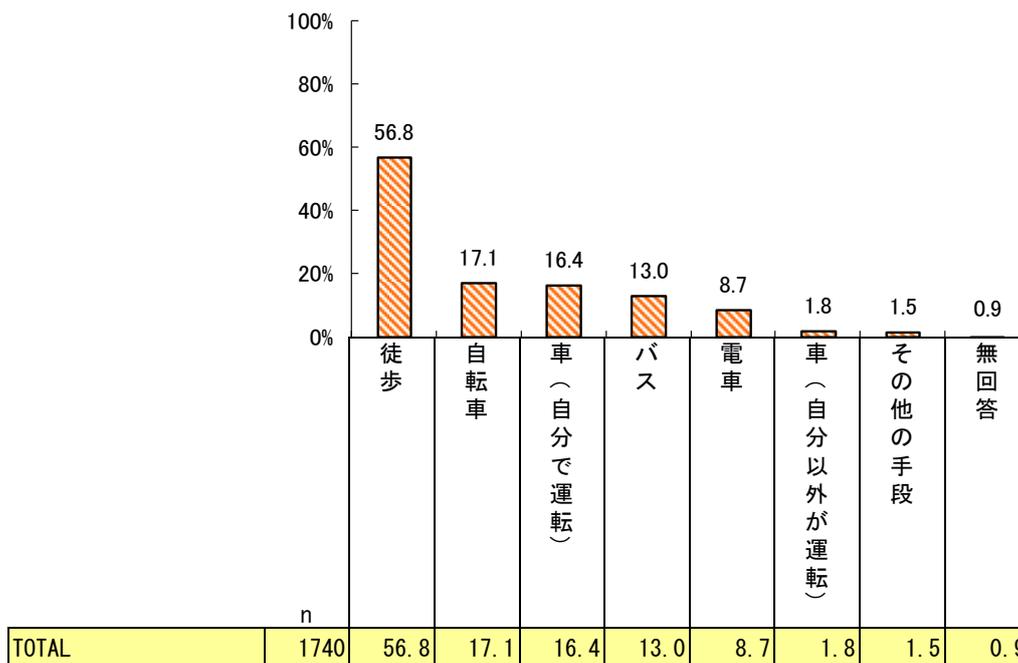
通いの場への移動手段は、「徒歩」が56.8%と最も多く、次いで「自転車」が17.1%、「車（自分で運転）」が16.4%の順となっています。

**【前回比較】**



※単数回答の設問であったが複数の回答が多くみられたため、複数回答として集計

**【単純集計 (%)】**



【基本属性別（人数・％）】

	n=	徒歩	自転車	車 （自分で 運転）	バス	電車	車 （自分 以外が運 転）	その 他の手 段	無 回 答	上段：人数 下段：％
TOTAL	1740 100.0	989 56.8	298 17.1	286 16.4	227 13.0	151 8.7	31 1.8	26 1.5	15 0.9	
男性	748 100.0	407 54.4	130 17.4	181 24.2	76 10.2	55 7.4	9 1.2	15 2.0	7 0.9	
女性	941 100.0	557 59.2	156 16.6	97 10.3	143 15.2	89 9.5	21 2.2	11 1.2	8 0.9	
前期高齢者	1000 100.0	541 54.1	187 18.7	191 19.1	105 10.5	75 7.5	16 1.6	14 1.4	10 1.0	
男性 前期高齢者	470 100.0	247 52.6	85 18.1	125 26.6	40 8.5	31 6.6	6 1.3	7 1.5	5 1.1	
女性 前期高齢者	527 100.0	293 55.6	100 19.0	66 12.5	65 12.3	44 8.3	10 1.9	7 1.3	5 0.9	
後期高齢者	694 100.0	425 61.2	100 14.4	88 12.7	113 16.3	70 10.1	14 2.0	12 1.7	5 0.7	
男性 後期高齢者	276 100.0	159 57.6	44 15.9	56 20.3	36 13.0	24 8.7	3 1.1	8 2.9	2 0.7	
女性 後期高齢者	412 100.0	263 63.8	56 13.6	31 7.5	76 18.4	45 10.9	11 2.7	4 1.0	3 0.7	
(再掲)85歳以上	94 100.0	58 61.7	11 11.7	9 9.6	17 18.1	10 10.6	3 3.2	2 2.1	1 1.1	
男性 (再掲)85歳以上	42 100.0	21 50.0	7 16.7	7 16.7	7 16.7	6 14.3	1 2.4	2 4.8	1 2.4	
女性 (再掲)85歳以上	51 100.0	37 72.5	4 7.8	1 2.0	10 19.6	4 7.8	2 3.9	0 0.0	0 0.0	

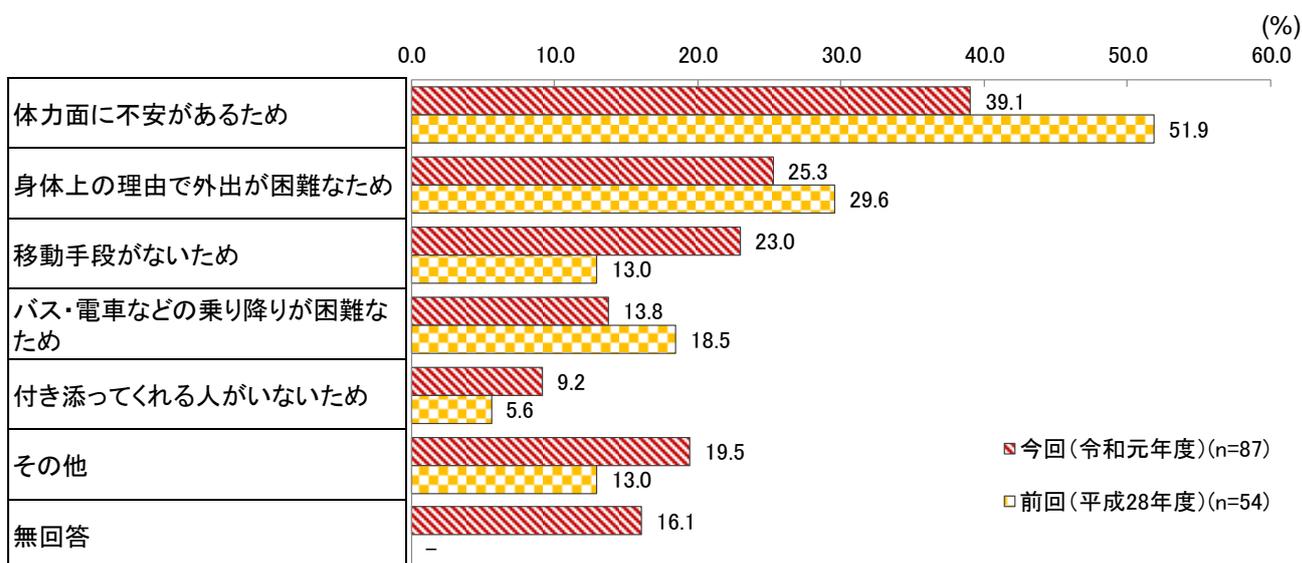
## (4) ご自身で通いの場へ通えない理由

《問 39-1 で「2. できない」と回答した方》

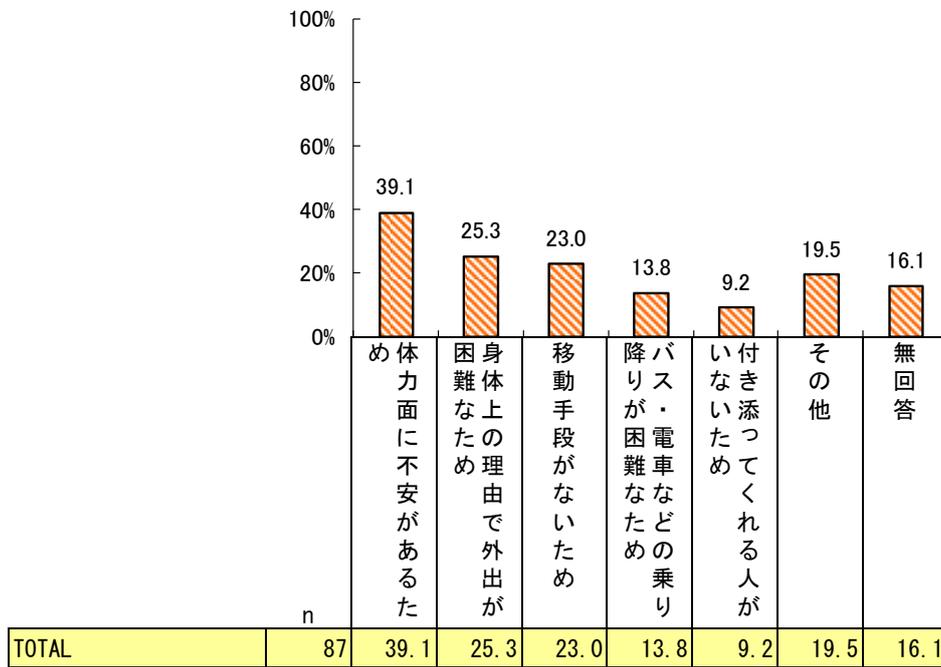
問 39-2 ご自身で通えない理由は何ですか。(特にあてはまるもの3つまでに○)

ご自身で通いの場へ通えない理由は、「体力面に不安があるため」が39.1%と最も多く、次いで「身体上の理由で外出が困難なため」が25.3%、「移動手段がないため」が23.0%の順となっています。

## 【前回比較】



【単純集計 (%)】



【基本属性別（人数・％）】

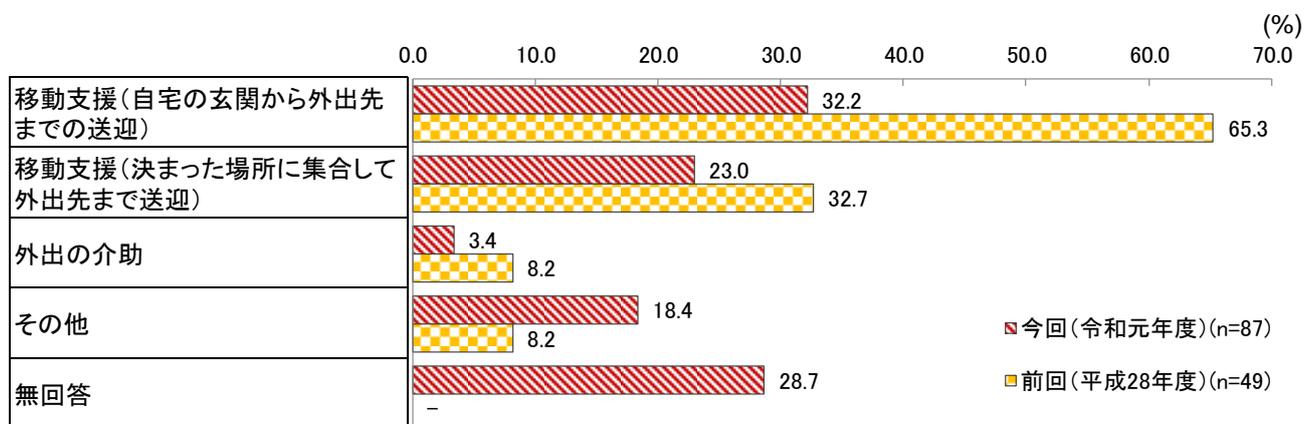
	n=	体力面に不安があるため	身体上の理由で外出が困難なため	移動手段がないため	バス・電車などの乗り降りが困難なため	付き添ってくれる人がいないため	その他	無回答	上段:人数 下段:％
TOTAL	87	34	22	20	12	8	17	14	
	100.0	39.1	25.3	23.0	13.8	9.2	19.5	16.1	
男性	33	13	7	4	4	5	5	6	
	100.0	39.4	21.2	12.1	12.1	15.2	15.2	18.2	
女性	49	21	12	15	8	3	12	7	
	100.0	42.9	24.5	30.6	16.3	6.1	24.5	14.3	
前期高齢者	38	8	6	8	3	1	15	6	
	100.0	21.1	15.8	21.1	7.9	2.6	39.5	15.8	
男性 前期高齢者	16	4	3	2	1	1	5	2	
	100.0	25.0	18.8	12.5	6.3	6.3	31.3	12.5	
女性 前期高齢者	22	4	3	6	2	0	10	4	
	100.0	18.2	13.6	27.3	9.1	0.0	45.5	18.2	
後期高齢者	44	26	13	11	9	7	2	7	
	100.0	59.1	29.5	25.0	20.5	15.9	4.5	15.9	
男性 後期高齢者	17	9	4	2	3	4	0	4	
	100.0	52.9	23.5	11.8	17.6	23.5	0.0	23.5	
女性 後期高齢者	27	17	9	9	6	3	2	3	
	100.0	63.0	33.3	33.3	22.2	11.1	7.4	11.1	
(再掲)85歳以上	10	5	5	4	3	0	1	1	
	100.0	50.0	50.0	40.0	30.0	0.0	10.0	10.0	
男性 (再掲)85歳以上	3	2	1	1	1	0	0	0	
	100.0	66.7	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	
女性 (再掲)85歳以上	7	3	4	3	2	0	1	1	
	100.0	42.9	57.1	42.9	28.6	0.0	14.3	14.3	

(5) 通いの場に通うための支援

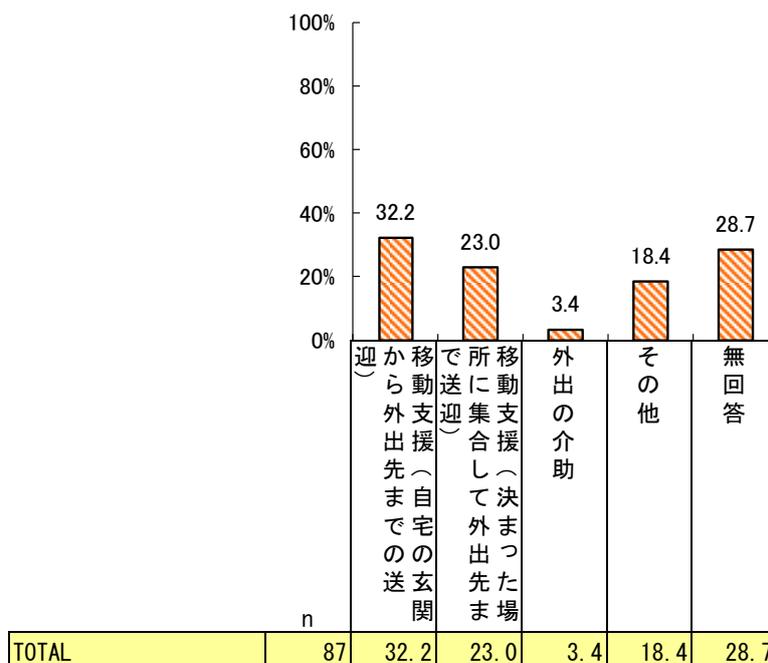
問 39-3 《問 39-1 で「2. できない」と回答した方》どのような支援があれば通えると思いますか。(あてはまるものすべてに○)

通いの場に通うために必要な支援は、「移動支援（自宅の玄関から外出先までの送迎）」が 32.2%と最も多く、次いで「移動支援（決まった場所に集合して外出先まで送迎）」が 23.0%の順となっています。

【前回比較】



【単純集計 (%)】



【基本属性別（人数・％）】

	n=	外出先までの送迎（玄関から）	移動支援（決まった送迎所に）	外出の介助	その他	無回答
TOTAL	87	28	20	3	16	25
	100.0	32.2	23.0	3.4	18.4	28.7
男性	33	11	8	2	5	9
	100.0	33.3	24.2	6.1	15.2	27.3
女性	49	16	10	1	10	15
	100.0	32.7	20.4	2.0	20.4	30.6
前期高齢者	38	7	10	0	10	13
	100.0	18.4	26.3	0.0	26.3	34.2
男性 前期高齢者	16	3	4	0	4	5
	100.0	18.8	25.0	0.0	25.0	31.3
女性 前期高齢者	22	4	6	0	6	8
	100.0	18.2	27.3	0.0	27.3	36.4
後期高齢者	44	20	8	3	5	11
	100.0	45.5	18.2	6.8	11.4	25.0
男性 後期高齢者	17	8	4	2	1	4
	100.0	47.1	23.5	11.8	5.9	23.5
女性 後期高齢者	27	12	4	1	4	7
	100.0	44.4	14.8	3.7	14.8	25.9
（再掲）85歳以上	10	6	1	0	0	4
	100.0	60.0	10.0	0.0	0.0	40.0
男性（再掲）85歳以上	3	2	1	0	0	1
	100.0	66.7	33.3	0.0	0.0	33.3
女性（再掲）85歳以上	7	4	0	0	0	3
	100.0	57.1	0.0	0.0	0.0	42.9

上段：人数  
下段：％

## 17. 高齢者いきいき交流助成券について

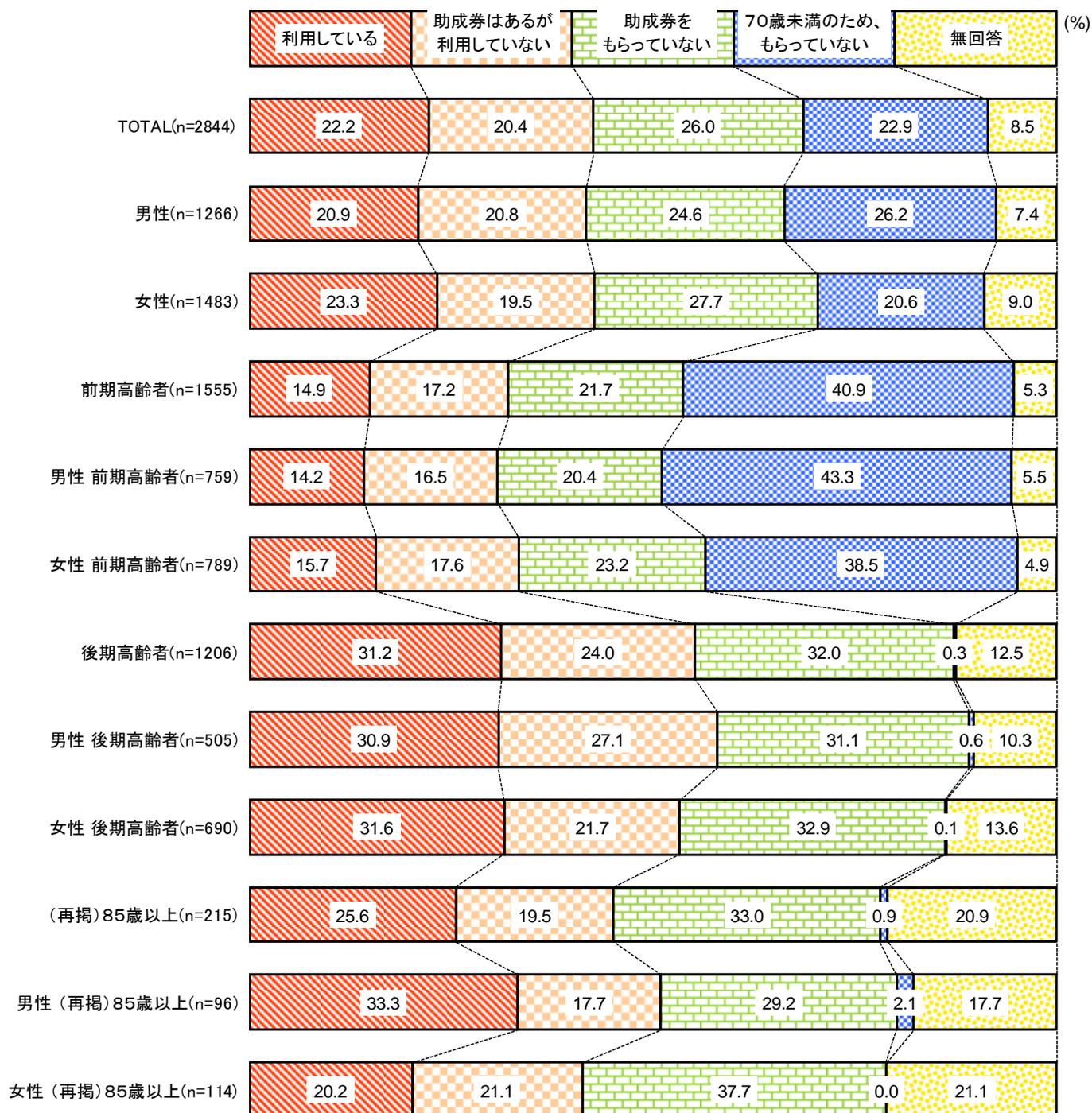
### (1) 高齢者いきいき交流助成券の利用状況

問40 高齢者いきいき交流助成券を利用されていますか。(1つに○)

高齢者いきいき交流助成券の利用状況は、「助成券をもらっていない」が26.0%と最も多く、次いで「70歳未満のため、もらっていない」が22.9%、「利用している」が22.2%の順となっています。

年齢別にみると、後期高齢者では「利用している」が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別 (%)】



【基本属性別（人数・％）】

	n=	利用している	助成券はあるが利用していない	助成券をもらっていない	70歳未満のため、もらっていない	無回答
TOTAL	2844 100.0	630 22.2	580 20.4	739 26.0	652 22.9	243 8.5
男性	1266 100.0	265 20.9	263 20.8	312 24.6	332 26.2	94 7.4
女性	1483 100.0	345 23.3	289 19.5	411 27.7	305 20.6	133 9.0
前期高齢者	1555 100.0	232 14.9	267 17.2	338 21.7	636 40.9	82 5.3
男性 前期高齢者	759 100.0	108 14.2	125 16.5	155 20.4	329 43.3	42 5.5
女性 前期高齢者	789 100.0	124 15.7	139 17.6	183 23.2	304 38.5	39 4.9
後期高齢者	1206 100.0	376 31.2	289 24.0	386 32.0	4 0.3	151 12.5
男性 後期高齢者	505 100.0	156 30.9	137 27.1	157 31.1	3 0.6	52 10.3
女性 後期高齢者	690 100.0	218 31.6	150 21.7	227 32.9	1 0.1	94 13.6
(再掲)85歳以上	215 100.0	55 25.6	42 19.5	71 33.0	2 0.9	45 20.9
男性 (再掲)85歳以上	96 100.0	32 33.3	17 17.7	28 29.2	2 2.1	17 17.7
女性 (再掲)85歳以上	114 100.0	23 20.2	24 21.1	43 37.7	0 0.0	24 21.1

上段:人数  
下段:%

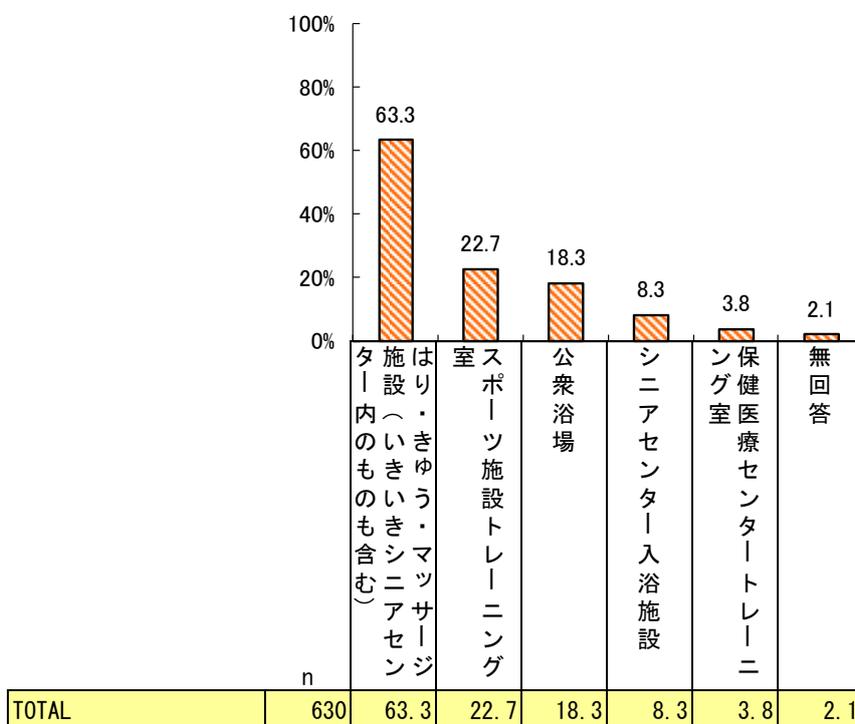
(2) 高齢者いきいき交流助成券のサービス（施設）利用状況

《問40で「1. 利用している」と回答した方のみ、お答えください。》

問40-1 どのサービス（施設）を利用されていますか。（あてはまるものすべてに○）

高齢者いきいき交流助成券を利用している方が利用しているサービス（施設）は、「はり・きゅう・マッサージ施設（いきいきシニアセンター内のものも含む）」が63.3%と最も多く、次いで「スポーツ施設トレーニング室」が22.7%、「公衆浴場」が18.3%の順となっています。

【単純集計（%）】



性別にみると、男性では「スポーツ施設トレーニング室」、女性では「はり・きゅう・マッサージ施設（いきいきシニアセンター内のものも含む）」が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別（人数・％）】

	n=	も 含 む ） （ い き い き シ ニ ア セ ン タ ー 内 の も の	ス ポ ー ツ 施 設 ト レ ー ニ ン グ 室	公 衆 浴 場	シ ニ ア セ ン タ ー 入 浴 施 設	ト レ ー ニ ン グ 室 保 健 医 療 セ ン タ ー	無 回 答	上段：人数 下段：%
TOTAL	630 100.0	399 63.3	143 22.7	115 18.3	52 8.3	24 3.8	13 2.1	
男性	265 100.0	144 54.3	73 27.5	56 21.1	34 12.8	7 2.6	6 2.3	
女性	345 100.0	244 70.7	65 18.8	53 15.4	17 4.9	17 4.9	6 1.7	
前期高齢者	232 100.0	138 59.5	65 28.0	39 16.8	15 6.5	12 5.2	3 1.3	
男性 前期高齢者	108 100.0	57 52.8	34 31.5	26 24.1	12 11.1	3 2.8	1 0.9	
女性 前期高齢者	124 100.0	81 65.3	31 25.0	13 10.5	3 2.4	9 7.3	2 1.6	
後期高齢者	376 100.0	248 66.0	72 19.1	71 18.9	35 9.3	12 3.2	9 2.4	
男性 後期高齢者	156 100.0	87 55.8	38 24.4	30 19.2	22 14.1	4 2.6	5 3.2	
女性 後期高齢者	218 100.0	161 73.9	34 15.6	40 18.3	13 6.0	8 3.7	3 1.4	
(再掲)85歳以上	55 100.0	39 70.9	5 9.1	10 18.2	7 12.7	1 1.8	3 5.5	
男性 (再掲)85歳以上	32 100.0	23 71.9	2 6.3	5 15.6	4 12.5	1 3.1	2 6.3	
女性 (再掲)85歳以上	23 100.0	16 69.6	3 13.0	5 21.7	3 13.0	0 0.0	1 4.3	

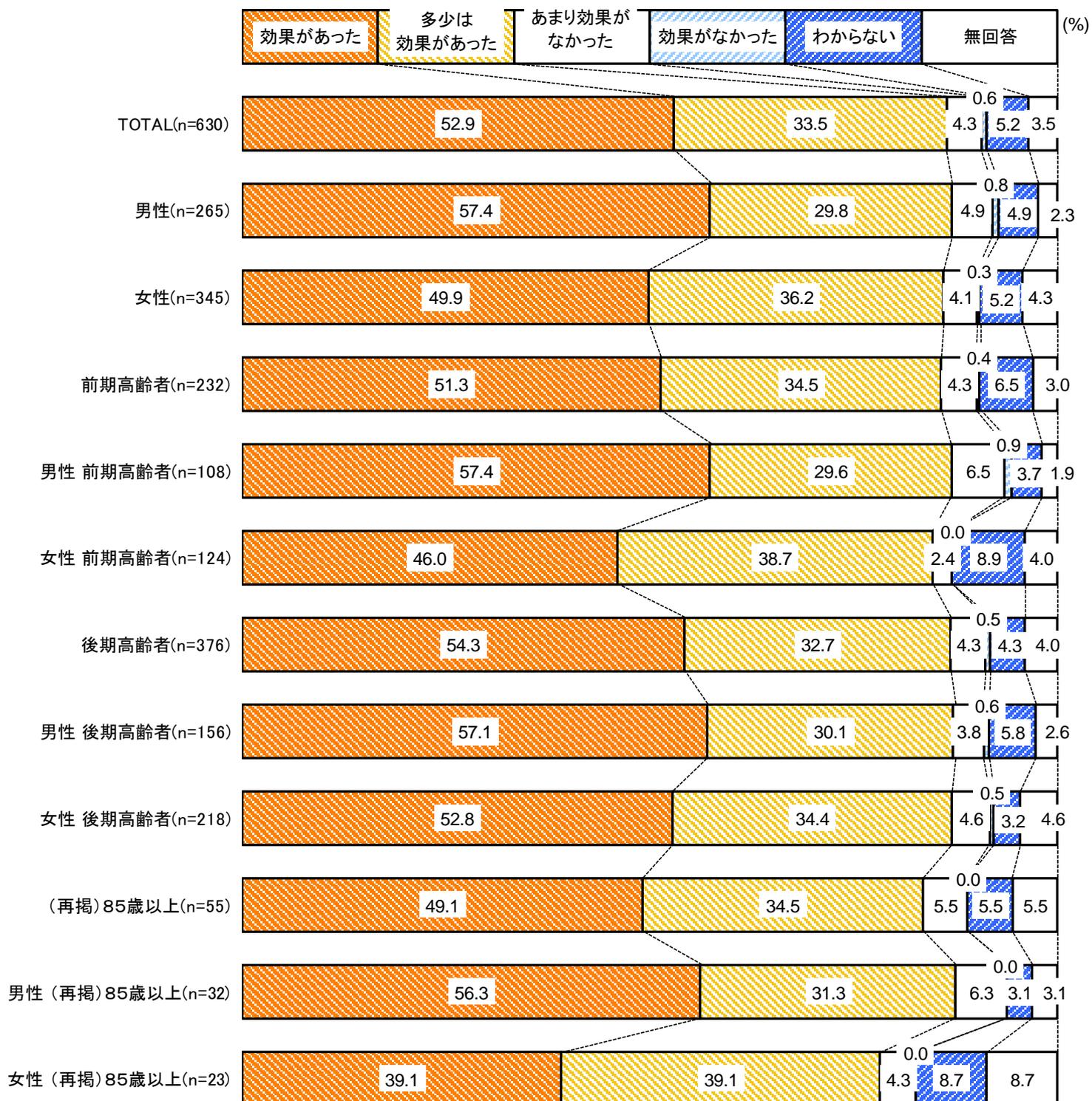
### (3) 高齢者いきいき交流助成券利用による健康維持や介護予防効果の実感

《問40で「1. 利用している」と回答した方のみ、お答えください。》

問40-1-1 高齢者いきいき交流助成券を利用して、健康維持や介護予防効果について実感されていますか。(1つに○)

高齢者いきいき交流助成券による健康維持や介護予防効果の実感について、「効果があった」、「多少は効果があった」と回答したのは、合計で86.4%となっています。

【基本属性別 (%)】



【基本属性別（人数・％）】

	n=	効果があった	多少は効果があった	あまり効果がなかった	効果がなかった	わからない	無回答	上段：人数
								下段：％
TOTAL	630	333	211	27	4	33	22	
	100.0	52.9	33.5	4.3	0.6	5.2	3.5	
男性	265	152	79	13	2	13	6	
	100.0	57.4	29.8	4.9	0.8	4.9	2.3	
女性	345	172	125	14	1	18	15	
	100.0	49.9	36.2	4.1	0.3	5.2	4.3	
前期高齢者	232	119	80	10	1	15	7	
	100.0	51.3	34.5	4.3	0.4	6.5	3.0	
男性 前期高齢者	108	62	32	7	1	4	2	
	100.0	57.4	29.6	6.5	0.9	3.7	1.9	
女性 前期高齢者	124	57	48	3	0	11	5	
	100.0	46.0	38.7	2.4	0.0	8.9	4.0	
後期高齢者	376	204	123	16	2	16	15	
	100.0	54.3	32.7	4.3	0.5	4.3	4.0	
男性 後期高齢者	156	89	47	6	1	9	4	
	100.0	57.1	30.1	3.8	0.6	5.8	2.6	
女性 後期高齢者	218	115	75	10	1	7	10	
	100.0	52.8	34.4	4.6	0.5	3.2	4.6	
(再掲)85歳以上	55	27	19	3	0	3	3	
	100.0	49.1	34.5	5.5	0.0	5.5	5.5	
男性 (再掲)85歳以上	32	18	10	2	0	1	1	
	100.0	56.3	31.3	6.3	0.0	3.1	3.1	
女性 (再掲)85歳以上	23	9	9	1	0	2	2	
	100.0	39.1	39.1	4.3	0.0	8.7	8.7	

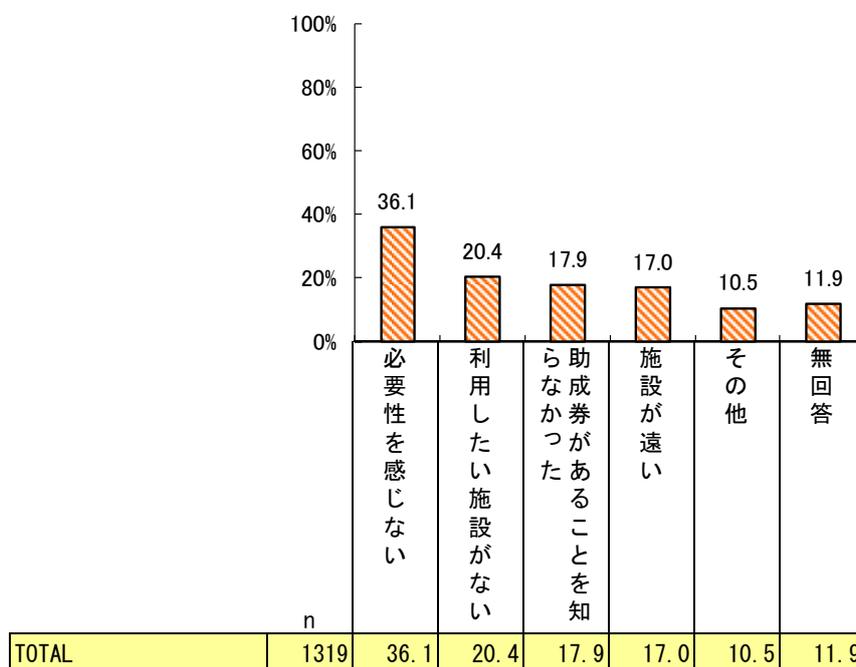
#### (4) 高齢者いきいき交流助成券を利用していない理由

《問40で「2. 助成券はあるが利用していない」「3. 助成券をもらっていない」と回答した方にうかがいます。(70歳以上で利用していない方)》

問41 利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

高齢者いきいき交流助成券を利用していない理由は、「必要性を感じない」が36.1%と最も多く、次いで「利用したい施設がない」が20.4%、「助成券があることを知らなかった」が17.9%の順となっています。

【単純集計 (%)】



年齢別にみると、前期高齢者では「利用したい施設がない」が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別（人数・％）】

	n=	必要性を感じない	利用したい施設がない	助成券があったことを知らなかった	施設が遠い	その他	無回答
TOTAL	1319	476	269	236	224	138	157
	100.0	36.1	20.4	17.9	17.0	10.5	11.9
男性	575	207	115	114	89	53	65
	100.0	36.0	20.0	19.8	15.5	9.2	11.3
女性	700	251	146	121	126	81	84
	100.0	35.9	20.9	17.3	18.0	11.6	12.0
前期高齢者	605	202	141	101	87	70	87
	100.0	33.4	23.3	16.7	14.4	11.6	14.4
男性 前期高齢者	280	97	65	53	36	27	38
	100.0	34.6	23.2	18.9	12.9	9.6	13.6
女性 前期高齢者	322	103	76	48	49	43	49
	100.0	32.0	23.6	14.9	15.2	13.4	15.2
後期高齢者	675	259	121	134	130	63	63
	100.0	38.4	17.9	19.9	19.3	9.3	9.3
男性 後期高齢者	294	109	50	61	53	26	27
	100.0	37.1	17.0	20.7	18.0	8.8	9.2
女性 後期高齢者	377	148	70	73	77	37	35
	100.0	39.3	18.6	19.4	20.4	9.8	9.3
(再掲)85歳以上	113	47	12	26	18	9	12
	100.0	41.6	10.6	23.0	15.9	8.0	10.6
男性 (再掲)85歳以上	45	16	7	10	10	2	5
	100.0	35.6	15.6	22.2	22.2	4.4	11.1
女性 (再掲)85歳以上	67	30	5	16	8	7	7
	100.0	44.8	7.5	23.9	11.9	10.4	10.4

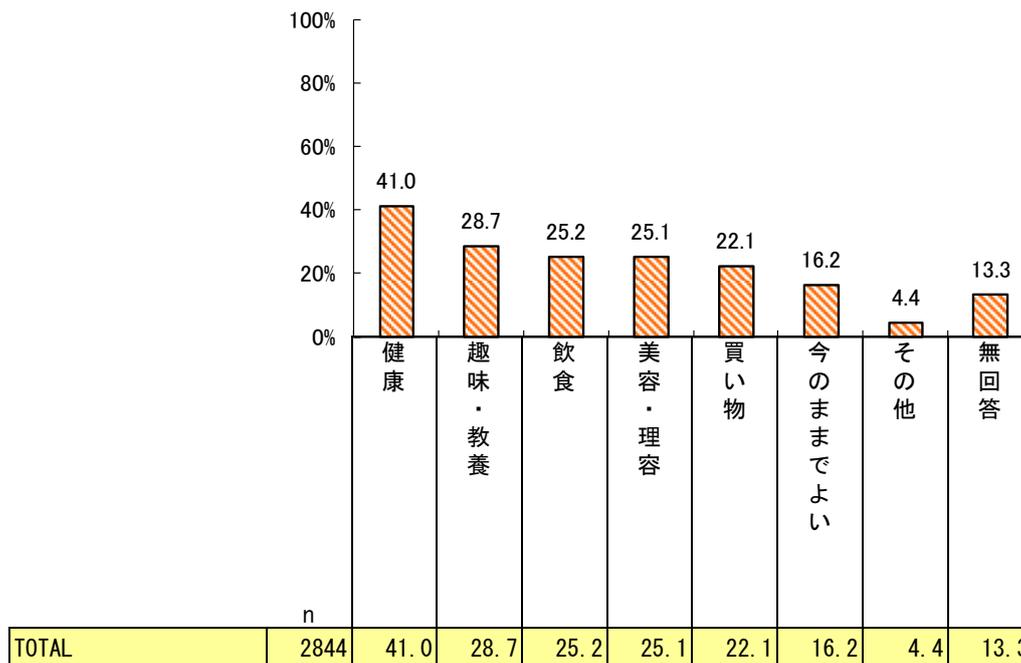
上段：人数  
下段：％

(5) 高齢者いきいき交流助成券対象施設利用希望

問 42 どのような施設を利用したいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

高齢者いきいき交流助成券で利用したい施設は、「健康」が41.0%と最も多く、次いで「趣味・教養」が28.7%、「飲食」が25.2%の順となっています。

【基本属性別 (%)】



性別にみると、男性では「健康」、「趣味・教養」、「飲食」、女性では「美容・理容」が多くなっています。

【基本属性別（人数・％）】

	n=	健康	趣味・教養	飲食	美容・理容	買い物	今のままでよい	その他	無回答
TOTAL	2844 100.0	1167 41.0	817 28.7	716 25.2	714 25.1	628 22.1	462 16.2	124 4.4	379 13.3
男性	1266 100.0	549 43.4	413 32.6	352 27.8	243 19.2	245 19.4	221 17.5	53 4.2	137 10.8
女性	1483 100.0	587 39.6	380 25.6	348 23.5	454 30.6	366 24.7	227 15.3	68 4.6	218 14.7
前期高齢者	1555 100.0	673 43.3	512 32.9	473 30.4	410 26.4	399 25.7	215 13.8	73 4.7	153 9.8
男性 前期高齢者	759 100.0	338 44.5	279 36.8	254 33.5	158 20.8	171 22.5	109 14.4	33 4.3	69 9.1
女性 前期高齢者	789 100.0	333 42.2	231 29.3	219 27.8	251 31.8	228 28.9	104 13.2	40 5.1	83 10.5
後期高齢者	1206 100.0	461 38.2	285 23.6	224 18.6	287 23.8	211 17.5	237 19.7	46 3.8	209 17.3
男性 後期高齢者	505 100.0	209 41.4	134 26.5	96 19.0	85 16.8	74 14.7	112 22.2	19 3.8	68 13.5
女性 後期高齢者	690 100.0	251 36.4	148 21.4	127 18.4	201 29.1	136 19.7	123 17.8	27 3.9	135 19.6
(再掲)85歳以上	215 100.0	68 31.6	42 19.5	37 17.2	48 22.3	32 14.9	41 19.1	5 2.3	48 22.3
男性 (再掲)85歳以上	96 100.0	35 36.5	27 28.1	16 16.7	19 19.8	14 14.6	21 21.9	1 1.0	18 18.8
女性 (再掲)85歳以上	114 100.0	33 28.9	15 13.2	21 18.4	29 25.4	18 15.8	19 16.7	4 3.5	26 22.8

上段:人数  
下段:％

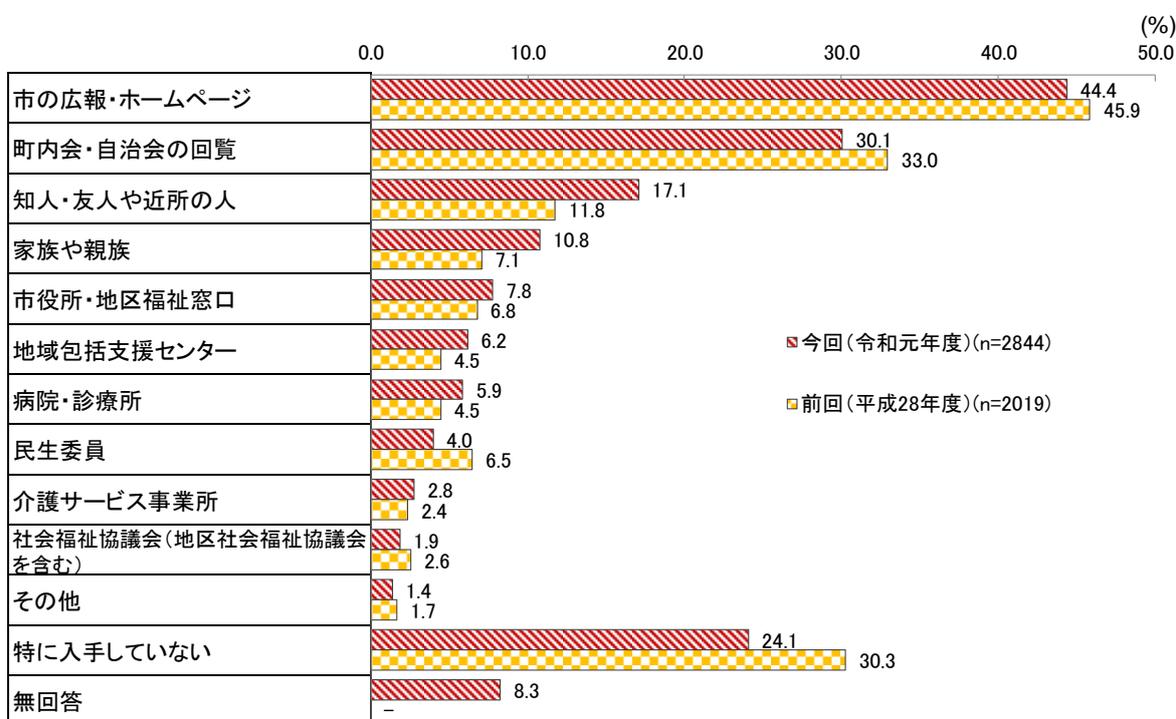
## 18. 高齢者に対する施策(サービスや事業など)について

### (1) 高齢者に対する施策(サービスや事業など)に関する情報の入手方法

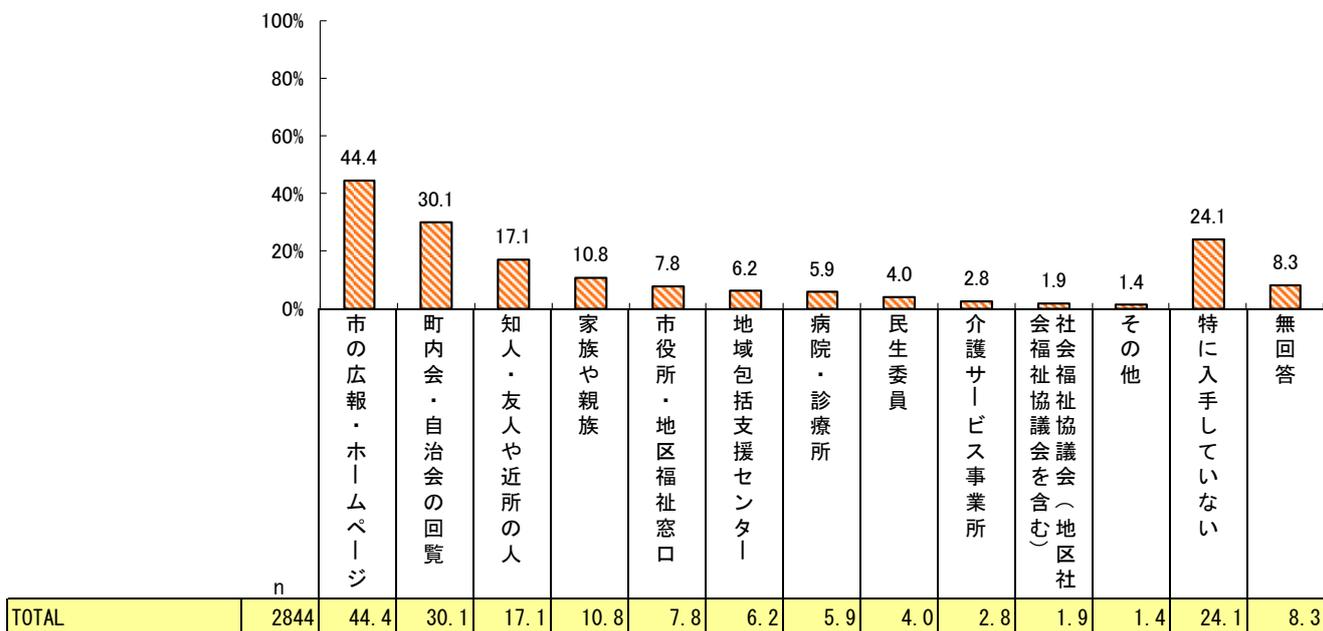
問43 市が実施している高齢者に対する施策(サービスや事業など)に関する情報をどのような方法で入手していますか。(特にあてはまるもの5つまでに○)

高齢者に対する施策に関する情報の入手方法は、「市の広報・ホームページ」が44.4%と最も多く、次いで「町内会・自治会の回覧」が30.1%、「特に入手していない」が24.1%の順となっています。

#### 【前回比較】



【単純集計 (%)】



性別にみると、女性では「知人・友人や近所の人」が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別（人数・％）】

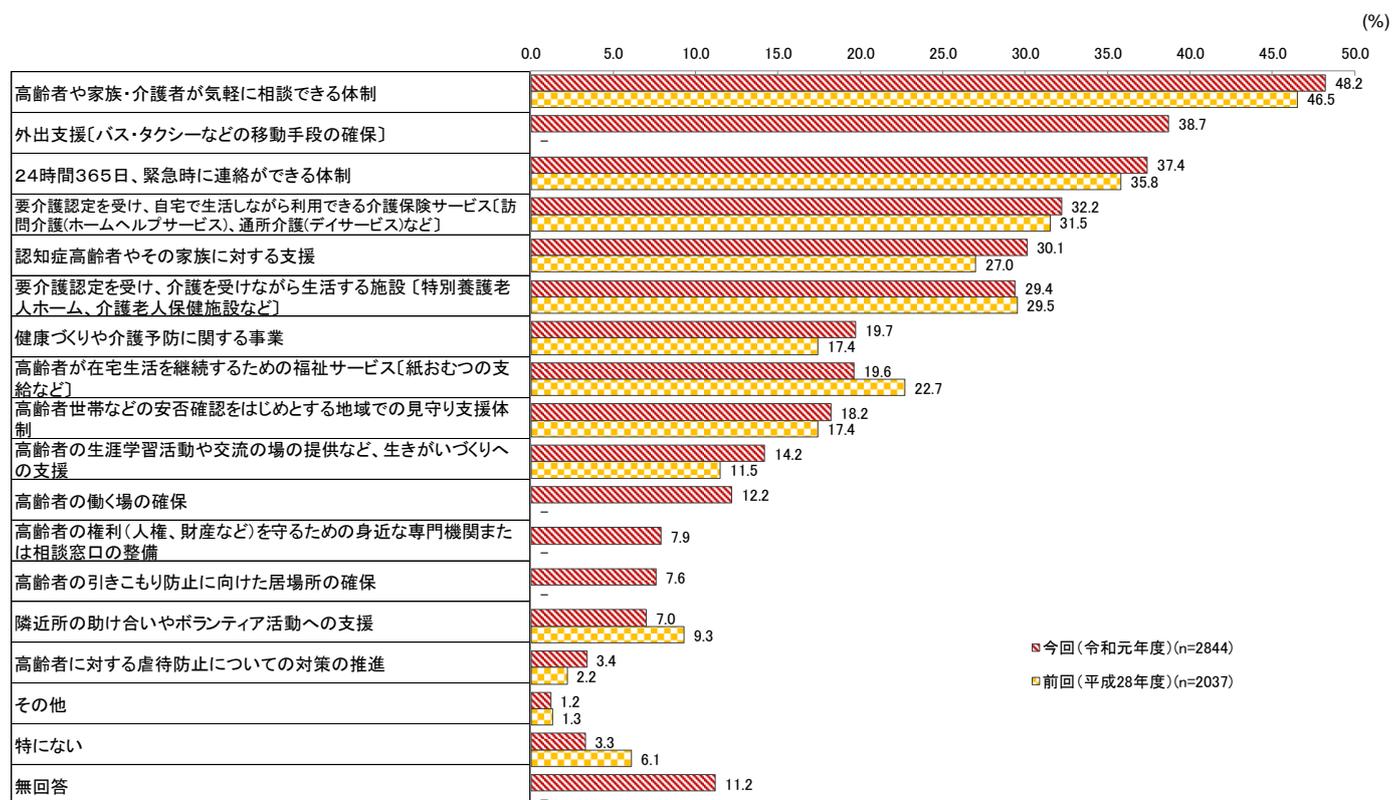
	n=	市の広報・ホームページ	町内会・自治会の回覧	特に入手していない	知人・友人や近所の人	家族や親族	市役所・地区福祉窓口	地域包括支援センター	病院・診療所	民生委員	介護サービス事業所	社会福祉協議会 (地区社会福祉協議会を含む)	その他	無回答	上段:人数	下段:％
TOTAL	2844	1264	857	684	486	306	221	177	169	114	79	55	39	235		
	100.0	44.4	30.1	24.1	17.1	10.8	7.8	6.2	5.9	4.0	2.8	1.9	1.4	8.3		
男性	1266	566	399	348	141	159	105	67	74	52	34	27	18	98		
	100.0	44.7	31.5	27.5	11.1	12.6	8.3	5.3	5.8	4.1	2.7	2.1	1.4	7.7		
女性	1483	660	429	313	328	135	106	104	86	59	43	23	20	124		
	100.0	44.5	28.9	21.1	22.1	9.1	7.1	7.0	5.8	4.0	2.9	1.6	1.3	8.4		
前期高齢者	1555	696	446	446	230	148	98	76	81	28	37	23	27	87		
	100.0	44.8	28.7	28.7	14.8	9.5	6.3	4.9	5.2	1.8	2.4	1.5	1.7	5.6		
男性 前期高齢者	759	333	224	247	66	83	50	29	35	13	14	9	13	48		
	100.0	43.9	29.5	32.5	8.7	10.9	6.6	3.8	4.6	1.7	1.8	1.2	1.7	6.3		
女性 前期高齢者	789	359	220	199	163	64	48	45	45	15	22	13	14	38		
	100.0	45.5	27.9	25.2	20.7	8.1	6.1	5.7	5.7	1.9	2.8	1.6	1.8	4.8		
後期高齢者	1206	537	385	216	238	146	113	97	80	84	41	29	11	140		
	100.0	44.5	31.9	17.9	19.7	12.1	9.4	8.0	6.6	7.0	3.4	2.4	0.9	11.6		
男性 後期高齢者	505	232	173	101	74	74	55	38	38	39	20	18	5	50		
	100.0	45.9	34.3	20.0	14.7	14.7	10.9	7.5	7.5	7.7	4.0	3.6	1.0	9.9		
女性 後期高齢者	690	299	208	114	164	71	57	58	41	43	21	10	6	86		
	100.0	43.3	30.1	16.5	23.8	10.3	8.3	8.4	5.9	6.2	3.0	1.4	0.9	12.5		
(再掲)85歳以上	215	77	65	40	28	38	22	18	12	31	11	4	2	29		
	100.0	35.8	30.2	18.6	13.0	17.7	10.2	8.4	5.6	14.4	5.1	1.9	0.9	13.5		
男性 (再掲)85歳以上	96	47	37	15	13	20	10	7	6	16	6	4	1	11		
	100.0	49.0	38.5	15.6	13.5	20.8	10.4	7.3	6.3	16.7	6.3	4.2	1.0	11.5		
女性 (再掲)85歳以上	114	29	27	24	15	17	12	11	6	14	5	0	1	15		
	100.0	25.4	23.7	21.1	13.2	14.9	10.5	9.6	5.3	12.3	4.4	0.0	0.9	13.2		

(2) 今後優先すべき施策（サービスや事業など）

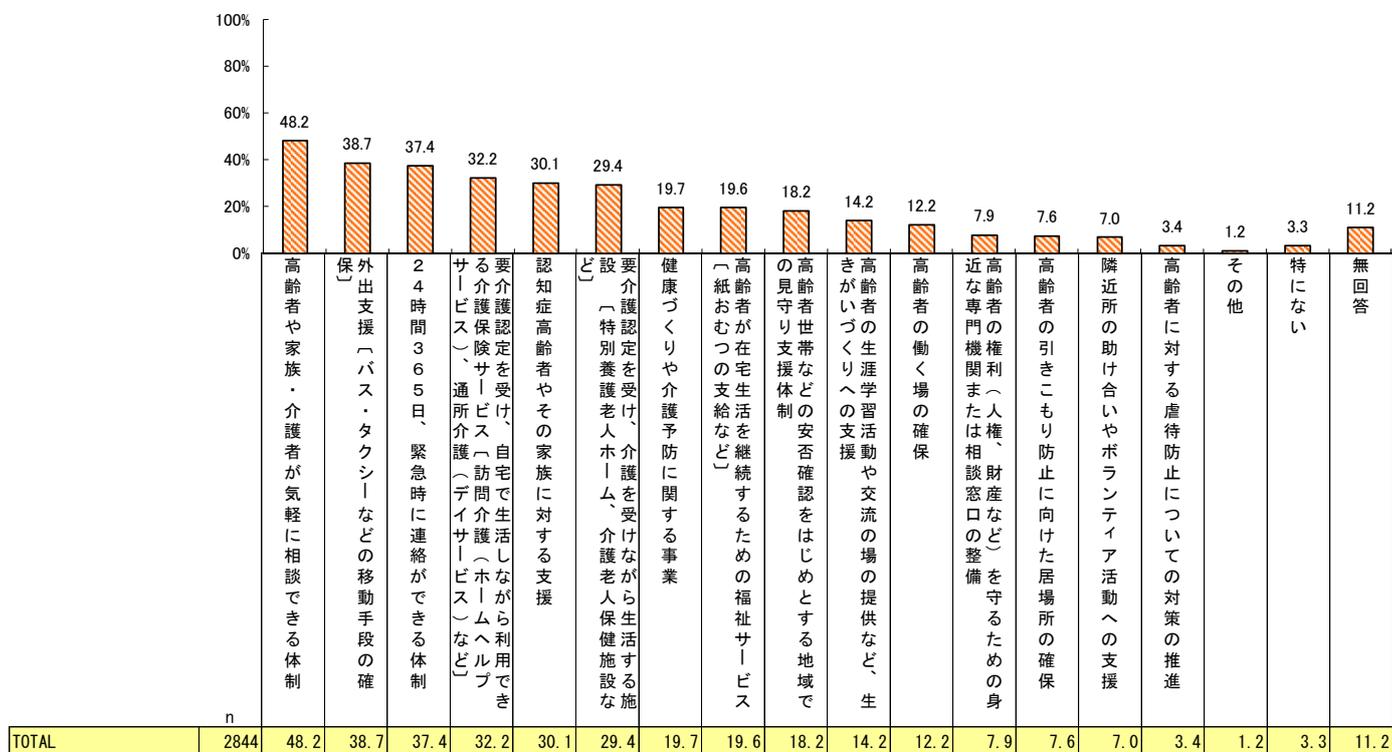
問44 今後、高齢者に対する施策は、どのような事業などを優先的に進めていく必要があると考えますか。（特にあてはまるもの5つまでに○）

今後優先すべき施策は、「高齢者や家族・介護者が気軽に相談できる体制」が48.2%と最も多く、次いで「外出支援〔バス・タクシーなどの移動手段の確保〕」が38.7%、「24時間365日、緊急時に連絡ができる体制」が37.4%の順となっています。

【前回比較】



【単純集計 (%)】



性別にみると、女性では「外出支援〔バス・タクシーなどの移動手段の確保〕」、が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別（人数・％）】

	高齢者や家族・介護者が気軽に相談できる体制	外出支援（バス・タクシーなどの移動手段の確保）	24時間365日、緊急時に連絡ができる体制	要介護認定を受け、自宅で生活しながら利用できる介護保険サービス（訪問介護（ホームヘルプサービス）、通所介護（デイサービス）など）	認知症高齢者やその家族に対する支援	施設（特別養護老人ホーム、介護老人保健施設など）	要介護認定を受け、介護を受けながら生活する	健康づくりや介護予防に関する事業	高齢者が在宅生活を継続するための福祉サービス（紙おむつの支給など）	高齢者世帯などの安否確認をはじめとする地域での見守り支援体制	高齢者が生涯学習活動や交流の場の提供など、生きがいをづくりへの支援	高齢者の働く場の確保	高齢者の権利（人権、財産など）を守るための身近な専門機関または相談窓口の整備	高齢者の引きこもり防止に向けた居場所の確保	隣近所の助け合いやボランティア活動への支援	高齢者に対する虐待防止についての対策の推進	その他	特になし	無回答
	n=																		
TOTAL	2844	1370	1100	1064	917	855	836	559	557	517	404	347	226	216	199	97	35	95	319
	100.0	48.2	38.7	37.4	32.2	30.1	29.4	19.7	19.6	18.2	14.2	12.2	7.9	7.6	7.0	3.4	1.2	3.3	11.2
男性	1266	633	467	459	351	410	311	302	205	236	197	184	102	100	91	40	18	65	115
	100.0	50.0	36.9	36.3	27.7	32.4	24.6	23.9	16.2	18.6	15.6	14.5	8.1	7.9	7.2	3.2	1.4	5.1	9.1
女性	1483	699	609	575	541	421	506	246	337	267	197	153	122	109	99	54	15	28	181
	100.0	47.1	41.1	38.8	36.5	28.4	34.1	16.6	22.7	18.0	13.3	10.3	8.2	7.3	6.7	3.6	1.0	1.9	12.2
前期高齢者	1555	763	612	592	522	521	490	337	297	266	225	275	126	134	116	52	19	49	122
	100.0	49.1	39.4	38.1	33.6	33.5	31.5	21.7	19.1	17.1	14.5	17.7	8.1	8.6	7.5	3.3	1.2	3.2	7.8
男性 前期高齢者	759	386	269	284	213	274	201	189	113	125	123	154	55	62	55	23	11	37	53
	100.0	50.9	35.4	37.4	28.1	36.1	26.5	24.9	14.9	16.5	16.2	20.3	7.2	8.2	7.2	3.0	1.4	4.9	7.0
女性 前期高齢者	789	375	342	306	309	246	288	146	183	140	99	121	70	71	60	29	8	11	68
	100.0	47.5	43.3	38.8	39.2	31.2	36.5	18.5	23.2	17.7	12.5	15.3	8.9	9.0	7.6	3.7	1.0	1.4	8.6
後期高齢者	1206	575	466	447	375	314	330	213	247	238	171	60	99	77	75	42	13	44	176
	100.0	47.7	38.6	37.1	31.1	26.0	27.4	17.7	20.5	19.7	14.2	5.0	8.2	6.4	6.2	3.5	1.1	3.6	14.6
男性 後期高齢者	505	246	197	174	138	136	110	113	92	110	73	28	47	38	36	17	6	28	62
	100.0	48.7	39.0	34.5	27.3	26.9	21.8	22.4	18.2	21.8	14.5	5.5	9.3	7.5	7.1	3.4	1.2	5.5	12.3
女性 後期高齢者	690	324	265	269	232	175	217	100	154	126	98	32	52	38	39	25	7	16	112
	100.0	47.0	38.4	39.0	33.6	25.4	31.4	14.5	22.3	18.3	14.2	4.6	7.5	5.5	5.7	3.6	1.0	2.3	16.2
(再掲)85歳以上	215	98	87	76	63	37	48	24	39	44	14	4	14	11	9	3	3	9	45
	100.0	45.6	40.5	35.3	29.3	17.2	22.3	11.2	18.1	20.5	6.5	1.9	6.5	5.1	4.2	1.4	1.4	4.2	20.9
男性 (再掲)85歳以上	96	45	39	37	21	17	16	16	14	26	8	4	8	6	6	1	2	4	19
	100.0	46.9	40.6	38.5	21.9	17.7	16.7	16.7	14.6	27.1	8.3	4.2	8.3	6.3	6.3	1.0	2.1	4.2	19.8
女性 (再掲)85歳以上	114	51	47	39	40	19	31	8	25	18	6	0	6	4	3	2	1	5	25
	100.0	44.7	41.2	34.2	35.1	16.7	27.2	7.0	21.9	15.8	5.3	0.0	5.3	3.5	2.6	1.8	0.9	4.4	21.9

上段:人数  
下段:%

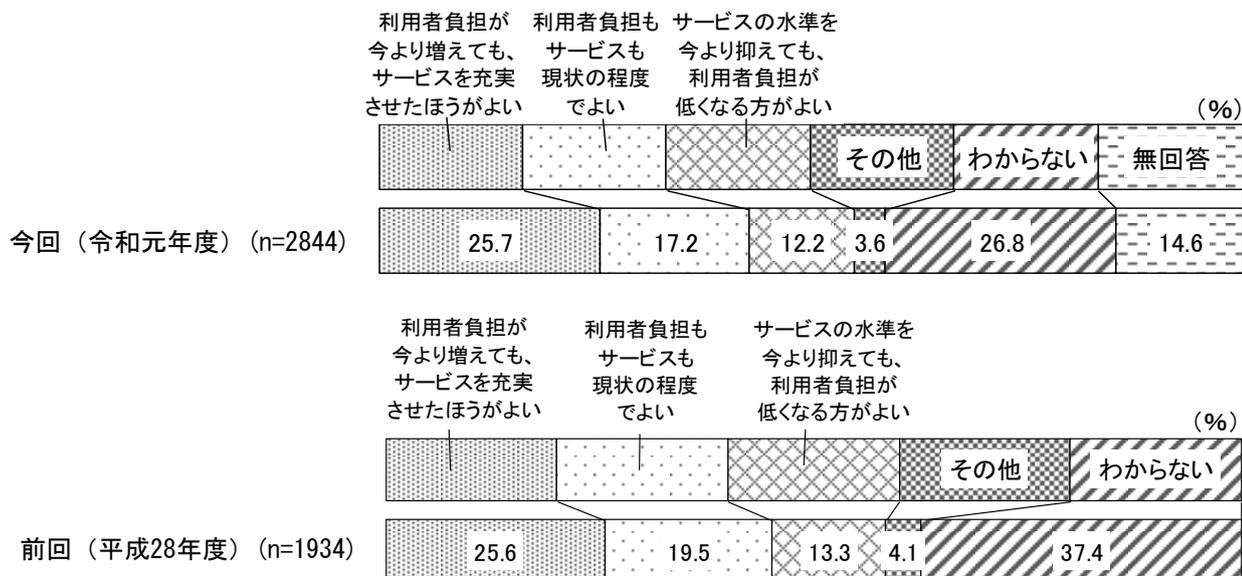
### (3) 高齢者に対するサービスの利用者負担について

問45 問44にあるようなサービスを利用するにあたって、一定の利用者負担を支払うことについて、どのようにお考えですか。(1つに○)

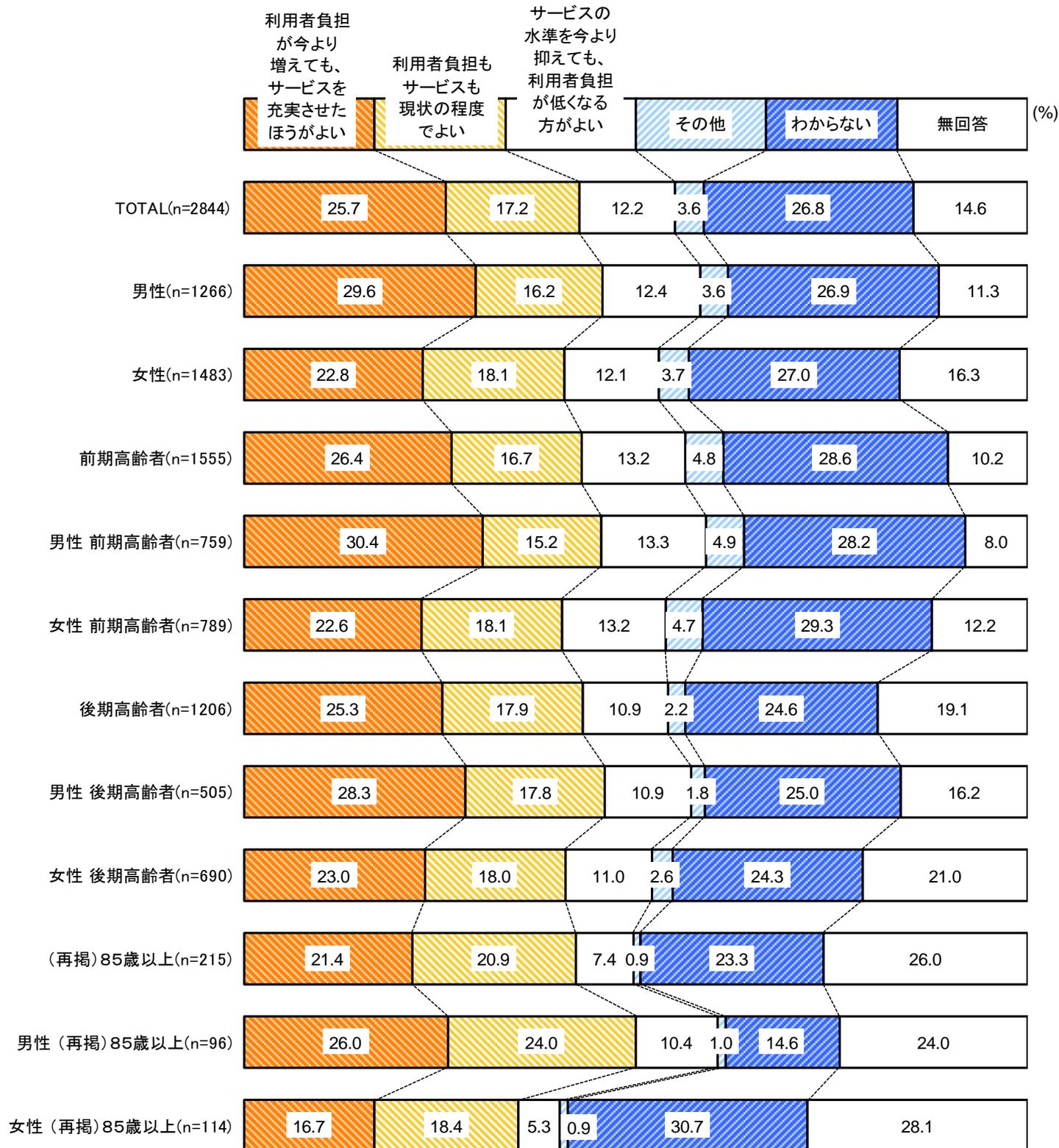
高齢者サービスの利用者負担については、「利用者負担が今より増えても、サービスを充実させたほうがよい」が25.7%、「利用者負担もサービスも現状の程度でよい」が17.2%、「サービスの水準を今より抑えても、利用者負担が低くなる方がよい」が12.2%となっています。

性別にみると、男性では「利用者負担が今より増えても、サービスを充実させたほうがよい」が全体の割合に対して多くなっています。

#### 【前回比較】



【基本属性別 (%)】



【基本属性別（人数・％）】

	n=	利用者負担が充実させたほうがよい	利用者負担もサービスも現状の程度でよい	利用者負担が低くなるほうがよい	サービスの水準を今より抑えても、	その他	わからない	無回答
TOTAL	2844	732	488	346	102	762	414	
	100.0	25.7	17.2	12.2	3.6	26.8	14.6	
男性	1266	375	205	157	46	340	143	
	100.0	29.6	16.2	12.4	3.6	26.9	11.3	
女性	1483	338	268	180	55	400	242	
	100.0	22.8	18.1	12.1	3.7	27.0	16.3	
前期高齢者	1555	411	260	205	75	445	159	
	100.0	26.4	16.7	13.2	4.8	28.6	10.2	
男性 前期高齢者	759	231	115	101	37	214	61	
	100.0	30.4	15.2	13.3	4.9	28.2	8.0	
女性 前期高齢者	789	178	143	104	37	231	96	
	100.0	22.6	18.1	13.2	4.7	29.3	12.2	
後期高齢者	1206	305	216	131	27	297	230	
	100.0	25.3	17.9	10.9	2.2	24.6	19.1	
男性 後期高齢者	505	143	90	55	9	126	82	
	100.0	28.3	17.8	10.9	1.8	25.0	16.2	
女性 後期高齢者	690	159	124	76	18	168	145	
	100.0	23.0	18.0	11.0	2.6	24.3	21.0	
(再掲)85歳以上	215	46	45	16	2	50	56	
	100.0	21.4	20.9	7.4	0.9	23.3	26.0	
男性 (再掲)85歳以上	96	25	23	10	1	14	23	
	100.0	26.0	24.0	10.4	1.0	14.6	24.0	
女性 (再掲)85歳以上	114	19	21	6	1	35	32	
	100.0	16.7	18.4	5.3	0.9	30.7	28.1	

上段：人数  
下段：％

## 19. 介護保険制度について

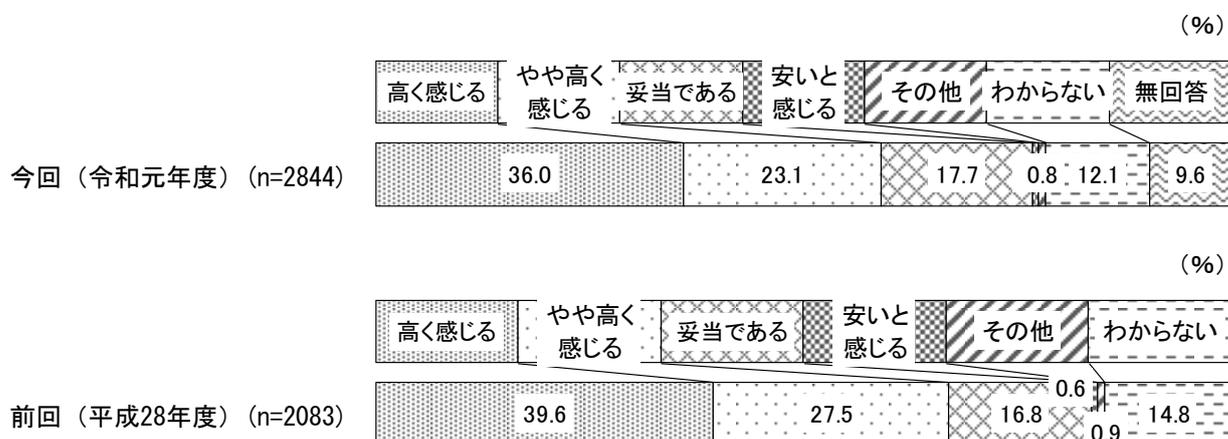
### (1) 介護保険料について

問 46 介護保険料について、どのように感じていますか。(1つに○)

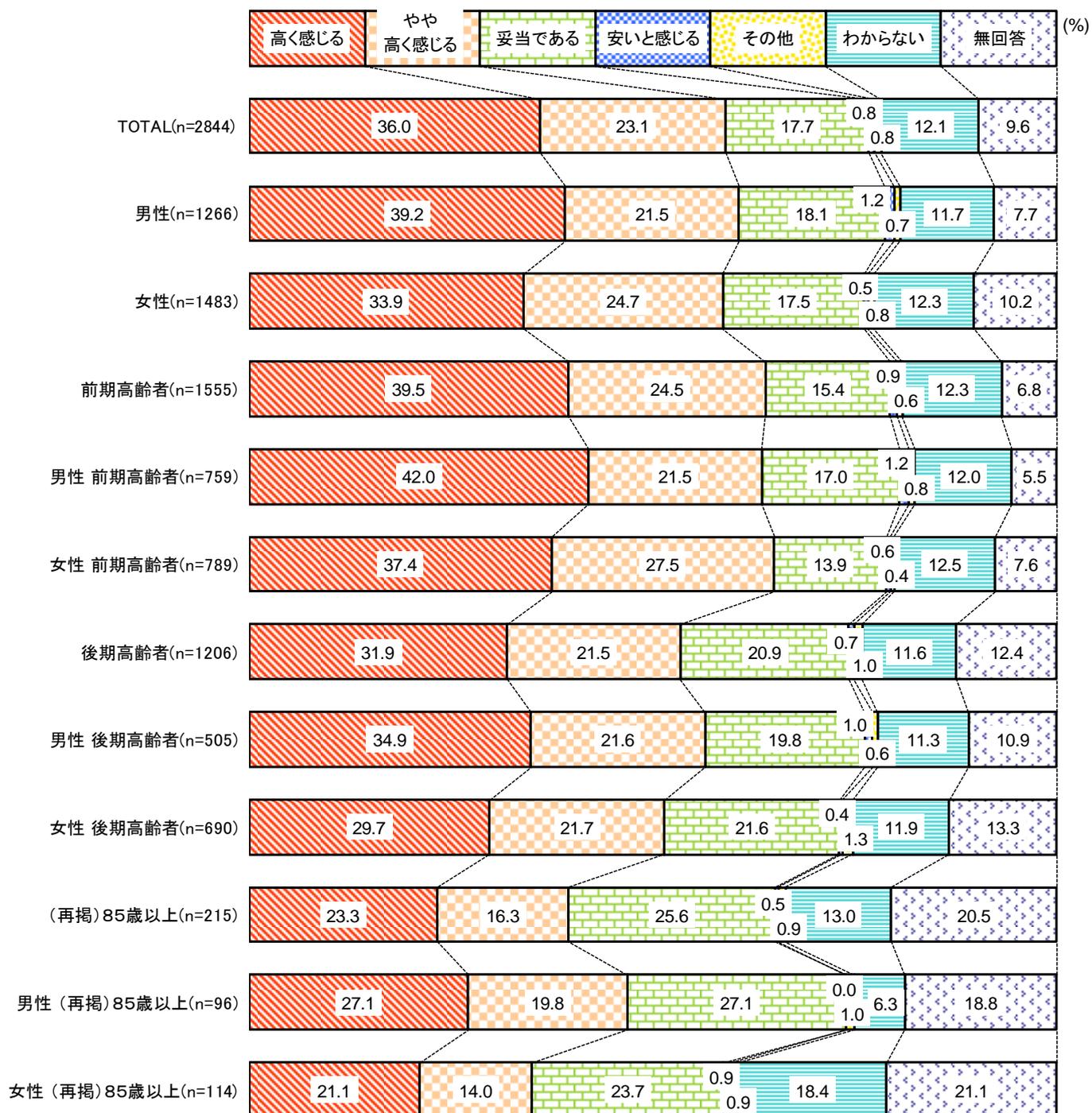
介護保険料について、「高く感じる」、「やや高く感じる」の合計は59.1%、「妥当である」は17.7%、「安いと感じる」は0.8%となっています。

年齢別にみると、前期高齢者では「高く感じる」、85歳以上では「妥当である」が全体の割合に対して多くなっています。

#### 【前回比較】



【基本属性別 (%)】



【基本属性別（人数・％）】

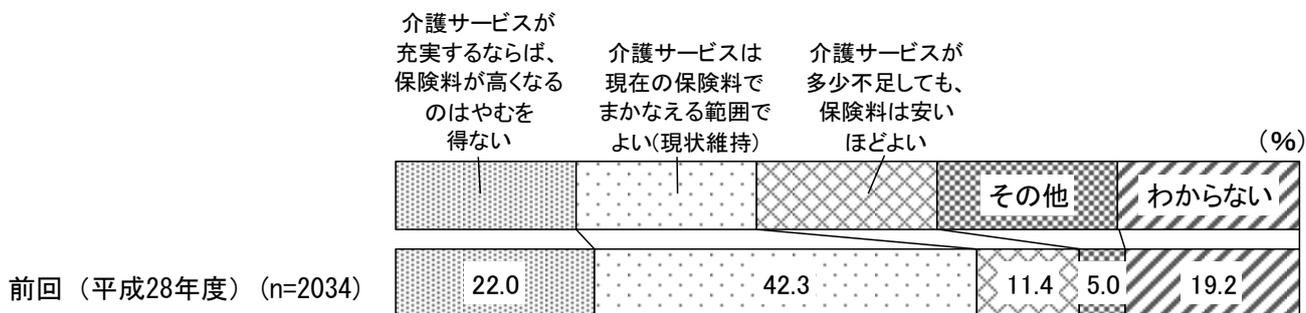
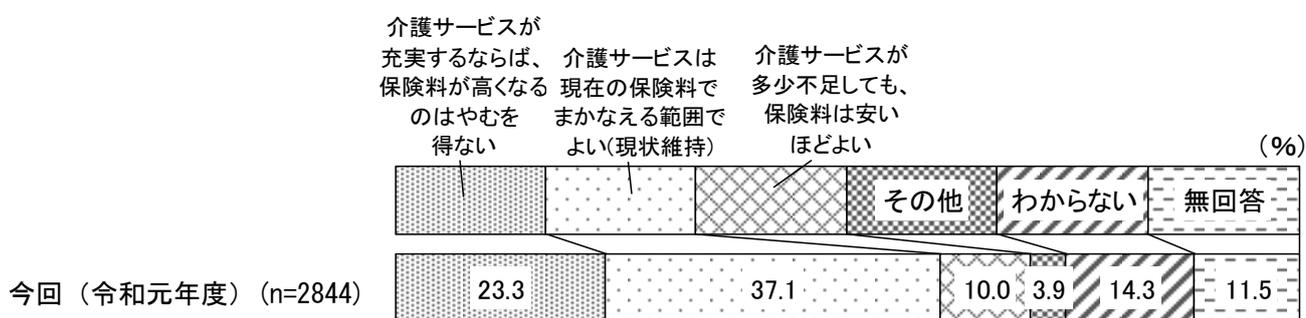
	n=	高く感じる	やや高く感じる	妥当である	安いと感じる	その他	わからない	無回答	上段:人数 下段:％
TOTAL	2844	1023	657	504	23	22	343	272	
	100.0	36.0	23.1	17.7	0.8	0.8	12.1	9.6	
男性	1266	496	272	229	15	9	148	97	
	100.0	39.2	21.5	18.1	1.2	0.7	11.7	7.7	
女性	1483	502	367	260	8	12	182	152	
	100.0	33.9	24.7	17.5	0.5	0.8	12.3	10.2	
前期高齢者	1555	615	381	240	14	9	191	105	
	100.0	39.5	24.5	15.4	0.9	0.6	12.3	6.8	
男性 前期高齢者	759	319	163	129	9	6	91	42	
	100.0	42.0	21.5	17.0	1.2	0.8	12.0	5.5	
女性 前期高齢者	789	295	217	110	5	3	99	60	
	100.0	37.4	27.5	13.9	0.6	0.4	12.5	7.6	
後期高齢者	1206	385	259	252	8	12	140	150	
	100.0	31.9	21.5	20.9	0.7	1.0	11.6	12.4	
男性 後期高齢者	505	176	109	100	5	3	57	55	
	100.0	34.9	21.6	19.8	1.0	0.6	11.3	10.9	
女性 後期高齢者	690	205	150	149	3	9	82	92	
	100.0	29.7	21.7	21.6	0.4	1.3	11.9	13.3	
(再掲)85歳以上	215	50	35	55	1	2	28	44	
	100.0	23.3	16.3	25.6	0.5	0.9	13.0	20.5	
男性 (再掲)85歳以上	96	26	19	26	0	1	6	18	
	100.0	27.1	19.8	27.1	0.0	1.0	6.3	18.8	
女性 (再掲)85歳以上	114	24	16	27	1	1	21	24	
	100.0	21.1	14.0	23.7	0.9	0.9	18.4	21.1	

(2) 保険料とサービスに対する考え

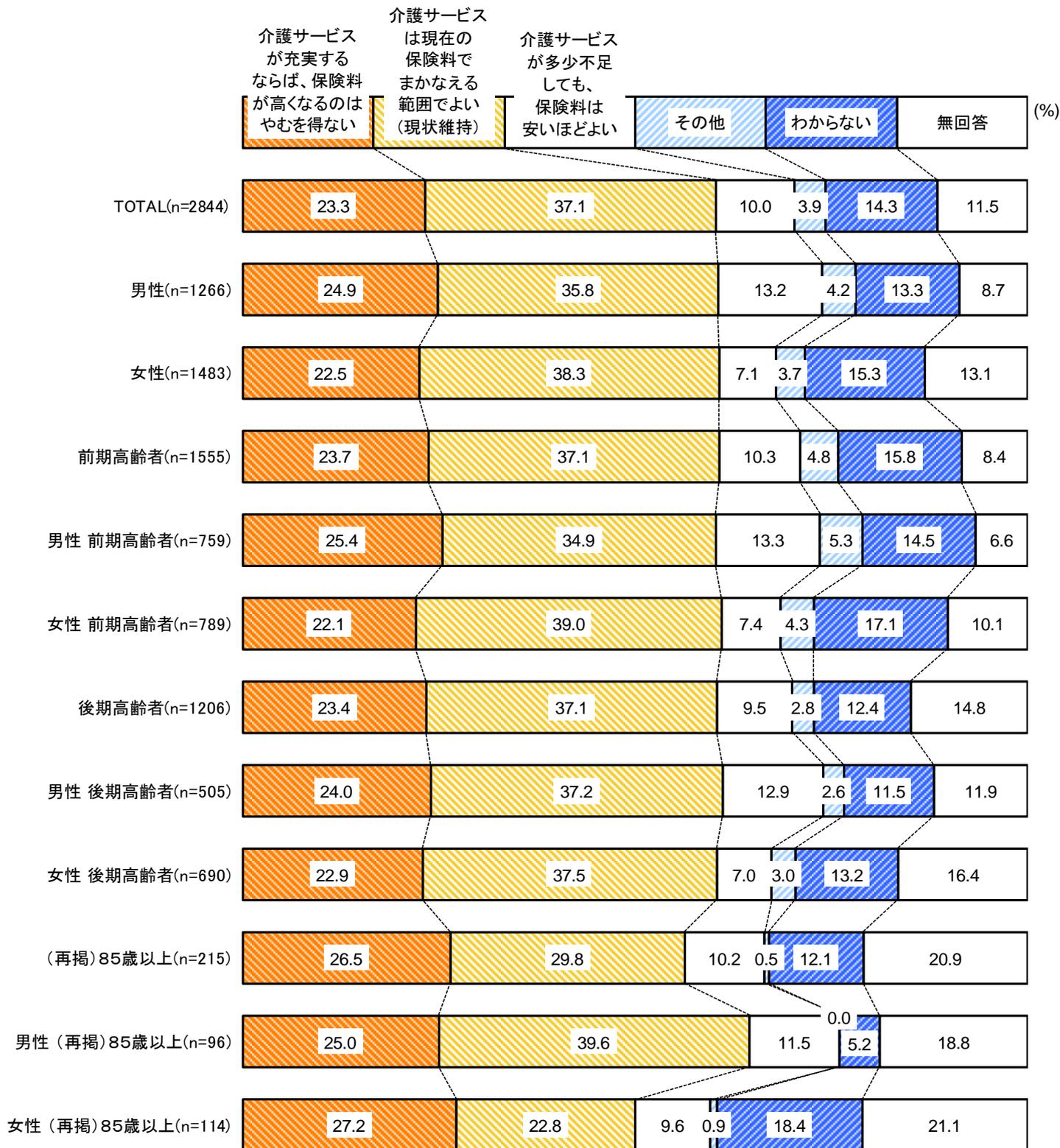
問 47 介護保険料は介護サービスの費用にあてられるため、藤沢市全体のサービスの利用が多くなると保険料も高くなります。このことについて、どのように考えますか。(1つに○)

保険料とサービスについて、「介護サービスが充実するならば、保険料が高くなるのはやむを得ない」が 23.3%、「介護サービスは現在の保険料でまかなえる範囲でよい(現状維持)」が 37.1%、「介護サービスが多少不足しても、保険料は安いほどよい」が 10.0%となっています。

【前回比較】



【基本属性別 (%)】



【基本属性別（人数・％）】

	n=	介護料が 高くなる のはやむ を得ない	介護サービス は現在の 保険料で 維持	介護料は 安いほど よい	その他	わからない	無回答
TOTAL	2844 100.0	663 23.3	1055 37.1	283 10.0	110 3.9	406 14.3	327 11.5
男性	1266 100.0	315 24.9	453 35.8	167 13.2	53 4.2	168 13.3	110 8.7
女性	1483 100.0	333 22.5	568 38.3	106 7.1	55 3.7	227 15.3	194 13.1
前期高齢者	1555 100.0	368 23.7	577 37.1	160 10.3	74 4.8	245 15.8	131 8.4
男性 前期高齢者	759 100.0	193 25.4	265 34.9	101 13.3	40 5.3	110 14.5	50 6.6
女性 前期高齢者	789 100.0	174 22.1	308 39.0	58 7.4	34 4.3	135 17.1	80 10.1
後期高齢者	1206 100.0	282 23.4	448 37.1	114 9.5	34 2.8	150 12.4	178 14.8
男性 後期高齢者	505 100.0	121 24.0	188 37.2	65 12.9	13 2.6	58 11.5	60 11.9
女性 後期高齢者	690 100.0	158 22.9	259 37.5	48 7.0	21 3.0	91 13.2	113 16.4
(再掲)85歳以上	215 100.0	57 26.5	64 29.8	22 10.2	1 0.5	26 12.1	45 20.9
男性 (再掲)85歳以上	96 100.0	24 25.0	38 39.6	11 11.5	0 0.0	5 5.2	18 18.8
女性 (再掲)85歳以上	114 100.0	31 27.2	26 22.8	11 9.6	1 0.9	21 18.4	24 21.1

上段：人数  
下段：％

## 20. 災害時の避難支援について

### (1) 災害時の避難支援について

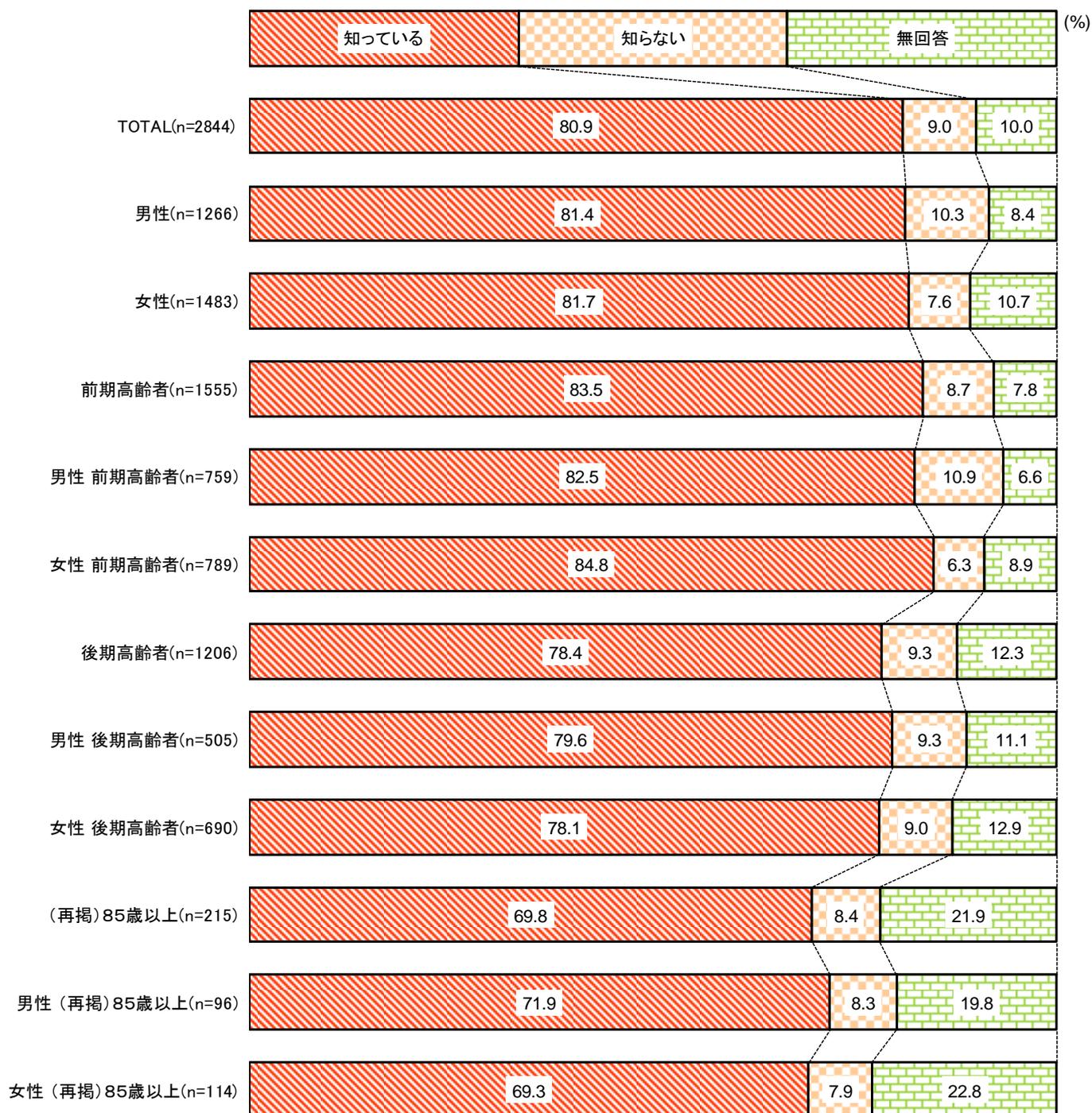
問48 地震などの災害時に避難する場所およびハザードマップは知っていますか。(1つに○)

#### 避難場所

災害時の避難場所については、「知っている」が80.9%、「知らない」が9.0%となっています。

年齢別にみると、前期高齢者では「知っている」が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別 (%)】



【基本属性別（人数・％）】

	n=	知 っ て い る	知 ら な い	無 回 答
TOTAL	2844 100.0	2302 80.9	257 9.0	285 10.0
男性	1266 100.0	1030 81.4	130 10.3	106 8.4
女性	1483 100.0	1211 81.7	113 7.6	159 10.7
前期高齢者	1555 100.0	1298 83.5	136 8.7	121 7.8
男性 前期高齢者	759 100.0	626 82.5	83 10.9	50 6.6
女性 前期高齢者	789 100.0	669 84.8	50 6.3	70 8.9
後期高齢者	1206 100.0	946 78.4	112 9.3	148 12.3
男性 後期高齢者	505 100.0	402 79.6	47 9.3	56 11.1
女性 後期高齢者	690 100.0	539 78.1	62 9.0	89 12.9
(再掲)85歳以上	215 100.0	150 69.8	18 8.4	47 21.9
男性 (再掲)85歳以上	96 100.0	69 71.9	8 8.3	19 19.8
女性 (再掲)85歳以上	114 100.0	79 69.3	9 7.9	26 22.8

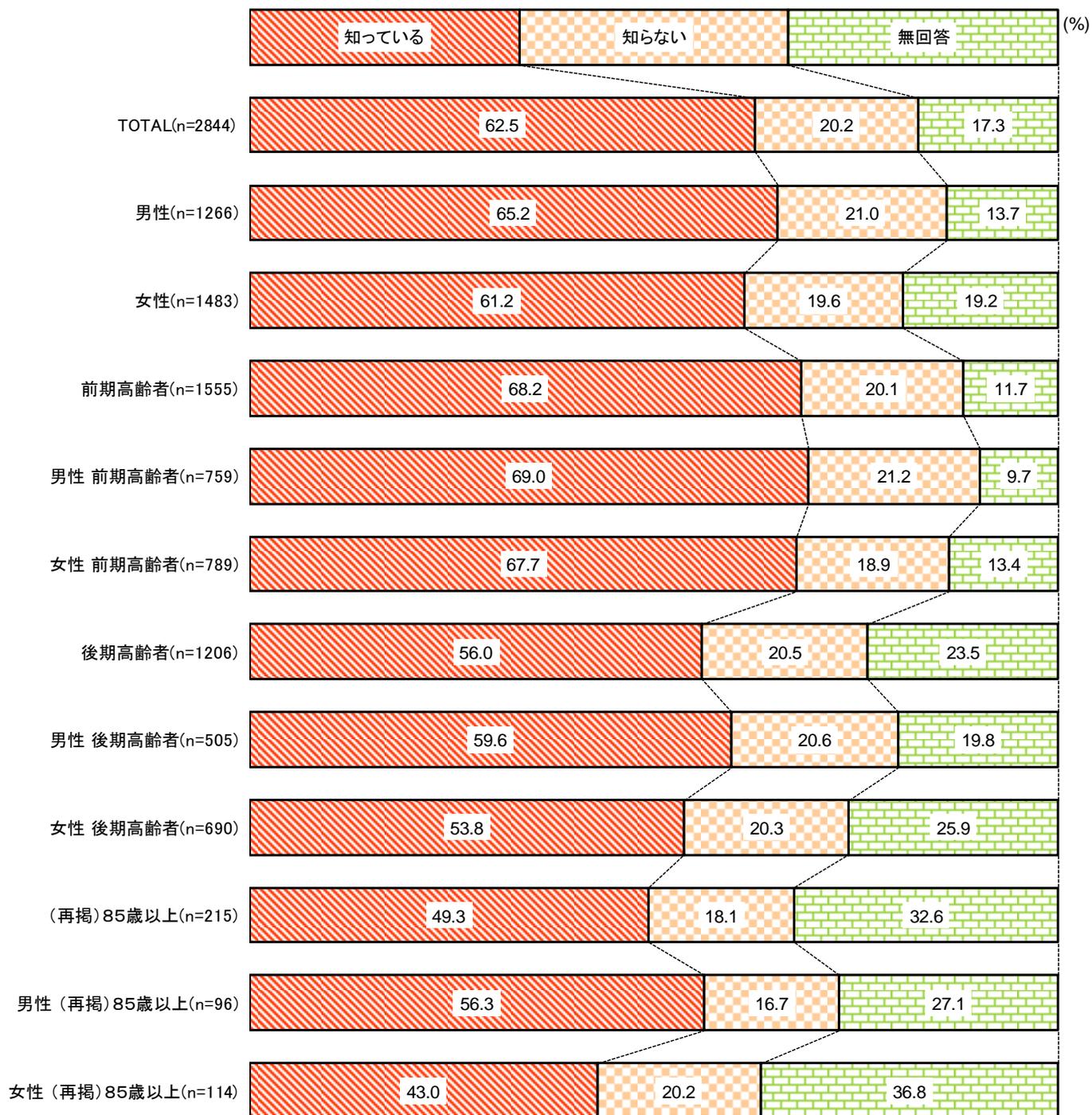
上段:人数  
下段:%

**ハザードマップ**

ハザードマップについては、「知っている」が62.5%、「知らない」が20.2%となっています。

年齢別にみると、前期高齢者で「知っている」が全体の割合に対して多くなっています。

**【基本属性別 (%)】**



【基本属性別（人数・％）】

	n=	知 っ て い る	知 ら な い	無 回 答
TOTAL	2844 100.0	1778 62.5	574 20.2	492 17.3
男性	1266 100.0	826 65.2	266 21.0	174 13.7
女性	1483 100.0	907 61.2	291 19.6	285 19.2
前期高齢者	1555 100.0	1061 68.2	312 20.1	182 11.7
男性 前期高齢者	759 100.0	524 69.0	161 21.2	74 9.7
女性 前期高齢者	789 100.0	534 67.7	149 18.9	106 13.4
後期高齢者	1206 100.0	675 56.0	247 20.5	284 23.5
男性 後期高齢者	505 100.0	301 59.6	104 20.6	100 19.8
女性 後期高齢者	690 100.0	371 53.8	140 20.3	179 25.9
(再掲)85歳以上	215 100.0	106 49.3	39 18.1	70 32.6
男性 (再掲)85歳以上	96 100.0	54 56.3	16 16.7	26 27.1
女性 (再掲)85歳以上	114 100.0	49 43.0	23 20.2	42 36.8

上段:人数  
下段:％

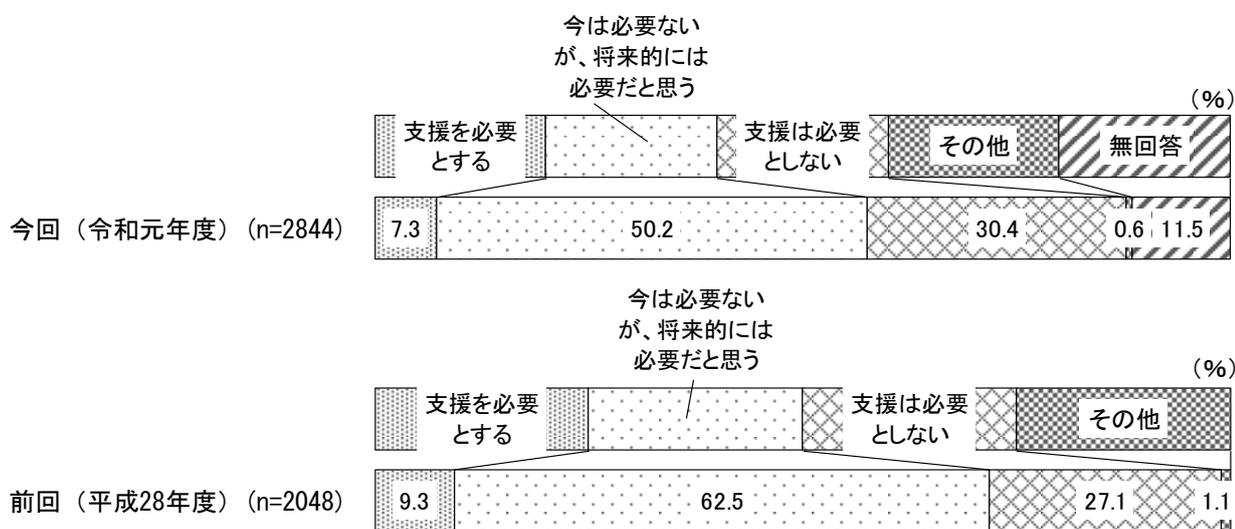
## (2) 災害時の避難支援の必要性

問 49 地震などの災害時に避難する際、どなたかの支援を必要としますか。(1つに〇)

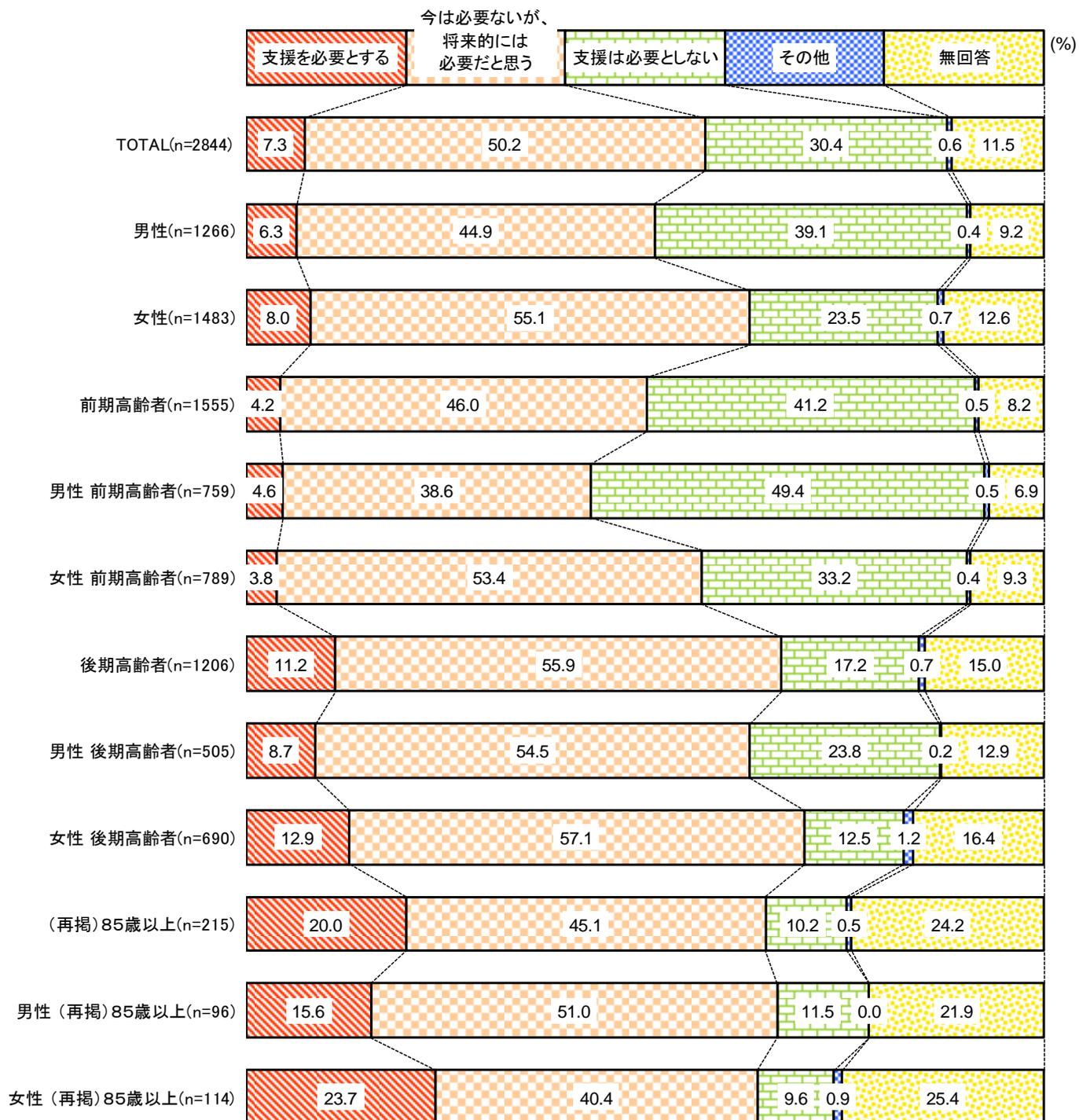
災害時の避難支援の必要性は、「支援を必要とする」が7.3%、「今は必要ないが、将来的には必要だと思う」が50.2%、「支援は必要としない」が30.4%となっています。

年齢別にみると、前期高齢者では「支援は必要としない」、後期高齢者では「支援を必要とする」、「今は必要ないが、将来的には必要だと思う」が全体の割合に対して多くなっています。

### 【前回比較】



【基本属性別 (%)】



【基本属性別（人数・％）】

	n=	支援を必要とする	今には必要ないが、将来	支援は必要としない	その他	無回答
TOTAL	2844	209	1427	864	17	327
	100.0	7.3	50.2	30.4	0.6	11.5
男性	1266	80	569	495	5	117
	100.0	6.3	44.9	39.1	0.4	9.2
女性	1483	119	817	349	11	187
	100.0	8.0	55.1	23.5	0.7	12.6
前期高齢者	1555	65	715	640	8	127
	100.0	4.2	46.0	41.2	0.5	8.2
男性 前期高齢者	759	35	293	375	4	52
	100.0	4.6	38.6	49.4	0.5	6.9
女性 前期高齢者	789	30	421	262	3	73
	100.0	3.8	53.4	33.2	0.4	9.3
後期高齢者	1206	135	674	207	9	181
	100.0	11.2	55.9	17.2	0.7	15.0
男性 後期高齢者	505	44	275	120	1	65
	100.0	8.7	54.5	23.8	0.2	12.9
女性 後期高齢者	690	89	394	86	8	113
	100.0	12.9	57.1	12.5	1.2	16.4
(再掲)85歳以上	215	43	97	22	1	52
	100.0	20.0	45.1	10.2	0.5	24.2
男性 (再掲)85歳以上	96	15	49	11	0	21
	100.0	15.6	51.0	11.5	0.0	21.9
女性 (再掲)85歳以上	114	27	46	11	1	29
	100.0	23.7	40.4	9.6	0.9	25.4

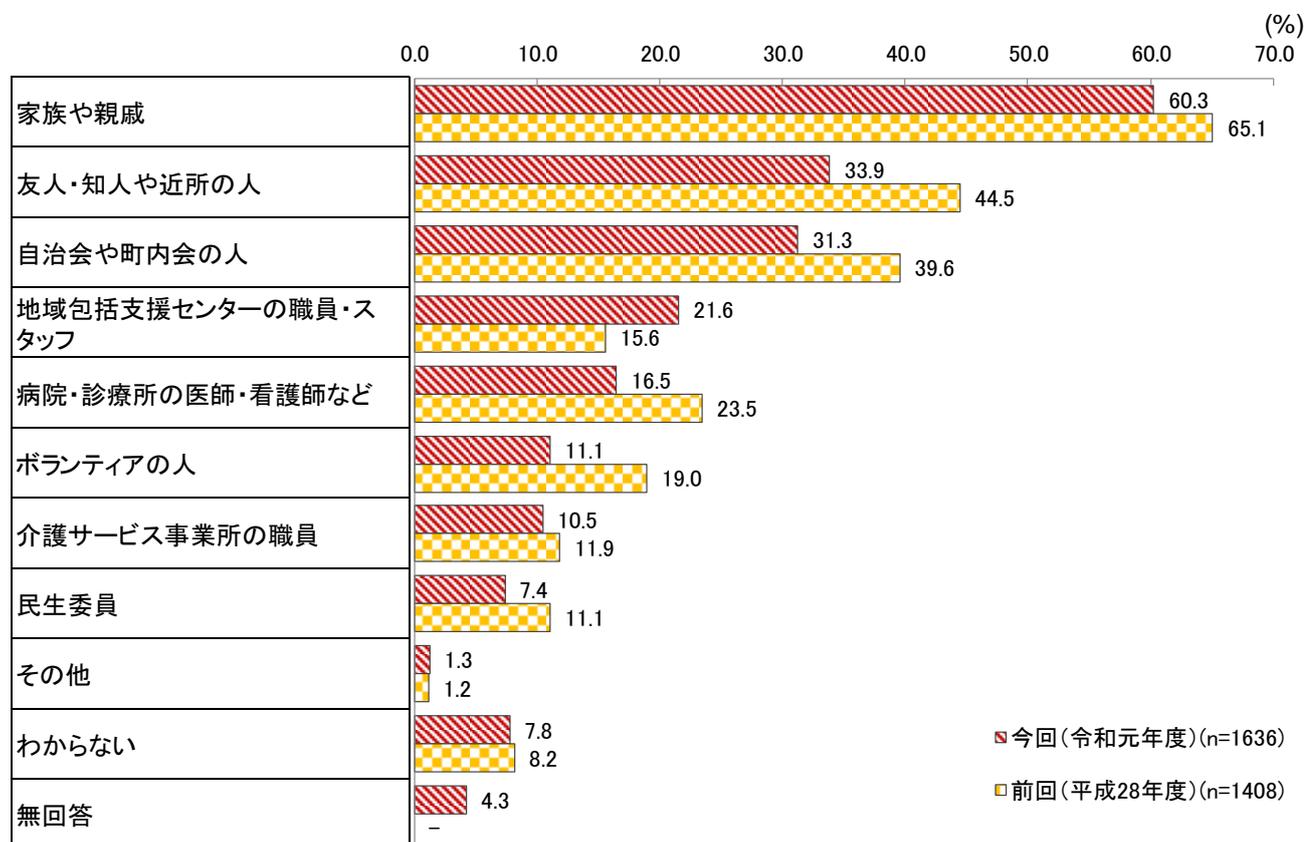
上段：人数  
下段：％

### (3) 避難支援してもらいたい相手

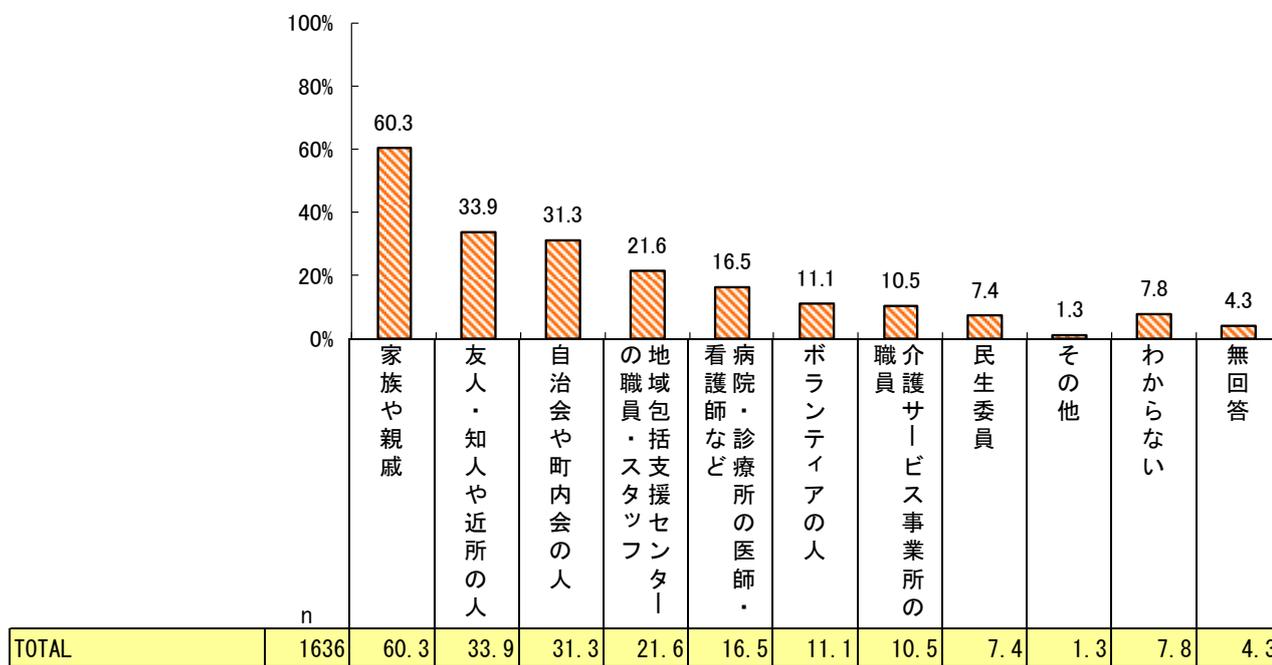
《支援を必要とする方のみ（問49で「1. 支援を必要とする」または「2. 今は必要ないが、将来的には必要だと思う」と回答した方）お答えください。》  
 問49-1 避難する際に支援をしてもらいたい相手はどなたですか。（特にあてはまるもの3つまでに○）

避難する際に支援をしてもらいたい相手は、「家族や親戚」が60.3%と最も多く、次いで「友人・知人や近所の人」が33.9%、「自治会や町内会の人」が31.3%の順となっています。

#### 【前回比較】



【基本属性別 (%)】



性別にみると、男性では「自治会や町内会の人」が全体の割合に対して多くなっています。

【基本属性別（人数・％）】

	n=	家族や親戚	友人・知人や近所の人	自治会や町内会の人	の地域職員・スタッフ	看護師など	病院・診療所の医師・	ボランティアの人	介護サービス事業所の職員	民生委員	その他	わからない	無回答	上段:人数 下段:％
		TOTAL	1636 100.0	987 60.3	554 33.9	512 31.3	353 21.6	270 16.5	181 11.1	172 10.5	121 7.4	21 1.3	127 7.8	71 4.3
男性	649 100.0	371 57.2	218 33.6	245 37.8	158 24.3	125 19.3	65 10.0	62 9.6	45 6.9	8 1.2	53 8.2	28 4.3		
女性	936 100.0	585 62.5	319 34.1	253 27.0	183 19.6	137 14.6	113 12.1	102 10.9	73 7.8	12 1.3	69 7.4	40 4.3		
前期高齢者	780 100.0	458 58.7	275 35.3	227 29.1	166 21.3	141 18.1	96 12.3	70 9.0	42 5.4	7 0.9	72 9.2	29 3.7		
男性 前期高齢者	328 100.0	177 54.0	111 33.8	119 36.3	79 24.1	65 19.8	42 12.8	29 8.8	17 5.2	4 1.2	29 8.8	12 3.7		
女性 前期高齢者	451 100.0	281 62.3	164 36.4	108 23.9	86 19.1	76 16.9	54 12.0	41 9.1	25 5.5	3 0.7	43 9.5	17 3.8		
後期高齢者	809 100.0	500 61.8	263 32.5	272 33.6	179 22.1	122 15.1	81 10.0	96 11.9	78 9.6	13 1.6	50 6.2	39 4.8		
男性 後期高齢者	319 100.0	193 60.5	106 33.2	125 39.2	78 24.5	60 18.8	22 6.9	33 10.3	28 8.8	4 1.3	24 7.5	16 5.0		
女性 後期高齢者	483 100.0	303 62.7	154 31.9	144 29.8	97 20.1	61 12.6	59 12.2	61 12.6	48 9.9	9 1.9	26 5.4	23 4.8		
(再掲)85歳以上	140 100.0	89 63.6	48 34.3	46 32.9	23 16.4	20 14.3	10 7.1	13 9.3	13 9.3	2 1.4	9 6.4	6 4.3		
男性 (再掲)85歳以上	64 100.0	41 64.1	25 39.1	24 37.5	14 21.9	13 20.3	1 1.6	6 9.4	4 6.3	1 1.6	4 6.3	3 4.7		
女性 (再掲)85歳以上	73 100.0	45 61.6	22 30.1	20 27.4	8 11.0	7 9.6	9 12.3	7 9.6	8 11.0	1 1.4	5 6.8	3 4.1		

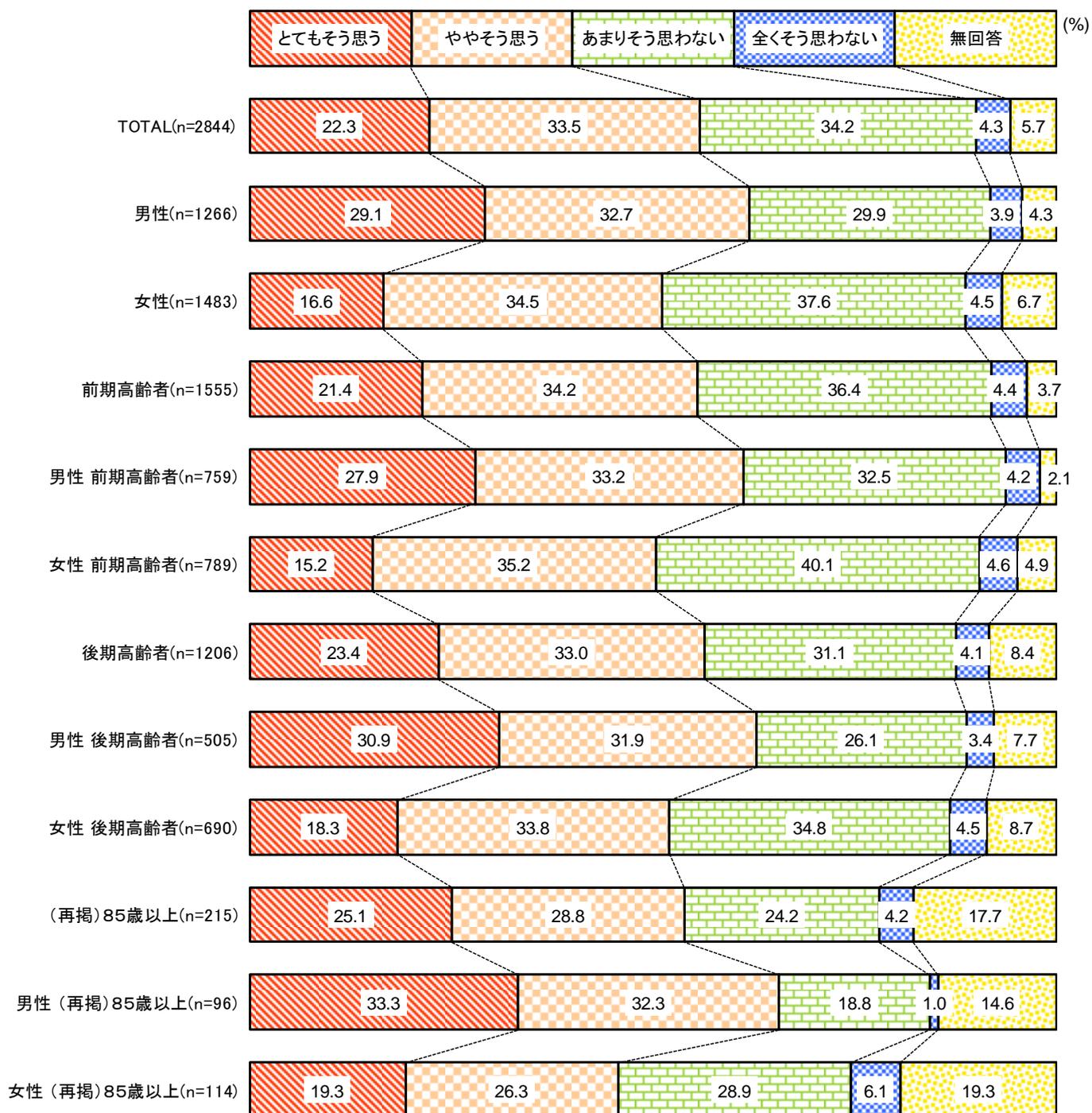
## 2.1. 長生きについて

### (1) 長生きについての考え

問 50 長生きすることは良いことだと思いますか。(○は1つ)

長生きすることについて、「とてもそう思う」、「ややそう思う」の合計は55.8%、「あまりそう思わない」、「全くそう思わない」の合計は38.5%となっています。

【基本属性別 (%)】



【基本属性別（人数・％）】

	n=	とても 思う	やや 思う	あまり 思わない	全く 思わない	無 回答
TOTAL	2844 100.0	635 22.3	954 33.5	972 34.2	121 4.3	162 5.7
男性	1266 100.0	369 29.1	414 32.7	379 29.9	49 3.9	55 4.3
女性	1483 100.0	246 16.6	512 34.5	558 37.6	67 4.5	100 6.7
前期高齢者	1555 100.0	332 21.4	532 34.2	566 36.4	68 4.4	57 3.7
男性 前期高齢者	759 100.0	212 27.9	252 33.2	247 32.5	32 4.2	16 2.1
女性 前期高齢者	789 100.0	120 15.2	278 35.2	316 40.1	36 4.6	39 4.9
後期高齢者	1206 100.0	282 23.4	398 33.0	375 31.1	50 4.1	101 8.4
男性 後期高齢者	505 100.0	156 30.9	161 31.9	132 26.1	17 3.4	39 7.7
女性 後期高齢者	690 100.0	126 18.3	233 33.8	240 34.8	31 4.5	60 8.7
(再掲)85歳以上	215 100.0	54 25.1	62 28.8	52 24.2	9 4.2	38 17.7
男性 (再掲)85歳以上	96 100.0	32 33.3	31 32.3	18 18.8	1 1.0	14 14.6
女性 (再掲)85歳以上	114 100.0	22 19.3	30 26.3	33 28.9	7 6.1	22 19.3

上段:人数  
下段:％

## 2.2. 今後の高齢者保健福祉施策に対するご意見

今後の高齢者保健福祉施策に対して、ご意見があれば、どのようなことでもかまいませんので、ご自由にご記入ください。

自由記入は、805人の回答がありました。「アンケートについて」が最も多く、次いで「行政に対する期待について」（95件）、「交通費の補助について」（82件）と続いています。

項目	件数
アンケートについて	104
行政に対する期待について	95
交通費の補助について	82
高齢者保健福祉施策について	79
サービス・生活支援について	79
将来の不安について	51
介護予防・健康づくりについて	41
介護保険施設整備について	37
広報・PRについて	30
ボランティア・社会参加について	27
街づくりについて	26
介護保険制度について	26
独居高齢者について	26
介護保険料等について	25
相談体制について	21
自治会・町内会・民生委員について	19
医療体制について	17
業者・従業員について	11
住まいについて	6
要介護認定について	6
その他	118

※1名が複数の意見を述べている場合があるため、件数の合計と回答数は一致しない。

### 【アンケートについて】

- 本アンケートの集計結果と問題点に対する対策案の報告をお願いしたい。
- 質問が多過ぎてうんざりです。何を目的としているのかが解らない。
- アンケートの記入について。100才の時代になったとは言え年を取ると回答力が難しくなると思う。回答者年齢は原則90才ぐらいまでとしたらどうだろうか。
- 問50については、その人の考える“Quality of Life”にそった支援をできるような組織作りが大切だと思う。

### 【行政に対する期待について】

- ご担当者のご苦勞に感謝しています。市民のために頑張ってください。

- 市の職員の方にお願いがあります。高齢者が相談に行った際には、やさしい言葉をかけていただきたいです。高齢者は、それだけで生きていけます。あと、税金は大切に使うて下さい。よろしくをお願いします。
- 今後高齢者が増えてきます。高齢者の増加に伴ない支援の費用も増加します。このような状況は理解しますが、市民の負担金を増やさずにサービスを向上させることが、行政の力量だと思います。全体の予算を見直す中で、是非、このことにチャレンジして欲しい。
- 80歳を目前にして、①自動車の免許証をいつ返すか。②認知症になったときどうするか（独居老人なので）の2点が気になります。特に②は、市の災害無線で行方不明の放送が日常的になされているのを他人事とは思えない実感があります。認知症対策を施策として取り組んで頂ければと思っています。
- 藤沢市に転入して、人々がとても大らかで親切な方々が多いことに驚いています。とても良い所に移って来たと思っています。ただ、まだ若い60代70代の特にご婦人達が、自分自身の内に秘めた能力に気が付かず、サークルに入って流されている姿が多いのが残念です。この人達の能力を活かすための行政の施策を望みます。

#### 【交通費の補助について】

- 横浜で行っている交通（バス・地下鉄等）の利用パスを藤沢でもあったら助かります。
- 助成券に老人が一番必要としている外出時（病院、買物）のバス代やタクシーの助成がどうしてないのか不思議でなりません。以前2回くらい市役所へ直接電話を入れていますが、お風呂も、プールも、マッサージも本当に決まった人しか必要としませんが、外出時のバス、タクシー代の方は高齢者が一番助かることだと思います。
- 高齢者いきいき交流助成券を交通費としても使用できるようにして欲しい
- 支援施設を利用したいと思っても交通の移動手段がない。家族も勤めがあるので自由にならない。つつい出かけるのが面倒になる。玄関先までとは思いますが、細かい交通手段を考えてもらえたらと思います。
- 交通手段の充実をお願いします。昔に比べて乗降客の少ない路線に限らずバスの本数が激減したように感じます。高齢者が運転免許証を返納しやすくするためにもコミュニティーバス等の交通手段の充実をお願いします。
- 今は「わいわい市」まで自分で車を運転して買い物に行っていますが免許を返納したら行けません。なぜなら、国道467号線はバスが通ってないからです。藤沢産の新鮮な野菜が食べたいです。是非、辻堂駅発、藤沢駅発等、各主要な施設や販売所に行けるコミュニティーバスの充実を宜しくをお願いします。

#### 【高齢者保健福祉施策について】

- 高齢者で低所得の者が医療費負担2割になったら生活できません。

- 年代別（70代、80代、90代別）の保健福祉施策を検討してみてください。
- 高齢者が何に困っているか、高齢者が置かれている多様性に目を向ける努力をしてほしい。
- 「高齢者保健福祉施策」に対する行政スタッフの日々の努力に感謝申し上げます。2025年、65歳以上の5人に1人が認知症だと大きく報道され将来が不安です。
- アンケートに回答して行くにつけ、やたら「高齢者」という文言が出て来て何か気になります。人生100年時代に65歳以上を「高齢者」と一括りにせず、良いネーミングを（愛称でも良いのでは？）市民の投票等で考えてみるのもいかがでしょうか？

#### 【サービス・生活支援について】

- 私が住んでいる地域では、市の福祉サービスを受けている人は少ないです。情報が少ないのか、積極的に調べないのか、孤独な老人をよく見かけます。近くに「こぶし荘」があり、アクティブな方々は参加して楽しい老後を過ごしています。その反対で淋しい生活をしている方々が多くいます。このコントラストを埋めて行きたいですね。
- いきいき交流助成券を今まではプールで利用していましたが、体調が悪くなると行けなくなり全部を使いこなせなくなります。各運動施設での講座にも利用できると良いと思います。
- 交流助成券（主人がいただいています）ですが、内容を見ると私自身、使いたいなあと思うものはありません。健康増進と介護予防を図るためということですが、例えば健康に関する図書購入や、定期的に受けている8020運動（歯科検診等）にも使えたらありがたいです。
- 高齢者いきいき交流助成券の増額を要望する。事由は、利用枠の工夫や人との出会いの機会等により健康維持に貢献でき、市民全体の介護サービス等の利用が多少なりとも減少するかと思うからです。さらに、高齢者の外出を促進する意味でも、神奈中・江の電のバス利用割引券等の検討を期待します。

#### 【将来の不安について】

- 低年金の人は生活費で精いっぱいだと思うので介護を受けたくてもなかなか出来ないと思います。家族間がうまくいってなくて、嫁に無視されているので今後どのような生活になるのか不安でいっぱいです。
- 今のところは、家族（夫や娘夫婦）と共に生活ができているが、少々ボケてきていて、認知症になったら、家族に迷惑をかけると思うと気が重いし心配です。
- 自分自身が高齢者となり、さらに高齢の親の介護に直面しており、先の見えない不安を感じます。
- 年金も期待できないので、高齢になって一番不安なのは金銭面です。子ども達には負担をかけたくないし、不安がいっぱいです。

## 【介護予防・健康づくりについて】

- 人生 100 年時代と言われていますが、健康であってこそだと思います。平均寿命が何歳ではなく、健康寿命が何歳かをもっとアピールして行くべきだと思います。介護施設等の充実も大事だと思いますが、健康を維持するための予防施設等の充実や補助を充実させて行くことも大切だと思います。
- 健康寿命を延ばすことを重点とした啓もう活動及び施策をこれまで以上に取組むべきだと思います。そのためには、たとえば、少年の森、里山ひろば等を利用した高齢者が外で体を動かせる活動の施策も必要だと思います。
- 健康な状態を長く維持するための対策、仕組みがあればよいと思います。結果として医療費用や介護費用が削減されると感じています。
- 今後は高齢者が増加するので、リハビリや各種予防を大切にして、誰でも参加できる施策が必要と感じます。特に男性は引きこもりにならぬよう考えるべきだと思います。

## 【介護保険施設整備について】

- 特別養護老人ホームへの入所の申込後、決定までの期間が長すぎると思います。施設が少ないためではないでしょうか。
- 在宅介護はもう限界にきているのではないのでしょうか。数十年前とは全く異って、子どもの数が1人～2人の現在、親の介護は子供への負担があまりに大きすぎます。寝たきりの親の介護は子供の家庭の破壊につながります。在宅介護ではなく施設での介護を是非積極的に考えてください。長生きになってしまった高齢者のために特養ホームの増設を願っています。特に女性は年金額が少額なため、生活保護以下の生活を強いられています。
- 要介護の家族がいて、介護してくれた人が亡くなった場合、面倒をみてあげたくても、住宅事情や、子育て中、仕事との両立などで難しいこともあるので、その場合「一時入所」の施設があったら良いと思います。
- 安い費用の特養をもっと増やして下さい。
- 認知症になった時に入所できる介護施設の充実が必要だと思います。

## 【広報・PRについて】

- 高齢者のいる家庭に市からの広報誌の定期配布をお願いします。交流活動の紹介記事がありましたら配布して下さい。
- 高齢者保健福祉施策のパンフレットを年1回郵送してほしい。(今回のアンケートで知り得た情報が多かったため)
- 認知症に家族になった場合に相談する所が、すぐにわかるように冊子を作り、各家庭に、配布してもらえたら良いです。

- 要介護認定の申請方法を知りたいです。
- 母が介護サービスを利用していますが、包括支援センターの仕組みが良くわからないので広報等で周知してほしい。

#### 【ボランティア・社会参加について】

- 仕事をやめたばかりなのでまだ何も考えていないが、青少年指導員をしてこのまま子供達の育成に協力して行きたい。
- 老人は孤独になりがちなので、健康ならなるべく友人を作る機会や場所があると良いと思う。
- テレビ等で御近所同士の高齢者が集い、お茶をしたり、歌を楽しんだり、雑談に花を咲かせている光景を見受けます。生きている意義は、こんなところにもありそうです。藤沢市にも、老人の集まれる場所があったらよいなあと思います。
- 毎年行われている老人会はお金も人材も大変だと思いますので中止して下さい。その分商品券などにしてほしいと思います。友人皆ほとんどが同じ意見です。
- 高齢になっても社会のために何か役に立てる人間であれば長生きをしたい。楽しく生きられない長寿の人生なんて淋しいですね。元気な長寿が社会に貢献できる場があったらと思います。

#### 【街づくりについて】

- 藤沢駅周辺の階段をエスカレーターに改善して欲しい。高齢者には階段は無理です。よろしくお願いします。
- 鶴沼地域は道が狭く歩道がある道はありません。高齢者として大変危険です。車庫に車を入れるために、鉄板、コンクリート、プラスチック等の段差よけが道路上に置いてあります。夕方それにつまずき、大変恐い思いをしました。市道は市民、共有の財産です。どうか道路としての美化のためにも道路上に置かないよう市の道路課の方にはお願いします。
- ショッピング・カーゴを引く高齢者にとって、善行地区は歩道が狭く舗装がガタガタで歩きにくい。また車の出入のため歩道が急傾斜で削っており、重い荷物がはいたカーゴを引いている時は危検である。体重の軽い人間は重いカーゴに引っぱられてしまう。先日はこのことによる事故で転び、顔に裂傷を負い救急車で病院に搬ばれた。急坂の多い上に狭く、舗装の不整備を早急に改修してほしい。駅周辺の自動車のための道路整備だけでなく、安心して歩ける歩道の整備に取り組んでほしい。
- 道路やイベント広場等、公共の場に段差があった場合は、歩行の障害となります。更なるバリアフリー化をお願いします。
- 藤沢市は緑が多く、全国でも住みたい町の上位にランクされていたが、今や藤沢市は緑が少なくなり、狭い道路に車が増加し、私のように脳疾患で半身不自由な人にとっては、

住み難い町になってしまった。高齢者が精神的に安定した生活を送るためには、緑の多い公園や広場は気持ちが落ちついて良い。散歩道、美術館、博物館など作ってほしい。藤沢市は市の方針として文化的施設は造る計画はないとの話だが、高齢者としては残念である。

#### 【介護保険制度について】

- 介護保険制度が収入割合に応じて1割負担、それ以上となっているが単にその年の収入だけでなく財産がどれだけあるのかをも参考にして決めないと真の公平さは保てない。
- これからは、一人暮らしの高齢者が増えてくると思いますので、福祉サービス、介護施設を充実させて下さい。
- 長生きするには、自立できて健康が維持できるかが大切で、そのためには、できる努力をし、それができなくなったら介護保険制度の支援が必要になると思います。しかし、介護サービスを受けるには経済的余裕がないため、“支援と負担”の問題が一番の葛藤だと思います。介護サービスを受けたいが支払うのが困難という問題が生じることを心配しています。

#### 【独居高齢者について】

- 現在90歳代で一人暮らしです。急に体が悪くなったり、動くのが困難になったりした時のことを考えると、どうしたらいいのか不安を感じます。
- 家族無しの一人身なので、精神的な相談など親身に受け入れて下さる場所が欲しい。
- 1人暮らしだと閉じこもりがちになると思うので家からひっぱり出す活動をしてほしい。
- 高齢者が1人でも健康で生き生きと安心して生活できるような社会を作ってもらいたい。80歳以上で一人暮らしの方に対しては、1週間に1、2回くらい安否確認の電話をしてもらいたい。
- 高齢者の一人暮らしが多くなるなか、孤独死をなくすための見守りをする人を強化してほしい。

#### 【介護保険料等について】

- 介護保険料を下げしてほしい。
- 高額所得者からは保険料を高くして低額者に援助してほしい。
- 低所得者は無料で介護を受けられる支援がほしい。
- 80才以上の人は、介護保険料を無料にしてもらいたい。
- 介護保険を2～3年全く使わなかった人には、少しお金を返えすような仕組みがあってもいいのではないのでしょうか。

#### 【相談体制について】

- 高齢の母がいます。先日、要支援2を通知されました。介護について包括センターに相談したいのですが、平日に休みがとれず相談できません。土、日にも月1回でもよいから開所してもらえればありがたいです。
- いきいきサポートセンターや市の相談窓口などもっと充実してほしい。広報など一方的なものとの相談による双方向のサービスの両方の充実を望みます。
- 地域で支えあうコミュニティづくりが重要だと思います。既存の組織のネットワークを活かし、個別の悩みや相談、緊急時の迅速な支援（医療も含む）ができる仕組みができると良いと思います。
- 趣味、困りごと、健康など電話1本で、後日、専門の方から連絡が来るような「高齢者福祉なんでも相談室」があったら良い。藤沢に10年前引っ越してきた時も病院もわからず困りました。

#### 【自治会・町内会・民生委員について】

- 地域の民生委員の方々の気づかひに感謝しております。動けるので今はいいですが、藤沢診療所のお世話になってます。藤沢は心強く思える市と期待してます。
- 民生委員が機能していない。親子2人で生活していて、子は昼間会社に行っていて高齢な親は昼間1人で生活していても民生委員は一度も見守りはしていない。
- 高齢になり、イベントへの参加や自治会の役員などのひきうけが困難となり、自治会を脱会した場合に、資源ゴミや、その他のもの、を出しにくくなる状態になり、自治会を抜けられないという話を聞きました。これはおかしいことと思います。市の方から各自治会に、そのようなことがないようきちんと通知をしていただきたい。
- 自治会、町内会単位で気楽に集まる場があれば良いのではないのでしょうか。（私の自治会は市民の家を利用しているが、会議だけしか利用していない）是非自治会の集まれる場所の支援をお願いします。また、自治会単位で出来ることが多いのではないのでしょうか。自治会への補助金等を合せて考えてはいかがかと思えます。
- 地域で支えあうコミュニティづくりは重要。既存の組織間のネットワークを活かし、個別の悩みや相談、緊急時の迅速な支援（医療も含む）ができる仕組みができると良いと思います。

#### 【医療体制について】

- 高齢者にとって、一番望みたいのは、近くに訪問医師が何人か居て下さることです。各地域で、お願いできる病院がわかれば安心だと思います。
- 地域に1ヶ所ぐらい、整形外科のリハビリや理学療法士の方に指導してもらえるところがあれば、医療費が軽減されるのではないかと思います。実際に行っている地域では医療代が下がったと聞いてます。ひきこもりの予防にもつながるのではないかと思います。
- 頼れる“かかりつけ医”を作してほしい。大病院などを定年退職された医師が開業でき

るように援助して欲しい。また、健康のための食事の重要性を理解するような活動も希望します。

#### 【業者・従業員について】

- 私は特養にボランティア参加しています。職員さん達を見て大変な仕事をしていると思います。高齢者は自分の意志を通すので職員さんは上手になだめてストレスのたまる仕事です。いずれ自分もお世話になるかもしれないと考えると複雑です。介護職の方にとって良い対策が必要と思いました。
- 通所、入所において介護担当者が非常に少なく、現職員等は大変な苦勞していることを市は知っていますか。重労働の割りに給料が安いので市として補助すべきではないか。
- 介護相談をした時に、市の職員の不親切な対応に疑問を感じ、がっかりした。
- 地域包括支援センターの職員は単なる仲介者であり、各種サービスに対しての専門スキルが不足しているため、本庁介護保険課へ行って相談しないと回答を得られなかった。センターの位置づけ、仕組みが分からない。配置している人員について見直しをお願いしたい。

#### 【住まいについて】

- 高齢者や若者たちが一緒に生活できるシェアハウスがたくさんあってもいいと思います。
- 還暦を過ぎたばかりでまだ高齢者という言葉がピンと来ません。賃貸マンションやアパートでも入居者に年齢制限をしないでほしいと思います。私はずっと鶴沼に住み続けたい。鶴沼で生涯を終えたいと思っています。
- 今、一番困っていることは、年金が少ないため、家賃の支払いが大変なことです。市営、県営住宅は中心から離れているのと、入居者の評判が良くないことが不安です。もう少し、家賃の負担軽減を考慮してもらえたらと考えるのですが、いかがでしょうか。

#### 【要介護認定について】

- 要介護3以上からではなく、要介護1～2の段階での認定を早くしてアドバイスを積極的に行なってほしい。
- 申請してから介護認定がおきるまでに時間がかかりすぎると思います。
- 私ももうすぐ90代になりますが、序々に足元が不安になり物忘れもひどくなり、日々、不安が増してきて、暗い気持の毎日です。本人が希望を出しましたら是非認定していただきたいと思っています。

#### 【その他】

- 老人でも年令に関係なく働ける場所を作って（増やして）ほしい。元気であれば、生きがいのある生活を送りたいです。

- これから高齢者が益々増えていくなかで市町村や国の財政が心配です。
- 高齢者が安全に運転できる車の開発を望みたい。

## 第 3 章 調査票



# 2019年度高齢者の保健・福祉に関するアンケート

## 《アンケートご協力についてのお願い》

日頃から、本市の市政運営にご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。  
さて、本市では、高齢者やそのご家族の方々が地域の中で安心して暮らし続けていくことができるよう「いきいき長寿プランふじさわ2020～藤沢市高齢者保健福祉計画・第7期藤沢市介護保険事業計画～」に基づき、各種の施策を行っております。

このたび、この計画の見直しにあたり、皆さまのご意見や共通する課題などを把握させていただきたく、65歳以上の方を対象に「高齢者の保健・福祉に関するアンケート」を実施する運びとなりました。

この調査は、無記名でご回答いただきますので、ご回答された方が特定されたり、個人の回答内容が明らかにされたりすることはありません。

また、ご回答いただいた内容は高齢者施策推進や計画策定等に利用させていただきます。

お手数をおかけして大変恐縮ではございますが、アンケートにご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

2019年(令和元年) 11月

藤沢市長 鈴木 恒夫

## 《アンケートご記入にあたってのお願い》

1. このアンケートは、10月1日現在、藤沢市内にお住まいの介護保険制度の要介護・要支援の認定を受けていない方で65歳以上の方のうち、無作為に抽出した4,000人の方にお送りしています。

※アンケートが届いた時点で、介護保険制度の要介護・要支援認定を申請中の方は、下記に印をして、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、ご投函ください。(以下のアンケートの回答は不要です)

介護保険の要介護・要支援認定を申請中

2. お答えの○印は、番号を囲むように濃くつけてください。(例)①・2・3  
「その他」を選択された場合は、( )内に具体的な内容をご記入ください。
3. 原則、現時点での状況を、宛名のご本人がお答えください。
4. ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れ、  
12月13日(金)までにご返送ください。よろしくお願いいたします。

## 《この調査に関するお問い合わせ先》

藤沢市役所 福祉健康部 地域包括ケアシステム推進室

電話：0466-50-3571 (直通)

FAX：0466-50-8412

【はじめに】

\*宛名のご本人（以下、「ご本人」といいます。）についてうかがいます。ご家族などご本人以外の方が記入される場合にも、特に指定のない限り、ご本人についてご回答ください。

【宛名のご本人様について、おたずねします。】

問1 性別をお答えください。（1つに○）

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問2 年齢は何歳ですか。（2019年（令和元年）11月1日現在の満年齢）（1つに○）

- |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 65～69歳 | 3. 75～79歳 | 5. 85～89歳 |
| 2. 70～74歳 | 4. 80～84歳 | 6. 90歳以上  |

問3 お住まいの地域をお答えください。（1つに○）

- |       |         |         |         |
|-------|---------|---------|---------|
| 1. 片瀬 | 5. 藤沢   | 9. 六会   | 13. 御所見 |
| 2. 鵜沼 | 6. 明治   | 10. 湘南台 |         |
| 3. 辻堂 | 7. 善行   | 11. 遠藤  |         |
| 4. 村岡 | 8. 湘南大庭 | 12. 長後  |         |

※ お住まいの地域がお分かりにならない方は、このアンケートが入っていた封筒のラベルの右上にある記載をご確認いただき、ご回答ください。

251-0054  
朝日町1番地の1

05 藤沢地区

藤沢 太郎 様

ここに記載  
があります

問4 家族構成をお答えください。（1つに○）

- |                |           |
|----------------|-----------|
| 1. ひとり暮らし →問5へ |           |
| 2. 夫婦のみ(二人暮らし) | 4. 三世代同居  |
| 3. 二世帯同居       | 5. その他( ) |

→問4-1 《ひとり暮らしではない方のみ（問4で「2」～「5」のいずれかを回答した方）お答えください。》

日中、ご自宅などで一人になることはありますか。（1つに○）

- |         |          |       |
|---------|----------|-------|
| 1. よくある | 2. たまにある | 3. ない |
|---------|----------|-------|

【すべての方におたずねします。】

【お住まいの状況について、おたずねします。】

問5 どのような住宅にお住まいですか。(1つに○)

- |                                   |                     |
|-----------------------------------|---------------------|
| 1. 持ち家の一戸建                        | 6. 社宅・官舎・公舎など       |
| 2. 持ち家の共同住宅(分譲マンションなど)            | 7. 福祉施設             |
| 3. 市営・県営の賃貸住宅                     | (養護老人ホームや有料老人ホームなど) |
| 4. 公社・URの賃貸住宅                     | 8. その他 ( )          |
| 5. 民間の賃貸住宅<br>(アパート、借家、賃貸マンションなど) |                     |

問6 現在のお住まいについて、困っていることはありますか。(特にあてはまるもの5つまでに○)

- |                                    |
|------------------------------------|
| 1. 住宅が古くなったりいたんだりしている              |
| 2. 庭の手入れが大変である                     |
| 3. 段差があったり、ろうかや階段に手すりになかったりして危険である |
| 4. エレベーターの設置がなく、階段での上り下りが大変である     |
| 5. トイレや浴室が使いにくい                    |
| 6. 住宅が広すぎて管理が大変である                 |
| 7. 家賃や住宅維持費などの経済的負担が大きい            |
| 8. その他 ( )                         |
| 9. 特にない                            |

問7 介護保険制度の要介護認定を受けた場合の生活について、どのような希望をお持ちですか。(1つに○)

- |   |
|---|
| 1. 介護サービスを利用しながら自宅で生活したい                      |
| 2. 介護サービスを利用せず、家族の介護を受けながら自宅で生活したい            |
| 3. 介護保険施設(特別養護老人ホームなど)や病院でサービスを受けながら生活したい     |
| 4. 有料老人ホームや高齢者向けのアパートに住み替えて介護サービスを利用しながら生活したい |
| 5. その他 ( )                                    |
| 6. わからない                                      |

問8 住み慣れたご自宅で暮らし続けるために、どのようなことが必要と思われますか。(特にあてはまるもの5つまでに○)

- |  |
|--|
| 1. 家族や親族が同居または近くにいる                    |
| 2. 見守ってくれる友人・知人が近くにいる                  |
| 3. 日中に訪問介護や通所サービスなど、普段から利用できる介護サービスがある |
| 4. 必要に応じて、通ったり、宿泊することができるような介護サービスがある  |
| 5. 入浴のみ、食事のみ、リハビリのみなど、短時間の通所サービスが受けられる |
| 6. 介護者の入院など緊急時に入所可能な短期入所サービスが利用できる     |
| 7. 夜間にも訪問介護や訪問看護など、訪問してくれる介護サービスがある    |
| 8. 身近に利用できる医療機関がある                     |
| 9. 自宅に医師が訪問して診療してくれる                   |
| 10. いつでも利用(入所)できる施設が近くにある              |
| 11. その他 ( )                            |
| 12. わからない                              |

**【健康状態について、おたずねします。】**

問9 ご自分の心身の健康状態をどのように感じていますか。(1つに○)

- |                   |                 |
|-------------------|-----------------|
| 1. 健康だと思う         | 3. あまり健康だとは思わない |
| 2. どちらかといえば健康だと思う | 4. 健康だと思わない     |

問10 治療や健康について相談する、かかりつけの医師、歯科医師、薬局がありますか。(それぞれ1つに○)

ア. かかりつけ医	1. ある	2. ない
イ. かかりつけ歯科医	1. ある	2. ない
ウ. かかりつけ薬局	1. ある	2. ない

問11 現在何種類の薬を服用していますか。(1つに○)

- |           |          |          |
|-----------|----------|----------|
| 1. 飲んでいない | 2. 6種類未満 | 3. 6種類以上 |
|-----------|----------|----------|

問12 食事をかんで食べる時の状態はどれにあてはまりますか。(1つに○)

- |                                      |
|--------------------------------------|
| 1. 何でもかんで食べることができる                   |
| 2. 歯や歯ぐき、かみ合わせなど気になる部分があり、かみにくいことがある |
| 3. ほとんどかめない                          |

**【外出の状況について、おたずねします。】**

問13 外出（散歩や通院も含む）はどのくらいの頻度で行っていますか。(1つに○)

- |             |              |
|-------------|--------------|
| 1. ほぼ毎日     | 3. 週に1～2回程度  |
| 2. 週に3～4回程度 | 4. 月に1～2回程度  |
|             | 5. ほとんど外出しない |

問13-1 《問13で「1」～「4」のいずれかを回答した方にうかがいます。》  
外出の際の移動手段は何ですか。(特にあてはまるもの3つまでに○)

- |               |                    |
|---------------|--------------------|
| 1. 徒歩         | 5. 車（家族や友人などが運転）   |
| 2. 自転車        | 6. 病院などが運行する送迎バスなど |
| 3. バス、タクシー、電車 | 7. その他（ ）          |
| 4. 車（自分で運転）   |                    |

問13-2 《問13で「3. 週に1～2回程度」「4. 月に1～2回程度」「5. ほとんど外出しない」と回答した方にうかがいます。》

外出しない・外出が少ない理由は何ですか。(特にあてはまるもの3つまでに○)

- |                                     |                   |
|-------------------------------------|-------------------|
| 1. 身体上の理由で外出が困難なため                  | 6. 外出したい場所がないため   |
| 2. 体力面に不安があるため                      | 7. 人と会うのがわずらわしいため |
| 3. 自宅の周りに坂や段差が多いので、<br>外出するのが負担に感じる | 8. 知り合いがいないため     |
| 4. バス・電車などの乗り降りが困難な<br>ため           | 9. 交通費が高いため       |
| 5. 付き添ってくれる人がいないため                  | 10. その他<br>( )    |

問13-3 《問13で「3. 週に1～2回程度」「4. 月に1～2回程度」「5. ほとんど外出しない」と回答した方にうかがいます。》

外出しない日はどなたと過ごすことが多いですか。(1つに○)

- |                 |                   |
|-----------------|-------------------|
| 1. 夫や妻と         | 6. ペットと過ごすことが多い   |
| 2. 息子や娘、孫と      | 7. 一日中一人で過ごすことが多い |
| 3. 兄弟姉妹など親族と    | 8. その他<br>( )     |
| 4. 友人や近所の人と     |                   |
| 5. 昼間は一人だが夜は家族と |                   |

【すべての方におたずねします。】

【買い物の状況について、おたずねします。】

問14 あなた(ご本人)は日ごろ、食料品や日用品など、日常生活に必要な買い物で不便を感じるがありますか。(1つに○)

- |              |                      |
|--------------|----------------------|
| 1. 不便を感じない   | 4. 買い物(外出)しないのでわからない |
| 2. 多少は不便を感じる |                      |
| 3. 大いに不便を感じる |                      |

問14-1 《買い物で不便を感じている方のみ(問14で「2. 多少は不便を感じる」または「3. 大いに不便を感じる」と回答した方)お答えください。》  
その理由は何ですか。(特にあてはまるもの3つまでに○)

- |                                 |
|---------------------------------|
| 1. 徒歩圏内に食料品や日用品などを買うお店がない       |
| 2. 公共交通機関(バス・電車など)の利便性が悪い       |
| 3. 公共交通機関(バス・電車など)の乗り降りが体力的にきつい |
| 4. 車や自転車の運転が負担、困難               |
| 5. 徒歩や自転車での移動が体力的にきつい           |
| 6. 重たいものが持てないため1度に少量しか購入できない    |
| 7. 家族等の協力がないと好きな時に買い物に行けない      |
| 8. 買い物を手伝ってくれる家族や友人などがいない       |
| 9. その他 ( )                      |

問14-2 《買い物で不便を感じている方のみ(問14で「2. 多少は不便を感じる」または「3. 大いに不便を感じる」と回答した方) お答えください。》

あなた(ご本人)は、食料品や日用品など、日常生活に必要な買い物をする時、必要とする(希望する)支援やサービスはありますか。(特にあてはまるもの3つまでに○)

- |  |
|--|
| 1. 自宅から注文する宅配サービス                        |
| 2. お店で買ったものを自宅へ配達するサービス                  |
| 3. スーパー等のインターネットサイトで注文したものが、自宅へ配達されるサービス |
| 4. お店への送迎サービス                            |
| 5. 移動販売車・移動スーパー                          |
| 6. 買い物を手伝ってくれる家族や友人などの協力                 |
| 7. 介護ヘルパーなどの付き添い支援                       |
| 8. 公共交通機関(バス・電車など)の利便性の向上                |
| 9. その他 ( )                               |
| 10. 特に必要はない                              |

**【同居の家族以外のお付き合いの状況について、おたずねします。】**

問15 普段、同居の家族以外でどのような方とお付き合いをしたり、連絡をとりあったりしていますか。(特にあてはまるもの3つまでに○)

- |                     |                 |
|---------------------|-----------------|
| 1. 近所の人             | 6. 別居している家族     |
| 2. 友人・知人            | 7. 自治会や町内会の人    |
| 3. 地域のサークルや老人クラブの仲間 | 8. 民生委員         |
| 4. 親戚               | 9. その他 ( )      |
| 5. 職場の同僚            | 10. つきあいはほとんど無い |

問16 普段、近隣や地域の方とお付き合いする機会はどの程度ありますか。(1つに○)

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1. ほぼ毎日     | 4. 月に1～2回程度 |
| 2. 週に3～4回程度 | 5. ほとんどない   |
| 3. 週に1～2回程度 | 6. その他 ( )  |

問16-1 《問16で「5. ほとんどない」と回答した方のみ、お答えください。》

お付き合いがほとんどない理由は何ですか。(特にあてはまるもの3つまでに○)

- |                      |                   |
|----------------------|-------------------|
| 1. 普段付き合う機会がないから     | 6. 引っ越ししてきて間もないから |
| 2. あまり関わりをもちたくないから   | 7. 同世代の人が近くにいないから |
| 3. 気の合う人が近くにいないから    | 8. その他 ( )        |
| 4. ご近所と知り合うきっかけがないから | 9. 特に理由はない        |
| 5. 仕事や家事などで忙しく時間がない  |                   |

【すべての方におたずねします。】

【生きがい・楽しみについて、おたずねします。】

問17 (1) 現在、どのようなことに充実感や生きがいを感じていますか。また (2) 今後してみたいことはありますか。(1) (2) それぞれにお答えください。  
( (1)、(2) それぞれ特にあてはまるもの10個までに〇)

(1) 現在、充実感や生きがいを感じていること	(2) 今後してみたいこと
1. テレビ・ラジオ・新聞・読書	1. テレビ・ラジオ・新聞・読書
2. 家庭菜園・園芸	2. 家庭菜園・園芸
3. 手芸・陶芸等の創作活動	3. 手芸・陶芸等の創作活動
4. 運動・スポーツ・散歩	4. 運動・スポーツ・散歩
5. サークル活動	5. サークル活動
6. 習い事	6. 習い事
7. 学習や教養を高めるための活動	7. 学習や教養を高めるための活動
8. 特技や技術を活かした創作活動	8. 特技や技術を活かした創作活動
9. 仕事・就労	9. 仕事・就労
10. ショッピング・買い物	10. ショッピング・買い物
11. 旅行・レジャー	11. 旅行・レジャー
12. 友人・知人・近所とのつきあい	12. 友人・知人・近所とのつきあい
13. 町内会・自治会・子ども会などの地域活動・老人クラブ活動	13. 町内会・自治会・子ども会などの地域活動・老人クラブ活動
14. ボランティア活動	14. ボランティア活動
15. 子や孫の世話など家族との団らん	15. 子や孫の世話など家族との団らん
16. ペットの世話	16. ペットの世話
17. カラオケ	17. カラオケ
18. パソコン・インターネット	18. パソコン・インターネット
19. スマホ (スマートフォン)	19. スマホ (スマートフォン)
20. その他	20. その他
[ ]	[ ]
21. 特にない	21. 特にない

問18 市が生きがいづくり・社会参加に対する取り組みをすすめていくうえで、どのような支援が必要と考えますか。(特にあてはまるもの3つまでに○)

1. 高齢者の趣味や娯楽など、サークルなどの活動への支援
2. 高齢者が参加できるボランティア活動への支援
3. 高齢者が誰でも気軽に集まったり、活動できる施設・場所の整備
4. 高齢者の働く機会の確保
5. 高齢者が外出や社会参加しやすいような交通体系や施設の改善
6. 生涯学習環境を充実させて多くの方々が生涯を通じて学習活動を継続できるような条件の整備
7. その他 ( )

問19 老人クラブ(ゆめクラブ)に加入していますか。(1つに○)

1. はい
2. いいえ

▶ 問19-1 《問19で「1. はい」と回答した方にうかがいます。》  
老人クラブ(ゆめクラブ)の活動は、どのような機会となっていますか。  
(特にあてはまるもの3つまでに○)

1. 友人との交流や外出の機会
2. 地域との交流の機会
3. 生きがいを得る機会
4. 健康増進や趣味を楽しむ機会
5. 知識や情報を得る機会
6. その他 ( )

▶ 問19-2 《問19で「2. いいえ」と回答した方にうかがいます。》  
どのような条件が揃えば、老人クラブに参加しようと思いますか。(○は3つまで)

1. 興味のある活動をしていること
2. 体の調子が良いこと
3. 気軽に参加できること
4. 時間的余裕があること
5. 経済的な負担が軽いこと
6. 活動場所が自宅から近いこと
7. 活動の詳しい内容が分かること
8. 活動の制約なく、趣味活動など自由に活動できること
9. 市から情報が提供されること
10. 老人クラブに参加されている人から誘いがあること
11. その他 ( )
12. 条件に関わらず参加したくない

【就労の状況について、おたずねします。】

問20 就労状況をうかがいます。（特にあてはまるもの3つまでに○）

- |                     |             |
|---------------------|-------------|
| 1. 常勤の社員・職員         | 5. その他の就業   |
| 2. 非常勤、嘱託、パート、アルバイト | ( )         |
| 3. 自営業・自営業手伝い       | 6. 求職中      |
| 4. シルバー人材センターでの就業   | 7. 仕事をしていない |

問20-1 《問20で「1」～「6」のいずれかを回答した方にうかがいます。》  
仕事をしている（または探している）理由は何ですか。  
（特にあてはまるもの3つまでに○）

- |                     |                   |
|---------------------|-------------------|
| 1. 生活費を得るため         | 6. 健康のため          |
| 2. 小遣いを得るため         | 7. 社会と関わりを持つため    |
| 3. 将来の蓄え（預貯金）のため    | 8. 何もしないでいると退屈なので |
| 4. 生きがいを得るため        | 9. その他 ( )        |
| 5. 持っている技術や資格を活かすため |                   |

【すべての方におたずねします。】

問21 今後、就労をしたい（就労を続けたい）と考えていますか。（1つに○）

- |                        |
|------------------------|
| 1. 就労をしたい（就労を続けたい）     |
| 2. 就労はしたくない（就労は続けたくない） |
| 3. 就労はできない             |

問21-1 《問21で「1. 就労をしたい（就労を続けたい）」と回答した方にうかがいます。》  
今後、どのような形態で就労をしたいと考えますか。（1つに○）

- |                     |                   |
|---------------------|-------------------|
| 1. 常勤の社員・職員         | 4. シルバー人材センターでの就業 |
| 2. 非常勤、嘱託、パート、アルバイト | 5. その他の就業         |
| 3. 自営業・自営業手伝い       | ( )               |

問21-2 《問21で「1. 就労をしたい（就労を続けたい）」と回答した方にうかがいます。》  
就労するうえで、重視することは何ですか。（特にあてはまるもの3つまでに○）

- |                            |
|----------------------------|
| 1. 生計が成り立つ収入（賃金）が確保できること   |
| 2. 自身の生活にあった勤務時間であること      |
| 3. 事務職、現業職などの職種が合うこと       |
| 4. 職場が自宅から近いこと             |
| 5. 体力的に問題がない業務であること        |
| 6. 経験が活かせる業務であること          |
| 7. 地域や人の役に立てる業務であること       |
| 8. 年金が減額されない程度の収入（賃金）であること |
| 9. その他 ( )                 |
| 10. 特になし                   |

【すべての方におたずねします。】

【地域で参加している活動について、おたずねします。】

問22 現在、地域で参加している活動がありますか。(1つに○)

1. ある	2. ない	3. わからない	→問 22-3 へ
-------	-------	----------	-----------

→問22-1 《**地域で参加している活動がある方のみ** (問22で「1. ある」と回答した方) お答えください。》

現在、地域で参加している活動の参加状況について、ご記入ください

「町内会・自治会活動への参加」～「その他」まで、それぞれあてはまる番号に○をおつけください。 (「その他」がない場合は、回答いただかなくて結構です。)	週に 2回以上	週に 1回くらい	月に 1回くらい	年に 1回くらい	参加 していない
町内会・自治会活動への参加	1	2	3	4	5
老人クラブへの参加	1	2	3	4	5
文化・歴史・芸術などのサークルなどへの参加	1	2	3	4	5
防災・防犯活動への参加	1	2	3	4	5
高齢者や障がい者への支援や介助に関する活動	1	2	3	4	5
子育てへの支援などに関する活動	1	2	3	4	5
自然環境の保全に関する活動	1	2	3	4	5
祭りなど地域文化活動	1	2	3	4	5
運動・スポーツ	1	2	3	4	5
運動・スポーツ以外の健康づくりに関する活動	1	2	3	4	5
教養や芸術に関する文化的な活動	1	2	3	4	5
趣味・娯楽活動	1	2	3	4	5
NPO(民間非営利組織)などの活動	1	2	3	4	5
その他 ( )	1	2	3	4	5

→問22-2 《**地域で参加している活動がある方のみ** (問22で「1. ある」と回答した方) お答えください。》

地域の活動に参加した理由は何ですか。(特にあてはまるもの3つまでに○)

1. 生活に充実感をもちたいから	5. 地域社会に貢献したいから
2. 自分の技術・経験を活かしたいから	6. 新しい知識を得たいから
3. 新しい友人・知人を得たいから	7. その他 ( )
4. 健康や体力に自信をつけたいから	8. 特にない

問 22-1 と問 22-2 に回答した方は、次ページの間 23 へお進みください。

問22-3 《**地域で参加している活動がない方のみ**（問22で「2. ない」または「3. わからない」と回答した方）お答えください。》

今後、地域で参加したい活動はありますか。（特にあてはまるもの5つまでに○）

- |                          |                       |
|--------------------------|-----------------------|
| 1. 町内会・自治会活動への参加         | 7. 自然環境の保全に関する活動      |
| 2. 老人クラブへの参加             | 8. 祭りなど地域文化活動         |
| 3. 文化・歴史・芸術などのサークルなどへの参加 | 9. 健康・スポーツ            |
| 4. 防災・防犯活動への参加           | 10. 教養や芸術に関する文化的な活動   |
| 5. 高齢者や障がい者への支援や介助に関する活動 | 11. 趣味・娯楽活動           |
| 6. 子育てへの支援などに関する活動       | 12. NPO(民間非営利組織)などの活動 |
|                          | 13. その他（ ）            |
|                          | 14. 特にない              |

【すべての方におたずねします。】

問23 地域の活動に参加する上で支障となることや問題点として感じているものはありますか。（特にあてはまるもの5つまでに○）

- |                           |                      |
|---------------------------|----------------------|
| 1. 地域でどのような活動が行われているか知らない | 7. 同好の友人・仲間がいない      |
| 2. 参加する時間的余裕がない           | 8. 活動に必要な技術、経験がない    |
| 3. 参加する経済的余裕がない           | 9. 健康・体力に自信がない       |
| 4. 気軽に参加できる内容が少ない         | 10. 過去に参加したが期待はずれだった |
| 5. 近くに利用できる施設がない          | 11. その他（ ）           |
| 6. やりたいことが見つからない          | 12. 特にない             |

問24 お住まいの地域で何か他の人の手助けをするとしたら、どのようなことなら可能だと思いますか。（特にあてはまるもの10個までに○）

- |                    |                     |
|--------------------|---------------------|
| 1. ごみ出し            | 10. 病院以外の外出時の付き添い   |
| 2. 買い物             | 11. 声かけ・見守り         |
| 3. 調理              | 12. 日頃の話し相手         |
| 4. 洗濯や部屋の掃除        | 13. 子どもの登下校時などの見守り  |
| 5. 玄関前や庭などの家まわりの掃除 | 14. 子どもの夜間の外出などの見守り |
| 6. 簡単な力仕事          | 15. 金銭管理・書類の管理      |
| 7. 病院への送迎          | 16. 市役所などでの手続き      |
| 8. 病院への付き添いや薬の受け取り | 17. 家電器具やパソコン等の操作   |
| 9. 病院以外の外出時の送迎     | 18. その他（ ）          |
|                    | 19. わからない           |

問 25 藤沢市では、介護保険施設等でボランティア活動を行った高齢者の方に対し、活動に応じてポイントを付与し、累計ポイントを支援金（現金）へ転換（換金）できる制度「いきいきパートナー事業」※1を行っています。この事業を知っていますか。  
（1つに○）

- |                   |         |
|-------------------|---------|
| 1. 知っていて、参加している   | 3. 知らない |
| 2. 知っているが、参加していない |         |

※1 いきいきパートナー事業

事業に参加登録した藤沢市内に住所を有する65歳以上の介護保険第1号被保険者である市民（パートナー）が、市が指定した施設等において、ボランティア活動を行った場合にポイントを取得し、パートナーが申し出ることによって累積ポイントを支援金（現金）へ転換（換金）できるものです。本事業は、社会福祉法人藤沢市社会福祉協議会（市社協）が市からの受託者として実施しています。詳しくは、藤沢市ホームページをご覧ください。地域包括ケアシステム推進室（TEL：0466-50-3544）までお問合せください。

→問 25-1 《問 25 で「2. 知っているが、参加していない」と回答した方、お答えください。》

参加していない理由は何ですか。（1つに○）

- |                     |           |
|---------------------|-----------|
| 1. 制度がよくわからない       | 4. その他（ ） |
| 2. ボランティア活動をする時間がない | 5. わからない  |
| 3. ボランティア活動に興味がない   |           |

【すべての方におたずねします。】

【普段の生活の中での不安や心配ごとについて、おたずねします。】

問26 現在のお住まいで生活を続けていく上で、地域にどのような手助けがあれば助かると思いますか。「1. 家事援助」または「6. 移動支援」と回答した方は、右の具体的内容にもお答えください。（特にあてはまるもの5つまでに○）

<p>1. 家事援助</p> <p>2. 配食（弁当）</p> <p>3. ごみ出し</p> <p>4. 草取り・庭木の手入れ</p> <p>5. 自宅でのちょっとした困りごとの支援</p>	<p>→「1. 家事援助」と回答した方のみ</p> <p>問26-1 具体的な援助内容は</p> <p>1. 買い物      3. 洗濯</p> <p>2. 調理        4. 掃除</p>
<p>6. 移動支援</p> <p>7. 外出の介助</p> <p>8. 交流ができる通いの場</p> <p>9. 話し相手や相談事のできる相手</p> <p>10. 見守り・安否確認</p> <p>11. 急に具合が悪くなった時の手助け</p> <p>12. 災害時の避難の手助け</p> <p>13. その他（ ）</p> <p>14. 特にない・わからない</p>	<p>→「6. 移動支援」と回答した方のみ</p> <p>問26-2 具体的な援助内容は</p> <p>1. 自宅の玄関先から外出先までの送迎</p> <p>2. 集合場所から外出先までの送迎</p>

問 27 運転免許証の自主返納について、どのようにお考えですか。(1つに○)

- |                      |                |
|----------------------|----------------|
| 1. すでに自主返納した         | 4. 自主返納は考えていない |
| 2. 将来的に自主返納しようと考えている | 5. 運転免許を持っていない |
| 3. 自主返納をしようと思ったことがある | 6. わからない       |

問 27-1 《問 27 で「2. 将来的に自主返納しようと考えている」「3. 自主返納をしようと思ったことがある」と回答した方にうかがいます。》

自主返納をしようと思ったのは、どのようなときですか。

(あてはまるものすべてに○)

- |                         |                           |
|-------------------------|---------------------------|
| 1. 運転する必要がなくなったように感じたとき | 5. 運転していてひやりとしたことなどがあったとき |
| 2. 家族等に勧められたとき          | 6. その他                    |
| 3. 新聞やテレビなどの報道を見て       | ( )                       |
| 4. 運転に自信がなくなったように感じたとき  |                           |

問 27-2 《問 27 で「3. 自主返納をしようと思ったことがある」「4. 自主返納は考えていない」と回答した方にうかがいます。》

自主返納をためらう理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                     |            |
|---------------------|------------|
| 1. 車がないと生活が不便なこと    | 3. 仕事を失うこと |
| 2. 車を運転する楽しみが失われること | 4. その他     |
|                     | ( )        |

【すべての方におたずねします。】

【相談先について、おたずねします。】

問 28 健康や福祉、介護のことなどで困った時は、どちらに相談していますか。

(特にあてはまるもの5つまでに○)

- |                                 |                        |
|---------------------------------|------------------------|
| 1. 家族や親戚                        | 7. 老人福祉センター            |
| 2. 友人・知人や近所の人                   | 8. 地域ささえあいセンター         |
| 3. 民生委員                         | 9. 病院・診療所              |
| 4. 市役所・地区福祉窓口                   | 10. 薬局・薬剤師             |
| 5. 地域包括支援センター<br>(いきいきサポートセンター) | 11. どこに相談にいったらよいかわからない |
| 6. 介護サービス事業所                    | 12. その他( )             |
|                                 | 13. 特に困ったことはない         |



【すべての方におたずねします。】

【認知症について、おたずねします。】

問30 もし、認知症になったら、どのように暮らしたいと思いますか。(1つに○)

1. できないことを自ら工夫して補いながら、現在お住まいの地域で、今までどおり自立的に生活していきたい
2. 医療・介護などのサポートを利用しながら、現在お住まいの地域で生活していきたい
3. 身の回りのことができなくなってしまうので、介護施設で必要なサポートを利用しながら暮らしたい
4. 周りの人に迷惑をかけてしまうので、介護施設で必要なサポートを利用しながら暮らしたい
5. 誰にも迷惑をかけないよう、ひとりで暮らしていきたい
6. その他 ( )
7. わからない

問31 もし、ご自身またはご家族が認知症になったら、どのようなことに不安を感じるとと思いますか。(特にあてはまるもの5つまでに○)

1. 家族や大切な思い出を忘れてしまうこと
2. 買い物や料理、車の運転など、これまでできていたことができなくなってしまうこと
3. どこに相談すればいいかわからないこと
4. 家族に身体的・精神的負担をかけること
5. 経済的に苦しくなること
6. 必要な介護サービスを利用することができず、現在の住まいで生活できなくなる
7. 介護施設が利用できないこと
8. 外出した際に家への帰り道がわからなくなったりすること
9. 家族以外の周りの人に迷惑をかけてしまうこと
10. 自身が仕事をやめなければならないこと
11. 家族が仕事をやめなければならないこと
12. 自身が子育てと介護の両立をしなければならないこと
13. 家族が子育てと介護の両立をしなければならないこと
14. その他 ( )
15. 特に不安を感じることはない
16. わからない



問34-1 《成年後見制度を利用したい方のみ（問34で「1. 成年後見制度」と回答した方）お答えください。》

成年後見制度を利用する場合、どなたに成年後見人をお願いしたいですか。  
（特にあてはまるもの2つまでに○）

- |                              |                        |
|------------------------------|------------------------|
| 1. 身近な親族                     | 4. 市民後見人 <sup>※5</sup> |
| 2. 弁護士などの専門職                 | 5. その他( )              |
| 3. 社会福祉協議会やNPO(民間非営利組織)などの法人 | 6. わからない・未定            |
|                              | 7. お願いしたい相手がいない        |

※5 市民後見人とは、事前に自治体などが行う養成研修を修了した同じ地域に住む市民で、家庭裁判所を選任された成年後見人のことです。

【すべての方におたずねします。】

問35 成年後見制度や権利擁護に関する相談支援機関である「ふじさわ あんしんセンター<sup>※6</sup>」をご存じですか。（1つに○）

- |                     |
|---------------------|
| 1. 知っていて、利用したことがある  |
| 2. 知っているが、利用したことはない |
| 3. 知らない(今回の調査で知った)  |

※6 ふじさわ あんしんセンターは、藤沢市社会福祉協議会が運営する、高齢者や障がい者の方などの成年後見制度や日常生活自立支援事業の利用など、総合的な権利擁護に関する相談機関です。電話や窓口、訪問などによる相談のほか、毎月4回(第1～4水曜日)、弁護士、行政書士、司法書士、社会福祉士、税理士などによる専門相談も行っています。

【65歳からの健康づくり事業(介護予防事業)等について、おたずねします。】

問36 市で実施している介護予防に関する講演会・講座や地域での住民主体の介護予防実施の場に参加したことがありますか。（1つに○）

- |                    |                     |
|--------------------|---------------------|
| 1. 参加したことがある       | 3. 知っているが、参加したことはない |
| 2. 知らない(今回の調査で知った) |                     |

→問36-1 《参加したことがある方のみ（問36で「1. 参加したことがある」と回答した方）お答えください。》

次のうち、参加したことのある講座や講演会、事業は何ですか。

（あてはまるものすべてに○）

- |                                    |
|------------------------------------|
| 1. 運動に関する講座 [ロコモ予防チャレンジ講座]         |
| 2. 認知症予防に関する講座 [認知症予防講座、認知機能アップ教室] |
| 3. 介護予防全般に関する講座 [元気はつらつ健康講座]       |
| 4. 介護予防に関する講演会 [介護予防講演会]           |
| 5. 高齢者の通いの場                        |
| 6. 公園体操                            |
| 7. その他 ( )                         |

【すべての方におたずねします。】

問37 介護予防に関して、今後、市に力を入れてほしいことは何ですか。  
(特にあてはまるもの5つまでに○)

- |                 |                             |
|-----------------|-----------------------------|
| 1. 生活習慣病の予防     | 7. 口腔機能(のみこみ・かむこと)の向上       |
| 2. ラジオ体操等の軽体操   | 8. 高齢期のうつ予防                 |
| 3. 水中運動         | 9. 誰もが気軽に集える場 <sup>※7</sup> |
| 4. ウォーキング       | 10. 個別に相談できる場               |
| 5. 食生活(栄養など)の改善 | 11. その他 ( )                 |
| 6. 認知症予防        |                             |

※7 地域の方が気軽に立ち寄れる場所として「地域の縁側」や「高齢者の通いの場」があります。

問38 あなたは普段、介護予防にどのくらい取り組んでいますか。(1つに○)

- |                |                 |
|----------------|-----------------|
| 1. 大いに取り組んでいる  | 4. まったく取り組んではない |
| 2. まあ取り組んでいる   | 5. わからない        |
| 3. あまり取り組んではない |                 |

問38-1 《問38で「1. 大いに取り組んでいる」「2. まあ取り組んでいる」と回答した方にうかがいます。》

あなたは普段、介護予防としてどのようなことに取り組んでいますか。  
(特にあてはまるもの5つまでに○)

- |                              |
|------------------------------|
| 1. 栄養バランスに気をつけて食事をしている       |
| 2. 口の中を清潔にしている(歯みがき、うがいなど)   |
| 3. ウォーキングや体操など、定期的に運動をしている   |
| 4. 規則的な生活を心がけている(食事など)       |
| 5. パズルや計算作業など、認知症の予防に取り組んでいる |
| 6. 年1回は健康診断を受けている            |
| 7. 年1回は歯科健診を受けている            |
| 8. 気持ちをできる限り明るく保つようにしている     |
| 9. 休養や睡眠を十分にとっている            |
| 10. 怪我をしないように心掛けている          |
| 11. その他 ( )                  |

→ 次ページの問38-1-1へお進みください。「1」～「5」のいずれも選択されなかった方は、問39へお進みください。

問38-1-1 《問38-1で「1」～「5」のいずれかを1つ以上選択した方にうかがいます。》  
 取り組むこととなった主なきっかけは何ですか。  
 (特にあてはまるもの5つまでに○)

- |                      |                           |
|----------------------|---------------------------|
| 1. 家族のアドバイスや一言       | 7. 検査の結果(数値など)が気にな<br>って  |
| 2. 友人・知人からのアドバイスや一言  | 8. 新聞やテレビなどのマスコミの情<br>報から |
| 3. とり近所の人からのアドバイスや一言 | 9. 以前からの習慣で、自発的に          |
| 4. 市の広報紙や回覧板などの情報から  | 10. その他( )                |
| 5. 医師等の専門家からの指導や助言   |                           |
| 6. 具体的に症状が現れたので      |                           |

【すべての方におたずねします。】

**【介護予防・日常生活支援総合事業について、おたずねします。】**

問39 交流できる通いの場として、どのようなものがあれば通いたいと思いますか。現在通っているものも含めてお答えください。(特にあてはまるもの5つまでに○)

- |                         |
|-------------------------|
| 1. 交流サロン、コミュニティ・カフェ     |
| 2. 食事会                  |
| 3. 趣味活動・サークル活動の場        |
| 4. 習い事                  |
| 5. 運動・スポーツに関する講座・講演会    |
| 6. 文化・教養に関する講座・講演会      |
| 7. 健康づくり・介護予防に関する講座・講演会 |
| 8. その他( )               |
| 9. 特に通いたいとは思わない         |

問39-1 《問39で「1」～「8」のいずれかを1つ以上選択した方にうかがいます。》  
 上記のような通いの場に、自宅からご自身で通うことはできますか。(1つに○)

- |        |                               |
|--------|-------------------------------|
| 1. できる | 2. できない →次ページの間 39-2、問 39-3 へ |
|--------|-------------------------------|

問39-1-1 《問39-1で「1」と回答した方》

自宅から通いの場まで、どのくらいの移動時間なら通いたいと思いますか。  
 また、その際の主な移動手段もお答えください。

(1) 移動時間	( ) 分くらい
(2) 主な移動手段 (1つに○)	1. 徒歩 2. 自転車 3. バス 4. 電車 5. 車(自分で運転) 6. 車(自分以外が運転) 7. その他の手段 ( )



問41 《問40で「2. 助成券はあるが利用していない」「3. 助成券をもらっていない」と回答した方にうかがいます。(70歳以上で利用していない方)》  
利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |               |                    |
|---------------|--------------------|
| 1. 利用したい施設がない | 4. 助成券があることを知らなかった |
| 2. 必要性を感じない   | 5. その他 ( )         |
| 3. 施設が遠い      |                    |

【すべての方におたずねします。】

問42 どのような施設を利用したいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- |          |            |
|----------|------------|
| 1. 美容・理容 | 5. 飲食      |
| 2. 健康    | 6. 今のままでよい |
| 3. 趣味・教養 | 7. その他 ( ) |
| 4. 買い物   |            |

**【高齢者に対する施策(サービスや事業など)について、おたずねします。】**

問43 市が実施している高齢者に対する施策(サービスや事業など)に関する情報をどのような方法で入手していますか。(特にあてはまるもの5つまでに○)

- |                           |               |
|---------------------------|---------------|
| 1. 家族や親族                  | 8. 地域包括支援センター |
| 2. 知人・友人や近所の人             | 9. 病院・診療所     |
| 3. 民生委員                   | 10. 介護サービス事業所 |
| 4. 町内会・自治会の回覧             | 11. 特に入手していない |
| 5. 市役所・地区福祉窓口             | 12. その他 ( )   |
| 6. 市の広報・ホームページ            |               |
| 7. 社会福祉協議会 (地区社会福祉協議会を含む) |               |

問44 今後、高齢者に対する施策は、どのような事業などを優先的に進めていく必要があると考えますか。（特にあてはまるもの5つまでに○）

1. 高齢者や家族・介護者が気軽に相談できる体制
2. 高齢者世帯などの安否確認をはじめとする地域での見守り支援体制
3. 24時間365日、緊急時に連絡ができる体制
4. 認知症高齢者やその家族に対する支援
5. 高齢者に対する虐待防止についての対策の推進
6. 健康づくりや介護予防に関する事業
7. 高齢者の生涯学習活動や交流の場の提供など、生きがいづくりへの支援
8. 外出支援〔バス・タクシーなどの移動手段の確保〕
9. 高齢者の引きこもり防止に向けた居場所の確保
10. 隣近所の助け合いやボランティア活動への支援
11. 高齢者の働く場の確保
12. 高齢者の権利（人権、財産など）を守るための身近な専門機関または相談窓口の整備
13. 高齢者が在宅生活を継続するための福祉サービス〔紙おむつの支給など〕
14. 要介護認定を受け、自宅で生活しながら利用できる介護保険サービス〔訪問介護（ホームヘルプサービス）、通所介護（デイサービス）など〕
15. 要介護認定を受け、介護を受けながら生活する施設〔特別養護老人ホーム、介護老人保健施設など〕
16. その他（）
17. 特にない

問45 問44にあるようなサービスを利用するにあたって、一定の利用者負担を支払うことについて、どのようにお考えですか。（1つに○）

1. 利用者負担が今より増えても、サービスを充実させたほうがよい
2. 利用者負担もサービスも現状の程度でよい
3. サービスの水準を今より抑えても、利用者負担が低くなるほうがよい
4. その他（）
5. わからない

【介護保険制度について、おたずねします。】

問46 介護保険料について、どのように感じていますか。(1つに○)

1. 高く感じる	4. 安いと感じる
2. やや高く感じる	5. その他 ( )
3. 妥当である	6. わからない

<参考>第7期基準月額介護保険料 藤沢市4,700円 神奈川県平均5,737円 全国平均5,869円

問47 介護保険料は介護サービスの費用にあてられるため、藤沢市全体のサービスの利用が多くなると保険料も高くなります。このことについて、どのように考えますか。

(1つに○)

1. 介護サービスが充実するならば、保険料が高くなるのはやむを得ない
2. 介護サービスは現在の保険料でまかなえる範囲でよい(現状維持)
3. 介護サービスが多少不足しても、保険料は安いほどよい
4. その他 ( )
5. わからない

【災害時の避難について、おたずねします。】

問48 地震などの災害時に避難する場所およびハザードマップは知っていますか。

避難場所 (1つに○)	ハザードマップ (1つに○)
1. 知っている	1. 知っている
2. 知らない	2. 知らない

問49 地震などの災害時に避難する際、どなたかの支援を必要としますか。(1つに○)

1. 支援を必要とする 2. 今は必要ないが、将来的には必要だと思う 3. 支援は必要としない 4. その他 ( )	→ 問49-1へ
---	----------

問49-1 《**支援を必要とする方のみ**(問49で「1. 支援を必要とする」または「2. 今は必要ないが、将来的には必要だと思う」と回答した方) お答えください。》

避難する際に支援をしてもらいたい相手はどなたですか。

(特にあてはまるもの3つまでに○)

1. 家族や親戚	6. 地域包括支援センターの職員・スタッフ
2. 友人・知人や近所の人	7. 介護サービス事業所の職員
3. 自治会や町内会の人	8. 病院・診療所の医師・看護師など
4. 民生委員	9. その他 ( )
5. ボランティアの人	10. わからない

